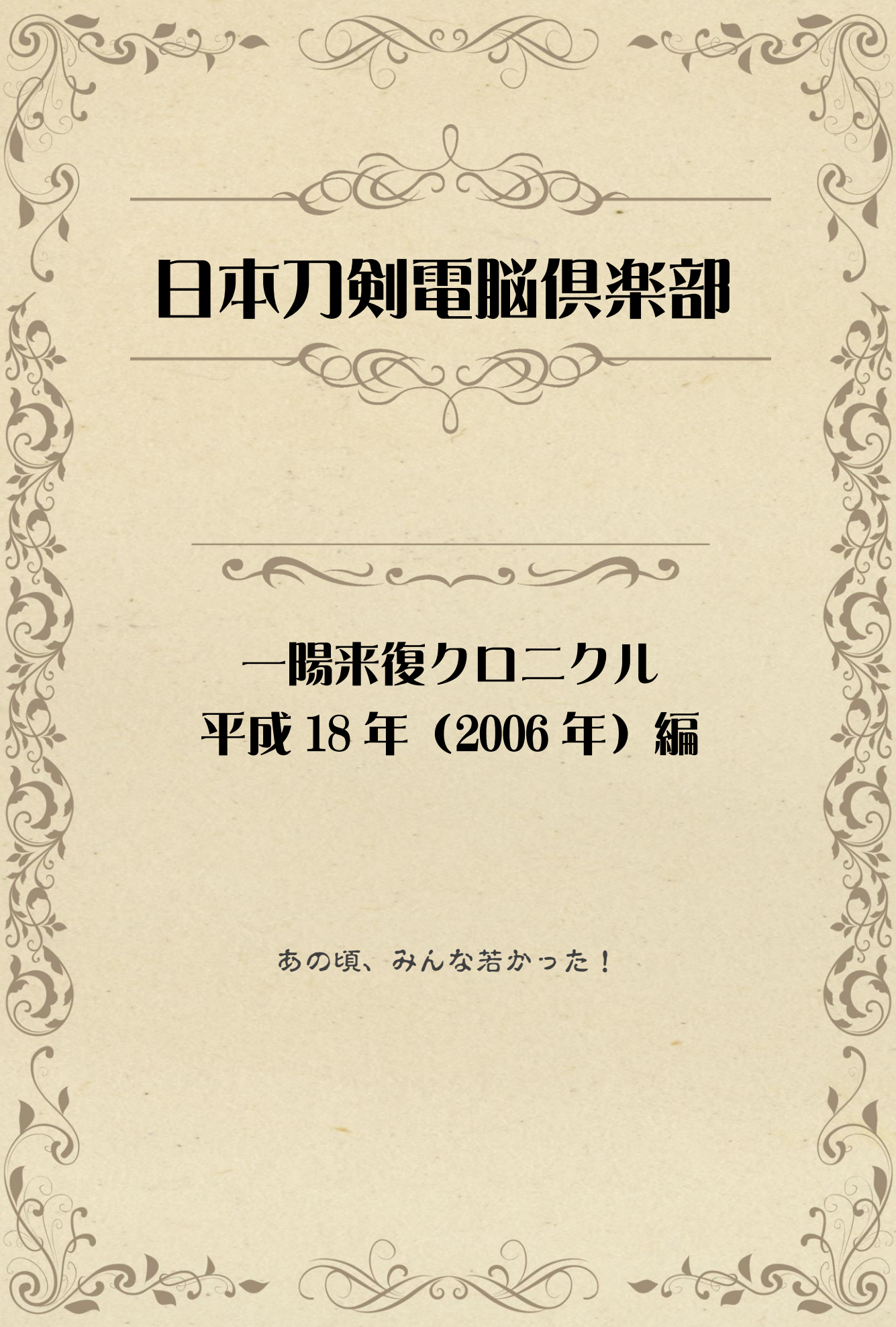


A decorative border with intricate floral and scrollwork patterns surrounds the text. The border is composed of repeating motifs at the top, bottom, and sides.

# 日本刀剣電腦俱樂部

一陽来復クロニクル  
平成 18 年（2006 年）編

あの頃、みんな若かった！

## 始めに

日本刀剣電脳倶楽部の過去ログは、参加された皆様の経験と知識が集約されたデータ集であり、ビギナーからベテランまで幅広い方々が参加した有益な情報源です。

今回、参加された皆様の経験と知識を「同好の士」に提供するため、閲覧や印刷に適した形に編集を行いました。

これらは、少なからず皆様のお役にたてるものと信じますが、ご利用に際して次のことにご注意ください。

1. 掲載されている情報は投稿当時のものであり、また、個人の意見であるため正確さを保証するものではありません。
2. 情報を利用することによって、何らかの不利益・不都合が生じた場合も利用された方の自己責任とし、投稿者および電脳倶楽部は一切の責任を負いません。
3. 一切の商業利用を禁じます。
4. 二次利用を希望される場合は、必ずご一報ください。

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| [4304] 吉祥 .....                 | 6  |
| [4317] 新作短刀展 .....              | 10 |
| [4326] 管理者様 .....               | 12 |
| [4330] 大和 .....                 | 13 |
| [4333] 佐野美術館 .....              | 17 |
| [4342] はじめまして。お仲間に入れて下さい。 ..... | 19 |
| [4350] 拵えについて .....             | 21 |
| [4353] 遅れ馳せ乍(#^.^#) .....       | 23 |
| [4362] 加賀刀装の本。 .....            | 25 |
| [4377] 海軍短剣 .....               | 30 |
| [4380] センター試験 .....             | 35 |
| [4394] 郷土刀 .....                | 36 |
| [4397] 訃報 .....                 | 38 |
| [4403] これも珍しい? .....            | 41 |
| [4412] 鑑賞会 .....                | 43 |
| [4419] 信長の鍔 .....               | 46 |
| [4422] 短刀 .....                 | 48 |
| [4428] 長光二字銘 .....              | 58 |
| [4459] 信州に .....                | 61 |
| [4468] 刀剣関連本 .....              | 63 |
| [4483] TEST .....               | 68 |
| [4489] 短刀 .....                 | 70 |
| [4490] 大脇差 .....                | 73 |
| [4512] 日本刀鑑定要訣 .....            | 81 |
| [4515] 鑑刀秘書 .....               | 81 |
| [4520] 昭和刀 .....                | 83 |
| [4524] 一枚鉋子? .....              | 85 |
| [4529] 素槍 .....                 | 87 |
| [4532] 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会 .....     | 90 |
| [4543] 出鮫柄合口拵 .....             | 95 |
| [4553] 今村押形 .....               | 98 |

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| [4557] 寸延び短刀 .....                 | 99  |
| [4590] ええ！！？といった発見.....            | 108 |
| [4601] 書籍ご紹介 .....                 | 113 |
| [4607] 寒山刀剣教室.....                 | 116 |
| [4616] 審査基準。 .....                 | 119 |
| [4624] 無許可で日本刀所持？ .....            | 122 |
| [4636] 日本刀大全 .....                 | 126 |
| [4639] 書籍 .....                    | 128 |
| [4643] どんなものでしょう？ .....            | 129 |
| [4655] オークション情報 .....              | 132 |
| [4660] ミニ OFF 会 .....              | 133 |
| [4668] 讃岐支部勉強会 .....               | 136 |
| [4673] N H K。 .....                | 139 |
| [4680] 時々 .....                    | 140 |
| [4687] OFF 会・・・LEVEL3 (^ ^)V ..... | 143 |
| [4696] ご存知でしたか！？ .....             | 147 |
| [4701] 森 雅裕 著.....                 | 150 |
| [4722] 都築政昭著：黒澤明と「七人の侍」 .....      | 158 |
| [4724] 流星刀の女たち .....               | 159 |
| [4727] 刀剣美術誌から .....               | 162 |
| [4733] 初めて .....                   | 163 |
| [4737] 化粧槍とんぼ切り .....              | 166 |
| [4738] 北支部鑑賞会。 .....               | 167 |
| [4742] 小刀焼入れ体験 .....               | 169 |
| [4760] 大太刀 .....                   | 177 |
| [4768] 管理者様 .....                  | 181 |
| [4773] お知恵を貸してください.....            | 182 |
| [4781] 今度はバサラです。 .....             | 185 |
| [4793] トップページ.....                 | 191 |
| [4800] 小刀と砥石 .....                 | 195 |
| [4805] FLASH の TOP に.....          | 196 |

|        |                       |     |
|--------|-----------------------|-----|
| [4806] | 拵え完成 .....            | 197 |
| [4807] | 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会 .....  | 200 |
| [4814] | 感激の記事 .....           | 204 |
| [4819] | ★お知らせ★ .....          | 206 |
| [4832] | 携帯電話からのアクセスについて ..... | 207 |
| [4830] | ★お知らせ★PART-II .....   | 208 |
| [4836] | 「漫画セリフ入れ」について .....   | 209 |
| [4840] | 岡山へ、いつ？ .....         | 210 |
| [4841] | 本日、刀剣初学者講座開講.....     | 214 |
| [4842] | 三連式火縄銃.....           | 215 |
| [4853] | 教えていただけませんか？ .....    | 217 |
| [4865] | WHAT IS THIS? .....   | 218 |
| [4868] | 新しい刀の本のご紹介 .....      | 220 |
| [4877] | 北の刀達 .....            | 226 |
| [4884] | 徳川美術館に行ってきました .....   | 227 |
| [4895] | ありがとうございます。 .....     | 230 |
| [4906] | 満点御礼！！ .....          | 235 |
| [4907] | 清田次郎國悦刀匠 .....        | 237 |
| [4915] | 執念の追跡！！ .....         | 239 |
| [4919] | いざ！備前の地へ！！ .....      | 241 |
| [4930] | 佳兆（かちょう） .....        | 248 |
| [4945] | 山姥切り .....            | 254 |
| [4947] | 佐野美術館。 .....          | 255 |
| [4957] | 質問です。 .....           | 260 |
| [4966] | 山姥写し？ .....           | 263 |
| [4969] | 日刀保讃岐支部勉強会 .....      | 264 |
| [4976] | 靖国神社 .....            | 271 |
| [4981] | 行って参りました .....        | 271 |
| [4985] | 天声人語風…。 .....         | 274 |
| [4987] | 佐野美『虎徹と清麿展』 .....     | 276 |
| [4995] | ケーブルテレビ。 .....        | 277 |

|                                               |     |
|-----------------------------------------------|-----|
| [4999] 安綱 .....                               | 279 |
| [5005] 夏の一日 .....                             | 280 |
| [5012] 8月の勉強会 .....                           | 283 |
| [5021] ご報告 .....                              | 287 |
| [5028] 数珠丸に付いて。 .....                         | 290 |
| [5036] 慶事 .....                               | 291 |
| [5041] 教えて下さい.....                            | 293 |
| [5047] あれからもう 5 年!! .....                     | 294 |
| [5051] 刀子。 .....                              | 296 |
| [5057] 大刀剣市 .....                             | 298 |
| [5062] ちょっとだけよ。 .....                         | 301 |
| [5064] 電腦俱樂部 大刀剣市 OFF 会のご案内 .....             | 302 |
| [5069] 日刀保讃岐支部 秋の鑑賞・鑑定会 .....                 | 304 |
| [5077] 刀筆筭 .....                              | 307 |
| [5085] 重刀新指定展。 .....                          | 309 |
| [5091] 大刀剣市 OFF.....                          | 311 |
| [5104] 大刀剣市画像。 .....                          | 317 |
| [5108] 備前の地にて.....                            | 318 |
| [5114] 備前の地にて 2 .....                         | 319 |
| [5128] 讃岐支部勉強会 .....                          | 328 |
| [5133] 元帥刀 .....                              | 332 |
| [5136] 樋彫りについて .....                          | 334 |
| [5139] 倭士さんから、旅の頼り! 『代理投稿 真改 2006』 (^^ゞ ..... | 336 |
| [5145] 通販誌 .....                              | 338 |
| [5149] 押形額装完成! .....                          | 339 |
| [5151] 本年は、大変お世話になりました。M(____)M.....          | 340 |

---

[4304] 吉祥

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/01(Sun) 10:48

明けまして、おめでとうございます m(\_\_)m  
旧年中は大変お世話になり、心からお礼申し上げます。

関東地方は初日の出も拝めず薄曇のスタートとなりましたが、皆様はいかがでしたでしょうか？  
昨夜の夜更かしでまだ少し身体がだるいのですが、これから朝風呂に入り気分をリフレッシュ(^^)   
窓を開け放し、空気を入れ替え、新年第一番の行事として刀の鑑賞と手入れをしたいと思います。  
毎年のことながら、気分が引き締まって良いものです(^^)

本年も、よろしくお願い申し上げます m(\_\_)m

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：内記 投稿日：2006/01/01(Sun) 12:24

幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます

皆様のご健康とご多幸そして  
今年も刀剣との良縁を心よりお祈り致します。

本年もよろしくご厚誼のほどお願い申し上げます。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：鬼丸&笹丸&久 投稿日：2006/01/01(Sun) 12:25

皆様、明けましておめでとうございます。

ただ今、恒例の鬼丸&久コンビで新年会を開催中です。  
だいぶ酔ってます。食べてます。  
久さんは酔って寝てしまいました。

今年も宜しく願い申し上げます。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：菊久 投稿日：2006/01/01(Sun) 13:34

「皆様、あけましておめでとうございます」

関西地方は、初日の出は拝めませんでしたが、只今は雲一つ無く穏やかな元旦となりました。

旧年中は、皆様方には大変お世話になり感謝申し上げます。

本年も何かとご迷惑やご不快を与えることも多々あるかと存じますが、そこは、なにせ心若輩者の馬鹿者のこと故、ご寛容な心でご容赦を頂きたく申しあげ、本年もよろしくお付き合いのほどお願い致します。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/01(Sun) 13:42<[HOME](#)>

明けましておめでとうございます。

旧年中は、大変お世話になりました。

本年も、よろしくお願いします。

良き出会いは、これからの活力となります。

刀剣については、当分（笑）初心者ですが、  
今後とも、お引き立てのほどお願い申し上げます。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/01/01(Sun) 15:28

あけましておめでとうございます。

新年も相変わらずお昼過ぎに起きてます。

いつもと変わらぬ一日です。

新年(お正月)の喜びも殆ど感じない歳になりました。

今年も昨年同様、ユルユルと変わらずお付き合いくださいませ。

宜しく願いいたします<(\_ \_)>。



---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：沼六屋 投稿日：2006/01/01(Sun) 18:26<[HOME](#)>

謹賀新年

出番の少ない私ですが今年もよろしくお願いします。m(\_\_)m

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/01/02(Mon) 22:05

おめでとうございます。

本年も名刀との出会いを希望して、一心不乱に・・・？

ヤッパリ、心みだれ乱れて！！

皆様、昨年同様ご指導のほど宜しくお願いします。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：倭 士 投稿日：2006/01/03(Tue) 14:01

みな様・新年おめでとうございます。

昨年は、はじめて東京の集まりにも参加させて頂き、楽しい時間を  
過ごさせて頂きました。

今年も関西では何か企画をたてて、刀友達と親睦を深める所存です。

また、東京の集まりにも参加させて頂きますので、その時はヨロシク  
お願い致します。

☆ 今年は、皆さんにとって良き刀&刀友に巡りあえる事をお祈り申し上げます！

若輩者ですが、今年も宜しくお願い申し上げます。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：波平 投稿日：2006/01/03(Tue) 17:49

新年おめでとうございます。

ご挨拶が遅れて失礼いたしました。

今年は大和路から吉備路に足を伸ばし、備前一宮に初詣をいたしました。閑谷学校の静寂な空気に先人の志を感じてまいりました。

今年も相変わりませず皆様よろしくお願い申し上げます<(\_ \_)>

---

[4304 へのレス]無題

投稿者：守重 投稿日：2006/01/03(Tue) 20:27

あけましておめでとうございます。実家から帰ってきました。

今年も宜しくお願い申し上げます。

故郷に帰って聞いた話は、、、実家に泥棒が入り新品の布団のみ（なんで？）持っていかれたそうです。そして友人の家に行けば、大みそかの早朝、1階に寝ていたにもかかわらず台所に泥棒が入り奥さんのへそくり 100 万円近く盗られたそうです。だんだん治安の悪化が懸念された正月でした。都会での防犯対策が嚴重になるに従い、地方に悪人がはびこってきたようです。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/01/04(Wed) 16:57

皆様・・・・・・ご挨拶大変遅くなりました<(\_ \_)>

明けましておめでとうございます！

去年は私生活面ではひっじょ〜うに充実した一年でした。特に日本刀の分野では。鑑識力まったく上がってはいませんが(^へ^)

・・・ということで元旦は成田山に初詣&祈願に行ってきました。

昔かの御山には、寺宝の刀が展示してあったのを思い出し、そそくさとその場所に足を運びましたが・・・違う展示やってる・・・。

でもでも、まったりとした年末年始休暇でした。

・・・今日から会社出てます。家で刀見てたいんですけどねえ〜。

ともあれ、本年もどうぞこぶ平を宜しくお願い致します。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：美濃 投稿日：2006/01/05(Thu) 11:27

遅くなりましたが、明けましておめでとうございます。

こちらの掲示板はいつも読ませていただいています。私も時々書き込みさせていただいておりますが、今年もよろしくお願いします。

---

[4304 へのレス]Re: 吉祥

投稿者：右行劣 投稿日：2006/01/06(Fri) 16:29

私も遅くなりましたが、明けましておめでとうございます。昨年は思いがけず 鬼丸さんをはじめ会員の皆様に刀剣美術館でお会いできました。昨年一番の思い出です。今年も機会がありましたら皆様にお会いしたいと思います。どうぞ今年もよろしくお願いします。

---

[4317] 新作短刀展

投稿者：籠釣瓶 投稿日：2006/01/05(Thu) 12:30

ご常連の皆様方新年おめでとう御座います。

ご無沙汰をしておりますが、今年もご指導方よろしくお願いいたします。

さて。1月17日より岡山天満屋にて、現代刀お守り短刀が展示即売されるそうです。

お近くの方は是非手にとって御覧になればよろしいかと思います。

値段の付け方も気になりますね。

---

[4317 へのレス]Re: 新作短刀展

投稿者：内記 投稿日：2006/01/05(Thu) 18:31

籠釣瓶さん、新年おめでとうございます。

今年も宜しく願い致します。

この「展示即売会」は昨年全日本刀匠会設立 30 周年記念事業、

【「特別展 お守り刀展覧会」(備前長船刀剣博物館)】の出品作の販売会ですね。

全国の刀匠(人間国宝の天田、大隈両刀匠を筆頭に無鑑査 15 刀匠を含めた 57 刀匠)の新作「短刀」。

その殆どが拵え付きでの出展とのことでした。

岡山でお手にとって直接ご覧になれない方には、【お守り刀図録 ¥ 3,000】販売中みたいです。

更に、手元不如意の方には…… 初春の福袋（？）をどうぞ！

全日本刀匠会ＨＰ

> <http://www.tousyukai.jp/kikaku/sell/omamori.shtml>

にて【作品を公開中】

じっくりご覧いただけるそうです。

なんだか「刀匠会」の宣伝みたいになってしまいました。

「長光」さんのご友人、実行委員長山本祐忠刀匠のご尽力に心から敬意を表する次第です。

---

[4317 へのレス] 本年も宜しくご指導くださいませ。

Re: 新作短刀展 こてつ。 投稿日：2006/01/05(Thu) 21:56

籠釣瓶さん、内記さん、新年おめでとうございます。

全日本刀匠会ＨＰ、「エッセイ」が良いですね。

小さなお守り刀一振りに色々な思いが託され、また背景に様々なドラマがあります。

ちょっと感動して読んでしまいました(^^ゞ

---

[4317 へのレス] Re: 新作短刀展

投稿者：長光？ 投稿日：2006/01/08(Sun) 16:45

遅ればせながら新年明けましておめでとうございます。

籠釣瓶さん、内記さん、お守り短刀展の宣伝ありがとうございます。

実は刀匠会のＨＰに短刀の写真が掲載されているのをこの掲示板を見るまで知りませんでした。

山本刀匠は付き合いは長いのですが、これほど面倒なイベントを企画実行する才能と執念を持っている人物とは最近まで知りませんでした。

驚き桃の木アントニオ猪木です。

余りにも久々の書き込みなので、自分が長光を名乗っていた事さえ忘れかけていました。

---

[4326] 管理者様

投稿者：波平 投稿日：2006/01/09(Mon) 21:21

一陽来復のシステム管理者である「花散里さん・真改 2006 さん」リニューアルありがとうございます。

IT は私たちの生活を仕事の面でも、趣味の面でも大変豊かにしてくれました。しかしその一方で情報漏洩の落とし穴もたくさんあります。それらの被害を予防するために、それこそ毎日管理してくださる皆様に感謝いたします。

どうもありがとうございました<(\_ \_)>

---

[4326 へのレス]Re: 管理者様

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/09(Mon) 22:34

> 波平さん

リニューアル後、初の投稿をありがとうございます(^^)

良い方向にだけ進歩してくればベストなのですが、必ずそれ以上に悪い方向に進歩しますからね  
~(^\_^;)

何時まで経っても、いたちごっこの繰り返しですね。

もっとも、私は元々嫌いではなく、皆さんの語らいの場の整備ですから、楽しみながらやっているんですけどね(^^ゞ

---

[4326 へのレス]Re: 管理者様

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/09(Mon) 23:40

画像もアップできるというのは、うれしいですね。

ご苦労様です。

皆様に役立つ情報や、楽しい情報等を載せられたらと思います。

これからも、よろしくお願いします。

この機会に、イメージ画を変えてみました（笑）

---

[4326 へのレス]Re: 管理者様

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/09(Mon) 23:50<[HOME](#)>

さっそく画像を。

これ、元はご祝儀用の袱紗なんですが、  
頼み込んで作っていただきました。

愛刀への思い出が、一段と強くなりました（笑）



---

[4330] 大和

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/01/10(Tue) 11:04

「男たちの大和」を見てきました。  
2度目です。

2度目でも激しく泣いてきました。  
劇中で中村獅堂さんが短刀の手入れをしているシーンがありました。曰く、「山本長官から頂いた命より大切な品」とのことでした。打ち粉の打ち方がちと激しいかな・・・などと考え、更には大和に乗ってるとすると、沈没の際に海に投げ出されるわけだから・・・「いかん！そんなことしたら錆びてしまう！」なぞと思いながらもその裏で「銘は何だろう」・・・なぞと考えていた自分が今思い返しながらもとても好きです。  
戦艦大和というのは日本人の中では特別な感慨を抱かせる単語だと思います。もちろん、僕の中にも・・・。

史実では、大和はアメリカの索敵機に接触を機として、目くらましの為に当初予定の航路から西に向かい、然る後に一路沖縄へと向かい、その途上鹿児島県坊の岬沖 90 海里の地点で沈没します。アメリカ軍スプールアンス大將は大和を戦艦部隊で迎撃する積りだったようで、それがいわば敵手への礼だったようです。皮肉にも、進路を西にとり、カモフラージュしたために退避しているものと判断して航空攻撃に切り替えたようです。

歴史は時として皮肉な結果になるものですね。

おそらく、私たちが愛してやまない日本刀の歴史にもそういった皮肉はあるのかもしれない。

新年を機に私もキャラクターイメージ変えてみました。「青影」です。ねこまんまさん、定数集まったらレンジャー結成しましょう（笑）

---

[4330 へのレス]Re: 大和

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/10(Tue) 13:04<[HOME](#)>

大和は、ぜひ見たいです。

あの有名な、ボイラーの爆発はあるのかな？

沈む瞬間、誰一人大和から逃げ出すことなく、じっと身をまかせていた

その瞬間、ボイラーが爆発して、270 名（ぐらい）が、海上に放り出された

そうですね。大和が、最後の力で、人を救ったのですね。

これだけでも、感動ものです・・・。

>レンジャー結成

やば隊長は、鬼丸さんかな？（笑）

---

[4330 へのレス]Re: 大和

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/10(Tue) 22:44

あれ〜っ？

この手の話で、よく波平さんが黙っていますね(^^)

>軍艦奉行 波平安房守殿

出番ですよ(^^ゞ

---

[4330 へのレス]Re: 大和

投稿者：波平 投稿日：2006/01/10(Tue) 23:15

> 花散里さん。はあ〜い、波平で一す(^^)/

ついのめり込みそうでこわいんです(^\_^;)

大和の悲劇はとても語りきれるものではありません。先日も NHK で再放送されましたが海中の大和の破壊のすさまじさ。大きく3つに分かれた船体のうち私は船首の菊の紋章が大きく映し出された時には涙腺がゆるみました。

主砲塔は抜け落ちたのか見あたらず、艦橋構造物はただの鉄塊のようです。数年前ですが、勤務先に来客としていらした能村副長のご子息の姿に私は「海軍の悲劇」を重ねあわせしばし感慨にふけりました。

沖縄特攻を主張した一人である神重徳に私は注目しています。現在も関係の方々がいらっしやると思いますので軽々な発言は控えたいと思います。

又、あの特攻作戦で活躍した「特型駆逐艦・雪風」にも是非皆様注目してください。あの作戦当時は確か寺内正道大佐が艦長で活躍しています。海軍の主要海戦に参加して、開戦時より戦死者はごくわずか、飛田艦長をはじめとして幾多の名艦長の操艦により「不沈艦」の名を恣にし、戦後賠償艦として中華民国に引き渡され、蒋介石総統の座乗艦となりました。その碇は返還され現在江田島に屋外展示されています。

幾多の戦いに散華された英霊の皆様に対し心からの敬礼をささげます。

---

[4330 へのレス]Re: 大和

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/10(Tue) 23:43

あ、やっぱり波平さんが釣れた(^^)

> ついのめり込みそうでこわいんです(^\_^;)

何をおっしゃいますやら・・・

この、男達の熱き語り場(^^ゞ 电脑倶楽部でのめり込まないと、なかなかのめり込める場はございませんぞ(^^)

雪風は、ほんとっ～～に惜しかったですね。

丹陽と名を替え、駆逐艦ながら艦隊の旗艦になったことからその優秀さが伺われます。



昭和 30 年代後半から何回も返還運動が起こったそうですが、台風による座礁・解体され、返還されたのは舵輪と碇のみ。

もうちょとで、大東亜戦争の生き証人の姿を拝めたのですが・・・

---

[4330 へのレス]Re: 大和

投稿者：波平 投稿日：2006/01/10(Tue) 23:58

虎穴に入らずんば・・・

というわけで、さあ～すが殿。丹陽（タンヤン）の名前をご存じですな。私は数ある海軍艦艇の中でも実は特型駆逐艦が一番のお気に入りです。何しろ「帝國海軍伝統の夜戦」の主力ですから。中でも雪風は劇的な艦ですね。確か中華民国に引き渡された後にもボイラーに補強のために巻かれた金鉢巻き（まあベルトですが）のまま旗艦をつとめたはずです。奇跡の不沈艦の名に恥じず、引き渡し後も機関室に命中した弾が不発だったことがあるようです。しかし、その奇跡を呼び込んだのは乗組員の訓練のたまものであると私は信じます。

大東亜戦争の生き証人という点では千葉県に公民館の施設として海防艦があるはずですよ。詳しいことはわかりません・・・「こぶ平さん」助けてください！それから、もう引退しましたが、来客用の迎賓艇として比較的最近まで海上自衛隊で使用されていた旧海軍の船がありました。

---

[4330 へのレス]Re: 大和

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/11(Wed) 00:14

> 公民館の施設として海防艦

これは、海防艦「志賀」のことですね。

残念ながら、平成 10 年に解体されてしまいました。

公民館としては平成 5 年まで使用されていたようですが、某官庁から「建築基準法」に適合しないという「あたり前」のクレームがついて保存運動の甲斐も無く解体され、今は部品の一部が保管されているだけです。

---

[4330 へのレス]Re: 大和

投稿者：波平 投稿日：2006/01/11(Wed) 00:26

> これは、海防艦「志賀」のことですね。

そうでした「志賀」でした。建物に周囲を囲まれて場違いになった写真をかなり前に見た記憶があ

りました。お役所の何たる杓子定規なことか……。ちえ〜すと！！

---

## [4333] 佐野美術館

投稿者：波平 投稿日：2006/01/10(Tue) 22:49

一度は行きたいと念願の佐野美術館に親子して行ってまいりました。「戦国武将のよそおい〜異形兜から祐乗目貫まで〜」と題するテーマ展示です。「重要文化財 歯染具足 久能山東照宮博物館蔵・大鮑兜・勝虫馬蘭兜 岩国美術館蔵」をはじめとする名品の数々。それらの展示の意味する所を渡辺妙子館長のギャラリートークをうかがい、一段と理解と興味が深まりました。素晴らしい博物館・美術館には名館長あるものとの思いを深くした次第です。さらにうれしいことに「おそらく造り・助宗」「大兼光」「上杉家・豊後行平」ときてはもう何とも時間が足りません。隣の後藤祐乗の展示室に移る頃にはだいぶ足腰にきておりました。しかし東山御物が眼前にあるとなってはそうも言っていただけません。他の後藤宗家の似た作と鑿の比較ができるようにルーペで拡大されている展示には感心しました。なるほど違いが一目瞭然です。

鬼丸さん・笹丸さんの暖かいお心遣いと興奮するような展示にお腹も眼も心も満腹した楽しい一日となりました。<(\_ \_)>

正月に因みまして文久3年正月・明珍紀宗吉銘の鐙を up させていただきます。



---

## [4333 へのレス]Re: 佐野美術館

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/10(Tue) 23:47

おおっ、これは先日の靖国神社での初詣の際に拝見した鐙(^^)

冑を髭髯とさせるデザインは、甲冑師ならではのですね。

佐野美術館、私も行きたいですね〜(^\_ ^;)

---

[4333 へのレス]Re: 佐野美術館

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/11(Wed) 00:02<[HOME](#)>

この鍔、ほんと素敵ですね。装着するより、コレクションしたい、  
そんな感じです。

そうそう、佐野美術館の「戦国武将のよそおい」という特別展のカタログを  
入手しました。  
今度、ご覧にいれましょう。

---

[4333 へのレス]Re: 佐野美術館

投稿者：波平 投稿日：2006/01/11(Wed) 00:11

> 殿

初詣の折はありがとうございました<(\_ \_)>

靖国神社の現代刀展示、私は「松田次泰刀匠」の作が大変気に入りました。吉原義人刀匠の作も、  
以前拝見したものより数段上出来のように感じました。でも大丸の天正打国廣は出来も惚れ惚れし  
ましたが、値段を見て思わずギックリ腰になりそうでした(^^;)

> ねこまんまさん

お褒めにあずかりありがとうございます。今度持参いたしますね。甲冑師の出自を誇りとする彼  
の心が伝わってくるようです。鍛接面がわかる画像も up させていただきます。御覧くださいね。



---

[4342] はじめまして。お仲間に入れて下さい。

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/11(Wed) 02:03

皆様、はじめまして。函館在住の之成（ゆきなり）と申します。1年ほど前からこの掲示板を興味深く拝見してきました。やっと刀剣用語を理解した段階で、刀剣を鑑賞するレベルにはとても至っておりません。全くの素人ですが、刀剣とその時代背景等に強い興味を持っており、いろいろ知りたいことがたくさんあります。しばらくはお聞きすることばかりとは思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

---

[4342 へのレス]もう少し詳しく

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/11(Wed) 02:32

HN之成は、私の曾祖父で加賀藩の下級武士として幕末から明治始めにかけて生きた人です。1年前に金沢の実家を整理した折りに古い刀箱に入った未登録の脇差し、刀、それに槍が見つかりました。曾祖父の時代のものでしょうか。登録を済ませ、研ぎに出し、現在刀剣、槍の素性を少しずつ調べているところです。その間に刀の魅力にどんどん引き込まれて行くのを感じております。

---

[4342 へのレス]Re: はじめまして。お仲間に入れて下さい。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/11(Wed) 12:35<[HOME](#)>

之成さん、

ねこまんまと申します。私もまだまだ勉強の身です。

こちらこそ、よろしくお願いします。

---

[4342 へのレス]Re: はじめまして。お仲間に入れて下さい。

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/11(Wed) 12:47

之成さん、はじめまして。

ここは、気の置けない仲間たちの懇親の場ですから、質問等あったらご遠慮なく(^.^)

皆さん（私を除く）博識な方ばかりですので、きっと参考になる意見が聞けると思います。

家伝の刀剣類があれば、興味もなおさら(^^♪

これからも、いつでもご訪問ください m(\_\_)m

---

[4342 へのレス]Re: はじめまして。お仲間に入れて下さい。

投稿者：波平 投稿日：2006/01/11(Wed) 16:33

之成さん、はじめまして。

「波平」と申します。祖父に実家に伝わる刀に由来する HN で、九州の出身ではありません。祖母は北海道出身ですし、何ととっても子供の頃は板橋にある近藤勇・土方歳三両雄の墓（永倉新八が建てたものです）のそばで育ちました。何かのご縁かもしれませんね。私はこちらで多くの刀友諸兄と出会うことができました。こちらこそよろしくお願いします。

---

[4342 へのレス]Re: はじめまして。お仲間に入れて下さい。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/11(Wed) 20:25

五稜郭住 之成さん。

いらっしゃいませ。

函館といえば、遠い昔、この掲示板が開かれた時、最初の来訪者が函館の大学生君だったと思います。

身内以外の初の来訪者だったので、当時の管理人 4 人は、まあ！喜んだこと！！(^^)。

なんだか、懐かしい話です。

さて、ルーツをたどると、色々なことが見えてきますね。

楽しいものですよね。

これからも、どしどし投稿下さい。

また、掲示板は、ここを含めて 4 箇所設置しており、それぞれ特徴のある掲示板です。

たくさんの交流を持って、賑やかに参りましょう！！

---

[4342 へのレス]Re: はじめまして。お仲間に入れて下さい。

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/11(Wed) 21:47

ねこまんまさん、花散里さん、波平さん、真改 2006 さん

早速の暖かいお迎えの言葉ありがとうございます。

皆さんのこの掲示板での楽しいやりとりを拝見して、是非お仲間に加えて頂きたく投稿致しました。

皆さんと刀剣の魅力楽しさを共有出来るよう、研鑽に励みたいと存知ます。あらためて宜しくお願い致します。

---

#### [4350] 拵えについて

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/11(Wed) 23:05

お言葉に甘えて、早速お尋ね致します。

拵えに入った刀があります。銘は上野守藤原寿命と入っています。この刀についてのことについてはあらためてお尋ねしたいと存じます。ここでは拵えについてお尋ね致します。

研師さんの話では、加州はばきが付いているとのことでした。表に5本、裏に4本の線が切り掘られていて、何かを意味しているそうです。その意味を教えてください。また、それぞれの国独自の拵えがあり、どこの家中かは拵えを見ればわかるということを読んだことがあります。加州拵えというものがあるのか、あるならばどのような特徴を持っているのか教えてください。また、特徴が記されている文献等がありましたら教えてください。宜しくお願い致します。

---

#### [4350 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/12(Thu) 20:46

外装のことも得意な、ソボ口助広さんなら、きっとお詳しいはず。(^^)。

私は、ちょっとわかりません。

加州はばきは、よく聞きますが、線の意味まであるとは考えも及びませんでした。

拵えとはばき。

どなたか、多少にかかわらず、ご存知でしたら、ご教示お願い申し上げます。m(\_\_)m。

---

#### [4350 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/12(Thu) 21:47

真改 2006 さん

フォロー有り難うございます。

質問の意図を追加させていただきます。

上記の打ち刀拵えの他にもう一つ半太刀拵えがあります。この二つの拵えには共通点があります。

1)黒漆魚々子塗り鞘

2)素朴な鉄鍔、3)両堰穴が埋められている 4)加州はばき

飾り気のない、素朴な、しかし落ち着いた姿をしています。

お偉方の所持する立派なものとは違う、普通の藩士の拵えのように思われます。でも加州の侍としての誇りを持つべく、一定の決まりにしたがった拵えになっているのではないかと思料しております。そのことを確かめてみたいのです。

---

[4350 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/13(Fri) 17:25<[HOME](#)>

私ではまったく答えられませんが。

加州はばき、という言葉は初めて聞いたものですから、

ちょっとググって見たら、

「加賀には加州刀と総称される刀剣が作られており、室町時代頃から江戸末期まで盛んに作刀が行われました。」

というのを発見。加賀と言えば前田家。となると、金具や拵にもこだわりのあったのだろうなーと、思いました。

私の勉強になりました。ありがとうございました。

ということで、横やり失礼しました！

---

[4350 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/13(Fri) 20:44

ねこまんまさん

お心遣い有り難うございます。

正月早々、個別的すぎる質問をしてしまったのではないかと反省しております。何かの折りにご教示頂ければ嬉しいです。函館は寒いです。連日マイナス10度前後、そちらがうらやましいです。

---

[4350 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/01/13(Fri) 21:29

加州はばきと加州拵についてお答えいたします。はばきの表に5本、裏に4本の線は九字を表します。九字とは「臨兵闘者皆陣列在前」で俗に言う忍者の呪文です。実際は修験道などで災害を払う護身のまじないで、室町期の刀の中心に九字が刻まれいたのを見たことがあります。因みに鎧櫃に「前」と一字書いてあるのがよくありますが、「前」は九かくなので九字を表すとのこと。つぎ

に加州拵（加賀拵）ですが実は肥後拵のように一目でわかるものではありません。しかし特徴を敢えて言えば鞘の塗りが多種多様で凝ったものが多い。今回の質問でもやはり普通の黒呂色塗りで無いことがわかりました。上級武士の指料は加賀金工の凝ったものを使っていますが、一般武士の指料は鉄金具に鉄鍰が多いようです。私は加州はばきを決め手としています。

---

[4350 へのレス]Re: 拵について

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/14(Sat) 00:06

ソボロ助広さん

はじめまして、之成と申します。

この度は、詳細かつ明晰な解説有り難うございました。

加州はばき、九字（護身のまじない）を意味していたんですか。よくわかりました。一つの疑問が解け、すっきりしました。これはいつ頃からどのような人達によって取り入れられたのか、それが加州拵として定着していった経緯など、興味が尽きません。

加州拵（加賀拵）というものがやはりあったのですね。一般武士の指料は鉄金具に鉄鍰が多いよう  
とのご指摘、確かに打刀拵の縁頭は唐草地模様の鉄製です。もう一つご教示下さい。鉄鍰の両櫃穴が四分一や金で埋められています。鞘にも櫃はありません。このような拵は実用刀として一般的なものなのでしょうか。それとも個人的な好みなのでしょうか。お暇なときで結構ですので、加賀拵の特徴が記された文献等がございましたら併せてお教え下さい。

有り難うございました。おやすみなさい・・・。

---

[4353] 遅れ馳せ乍(#^.^#)

投稿者：空爺 投稿日：2006/01/12(Thu) 23:08

皆様、明けましておめでとうございます。

株価も上がり、巷にも好景気の雰囲気がちわぢわ感じられる様になりました。また、今年は「言霊」の年だそうで、プラス方向に言葉を使っていくと、ご利益がありそうです。

国家の将来展望としては、治安、外交、あるいは包括的な危機管理意識、少子化に対する無為無策等々にて数十年先にはかなりな憂いを含みます。マクロ、ミクロいかなる局面においても可能な限り意識無意識にてアンテナを張り既存概念を払拭出来るような、新機軸を打ち出せば明るい兆しもまた見えてくるかと存じます。



とりあえずの目標は 2012 年。このあたりがターニングポイント。

ご無沙汰故か、お年賀の大半が宛先不明で戻ってきてしまった、  
無作法者ですが、本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます

空 爺 <(\_ \_)>

---

[4353 へのレス]Re: 遅れ馳せ乍(#^.^#)

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/13(Fri) 00:31

空爺さん、明けましておめでとうございます(^^)

迂闊に行うと、掲示板上で揉め事を起こす輩となってしまいますが・・・(^\_ ^;)

空爺さんの発言から、都合の良いところだけ抜き出して(^^)ゞ

電脳倶楽部も、「既存概念を払拭出来るような新機軸をうちだし」ましょう、今年は(^^)

そろそろ、無い知恵を絞るのも限界でございますれば、以前同様、何卒多大なるお力添えを m(\_\_)m

よろしくお願い申し上げます。

---

[4353 へのレス]Re: 遅れ馳せ乍(#^.^#)

投稿者：菊久 投稿日：2006/01/13(Fri) 06:57

今朝、この掲示板を開けてみると『空爺』さんからの書き込みが見えるではありませんか！  
空爺さん、お久しぶりですが、お元気になしておられますでしょうか？

こちらこそ、遅ればせながらでは御座いますが、「本年もよろしくお願い申しあげます」

---

[4353 へのレス]Re: 遅れ馳せ乍(#^.^#)

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/13(Fri) 17:04<[HOME](#)>

空爺さん、初めまして。

ねこまんまと申します。よろしくお願いします。

---

[4353 へのレス]Re: 遅れ馳せ乍(#^.^#)

投稿者：鎬 投稿日：2006/01/19(Thu) 00:10

明けましておめでとうございます。

空爺さんお久しぶりです。

今年もよろしくお願いします。  
年末に郷里へ転居し本日ようやく  
ネット環境が整いました。  
「言霊」プラス方向言葉を意識します。  
ありがとうございます。

---

[4362] 加賀刀装の本。

投稿者：正弘 投稿日：2006/01/14(Sat) 13:33

之成さん、はじめまして。

加賀刀装の本は、『加賀金工大鑑』、『加賀藩の技とデザイン』があります。残念ながら手に入りにくいです。県支部で出した加州刀大鑑は手許にないので、拵えが解説されていたかどうかわかりません。

大刀拵えで櫃があるのは限られた様式で、お察しのとおり平常指しではないのが普通です。これから勉強される過程で色々と判ってくると思います。

私も代々は金沢でして、白鞘で受け継いだ昭和 26 年石川県登録の法城寺正弘は、銅に銀着せの普通の祐乗ヤスリでした。お国物じゃなかったからでしょうか。加州ノバキではありませんでした。

---

[4362 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/14(Sat) 18:22

正弘さん、はじめまして。

同郷の方ですか！嬉しい限りです。現在もお住まいですか？

私は父の代から東京にでて、私は函館住まいです。昨年まで家だけが残っており、毎年 1 回野田山墓地に墓参りに行っておりました。

加賀刀装の本、ご紹介有り難うございました。加州新刀大鑑

お借りして調べたのですが、残念ながら拵えの解説は載っておりませんでした。同郷のよしみで今後とも宜しくご指導お願い致します。

---

[4362 へのレス]九字兼定

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/14(Sat) 20:44

九字について少し調べてみました。

刀工にも中心に九字を切るものが居るそうで、2代目和泉守兼定にも切っているものがあり、「九字兼定」と呼ばれているようです。<http://www.n-p-s.net/meitou69.htm> 参照下さい。

加州はばき、鎧櫃の「前」、刀に九字を切る いずれも戦いに際しての武運を祈念したものなんですね。

---

[4362 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/01/14(Sat) 22:00

加州拵について文献を探してみました。日本刀大鑑・新版日本刀講座・日本刀全集・日本刀大百科事典・打刀拵・日本刀の拵（鈴木嘉定著）・江戸の刀剣拵・刀装入門・鐔と拵・加州新刀大鑑等々ですが唯一記載があったのは日本の美術No.332日本刀の拵（小笠原信夫著）でしかも「各藩で特色のある拵がとくに幕末期に至って流行している、例えば伊達家の仙台拵、水戸の芋巻鞘、庄内拵、尾張拵、肥後拵、加州拵、薩摩拵などそれぞれに特色をみせたものである」とあるだけで残念ながら具体的な解説はありませんでした。日刀保石川県支部の方なら研究が進んでいると思います。実は1ヶ月ほど前に高松で某刀剣商の展示即売会があり、加賀の刀が3振ほど出品されていて、いずれも加州はばきが付いていました。加州中心といって中心尻に特徴があり一目で加賀の刀とわかります。たぶん1振は質素な拵が付いていたような気がします。加州拵の範疇と思います。話は変わりますが、文献を調べているうちに2本目釘のことが出てきたので投稿します。よろしければ「電腦討論掲示板」を御覧ください。

---

[4362 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/15(Sun) 19:51

ソボロ助広さん

お手数をおかけしました。加州拵え、一般的にはあまり知られていないのですね。日刀保石川支部とのコンタクトを何とか試みてみようと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

皆様

いろいろ情報提供有り難うございました。

おかげで疑問が解け、新たな知識の広がりが出来ました。

今後とも宜しくご教示お願い致します。

---

[4362 へのレス]Re: 拵について

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/16(Mon) 22:19

五稜郭住 之成さん。

良かったですね。

ソボロ助広さんは、鑑刀はもちろん、外装や刀槍の扱いまでこなす、スーパーマンなのですよ！(^^)。

それで、私も思うのですが、お国拵ってというのは、どこの国でもあるんでしょうか。

私なども阿波拵えというのを見たり聞いたりしますが、阿波拵えというのが、他国にはないオリジナル性があるものなのかどうかは、聞いたことがないので、よくわかりません。

阿波の金工師の金具を用いた外装という以外に、特色があるのでしょうか。

海部刀などには、よく質素で簡素な藤巻きの外装が付いているのを見ますが、これを阿波拵えと呼んでいるのを聞いたことがあります。

また、ご近所に佐重と二字銘の太刀をお持ちの方がいますが、これなどは、縁・頭・小尻・鐔に至るまで、阿波金工のものが付いております。

機会があれば、詳細にメモってきたいと思います。

---

[4362 へのレス]画像投稿の練習

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/17(Tue) 20:26

加州はばきを UP してみます。表です。

パソコン操作も初心者なもので・・・。

うまくいきますかな～



---

[4362 へのレス]画像投稿練習 2

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/17(Tue) 20:30

裏です。



---

[4362 へのレス]TEST

投稿者：正弘 投稿日：2006/01/17(Tue) 20:42

私もテスト投稿を、上) 加賀象嵌、下) 阿波象嵌

阿波象嵌は数が少なく、私も実物は見たことがありません。



---

[4362 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/18(Wed) 20:41

正弘さん。

画像をありがとうございます。

阿波象嵌は、京献上鰐っていうんですかね。あれに似ていると思うのですが、丁寧で垢抜けているのが京献上で、ちょっと甘めの田舎臭いのが阿波正阿弥（阿波象嵌）というように分類されているのかなあと、思っております。

五稜郭住 之成さん。

素銅はばきだったんですね。

刀剣鑑賞を始めた頃は、金着せはばきが、なんといっても一番と思っていた時期がありました。しかし、時代のはばきを見る機会があるに連れ、銅の美しさと実用性の高さに惹かれてきたのです。

私が昔、持っていた阿波刀工の祐芳のはばきは、時代のごつい感じの素銅はばきでした。

その時の研磨師に勧められて、それに金を着せたのですが、なんだか品のないものになったことを覚えております。

その研磨師さんは、良い研磨を掛けるので、良いはばきをということで勧めてくれたのですが、なんでもかんでも金着せが良いのではない、ということがよくわかったことでした。

一つの思い出です。

そうということで、時代の素銅のはばきなら、大事にして下さい。

刀身だけでなく、はばきだって、時代のある味のある物のひとつであると、私は思っていますから。

---

Re: 拵えについて

五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/18(Wed) 23:20

真改2006さん

素朴で質素なものでも、時代を経るにつれていい味が出てくるものですね。私もそのようなものに惹かれます。刀身と拵え、セットになるとその当時の所持者のイメージが浮き上がってきて興味深いです。

ところで真改さん、家伝の槍をお持ちとか・・・過去ログで読みました。私のところにも槍があります。現在穂先を研ぎに出しています。帰って参りましたら又ご教示おねがいいたしますね。今、雪がしんしんと降っています。明日の朝は雪かきです。

---

[4362 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：正広 投稿日：2006/01/19(Thu) 13:29

真改2006さん

遅ればせながら、今年もよろしくお願い致します。

> ちょっと甘めの田舎臭いのが阿波正阿弥（阿波象嵌）

いえいえ、そんな。立派な品ばかりでしたよ、本で見た阿波象嵌。

思うに阿波金工はあまり他国に出さなかったのではないのでしょうか。異風なもの、阿波人好みの個性なんだと思います。

之成さん

鍔元を拝見する限り、棒柄で鍔も小さ目。武張った拵えですね。大小一腰（大刀2？）に槍一筋、良い組み合わせで伝わった物です。

---

[4362 へのレス]Re: 拵えについて

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/20(Fri) 00:15

皆様

1週間余にわたって掲示板を独占してしまったようで申し訳なく感じております。質問に対して多様な視点からご教示頂きましたこと、ありがとうございました。良い勉強をさせて頂きました。思い切って投稿して良かったな—とつくづく感じております。

また皆さんの楽しい刀剣談義をお聞かせ下さい。

---

[4377] 海軍短剣

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/21(Sat) 22:10

いつの間にか、所蔵している刀のほとんどが、軍刀になってしまいました。

その一つがこの海軍短剣なのですが、画像がアップできるようになったので、記念に撮ってみました。

刀身は、もちろん鍛錬された日本刀です。

悲しいことに、最近、粗悪な外国製の偽物が、オークションにも出没しているとか。

たしかに、本物の軍刀に接する機会は、美術刀以上に難しいと思います。

五稜郭住 之成さん。

家伝の槍。あります。(^^)。

銘 阿州臣石川正守 文化元年○月日

郷土刀は、案外と近くにも残っているようで、保存状態の良否を問わなければ、結構、うちにもあるよ！

という、言葉を良く聞くんですよ。

郷土の刀工作品なので、過去、商売人も積極的には掘り出していないんでしょうか？

そんな気がします。



---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/22(Sun) 12:33<[HOME](#)>

素晴らしい。刀身も拝見したいです。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/22(Sun) 21:15

真改 2006 さん

綺麗な短剣ですね～。

触発されて、ちょっと珍しい？（と思っています）ものを UP してみます。

どのようにご覧になりますか？





---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/22(Sun) 22:01

画像が拡大できないのと、ストロボの光で反射しているので、よくわかりませんが、やはり、海軍短剣ではないでしょうか。

どのようにとは？

何か意味深ですね～。( ^\_ ^;)。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：波平 投稿日：2006/01/22(Sun) 22:10

> 五稜郭住 之成様

お二方ともに素敵な「海軍短剣拵」ですね。短剣は準士官（兵曹長）や海軍兵学校生徒以上の者が吊るもので本来は服装の一部です。

将校（技術科将校も含む）は自前の特注品もありましたから、これもそのうちの一振りだと思います。

皇族、確か高松宮の短剣は他の将校のものに比べて鞘が太く、同僚の士官が拝見（本には槍の穂先と書いてありましたが？）している最中、手をすべらせて宮にケガを負わせ「進退伺」をだしたところ、高松宮が取り合わなかったとありました。ただし、外装については鞘の太さだけしか書かれていませんでした。

海軍士官も様々ですが、こよなく日本刀を愛した方もいましたので、持ち主の思いが込められた短剣だと思います。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/22(Sun) 22:12

はっきり写っていませんね。部分アップしてみます。

この短剣も刀剣と一緒にあったものです。

私もはじめは海軍士官用の短剣と思っていました。

でも、家系に海軍関係者がいないので不思議に思っていました。気になったのは目釘の飾りです。  
海軍短剣ならば桜の紋のはずですね。



---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/22(Sun) 22:22

たしかに、桜の紋ではないようですが、なんの文様でしょうか。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/22(Sun) 22:32

この1年海軍短剣をネットで探して見てきましたが、ひょんなことから、菱形紋が台湾総督府の菱紋であることがわかりました。

台湾総督府の文官用短剣のようです。まだ調査中で断言が出来ませんが。私の祖父が明治末から大正はじめにかけて台湾に赴任していた事実がありますので、その当時のものと考えられます。もし確認できたらこの短剣は祖父の遺品といえます。どなたか情報ありましたらお教え下さい。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：波平 投稿日：2006/01/22(Sun) 22:45

なるほど台湾総督府ですか。礼服等の規定は比較的変更が多いもののようですので「規定集」

のようなものがあればわかりやすいのではと思います。ただの礼服ではなく大礼服かな？でも長剣もあったのかしらん？

神田神保町の文華堂書店には関係の本が多いと思います。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/22(Sun) 23:01<[HOME](#)>

> 之成さんの血筋は、すごいですね！

うちなんか、爺様の親父の親父が、宮大工だったとか・・・。

それとて、定かではないです（笑）

どこのお宮に関わったのか、親父も知らんそうで（爆）

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/22(Sun) 23:31

波平さん、ねこまんまさん,真改 2006 さん

そんなに大仰なことではありませんよ。

祖父は台湾総督府の師範学校の教官だったようです。

おそらく、平常の制服の一部としての短剣でないかと考えています。昔のお巡りさんのような感じで。

もし、そうだとしたら、珍しい物なんでしょうね。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：波平 投稿日：2006/01/23(Mon) 00:09

台湾総督府の師範学校については不勉強でよくわからないのですが、戦前の制度を調べるのでしたら「事典・昭和戦前期の日本～制度と実態～」(吉川弘文館発行・伊藤隆監修・百瀬孝著)という労作があります。制度がかなり変遷しているので「五稜郭住 之成」さんのお祖父様が台湾にいらっしゃった時期を正確に調べておいたほうがよいと思います。

想像がふくらむ楽しいお話をありがとうございました。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/23(Mon) 01:36

実は、私の父は祖父と合わなかったようで、金沢の家から飛び出し、東京に出てきたようです。

それ故、実家のことはほとんど語らず祖父やその先祖等については知らされないままに過ぎてきました。また、私もあまり関心がありませんでした。

それが昨年父が亡くなり、実家を整理した際に刀剣と出会い、その魅力に惹かれました。

研ぎに出したり知識を集めたりしているうちに、いつの間にか刀剣の素性を調べることを通して、今まで知らなかった先祖の人物像やどのような時代を生き抜いてきたのかについて知りたい気持ちが沸き起こってきました。刀剣について勉強し、その時代、歴史を勉強し、その結果を私の息子二人に刀剣と共に伝えていきたい、伝えねばと考えているところです。

極めて個人的な事を長々と書いてしまいました。真改さんの短剣をみて、祖父の事に想いが馳せてしまいました。お許し下さい。

---

[4377 へのレス]Re: 海軍短剣

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/23(Mon) 19:46

祖父の事に想いが馳せてしまいました。

く 良いことでしょう。

時々でもいいから、故人を偲ぶことは、とても素晴らしいことと思います。

この場で語ることに、遠慮は必要ありませんよ。(^^)。

---

[4380] センター試験

投稿者：波平 投稿日：2006/01/22(Sun) 21:35

21 日（土曜日）に実施された平成 18 年度センター試験の「日本史 B」の中にこんな問題がありましたのでご紹介いたします(^\_^)

「・・・(略)・・・鎌倉時代の商品生産と商工業について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ」

- ① 瀬戸焼など陶器の生産が発展した。
- ② 灯油の原料となる荳胡麻が栽培された。
- ③ 長船長光らの刀鍛冶が活躍した。
- ④ 干鰯が肥料として広く売買された。

皆様にはこの程度ではとてもものたりないですよ。そこで

「・・・・光忠にはじまる長船鍛冶の嫡流の順が正しいものを選べ」

- ① 長光→景光→兼光
- ② 兼光→景光→長光
- ③ 景光→兼光→長光

④ 長光→兼光→景光

こんなところで如何でしょうか(^^)/

かつて某私立大学では「彦四郎貞宗」を書かせた（「貞宗」だけでは×）くらいですから、私大の受験生は嫡流暗記だけではダメですぞ・・・！！

---

[4380 へのレス]Re: センター試験

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/22(Sun) 22:05

なるほど！

見てもわからんと思って、新聞の試験の記事は、素通りでした。(^^;)。

---

[4380 へのレス]Re: センター試験

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/22(Sun) 22:54<[HOME](#)>

最初の質問は、わかりません（爆）

で、次問については、

長光は光忠の子で、景光は長光の子、とされているので、

答えは、1 番ですね！！

どでしょう・・・。

---

[4380 へのレス]Re: センター試験

投稿者：波平 投稿日：2006/01/22(Sun) 23:37

>ねこまんまさん

正解(^^)/

最初の問題の干鰯（ほしか）は文字どおり干した鰯のことで、九十九里の産品で当時広く使われた肥料です。江戸時代自給ではなく売買取引されたため「金肥（きんぴ）」と呼ばれました。

これも農村が商品経済に巻き込まれるもとなったものです。(^^;)

---

[4394] 郷土刀

投稿者：美濃 投稿日：2006/01/23(Mon) 11:59

ついに伊予刀工押型集を手に入れました。

以前から郷土刀に興味があって資料を探していたのですが、地元の刀屋さんにその本があって、値段を聞

くと非売品でこれ一冊しかないので売れないと言われてがっかりしていました。

そこで昨年から県支部に入会したので、支部長さんに在庫はありませんかと聞くと、もう在庫は無いと言われまたがっかりすると、親切な会員さんが「若い人はこれからだから」と言って譲って下さることになり、さらにわざわざ我が家までお持ちくださり、ご自分の蔵刀まで見せていただきました。

私も自分の刀をお見せしたのですが、今まで、他人に自分の刀を見せたことはなく、本や刀屋さんに通ったの独学状態で集めたものだったので、どんな評価がひやひやしました。

するとお世辞かもしれませんが「若い割には目筋がいい。しっかりした渋いところを集めているね」と言われ、お褒めに預かりうれしくなりました。

やはり自分の刀を褒めていただくと嬉しいものですね。独学だったので不安でしたが、一応は人に披露できるレベルであってほっとしました。

その方曰く、「正直言うと、あなたは歳も若そうだしあんまり期待はしていなかった。こういってはなんだから人の刀を見せてもらった後、コメントに困ることがある。銘だけ大きくてあんまりにも変な物を見せられたりするからね。」ということでした。うーん、これからも勉強に精進しなくちゃな、恥をかかないように。と思う一日でした。

---

[4394 へのレス]Re: 郷土刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/23(Mon) 19:53

良かったですね！！

私も郷土刀の本を探す時に苦労しました。

たまたま、その時に同じように支部に入った時、支部長が持っていたので、譲ってもらったという経緯があります。

その本の中で、お気に入りの押し型や画像、あるいは、解説がありましたら、ぜひ、ご紹介下さい。戦後初の人間国宝を生んだ愛媛県、伊達家や西条家、松平家などそうそうたる大名家があった所ですから、楽しみです。

また、たしかに、自分の刀を初めて見てもらう時って、ドキドキしますよね。

もっともっと勉強が進んでくると、もっと楽しくなると思います。

そして、同じ話題を共有できる友人ができると、さらに楽しくなります。

お隣の県同士ですから、鎬さん、千手院さん、美濃さんと、四国で何かの展示会があった時に、ぜひともお会いしたいですね！

そんなことを考えているだけで、楽しくなります。(^^)v。

---

[4394 へのレス]Re: 郷土刀

投稿者：美濃 投稿日：2006/01/25(Wed) 10:05

そうですね、四国同士でお会いできる機会があれば本当に楽しいですね。

押し型のなかで印象深かったのは国房の平造の脇差でした。

伊達宇和島藩工でよく詰んだ地に金筋働き、所々沸がつくものです。解説では「銘鑑では高田鍛冶の流れを汲むとあるが、出来や銘の国の字に特徴があり、堀川の流れと考えたい」とあります。

他には大洲藩、西条藩などの優工の作品が掲載されていました。

また押し型には愛媛の現代刀工のものもあり、戦後初の人間国宝である高橋貞次のものもいくつか入っていました。

今度は鐔の資料があれば収集したいなと思っています。

---

[4394 へのレス]Re: 郷土刀

投稿者：右行劣 投稿日：2006/01/26(Thu) 09:45

「四国同士でお会いできる機会があれば」・・・とのお話ですが、ぜひ小生にも一声掛けて下さいね

---

[4394 へのレス]失礼致しました。m(\_\_)m。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/26(Thu) 14:49

右行劣さん。

大変失礼致しました。(^^ゞ。

四国四県そろい踏みということで、その際には、何卒、よろしく御願い致します。m(\_\_)m。

---

[4397] 訃報

投稿者：・・・ 投稿日：2006/01/24(Tue) 00:16

刀剣柴田会長、柴田光男先生がご逝去されました。享年 82 歳でした。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/24(Tue) 08:03

今朝、新聞で見ました。

直接お会いしてお話したのは一度だけですが、とても気さくに話をしてくれたのを思い出します。  
銀座のお店に伺って、一通り店内の刀や鐔などを拝見し、そろそろ帰ろうかと思った時に、ちょうど柴田会長が店に戻って来ました。

「刀剣ハンドブック」を購入しサインをお願いしたところ、快く引き受けてくださり、しばらくの間話をさせていただきました。

あの、独特の書体と共に温かな顔が、今となっては懐かしいです。

心から、ご冥福をお祈り申し上げます。

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：刀剣ビギナー 投稿日：2006/01/24(Tue) 10:43

以前、ド初心者の私が大変失礼と思いつつ、お店に質問の FAX をしたのですが、なんと直筆で ご本人からとてまご丁寧なお手紙を FAX して戴きました。

初心者が入りにくい刀剣界で申し訳ないと言う様な事まで書かれており 大変感激した思い出があります。

ご冥福をお祈り致します。

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/01/24(Tue) 11:38

会社がお店の直ぐ裏にあるので（因みに本社は美濃様の伊予松山です）歩いているお姿を何回かお見かけしました。月に一度『麗』を買いがてらお店にお邪魔していますが、鑑定団にご子息がお出になっていたのも、体調を崩されたのかお聞きすると、持病の喘息の具合がとの事で心配していました。喘喜堂の号もそこから来ているのでしょうか。自分の苦しかった事を喜の文字を添えて号にしよう。DVD に纏めてある鑑定団の出演シーンを見て在りし日のお姿を偲びたいと思います。

心からご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/24(Tue) 15:33

私が初めて買った刀剣の本が『柴田光男の刀剣ハンドブック』でした。

本屋さんに行っても刀剣関係の本はあまりなく、そのなかでも、初心者にもわかりやすく書いてあったこの本は、今も大切にしています。

また、刀剣関係の通販誌として初めて取ったのも、月刊『麗』でしたし、麗に載っていた刀を買ったときの緊張感は、忘れることができません。

その後、ゆえあって手放すときにも、とても親切にさせていただきました。



お姿は、お店でチラッと見かけたことがあるだけでしたが、緊張感の中に親しみを感じたことを覚えております。

『この人が、ハンドブックの人なんだなあ。』と。

ご冥福をお祈り申し上げます。

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/24(Tue) 20:17<[HOME](#)>

柴田光男先生とは直接お会いした事無いですが、  
場所柄、お店にはちょこちょこ行っております。

本も買わせていただき、常に鞆に入っております。

またお一人、昭和の巨星が去られたのですね。  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/01/25(Wed) 15:57

みなさん、ご無沙汰してました。  
腰の具合が悪くて、パソコンへの移動もままならず。  
昔ギックリしてるんで、寒くなると出てくるお決まりの奴だと思えます。  
よくなってきてるんで、またちょくちょく参ります。

柴田会長が亡くなられたのですね。  
刀剣界にとってのみならず、個人的にも残念です。  
一度、鑑定をお願いしたことがあります。  
重ねが 1.5cm もある刀でした。  
銘は詳しくは忘れましたが、秦光代でした。  
ですが、御多聞に漏れずに偽銘でしたが、じっと刀身を見つめて、「うん、この刀工でしょう」と銘鑑をめくられて指したのが新々刀上工の川井久幸でした。  
そのままの銘ですと鑑定を取れないので、銘を消すべきなのか少々考えていると、「まあ、銘は違いますが、刀には罪はありませんしね」と仰られたのですが、思っていた事を諭すようなやさしい口調と、その目の優しさを今に至るも忘れることが出来ません。  
また何より、そのセリフから伺える日本刀に対する愛情が良く窺えました。  
その後、修行時代のお話などを目を細めて懐かしむようにお話頂きました。

なんとなく雰囲気が出なくなった祖父に似ていたので、物凄く親近感を覚えたことも良く覚えています。

せめてもう一度、刀のお話をうかがいたかった。

もう、叶わぬ事なんですね。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/01/25(Wed) 18:57

以前何かの本で終戦間際の苦労話を読んだことがあります。

戦後、没収されることになる日本刀を守り抜いた歴史の生き証人でもありましたね。

お話を伺ったことは一度もありませんが、展示会ではいつも朗らかな笑みを浮かべていらっしゃいました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。合掌。

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：波平 投稿日：2006/01/25(Wed) 23:26

佐藤寒山先生を偲ぶ会の鑑賞会場でお姿をお見かけしました。私は武士の魂を扱うこの世界に、品格を添えていらっしゃるお一人として柴田会長を認識していました。訃報に接し、悼む気持ちで一杯です。ご冥福をお祈りいたします。

---

[4397 へのレス]Re: 訃報

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/26(Thu) 00:48

登録審査を受けた際に、審査員の方から柴田会長に見てもらいなさいとの勧めがありました。初めての世界で敷居が高く躊躇しておりましたが、今年は是非、口頭鑑定をして頂こうと思っていた矢先の訃報でした。残念至極です。

心よりご冥福をお祈り致します。 合掌

---

[4403] これも珍しい？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/24(Tue) 21:13

以前所蔵しておりました、海軍長剣です。

短剣以上に長剣も珍しいと思います。

しかも、鍛錬された刀身が入っており、指揮刀のような模造刀ではありませんし、なんと言っても制作年代が古い。

軍刀の制定年から見ても、昭和初期だと思ったのですが、いかがでしょうか。

つい最近の私なら、手元から去って行った物には『未練たらたら』だったのですが、今は、スッキリ！！物があればあるほど物欲が首をもたげますが、な～～にもないと、クリアな感じでいられるもんですね。と、やせ我慢を言ってみる・・・。(。-)y-° ° °。



---

[4403 へのレス]Re: これも珍しい？

投稿者：波平 投稿日：2006/01/24(Tue) 22:09

海軍の大礼服姿が眼に浮かぶような素敵さですね。

私は大の海軍好きで、親戚にも関係者がいますが、どうも明治以降のものにはかつての所持者の思いを生で感じてしまうようです。

>物があればあるほど物欲が首をもたげますが、な～～にもないと、クリアな感じでいられるもんですね。

おっしゃるとおりですね。自分が何に対して満足し、何を求めているのか、私もふとそれを感じるがあります。

---

[4403 へのレス]Re: これも珍しい？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/27(Fri) 20:05

海軍に続いて、陸軍軍刀です。

詳細は専門のホームページをご覧頂くとして、特徴は、鰐が透かしではない、切羽が八枚全部揃っていること、などが挙げられます。

陸軍軍刀も程度の良いものがとても少なく、個人的には三式軍刀が武骨で好きなのですが、太刀を模範とした軍刀外装は、美術的評価は低いかもしれませんが、とても好きな刀です。



---

## [4412] 鑑賞会

投稿者：美濃 投稿日：2006/01/27(Fri) 14:24

新春ということで刀の鑑賞会がありました。出ていたのは刀:古伯耆安綱一門の真綱と刀:備前兼光写しの直胤、脇差:芸州播磨守輝広、刀:与三衛門祐定、短刀:栗田口吉光、刀:大和尻懸則長、短刀:繁慶です。

真綱は一見して古いものだとなる姿に肌立った古調な太刀でした。最初はあんまりにも古めかしい太刀なので宝寿の古いものか古備前かなと思ったら古伯耆でした。踏ん張りがある優美な姿はやはり写し物にはとうてい表現しきれない気品が溢れていました。

直胤の兼光写しは写し物としては最高の出来ではないかと思います。古研ぎのせいもありましたが、どう見ても本歌の兼光にみえるものでした。映りまで表現していて、直胤が備前伝の名手ということも十分理解できました。

輝広は飛び焼きが入り、作りこみも珍しい形で、ぱっと見は堀川物の見えるものでした。

祐定は華やかな出来で勝光を髣髴させるものでした。

吉光はとても地味な感じですが、刃を仔細に見ると働きがあつて素晴らしいものでした。でもやはりこれも研ぎが古いせいか地鉄がくすんで一見では栗田口ものとはわかりませんでした。よくみるとやはり地鉄も良く詰んで綺麗でした。

則長は鎬地に柂がかかっていましたが、地鉄はよく詰んでいて、大和とは分からないほどよく出来ていました。

繁慶はあまり印象に残りませんでした。ふくらの枯れた姿に鋭い印象を受ける短刀でした。

ところでもしも 200 万円が手元にあったとしたら、どんな刀の買い方をしますか？

ある人は 200 万あるなら 200 万の刀を買えばいいと言い、ある人は 100 万、50 万、30 万、20 万の刀を買うのが良いと言う。

皆さんならどうしますか？

因みに私なら 200 万の刀を買います。なぜなら 200 万の刀を手に入れば、200 万のレベルの刀を理解できるからで、自分の目を高めるという点において有用だからです。

もちろん、いろんな条件もありますし、こんなことに正解は無いのは承知しています。

まあ遊びだと思って自分ならこうするというご意見があったら教えてください。

---

[4412 へのレス]Re: 鑑賞会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/27(Fri) 15:06

備前兼光写しの直胤 < これ、たぶん、私も昨年見た刀ですよ！！  
とても新新刀には見えませんでした。  
兼光そのものでしょ！（^^）。

---

[4412 へのレス]Re: 鑑賞会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/27(Fri) 19:59

200万円ですね。  
私も200万円全部使って、一振りの刀を買うでしょう。

ここ12～3年で、とても売価が下がってきたのと同時に、こんな刀が！！と思っていたものが、  
市場に出回ってくるようになった気がしております。

---

[4412 へのレス]Re: 鑑賞会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/01/27(Fri) 20:40

こんにちは、美濃さん。  
芸州播磨守輝広はどんな作りこみでしたか？  
直胤の備前写しには僕も何度も引っかかっています(^\_^;A  
あの映りを見てしまうと…新々刀とは思えなくて…。  
勝光を彷彿とさせる祐定という複式互の目…？  
繁慶の短等、庵はどうでした？おろしが急だったのではないのでしょうか？

200万…う～ん、許されるなら貯金します。  
または内金として使います。欲張りな答えですね。  
刀剣価格も底値を打ったようなので資金の溜め込みに入りたいです。

---

[4412 へのレス]Re: 鑑賞会

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/27(Fri) 21:57<[HOME](#)>

> もしも 200 万円が手元にあったとしたら、どんな刀

200 萬円で、250 万の、金額というより、見合った価値のある刀を探して  
買いたいですねえ。

+ 50 としたのは、私の交渉の限界かな？と思ひまして（笑）

---

[4412 へのレス]Re: 鑑賞会

投稿者：菊久 投稿日：2006/01/28(Sat) 07:04

先週の日曜日に、私も新年鑑賞会と懇親会があったのですが、家事都合で行けませんでした。  
やはり、日曜日となると、プライベートな用事などがよく重なっちゃひまして・・・(-\_-;)

二百万円ですか・・・。

やはり、その金額を目安にして好みの刀を探すでしょうね。

もし、アワ良く幾らかでもの値引きがあるのなら、その分で鐔など小道具類もなんて考えてしまひ  
ます。

---

[4412 へのレス]Re: 鑑賞会

投稿者：四分一 投稿日：2006/01/28(Sat) 16:12

入手したいと望んでいます刀は八百万円以上するようですので、二百万円は貯金します。

---

[4412 へのレス]Re: 鑑賞会

投稿者：美濃 投稿日：2006/01/30(Mon) 10:44

沢山のご意見ありがとうございました。やはり 200 万あれば限度いっぱい一本の刀を買いますか  
ねえ。

貯金…なるほどその選択肢は思ひつきませんでした(笑)確かに刀は今が底値と言われているよね。  
といつてもこればかりは株と同じで、なかなか値の見極めが難しいですね。

まあ 200 万云々は友人達との会話の中で飛び出した話題ですので、私もたいした考へがある訳では  
ありません。ただ、沢山買うという人は「刀というものは 100 万と 200 万のものを比較したら 200  
万の刀に比べて 100 万の刀は半分しか見所が無いというものではない。たとへ傷や欠点などがあつ  
て値は低くとも、愛刀家なら刀の良いところを褒めるべきであつて、欠点をあげつらつてその刀の  
良い点を見ないのは遺憾である。従つて私なら沢山の刀を買つて、その刀の良いところを十分に楽  
しみたい」という意見でした。

まあこの人は少々へそ曲がりなところがある方ですが、一理あるご意見でしたのでご披露させていただきました。(もちろん名刀の価値を理解していないのではありません、念のため)

直胤の兼光写しはみなさん引っかかる罨なんですね。こちらでも支部長さんしか当たっていなかったようです。講評によれば、刃がきぶい感がして、地鉄が硬い感じがするのと、手持ちが重いという事で新々刀とするのが妥当だそうです。そしてこれほどの備前伝の名手となると直胤か宗次、しかしやはり出来からして直胤へ持っていくべきだといわれました。そう言われても古研ぎでしたからねえ、分からないです。

こてつさん…私はまだ初心者なのでうまく説明できません。そうですね輝広の作りこみは、どう説明したら良いのでしょうか…平作りなのですが、かなり反りが強くなぎなた樋が彫られていて…ちょっと異形な作り込みでした。平造りの小なぎなたとでも言えばよいのでしょうか。飛び焼らしきものが入っていたのも混乱させる要素でしたね。私は国壽に入れましたが、二代目輝広でした。

祐定は先の開いた丁子乱れで俗に言う蟹の爪というやつはあまり目立たず、華やかな出来で勝光かなと思ってしまいました。

繁慶は庵は忘れてしまいました、すみません。はばき元からもの打ちまでは普通でそこから一気にふくらを枯れさせていて、一見すると短刀というより刺牙のような、あるいは鎧通しのような出来でした。

---

[4412 へのレス]Re: 鑑賞会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/01/30(Mon) 23:17

美濃さん、繁慶の短刀、ひょっとしたら昨年の9月頃、こちらの支部鑑賞会で僕も見ただものかもしれません。

鑑賞会には同じ刀が行ったり来たりするようですから。

僕も結局何だか分かりませんでした(/\_;)。

---

[4419] 信長の鍔

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/28(Sat) 14:28

日本の歴史を初めて習ったのが、小学6年生の時だったと思うのですが、副担任の新卒の先生がとても綺麗で、もう、社会に夢中になって勉強しました。( ^0\_0^ )。

その時に、源平の合戦や戦国時代にとっても興味が出たのですが、織田信長を調べているうちに、信長愛用の鍔が保存されているということを知りました。

永楽通宝をデザインした鍔ですが、子供心に、とても格好よく思ったものです。

刀を勉強していても、このような鍔は見たことがなく、写し物すら存在しない、唯一無二の存在なのかと思

ったりします。

永楽通宝も、実物はあまりみたことがなかったのですが、昨今のネットオークションの賜物で、手に入れることができました。

しかし、この世界も偽物が多いらしく、真偽の程はさだかではありません。

信長の鰐。私の憧れの鰐の一つでもあります。



---

[4419 へのレス]Re: 信長の鰐

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/28(Sat) 14:32

●なぜ永楽通宝は好まれた？

| 年                | 決めた人   | 永楽錢 1 枚の価 |
|------------------|--------|-----------|
| 永禄 8 (1 5 6 5)   | 伊勢大湊   | ひた 7 枚    |
| 永禄 1 2 (1 5 6 9) | 小田原北条氏 | 精錢 3 枚    |
| 天正 5 (1 5 7 7)   | 小田原北条氏 | 精錢 2 枚    |
| 天正 1 2 (1 5 8 4) | 駿河徳川氏  | 鑌錢 4 枚    |
| 慶長 7 (1 6 0 2)   | 江戸徳川氏  | ひた 6 枚    |
| 慶長 1 3 (1 6 0 8) | 江戸幕府   | 鑌錢 4 枚    |

ひた、精錢、鑌錢は、永楽錢以外の渡来錢または、  
できの悪い錢のことと思われます。

大内氏の撰錢令から 1 0 0 年あまりたったころ、特に東国で永楽通宝が異常に好まれていました。

永禄 8 年 (1 5 6 5) 伊勢大湊の「船々聚錢帳」には、港の税金を納めるお金で、永楽錢 1 枚は“ひた 7 枚”に値するとの記述があります(この『ひた』がビタ=鑌の言葉の初出とされています)。

その他にも、右の表のように東国の大名たちが永楽錢の価値を他の渡来錢より高く評価していた記録が数多くあります。



平成 7 年 1 1 月、東京都調布市の下石原 3 丁目で工事中に大きな甕が見つかり、その中に 1 0 0 2 7 枚の渡来銭がはいっていましたが、その内の 7 5 6 0 枚（7 5 %）が永楽通宝でした。こ  
こは戦国時代後期、小田原北条氏の領域だったところです。

また、壱岐島郷の浦（長崎県）で出土した渡来銭は、4 1 6 5 枚中なんと 3 8 2 7 枚（9 2 %）  
が永楽通宝でした。

異常な人気については理解しがたいものがあります。

この過激な人気は、永楽通宝の渡来が途絶えて 1 0 0 年近くたっています。輸入品に頼れな  
い以上、日本で作らざるを得ません。このころ民間で作成した銭を古銭用語で「鋳銭（びたせん）」  
と呼びますが、決して出来が悪いものではありません。

コインの散歩道 永楽通宝の謎から抜粋させて頂きました。

m( )m。



---

## [4422] 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/29(Sun) 19:45

お尋ねしたいこと第 2 弾です。

発見時の写真です。刀身にはご覧のような漆が塗られていました。他の刀剣類にも全て塗られていました。  
おそらく終戦時 GHQ の刀狩りに際し、祖父が錆止めし封印したものだと思われます。戦後 6 0 年後に日の目  
を見たことになります。おかげでほとんど錆もあがっておらず、健全な姿をしております。祖父の刀剣類に  
対する思いがひしひしと伝わってきます。

銘：備前長船〇〇（残念ながら読みとれません）

年紀：（入っていますが、読みとれません）

登録審査委員の方も、研ぎ師さんも読みとれませんでした。

読みとる方法又は読みとって頂けるところがあればご教示下さい。

研ぎ師さんに漆をとって見てもらったところ、かなり研ぎ減りが見られ、焼刃がほとんどなくなっているよ

うだ、研ぐ価値はありませんよといわれております。美術刀剣としての価値は無いとは思いますが、歴史的価値、家伝の刀としての価値があると考えますので、余裕が出来たときにお願いしようと考えています。皆様のご意見をお聞かせ下さい。



---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/29(Sun) 19:51

短刀拵えです。

通常見る短刀拵えと異なっているように思いますが。

「小さ刀拵え」という用語がありますが、それに該当するものでしょうか。どのような場合に用いられたものでしょうか。ご教示下さい。



---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/29(Sun) 23:35<[HOME](#)>

私のつたない知識では、あてになりませんが。

画像で拝見する限り、返り角もついているようなので、これは、前差しに用いていた短刀拵、合口拵、あるいは、合口腰刀拵かと思います。

小さ刀拵の場合は、小振りの短刀鐔？が付いていないと成立しないかと思います。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/01/30(Mon) 00:32

もう少し大きい画像があると分かり易いんですが…。  
確か小さ刀拵えはこじりが「切り」ではなかったかと思います。  
画像では丸こじりに見えます。まんまさんの仰るとおり鐔も必要ですね。  
こじりに何か金具は付いていますか？鞘が細くなっていくように見えます。  
金具によっては「突兵拵え」に近いのかもしれませんが。  
刀身の長さはどれくらいありますか？それによって脇差か短刀か分かります。  
合口拵えに近いような気がします。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/30(Mon) 12:48

> もう少し大きい画像があると分かり易いんですが…。

そうですね、確かに皆さんの意見を聞くためには、もう少し大きい画像の方が良いでしょう。  
この掲示板では画像ファイルの容量を 100KB までに制限していますが、之成さんの画像は 40KB 程度ですから、まだまだ余裕があります。  
画像ファイルを小さくするには、画像の縦横のピクセルを小さく加工するか、解像度を粗くする必要がありますが、画像の縦横のピクセルを小さくして制限容量内に収めようとしても、なかなかうまく収めることができずに、何回かの試行錯誤が必要です。  
しかし、世の中には頭の良い人がいるもので、ファイルサイズを指定できるフリーソフトが存在します。

<http://i-section.net/software/> ここの、「縮小専用」というソフトです。

これを使えば、制限容量内のできるだけ大きく綺麗な画像が得られます。  
余裕を見て 95KB 程度、640×480 ピクセル程度の画像を Up すれば、もっと皆さんから情報を得られると思います。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/30(Mon) 19:49

ねこまんまさん、こてつさん、花散里さん

見づらくて、申し訳ありませんでした。花散里さん、アドバイス有り難うございました。悩んでいたところです。  
再度アップしてみます。いかがでしょうか？

こてつさん

はじめまして。宜しくお願い致します。こじりに金具ついてます。刃長1尺未満、短刀です。金具類は銀製のようです。

ねこまんまさん

「前指しに用いていた」とありますが、脇差しの代わりに指したものと考えてよろしいのでしょうか。



---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/30(Mon) 19:56

再 UP



---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/30(Mon) 20:18

> 之成さん

すごく見やすくなったと、思います(^.^)

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/30(Mon) 20:53<[HOME](#)>

見やすいです。よかったですね。

やはり、合口拵と思いますが、詳しいことは、詳しい方に（笑）

で、前差しの定義については、すいません知識がありません。

江戸時代において、登城の際の打刀と脇差しのサイズが決められましたが、この時、前差しを脇差しの替わりに指していて良かったのかなど、

詳しいことは、わかりません。詳しい方に委ねます。

私の知る限りでは、合口腰刀は、平安・鎌倉時代以来、武士の常用であり、特に戦国末期においては、武人の文化度を示す・・・言ってみれば見栄を張るツールのひとつとして、凝ったものが好まれたようです。ということぐらいですが、参考になりますでしょうか。

で、この場をかりて、詳しい方に質問ですが、二本差しの定義は、江戸時代からでいいのでしょうか。  
つまり、江戸以前は、3本指してたり、人によって隠し持っていたりして4本とか持っていたとか、あったと考えてもいいのでしょうか？  
たまに古来の絵巻などでは、合戦において長ものの二本差しに、さらに長い手斧を持ったものなどを見かけますが、これは戦場においてなんで、いわゆるなんでもありだったのでしょうか。

・・・と、つかみ所のない質問ですが（爆）

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/30(Mon) 21:00

さすが！花散里さん。  
教え方がうまい！！(^ ^)。

ねこまんまさんの刀剣風俗については、野崎先生やそぼろ助廣さんが、お詳しいと思いますので、お尋ねになってはいかがでしょうか。(^^)v。

市神社務所をお尋ねになれば、きっとお返事を頂戴できると思います。

私達も勉強になります。m(\_\_)m。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/01/30(Mon) 23:07

之成さん、ご挨拶が前後してしまいました。  
失礼しました。どうぞ宜しくお願いします。  
画像、大変見易くなりました。  
一般的に合口拵えと呼ばれる姿のようです。  
専門家のご意見を待ちたいです。  
漆を塗られた刀身、話では聞きますがなかなか拝見する機会はありません。

確かに減ってはいますが大切に残さんとした持ち主の気持ちが見て取れるようです。  
茎の錆びはよく鹿の角などで落とすと聞きます。  
僕自身はやったことが無くて具体的なやり方は分かりません。  
上手く手入れできれば銘が読めるかも…？

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/31(Tue) 12:45

それって、どこでやってくれるの？  
それって、いくら費用が掛かるの？

と、質問されると私も困るのですが・・・(^\_^;)   
見えない銘は、X線を使えば読めるのではないのでしょうか。  
[http://www.atom.meti.go.jp/medis/2004/08/1\\_01.html](http://www.atom.meti.go.jp/medis/2004/08/1_01.html)

この辺りの話題は野崎先生が強いと思いますので、「市神社務所」で質問してみるのが良いかも知れません。

真改さんも私も、「困った時の野崎先生」って感じですね(^へ^ゞ

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/31(Tue) 13:43<[HOME](#)>

アドバイスにもとづいて「市神社務所」にて、質問してみました。  
ありがとうございます。

之成さんも、ぜひご利用してみたいかがでしょう。

不慣れなので「市神社務所」ってどこ？とか思って探してしまいました（爆）

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：正広 投稿日：2006/01/31(Tue) 18:35

江戸時代に長さや形が定められた刀の拵については、「日本の美術 332 日本刀の拵」（¥1,650）  
が手に入りやすく、詳しいです。

殿中での基本服装は、浅葱色の袴に殿中指。  
直垂には出鮫合口拵、大紋・長袴の時は小さ刀拵と書いてあります。  
幕末には、二本差しの脇差しに代えて前差しを指すのが流行ったようで、羽織袴着用の幕臣でさえ

大刀と前差し（短刀）姿で記念撮影をしています。さすがに殿中ではそんな格好はしないとは思いますが。

栗形と返角との間隔が三寸程度あると上帯に差す形、一寸程度と狭ければ袴の紐に差す用途と思うんですが、之成さんの家伝の小脇差しは前者のように見えますね。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/01/31(Tue) 21:46

ねこまんまさん、こてつさん、花散里さん、真改 2006 さん、正広さん いろいろ参考となる情報、ご意見有り難うございます。

前差し、腰刀、など初めてききました。短刀拵えといってもいろいろあるのですね。皆様のご教示をもとに、再度自分なりに調べてみました。ネットのフリー百科事典に「短刀（たんとう）とは、長さ 1 尺（約 30.3cm）以下の刀の総称。短刀には様々な種類の刀が含まれ、用途から刺刀（さすが）、所持のしかたから懐刀・腰刀（こしがたな）、拵えから鞘巻（さやまき）・合口（あいくち、匕首）などともいう。」と記述されていました。用途、所持の仕方、拵え、それに時代の様式等の組み合わせによって様々名称、形態が生まれていると考えると整理しやすいのではないかと思います。どうでしょうか。そのように考えると、所蔵の短刀は、用途（おしゃれな脇差しの代わり）、所持の仕方（腰刀）、拵え（合口拵え）、時代の様式（？）と理解できるのではないのでしょうか。素人考えですが・・・

家督を譲った隠居さんが、散歩や茶会などの際に帯刀していたような、ちょうど、剣客商売の主人公が指していたようなそんな雰囲気を感じます。

和服を着て、この短刀を指し、正座して書を読んだり、茶を点てたり、そんなことをしてみたいものと思っています。この短刀拵え、とても気に入っています。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/01(Wed) 00:51

まず前差しの件ですが、体の前に脇差しを差すので「前差し」と言います。短刀を差しても前差しですが、懐に入れれば、「ふところ刀」です。その場合は鐔の無い「合口拵」が一般的でしょう。「前差し」は寸法や鐔の有無は関係ありません。つぎに二本差しは、当時の文献や肖像画より、室町後期よりあると思いますが、現物は桃山時代の豊臣秀吉の「金蛭巻朱漆大小拵」、前田利家の「雲竜蒔絵朱漆大小拵」が最も古い例でしょう。両方とも鞘の小尻は大は一文字（切りとも言う）小は丸くなっています。江戸期を通じて打刀は一文字、脇差しは丸いのが原則です。しかし「小さ刀拵・ちいさがたなこしらえ」つまり短刀・脇差しでありながら打刀のように、柄巻・鐔付き・一文字小尻である。というのがあります。式正の小さ刀は直垂などの礼装に佩用しました。そういえば大分以前に、大名家伝来の大小に、大小拵プラス小さ刀拵というのを見た事がありました。



---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/01(Wed) 12:32<[HOME](#)>

ありがとうございます。勉強になりました。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/01(Wed) 20:43

ソボロ助広さん

ご教示有り難うございました。「打ち刀拵」礼装用の拵えとして明確な決まりがあるのですね。投稿した画像の拵えについて所見をいただけないでしょうか。拵えの全長は4 5センチです。宜しくお願い致します。

正広さん

資料の紹介有り難うございました。「日本の美術 332 日本刀の拵」早速注文致しました。

花散里さん、こてつさん、ねこまんまさん

茎の銘、年紀の読みとり。上京の折に見てもらえる所はありますでしょうか。例えば日刀保とか・・・

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：正弘 投稿日：2006/02/01(Wed) 22:22

之成さん

「日本刀の拵」本が届いたら 72 頁を見て下さい。解説を読めば疑問のいくつかは解決すると思います。

底銘はムリに触らない方が。鉄鰐での失敗例（金属ブラシかけ）を複数見えています。せっかく 100 年 200 年伝わっても一度の無茶で、大きく損なわれてしまいます。私見です。

「備州」銘なら鎌倉から室町までありますが、個銘が読めないまでも茎や目釘孔の姿形で時代はかなり絞り込めます。こちらには目利きが沢山おられるので、また画像で質問されてみては如何でしょうか？

では。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/02(Thu) 10:18<[HOME](#)>

> 茎の銘



私では、どこで可能なのか、わかりかねます。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/02/02(Thu) 17:12

> 茎の銘、年紀の読みとり。上京の折に見てもらえる所はありますでしょうか。例えば日刀保とか

何かしらのアドバイスはいただけると思います。

まずお電話で確認を取られてからですね。

やはり詳しい方に見ていただいてからの方が良いです。

下手にいじって台無しにしては大変です。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/02(Thu) 17:17

正弘さん（正広さんと同じ方と存じますが・・・）

アドバイス有り難うございます。そうしたいところですが、この短刀現在東京の老母に守り刀として持たせているので手元にはないのです。それで、上京の折にでも見てもらえるところがないかと思った次第です。

皆様

このスレッドも長くなりました。おかげで、バラバラな知識が整理されてきました。これからいろいろな短刀を鑑賞するための一つの視点が出来ました。有り難うございました。

ところで、2回にわたって質問致しましたが、このような質問の仕方よろしいのでしょうか。極めて個人的な所蔵刀について、個人的な思いで質問し、記述しております。この掲示板の趣旨、雰囲気 に即しているのかどうか心配しております。まだ、沢山お聞きしたいことがあります。続けてよろしいでしょうか。何か注意点等がありましたらお聞かせ下さい。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/02(Thu) 19:44

なんの問題もないどころか、とても新鮮な内容でした。

これからも、どんどんご投稿下さい。

よろしくお願い致します。m(\_\_)m。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/03(Fri) 20:43

之成さん

私も短刀が大好きです。短刀が流行したのは、鎌倉後期（来国俊・正宗・長船景光等）、室町後期（兼定・村正・長船祐定等）、慶長期（埋忠明壽・堀川国広等）、幕末期（清麿・左行秀等）ですが、之成さんの短刀は「備州長船祐定」の可能性が高いと思います。裏年期は永正（西暦1504年）から天正の約100年かと、拵の全長が45センチということは、刀身は約22.5センチ、元幅は約2センチですが、重ねも大事です。もし重ねが1センチあればいわゆる「鎧通し」で末古刀とほぼ断定できます。本当は姿・鍛え・刃紋で鑑定し、さらに中心で確定するのですが。錆身で姿が崩れて中心が見えなければ、理論でなく「当てずっぽう」です。参考までに時代の違いを見て頂くため、私の所有する3本の短刀（鎌倉・室町・慶長）の写真を明日掲載しようかと思います。つぎに拵ですが、大小は正式の規定がありますが、短刀は無い（出し鯨柄が正式と聞いた気もしますが根拠不明）ので様々な拵が作られました。里文出版の「江戸の短刀拵コレクション」（¥3,150）に125点掲載されています。さて之成さんの拵は分類すれば柄巻合口拵です。時代は江戸末期でしょう。根拠は銀の金具・栗型の丸鑲・突兵拵え風の小尻です。これらは幕末の流行です。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/03(Fri) 23:58

ソボロ助広さん

丁寧なご所見頂きまして誠にありがとうございました。

刀の素性についても大まかなところ把握できました。写真の掲載楽しみにしております。拵えについても江戸末期の物とのこと、曾祖父の愛用していた短刀であることがほぼ確認でき、より親しみを感じています。「江戸の短刀コレクション」、正弘さんに紹介された「日本刀の拵え」を注文した際に一緒に注文してしまいました。

真改 2006 さん

有り難うございます。お尋ねしたいことーその3ーを近日中に UP 致します。よろしくお願いします。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：四分一 投稿日：2006/02/05(Sun) 10:27

ねこまんまさん、

よろしければ日本の美術 I 日本刀の拵え」お貸ししますのでご連絡を。

---

[4422 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/05(Sun) 13:49<[HOME](#)>

ありがとうございます！

---

[4428] 長光二字銘

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/01/30(Mon) 19:24

みなさんこんばんわ。ふっふっふ。買ったっす！二字銘の長光！…のジッポ。即買いでした（笑）

---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/01/30(Mon) 19:31

画像載せます。



---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：花散里 投稿日：2006/01/30(Mon) 19:57

> こぶ平さん

これって、オリジナルなんですか？

以前、鐔がデザインされたジッポは見たことがありますが(^.^)

また、携帯から投稿いただき、ありがとうございます m(\_\_)m

なぜ、携帯からと分かるかと言いますと、携帯からの投稿の場合は専用アイコンになるからです  
(\*^\_^\*)

---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/01/30(Mon) 20:57

花散里さん、こんばんわ。オリジナルだと思いますよ(^O^)間違いなくプレーン(?)のジッポに彫刻機で彫ったものではありません。プレスだと思います。他にも正宗・正国(同田貫)がありましたが、迷う事無く長光でした。最近は備前刀にハマリぎみです。はたして、生涯の内に長光の太刀を手に入れられるのでしょうか?…夢ですが、信じて頑張ってみます。

---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/01/30(Mon) 21:03

やりますね～。

私は、まったく煙草を吸いませんが、ジッポーは、何個か持っているんですよ。  
おかしいじゃ～あ～りま温泉。(^^ゞ。

あの火を消した時の匂いがたまらんのですよ・・・。  
う～～ん、マンドム。(^^\_0^)。クンクン。

---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/30(Mon) 21:46<[HOME](#)>

こぶ平さん、いいですね、それ！

ラークを吸う私としては、ジッポも大好きであります(笑)  
特にラッキーストライクとラークは、ジッポで火をつけると、  
うまいんですよ、これが(笑)  
で、以前は集めておりましたが、みんな使い潰した・・・というより、  
壊してばっかですが(落して(爆))。

さて、そのジッポの入手先を、教えてください。  
といってここにアドレスはまずいかもしれないので、メールで。  
よろしくお願いします！

---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/01/30(Mon) 22:52

ねこまんまさん、入手先メールしときました。お時間合えば一緒しましょう。 みなさん、ご希望があれば入手先お教えしますので、メールください。(おおまかな場所ぐらいしかおぼえていませんが・笑)

---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/01/31(Tue) 00:01<[HOME](#)>

こぶ平さん、いただきました。ありがとうございます。

ところで、真改さんの「う～～ん、マンドム。」が、  
懐かしく、つばに嵌りまして、いい腹筋がつきそうです (笑)

---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：菊久 投稿日：2006/01/31(Tue) 09:38

「ヘー！こんなのも有るんだー」

私もジッポーを愛用していますが、知らなかったです。

材質は何ですか？

サイズ的にはスリムタイプも有るのかなぁー？

近頃、ジープンのコインポケットが小さいのが多いから、スリムタイプしか入らない(-\_-;)

私もコレクションの一つに加えたいなぁー。



---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：波平 投稿日：2006/01/31(Tue) 09:40

>ところで、真改さんの「う～～ん、マンドム。」が、懐かしく、つぼに嵌りまして・・・

私もです。あれ「ジェリー・ウォレス」という人が歌っていましたね。ついに社名までになってしまいました。

>はたして、生涯の内に長光の太刀を手に入れられるんでしょ うか？

機会はありますとも！チャンスは思いの一念があれば必ず生じると信じています。ただ、その時に準備（つまりお宝です）が出来ているかが肝心かと・・・・（^^）

---

[4428 へのレス]Re: 長光二字銘

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/02/01(Wed) 21:15

こんばんわ。帰宅しながら皆さんの書き込みを見てます。たしかに…今から準備しなければ買えないですね。しかも、その間に目移りしたらムリ。マイホーム級の買い物ですね。

---

[4459] 信州に

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/03(Fri) 22:15

縁のある刀が、ここ3ヶ月ほど日本刀柴田の『刀和』に掲載されています。

その数も、相当なものですが、質もすばらしいですね。

12月号には、清麿短刀。

1月号には清麿刀

今月号は、現代刀が中心の信州刀ですが、しかしながら、戦前の現代刀も含み、これら信州縁の刀が3ヶ月も連続して出るとなると、収集家の委託か？とも思ったりします。

虎徹や清麿は、刀史を通じて、評価は別格のものでし、そうそうお目にかかる刀ではないことから、お探しの方には朗報とも思えます。

まあ、短刀でも家一軒分くらいはありそうですから、私にはまったく縁のないものですが・・・・。（^\_^;）。

---

[4459 へのレス]Re: 信州に

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/03(Fri) 22:45<[HOME](#)>

私はまだ、清麿を拝見したことないので、  
ちと、柴田さんに行ってみようかしらん・・・。

でも秘蔵のものは、なかなか拝見できないかもしれませんが、  
まあ、チャレンジしてみます（笑）

---

[4459 へのレス]Re: 信州に

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/04(Sat) 00:26

すぐに実物が見れるとは羨ましい限りです。  
実物を沢山見てみたと思うこの頃です。  
何しろ、沸、匂出来の区別も分からないのです。典型を実際に見ながら教えてもらわないと無理ですよね・・・

---

[4459 へのレス]Re: 信州に

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/02/04(Sat) 01:31

先日、東京国立博物館に、書の至宝展を見に行ってきました。平日なのに大変な人出でした。刀剣室も覗きました。国宝 三日月宗近を始め、名刀 1 2 口が展示されていましたが、清麿も、山浦環正行銘の、長さはさほどありませんが、大切っ先で、金筋のきれいに入ったものが出ていました。平常展のみですと 5 2 5 円で見られます。

---

[4459 へのレス]Re: 信州に

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/02/04(Sat) 01:35

2 階の、武士の装い室も必見です。

---

[4459 へのレス]Re: 信州に

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/02/04(Sat) 15:33

清麿が売りに出てるんですか？

珍しいですね。価格も…気になります。

東京をはじめ他の地域では山浦物、ことに清麿を手にする機会は本当に少ないかと思います。

信州に引っ越してきて一番驚いたのが…こちらの鑑賞会では普通に山浦物が並んでいることです。

そういう点ではいい所だなあ、信州！

…今年はメチャ寒いけど…(((;° ㏊° )))

---

## [4468] 刀剣関連本

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/05(Sun) 20:31

正広さんや ソボロ助広さんが、書籍をご紹介されましたので、私も持っている本の中から何冊か紹介していきたいと思います。

紹介といっても、紹介されて購入した本ばかりなので、紹介の紹介といった本ばかりですので、ご了承下さい。(^^ゞ。

まずは、正広さんもお紹介された日本の美術シリーズの431号『日本刀 藤沢乙安コレクション』です。

実は、この本は、二年ほど前に、ソボロ助広さんからお分けいただきました。

日刀保に寄贈されたコレクションの画像を元に古刀五ヶ伝、新刀・新新刀にわけ、さらに、拵え、刀の鑑賞の基礎知識まで入っており、まさにこれから刀を学ぶ方にもうってつけの本となっております。





---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/05(Sun) 20:34

また、藤代興里氏の鮮明な画像で、地や刃中の働きの読み方をわかりやすい『清磨』や『出羽大掾国路』の刀で解説されています。



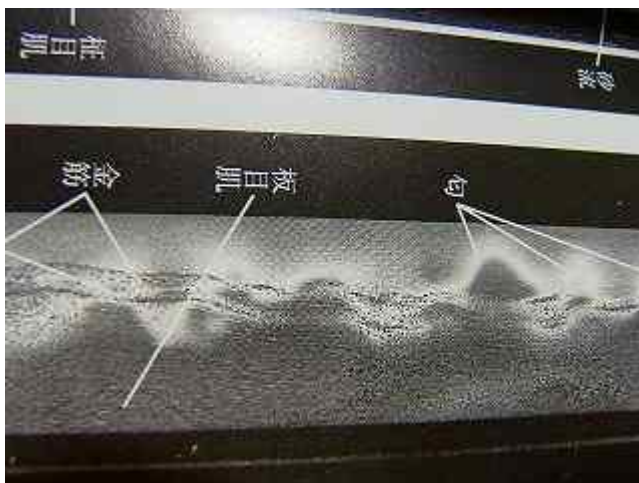
---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/05(Sun) 20:36

刀の画像も、こんな風に撮影できると、楽しいですね。

刀剣の撮影については、藤代氏・真鍋純平刀匠・葵美術さんが、特に有名であり、先駆者でもあると、私は思っております。



---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/05(Sun) 20:45

※画像は、クリックして頂きますと、拡大表示されます。

そのままですと、画像が荒く見え、見難いと思いますので、お試し下さい。

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/05(Sun) 21:55

真改 2006 さん

本の紹介、初心者には嬉しい情報です。宜しくお願い致します。

ところで、「画像は、クリックして頂きますと、拡大表示されます。」方法教えてもらえませんか？

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/05(Sun) 22:06

画像をクリックすると、大きくなりませんか？

そして、画面を最大表示すると、かなり大きくなります。

この説明は、私は下手ですので、花散里さんをお願いできればと思います。

よろしくお願い致します。m(\_\_)m。

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/05(Sun) 22:23

ことば足らずでした。真改さんの画像拡大表示のテクニックを教えてくださいと・・・。よろしくお願い致します。

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/05(Sun) 22:47<[HOME](#)>

えっと、携帯の写真なんかではなかなか むずいんですが、

デジカメなどで撮影したものを、フォトショップなどの画像処理ソフトで web 保存し（軽くするために）、それを、この掲示板にアップしますと、掲示板の仕様により、小さいサイズで表示されますが、その画像をクリックすれば、アップした時の画像サイズで表示され、通常は大きく見られるかと思いますが・・・。

んー、やはし、花散里さんでないと、説明が届かないかもしれません・・・。

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/05(Sun) 22:51<[HOME](#)>

たとえば、これはデジカメから取り込んだだけの画像です。



---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：ソボ口助広 投稿日：2006/02/05(Sun) 23:43

短刀の写真をデジカメで撮り、添付ファイルで投稿したのですが、送れませんでした。文章だけ投稿し、写真は真改殿にメールし、そちらからアップしてくれませんか？

---

Re: 刀剣関連本

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 00:53

画像の拡大表示のご教示をお願いしましたが、教えて頂いても私にはどうも無理そうです。お手を煩わせるだけだと思いますので。単純に 100KB に近づけてアップします。ねこまんまさんありがとうございました。

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/06(Mon) 06:05

ソボロ助広さん。わかりました。

五稜郭住 之成さん。私も特別なことは、何もしていません。

花散里さんから教えていただいた、縮小専用ソフトを利用しているだけです。

デジカメから撮った画像を、そのまま縮小ソフトに入れて変換しているだけです。

花散里さん。

お助けを……。(^\_^;)。

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 12:08

使用パソコン,Mac なもので、紹介された縮小専用ソフト使えないのです。

付属の iphoto を使っています。ピクセルを操作するしか無いみたいです。

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/06(Mon) 12:28

Mac のことなら、空爺さんですね！

空爺さん、御願いできますか？(^\_^)。

---

[4468 へのレス]Re: 刀剣関連本

投稿者：花散里 投稿日：2006/02/06(Mon) 12:40

返事が遅くなり、申し訳ありません m(\_\_)m

私も Mac 用のソフトウェアを捜してみますが、Mac 使いは空爺さんと久さん、ねこまんまさんですかねえ……

---

[4483] Test

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 13:01

テストです。



---

[4483 へのレス]Re: Test

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 13:52

うまくいきませんね・・・。

テスト2, これでどうだろう・・・。



---

[4483 へのレス]Re: Test

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 14:21

おお！！、うまくいきましたねー。どうですか？

ねこまんまさんのアドバイスで、いろいろいじってみました。

仕事に戻ります・・・。

夜にでも質問しますので、よろしくお願い致します。

お騒がせ致しました。

---

[4483 へのレス]Re: Test

投稿者：花散里 投稿日：2006/02/06(Mon) 14:48

次の URL にアクセスして、「フリーウェア」、「デジカメールライト V2.2.5」をダウンロードしてみてください。

<http://www.kumalab.com/>

Mac 版と Windows 版があり、私は Windows 版を試してみたのですが、比較的簡単に 100KB 以下の画像を得られます。

【使い方】

1. 100KB 以上の画像を読み込む。
2. 画像（表示）サイズをパーセント単位で小さくし、「画像操作」、「容量を計算する」で縮小後の画像（データ）サイズを確認する。
3. 容量が 100KB を超えていたら、再度 2 に戻り画像（表示）サイズを小さくする。
4. 容量が 100KB 以下になったら、「ファイル」、「変換／保存」を選び縮小した画像を保存する。
5. 投稿する。

実際の画像を見ながらできますし、保存するまではやり直しができます。

---

[4483 へのレス]Re: Test

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/06(Mon) 19:25

良かったですね！

画像が大きくなっています。

こういう投稿も面白いですね～。(^^)。

---

[4483 へのレス]Re: Test

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 20:02

真改 2006 さん

拡大表示されていたか。よかったです。

皆さんいろいろ考えてくれたので、投げ出すことも出来ず、仕事そっちのけで頑張ってしまいまし

た。有り難うございました。

花散里さん、お手数かけました。メールで画像添付するときに使わせてもらいます。便利なソフトですね。

---

[4483 へのレス]Re: Test

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/06(Mon) 22:30<[HOME](#)>

レスが遅れました。どうやらご解決のご様子。良かったですね。

---

[4489] 短刀

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/06(Mon) 20:22

短刀の写真を撮りました。花散里さん情報ありがとうございました。なんとかかなりそうです。上から鎌倉「備州長船元重」、室町「兼元（二代）」、慶長「越前國下坂貞次」です。鎌倉と室町は寸法・体佩よく似ています。違いは「ふくら」といって切っ先あたりのカーブがふっくらしているか、枯れて鋭くなっているかです。さらに「重ね・かさね」といって棟の厚みです。室町の方が厚いです。さらに元から先への厚みの変化が鎌倉は緩やかです。 （画像をクリックすると大きくなります）



---

[4489 へのレス]Re: 短刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/06(Mon) 21:17

実物をもって、このように比較できるのは、そうそうありませんよね。

スツと、普通に置いてありますが、その名前はみんなが知っている有名ところばかり。

慶長「越前國下坂貞次」だけが突出して長いように見えますが、寸法はいったいどれくらいなんで

しょうか？

---

[4489 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/06(Mon) 23:01

寸法について報告します。「元重 22.7 センチ（七寸五分）」「兼元 25.4 センチ（八寸四分）」「貞次 28.7 センチ（九寸五分）」因みに短刀のことを「九寸五分・くすんごぶ」とも言います。必ずしも寸法が九寸五分とは限りませんが、江戸時代にこう呼んでいたようです。参考までに昭和 44 年発行の「短刀（鈴木嘉定著）」には鎌倉より現代まで短刀が 116 本所載されていますが、九寸五分（28.7 センチ）プラス・マイナス 1 センチがどれだけあるかを調べました。結果は 29 本と案外多いようでした（ただしドンピシャは新刀の山城守國清ただ 1 本ですが・・・）。さらに槍術において、相手との距離が無い場合に、柄の石突きを地面に着け、千段巻の先の方を右手で握り、相手を突くのを「九寸五分の術」と習いました。30 年程前の話ですが、その時はじめて「くすんごぶ」という言葉を知りました。

---

[4489 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/06(Mon) 23:08

「ふくら」の参考写真を投稿します。左が「元重」、右が「兼元」です。



---

[4489 へのレス]Re: 短刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/07(Tue) 12:36

わずかの長さの差が、これほどの大きさの差の実感となって現れるとは、比べてみて初めて感じることです。



長さもさることながら、身幅の広狭も、当然、感じる大きさに影響してくるとおもいますが、立派  
というか、数値的には差ほどでもないようなのに、圧倒的な大きさの差を感じさせますね。

---

[4489 へのレス]Re: 短刀

投稿者：正弘 投稿日：2006/02/07(Tue) 19:59

見事なご蔵刀と拝見しました。

せっかくの機会ですので、元重について少しお尋ねが。

鎌倉後期から南北朝まで年紀があり、長船傍流とも相伝備前系ともいわれていたと記憶しますが、  
その後研究が進んで系統が判明しましたでしょうか？

画像で拝見したところ指し表の帽子が焼き詰めのようなのですが、突き上げて小さく返る出来でしょう  
か？また、孫六に比べて刃銚が明るく見えましたが、やはり相伝の気配がある作行ですか？

お教え願いたく。

---

[4489 へのレス]Re: 短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/07(Tue) 21:03

短刀の掲載有り難うございました。体配、寸法、造り等によって時代のある程度の推定が可能であ  
ることがよく理解できました。今度短刀を見る際にその辺を注意して見てみたいと思います。

---

[4489 へのレス]Re: 短刀

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/07(Tue) 22:59

正弘様、鋭い指摘ですね。系統は二代畠田守家の子との説もありますが、実際のところはわかりま  
せん。出来からみればやはり、長船傍系でしょう。南北朝期の元重は相伝備前ですが、鎌倉期のも  
のと作風・銘振りが相違するので別人説もあります。さて、この短刀は表の帽子は焼き詰めです。  
裏の帽子は小丸に返ります。刃は匂い出来の片落ち互の目です。寸法も体配も刃紋も景光によく似  
ていますが、決定的に違うのは地鉄です。景光はよく詰み素晴らしいですが、元重は地斑が多いで  
す。

---

[4489 へのレス]Re: 短刀

投稿者：正弘 投稿日：2006/02/08(Wed) 07:03

詳しいご教示、ありがとうございます。

個人のお持ち物、しかもこれだけの名刀揃いをフランクに公開して下さること、なかなかあることではありません（私など人様の品は見たがるくせに、自分の蔵の物は絶対人に見せたくない身勝手な「変固（ヘンクツ）」です）。

取り急ぎ、御礼を。

---

[4490] 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 21:03

お尋ねしたいことーその3ーです。

発見時の画像です。刀身には厚く漆が塗られていました。

白鞘の柄、はばきは見つかりませんでした。

茎には「江州蒲生住助長」と銘が切られています。

鞘書きには「黒田、江州蒲生住助長」一尺九寸七分」裏には三枚五両と記されています。

●この刀工について

日本刀工辞典 古刀編には「備前助宗の流れを汲むと云う、薬王寺助次の弟子または子に同銘がある、三河から江州へ移住したものらしい、新刀石堂一派の祖と云う。（業物）」末古刀 中上作 とあります。これを参考にネット上でいろいろ調べてみました。

この刀工について唯一、日刀保岐阜県支部のホームページに短刀の押し形が掲載されていました。また、同支部長の近藤邦治氏「薬王寺派刀工について」の中で、助長三河出自説に素直に首肯しがたい旨を指摘されています。また、小笠原信夫氏の「江戸の石堂鍛冶」では、助長の一文字助宗の末裔、石堂鍛冶の始祖説に疑問を呈しておられます。

助長という刀工、その素性は知られて居ないようです。

俄然興味が沸いてきています。研究テーマにしようと考えています。助長、江州（近江）刀工も含めて何かご存じのことがございましたらご教示お願い致します。



---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/06(Mon) 21:14

かなり調べがついておられますね。

薬王寺刀工については、たしか鑑定団でも、幻の刀工として在銘の薬王寺某の刀が鑑定に出ていたと思います。

ぜひ、研究されて、まとめ上げて頂ければと思います。

皆様。

どんな小さなことでも構いませんので、この研究にご協力をよろしくお願い致します。m(\_\_)m。

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 21:26

●古鞘について

岐阜県支部ホームページを訪問したときに、伝統の技、先人の技を研究というコーナーを見たときに、びっくりしました。「休め鞘」の実例が載っていて「休め鞘は尾張徳川家特有の刀剣風俗で、別名「油鞘」または「竹屋鞘」とも呼ばれる柄のない白木鞘である。・・・中略・・・鞘仕立ては鎬筋があるようで無い様な微妙な細工が施され、尾張徳川家お抱え研師である竹屋の御家流鞘書が必ず記されている。」と記されています。この古鞘、「竹屋鞘」ではないでしょうか。もし竹屋鞘としたならば、この刀の素性について何かわかることがないでしょうか。ご教示下さい。

画像は、研ぎに出し、柄とはばきを誂えたものです。

この姿、輝きに魅せられてしまいました。



---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/06(Mon) 22:09

●本阿弥 添状について

この大脇差しには、本阿弥家の添状が三通付いていました。その一通をアップしてみます。古文書を読む力はありませんが、江州助長大脇差し、正真、三、四十両、などが読みとれます。読める方おられましたらお願いしたいのですが。

本阿弥の花押、いつの時代かわかりますでしょうか。

正式な折り紙とは違う、本阿弥の分家による非公式なものときいていますが、詳しくご存じでしたらご教示ください。



---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/07(Tue) 12:41

五稜郭住 之成さん。

これは、ぜひとも、野崎先生に御願ひしてみればと思いますが、いかがでしょうか。

トップページから、市神社務所へお入りください。

ただ、市神社務所は、画像を貼り付けることができませんので、野崎先生に一陽来復に画像があり

ますと、お伝え願います。

また、もう一つの方法としては、市神社務所で先生とお話をして、直接、メールにて、画像を送ってみられてはいかがでしょう。

画像が大きいほど、見やすいと思いますので。

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：野崎 投稿日：2006/02/07(Tue) 19:46

画像を保存して拡大して見ます。こういう書式は不得手ですが

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/07(Tue) 20:02

野崎先生

はじめまして、五稜郭住 之成と申します。

真改 2006 さんのご紹介により、市神社務所を訪れようとしていたところです。わざわざお出まし  
いただいて恐縮至極です。どうぞ宜しくお願い致します。画像をクリックすると拡大表示になりま  
す。見にくい場合はご連絡ください。

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/07(Tue) 20:13

手元の資料で探しました。「今村押形」に1本、「光山押形」に3本「江州蒲生住助長」が掲載され  
ていました。すべて脇差です。光山押形に年紀入りが1本ありました。「明応八年八月日」西暦で言  
うと1499年です。之成 さんの脇差も先反りがよく付いているので室町のものだと思います。

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/07(Tue) 20:14

野崎先生

添状の表書きです。



[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/07(Tue) 23:03

野崎先生

もう一通の添状の表書きです。

宛名 今枝民部は加賀前田家の家老（1万4千石）です。

従って、加賀本阿弥ではないかと考えています。花散里さんが以前加賀本阿弥の系列を投稿なさっていましたが、そこに該当する名前がありませんでした。加賀本阿弥の分家と思われるのですが……。



---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/07(Tue) 23:36

ソボロ助広さん

情報ありがとうございました。明応年紀の光山押形は承知しておりました。その他に2本、「今村押形」に1本あるとは初めてお聞きしました。「今村押形」はいつ頃発刊されたものでしょうか。刃紋等は書かれているのでしょうか。この脇差し、室町後期の「片手打ち」と呼ばれている物と理解してよろしいのでしょうか。

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：花散里 投稿日：2006/02/07(Tue) 23:44

>野崎先生

4507の写真、私には本阿弥久右衛門と読めるのですが、いかがでしょうか？

もし久右衛門ならば、加賀本阿弥二代の光貞のことですね。

光貞は、本家に無断で下総掾を受領したため廃嫡されています。

私の手持ちの資料（日本刀鑑定必携）では、いつ廃嫡されたのかまでは書いてありませんが、宝永6年(1709)まで生存しています。

また、分家の発行する折り紙について、次のような記述があります。

【折紙や札の発行権は本家だけにあった。分家にはなかったが、その代わり元禄(1688)年間から「添状」を出すようになった。次ページに掲げた本阿弥長根の添状からわかるように、文面は手紙の形式になっている。用紙は折紙と同じく奉書紙を横二つ折りにしたもので、「長根（花押）」と署名のある部分の裏側に、刀の刃長や樋のことを記入、長根の丸印がおしてある。】

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：野崎 投稿日：2006/02/08(Wed) 05:41

一日かけて読もうと思っていたのですが、これは熱心な方々が先に読んでしまわれるかも。

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/08(Wed) 15:44<[HOME](#)>

古刀期に、助長という刀工は、伯きと備前、そして近江と、  
3名いるのですね。之成さんの刀は、近江の助長の作刀であるわけですね。

で、その近江の助長が薬王子助次の弟子なりであったとすると、  
この助次は、久原鍛冶の祖で、美濃から来た兼春の子。  
で、兼春は関の三阿弥派であったと。

それぞれが、どのような刀工であったか、私にはわかりませんが、  
一人の刀工から、その系譜を辿るのも楽しいものですね。  
以上、雑談ご容赦を。

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/08(Wed) 20:52

ねこまんまさん

> 一人の刀工から、その系譜を辿るのも楽しいものですね。  
そうなんです。ましてや家伝の刀、その素性を探る作業は楽しいものです。関連する資料にぶつかるとワクワクします。すっかり虜になっています。刀剣趣味の一つの有り様では無いかと思っています。本来ならば、刀身そのものの地鉄や鍛え、刃紋、働き等で素性を明らかにしていくのが正道なのでしょうが、今の私には歯が立ちません。長期戦になりそうです。今後ともご教示願います。

---

[4490 へのレス]Re: 読めたのはこれだけ

投稿者：野崎 投稿日：2006/02/08(Wed) 23:04

読めないところが大分あります、もう少し調べてみます

(右上) 件の脇指八四ツ共相渡し候なり

御作拝見之处銀 御尋ね候共・・・少々刃ツヨク然れば江州助長之 大脇差に相見へ候処正真二相



見え申し候三四十匁程に売値 然し鉄八和泉守と存合候へば 此脇指作も丁度相場に可 由と存知  
請合と宜敷・・・

極月（十二月）十五日 光○花イ

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/08(Wed) 23:56

野崎先生

お手数お掛けしております・・・。

ご無理なさいませぬよう、ゆっくりやって下さい。

---

[4490 へのレス]Re: 読み進むと・・・

投稿者：野崎 投稿日：2006/02/10(Fri) 08:24

近世文書を読みなれている方にも見ていただきましたが、読めないところがあるとの事でした。  
本文 4 行目は刀の特色を説明しているようですが今の鑑定用語と違うかもしれないとのお話でした。  
「・・・」や「□」は未読部分です。

右上「…脇指御夫々相渡申上候」

本文「御□拝見先以一昨日八願候 尋候得共□の出来不得御□□ 残多御座候然八江洲助長之  
大脇指□…□処正真と 相見申候三四十両程之売買 仕候孫六和泉守と存合候得八 此脇指作候□  
敷候二□… 申ト存候旦御指 料ニテ候間御秘蔵可下候成 其… 謹言

極月（12月）十五日 光伝（花押）」

---

[4490 へのレス]Re: 大脇差

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/10(Fri) 17:55

野崎先生

素人ながら、古文書の解読には大変な神経と労力を要するものと推察致します。ほぼ内容が読みと  
れるまでに解読して頂きました。有り難うございます、心より感謝申し上げます。

なお、この後の質問については細かいことになりますので、市神社務所にてお尋ね致したいと存じ  
ます。宜しくお願い致します。

花散里さん

ご教示有り難うございます。本阿弥の系図についてお尋ねしたいことがございます。市神社務所に  
投稿致しますので宜しくお願い致します。

---

## [4512] 日本刀鑑定要訣

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/08(Wed) 11:37

オークション情報です。

表記書籍が、ビaddersに出ています。

なかなか手に入らない書籍ですので、お持ちでない方は、いかがでしょうか。

古書店で買いますと、1万円は下らないと思います。

この本は、この掲示板でもお馴染みの『ご隠居さん』からも推薦されている名著です。

---

## [4515] 鑑刀秘書

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/08(Wed) 22:05

今日、ご紹介する書籍は、『鑑刀秘書』です。

手に入りやすい本で、結構、使っている本から紹介していますが、この本も、そんな本の仲間です。

著者は、日刀保熊本支部の山田晴比古様

平成15年の初版から数えて、私が持っているのが第5刷で、平成16年12月分です。

内容は、刀剣美術誌の誌上鑑定に係る参考事項を丁寧にまとめ上げられた名著です。

誌上鑑定をやっている人は、無論のこと、今までやってみたことがなく、どうしたら誌上鑑定をより楽しめるかと、思っていた人にもお勧め致します。



---

[4515 へのレス]Re: 鑑刀秘書

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/08(Wed) 22:14

内容は、ご覧の通りで、古刀・新刀別に丁寧に分類され、文章で表わされた特徴が、見事に整理されたうえに、探しやすく工夫されております。

私などは、まず、古刀か新刀か新新刀かを大まかに見極め、これから後にご紹介予定の『刀剣鑑定のきめ手』などで、似たような地鉄・刃文の刀を探し、その後、この鑑刀秘書で吟味して決定します。

頭にイメージが浮かぶほど訓練していないので、押し型から探すと、意外に当たったりします。

その刀工の特徴が顕著であるなら、似たような作風になる傾向であるので、押し型集に類する本から入ると、誌上鑑定もわかりやすいかもしれませんね。

まあ、そういう方法で臨んでいる私ですが、半分も当たっていないのが現状ですので、お勧めかどうかと言われると、困ってしまいますので、ご容赦下さい。(^^ゞ。



---

## [4520] 昭和刀

投稿者：美濃 投稿日：2006/02/10(Fri) 14:24

知人が居合に使ってきたという刀を拝見しました。その方は研ぎをされる居合の先生に新々刀の関物だと言われたということです。同じように私も一応所有者の手前、新々刀の関物ではないでしょうか。と言っておいたのですが、中子と銘が朽ちていて判読できなかったです。

うーん、でもこれって俗に言う昭和刀ではないかなあ…

私は昭和刀を見たことが無いのでどうも自信が無い。

刃紋はぼうっとした感じで、働きは感じられない。所々に尖ったように見える刃がぼつぼつ見える。地鉄は無地風で鍛えは良く分からない。でもうかつなことは言えない(所有者ご本人とそう鑑定した先生の体面もありますから)ので、無難に新々刀ということを行いました。すると所有者の方が誰の作でしょうか?と尋ねられてしまい、弱りました。

新々刀の美濃伝で適当?な刀工が思い当たらず、おもわず御勝山永貞の系統ではないかと言いましたが、うーん自信ない…。やっぱり人の刀を拝見するのは色々大変ですね。ハッキリしている物なら良いんですが…。昭和刀ってどうやって見分けたら良いのでしょうか?

---

## [4520 へのレス]Re: 昭和刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/11(Sat) 09:01

下記の※以下の文章は、『旧日本帝国陸海軍 軍刀』ホームページから引用させて頂いたものですが、昭和刀という概念について、概ね理解して、その特徴を捉える時の知識として入れておくべき事柄の一つと思いました。

軍刀に関しての知識を得るホームページとして、とても素晴らしいところですので、一度、訪れて見てください。

抜粋のみの紹介では、伝わらない所が多いと思われます。

昭和刀の研究とは、これからのものであるということでしょうか。

※1 日本刀復活の背景と用途から、この時期に作刀の日本刀(現代刀)は一般的に軍刀と呼ばれる。「日本刀」とした中に、洋鉄併用の本鍛錬刀、古式半鍛錬刀(和鉄機械鍛錬)、油焼入れの物など、通説日本刀の概念から「準日本刀」(この考えは議論を要す)と云うべき刀がある

※2 昭和刀の定義は定まっていない。単に作刀年代を指したり、素延刀・造兵刀・満鉄刀等俗に云う日本刀以外を総称したりしている。これらを「日本刀の恥部」と悪し様に罵る偏狭な人達がいるが、それでは、拡大する軍刀需要への対応策に彼等は何と応えるのであろうか。国情も理解出来ず、理解する度量も無い「日本刀の固定観念」に凝り固まった独善的幼児性の暴言に唖然とする。こうした考えが刀剣界を特殊社会に追いやった。当時の日本の状況から、これら俗に云う昭和刀は、別の視点で正当な検証と評価がなされるべきである。

---

[4520 へのレス]Re: 昭和刀

投稿者：tetu 投稿日：2006/02/11(Sat) 10:48

一言、砥ぎ師さんの弁明を差して頂くと、昭和刀や、脇物だと思っても、持ち主が良い物だと思っている場合、ずばり言うと気を悪くするので、ワンランク上か、当り障りの無い言い方をします。

良い物でしたらば、開口一番、良い品ですね、と言いますが、しばらく考えているか、微妙な顔の時は、察して下さい。

---

[4520 へのレス]Re: 昭和刀

投稿者：ソボ口助広 投稿日：2006/02/12(Sun) 22:48

「昭和刀」の厳密な定義というものはありませんが、一般的に考えられている軍刀の中身と仮定して、個人的な見解を述べます。まず長さは二尺二寸(66.7センチ)反り6分(1.8センチ)が多いです。この寸法だと古来の刀は中心が短めですが、昭和刀はやや長めです。さらに桜のマーク、錨のマーク、関の刻印等有る物が多いです。刀身の元幅も2.9センチが多く、それより広いものや狭い物はほとんど無いと思います。いわば規格品で姿を見ただけで昭和刀と判断できる物がほとんどです。鍛え肌はないものが多い。刃紋は直刃が多いですが、関物は尖り刃がよくあります。帽子は小丸に返るものが多いようです。最近一部で人気の「靖国刀」はたしかに出来の良いものがあります。

---

[4520 へのレス]Re: 昭和刀

投稿者：美濃 投稿日：2006/02/13(Mon) 10:12

そうですね、まさにソボ口助広さんの言われているサイズの刀でした。軍刀の柄が付いていて、刃紋はところどころに多分尖り刃だろうと思われるものがぼつぼつ見えました。鍛えについては研ぎが古いのとヒケが多くて、無地風と見えたんですが、よく詰んだ鍛えとも取れるかもしれません。よく詰んだと無地を見分けるのは実は結構難しいと聞いたことがありますが、まさにその通りでした。

---

[4524] 一枚鉋子？

投稿者：小刀 投稿日：2006/02/11(Sat) 16:49

はじめまして、いきなり質問失礼します

道場の先生から斡旋されて買った脇差で、研ぎにだしたのですが  
研ぎあがったのを見たら切っ先に鉋子がありませんでした。

切っ先全体が焼いてあるのもあると言われたのですが  
どうも素人で調べてみても  
横手の部分から刃文がすっぱりきれっている状態です。

これって一枚鉋子といえるものなのでしょうか？  
「先詰め」された脇差なののでしょうか。

乱文ご容赦ください。

---

[4524 へのレス]Re: 一枚鉋子？

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/02/11(Sat) 18:23

小刀さんこんにちは。その脇差ですが、一枚帽子なら横手前に返りがあると思いますが、ありましたか？それから、状態によっては帽子が無いように見えてしまう事もあるような気がします。素人が薄錆が出たために、ピカールで磨けばありえます。これはあくまで素人に毛が生えた様な意見ですが(^.^ともあれ、参宮橋の刀剣博物館に行って、専門家に見てもらうことをお勧めします。ちなみに無料ですよ(^.^)

---

[4524 へのレス]Re: 一枚鉋子？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/11(Sat) 19:28

私が持っていた古刀で、帽子がなく、『書き帽子』と言われる繕いがしてあるものを持っていたことがあります。

しかし、小刀さんの場合は、どうみても刃文がないとのことですので、素人ではこれ以上の判断は無理ということですよ。

私達のようなプロではない者が、うかつなことは言えませんし、判断もできませんので、参考に地元の刀剣商さんに見てもらってはいかがでしょうか。

---

[4524 へのレス]Re: 一枚鉈子？

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/02/12(Sun) 00:38

初めまして小刀さん。

一枚帽子とは焼きが深く入っている状態です。

帽子がない状態とは違うと思いますよ。

研ぎ師さんは何も仰ってはいませんでしたか？

画像があると分かる方もいらっしゃると思うんですが…。

どうも文面だけでは何とも…。

---

[4524 へのレス]Re: 一枚鉈子？

投稿者：小刀 投稿日：2006/02/12(Sun) 13:50

みなさまありがとうございました。

研ぎは道場の先生伝えで出していたのですが

やはり先生もおかしいと思い調べていたようです。

研師に問い詰めたところ研ぎ代も少なかったので

手抜きだったということ

そういうこともあるんかいな

と

慚然となりましたが

送り返してもう一度研ぎにだすということになりました

1尺6寸で11.5万円

そんなもんでしょうかね；；

これが帰ってきたら

鑑定お願いしてみようと思います。

みなさまご丁寧なお返事ありがとうございました。

---

[4524 へのレス]Re: 一枚鉈子？

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/12(Sun) 23:16

鉈子に焼きが有るか、無いかの判断は非常に簡単です。しかし研いである刀にはお薦めしません。その方法とは、鉄釘を1本用意して下さい。軽く刃を当てます。いわば釘を削る仕草です。焼きがあればひっかかりますが、無けばつるつとすべります。私は錆身を判断する際に、はばき元から切っ先まで釘を当てます。研ぎ身は光に当ててみればわかります。しかし上手に繕って帽子を書いていることがあります。怪しいと感じたら、切っ先を手前にし、光に向けてみれば「書き帽子」とわかることがあります。ただし手が滑れば非常に危険ですのでくれぐれも注意してください。

---

[4529] 素槍

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/12(Sun) 17:40

真改 2006 さん

槍、研ぎ上がって帰ってきました。

「正三角穂」時代外装付き

刃長 10,8 cm けら首 1,2 cm 茎長 25 cm 全長 37 cm

目釘穴 1 個

銘：「泰重作」

時代：江戸 文化ころ

国：加賀

泰重は、加州陀羅尼橘勝国の次男 泰平の門人で新々刀期の刀工（加州新刀集）。江戸末期の郷土刀工のようですが、これ以外の情報が得られていません。

槍もなかなかいいものですね。刃長が15センチ未満で、登録していないのですが、持ち運びは出来ないのでしょうか。





---

[4529 へのレス]Re: 素槍

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/12(Sun) 18:43

この槍と一緒に、槍術の伝書の写しらしきものがあり、大島雲平の名前がありました。調べたところ、大島流の祖で、前田家にも仕えたことがあるようで、その後、紀州徳川家の槍術指南となっているようです。「大島流は素槍の流派で、1丈8尺5寸（約3.6m弱）の長い槍を使う。」とあります。この槍の拵えも2間弱あります。大島流の流儀槍ではないでしょうか。槍についての資料をご存じでしたらご教示ください。



---

[4529 へのレス]Re: 素槍

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/12(Sun) 22:33

15センチ未満の槍なら、登録証がなくとも、所持が出来るはずです。  
しかし、念のために登録証をとる人もいます。

売買をしないのなら、問題ないと思います。

さて、私の槍も画像を撮りましたら、見て下さい。  
寸法は憶えていませんが、よく似ているように思います。

---

[4529 へのレス]Re: 素槍

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/13(Mon) 21:39

私は槍も好きです。30年程昔の話ですが、奈良で宝蔵院流高田派槍術を4年間修行しました。刀は美術品として大好きですが、槍は武術として好きです。この十文字槍は購入したものです。家伝の槍等は後日投稿します。



---

[4529 へのレス]Re: 素槍

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/14(Tue) 10:14

「大島雲平吉綱・宝蔵院流槍術の名人高田又兵衛と試合し、一旦は追い込まれるものの油断した又兵衛の袖を突いて面目を施した。以来素槍を使用する大島流は、片鎌槍を使う宝蔵院流と対立している。」とネットに記載されていました。この高田又兵衛の流派なのですね。槍術を修行なされていたとは、珍しいですね。

ところで、この十文字槍、迫力ありますね！実物を拝見したことはありません。刃長はどのくらいなのですか？ 拵えの全長はどのくらいなのですか？

一般に槍の穂先は以外とみじかいのですね。大身槍もありますが。

家伝の槍、楽しみにしています。

---

[4529 へのレス]Re: 素槍

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/14(Tue) 19:41

私の十文字槍の寸法を報告します。まず穂の長さは20センチです。枝（横の部分）の長さは13.6センチです。たしかこの比率を『4分6分の矩(かね)』と大昔に道場で聞いたような気がします。柄（え）は237センチです。なお、一般的に大身の槍は柄が短めで、逆に2間槍や3間槍とよばれる長柄のものの穂は短めです。



---

# [4532] 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/12(Sun) 22:38

1 2 日高松において、日刀保讃岐支部の鑑賞・鑑定会が行われ、参加しました。  
行く途中、突然の雪に見舞われ、あれよあれよという間に、ご覧の通りの積雪となり、高速はストップしました。  
鑑定会に行くはずなのに、スキー場へでも向かうような感じでしたが、高松市内は曇りであったので、ほっとしましたが、帰りの凍結を心配しましたが、ほぼ、通常とおりの走行ができ、無事に帰りました。



---

## [4532 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/12(Sun) 22:59

本部から檜山講師をお迎えして、1 2 時からスタートしました。  
まずは、鑑賞刀から。  
一文字助宗 太刀 虎徹 刀 親国貞 脇差 真改国貞 脇差  
福岡住是次（讃州香西氏族武兵衛尉藤奥資令造）  
でした。

この是次の刀は、讃岐の香西氏が黒田家へ300石で召抱えられた時に、依頼して造った刀とか。とても珍しいものです。

また、帰宅して、柴田和男著 刀剣鑑定のきめ手を見ていたら、そのものの押し型が載っており、とても驚きました。

昨年的重要刀剣指定品ということで、この本に載っている頃は、重要になるかなり前のことだと思います。

さて、檜山講師が持っているのが、鑑定刀の一号刀。

実は、これも柴田和男著 刀剣鑑定のきめ手に載っていました。『藤原広實』国広一門で、現存数少なく、国広の代作代銘をこなしたのではないかと、推測されているそうです。

二号刀 一文字

三号刀 南紀重国 相州伝

四号刀 多々良長幸 備前伝

五号刀 左 短刀

でした。

今回は惨敗。(T\_T)。

当たったのは、四号刀のみ。

国広は、実物を見たことがなかったので、勉強になりました。

一文字は、長光そのもので、それ以上に頭が働きませんでした。

南紀重国に至っては、さっぱり想像もつきません。虎徹や親国に入れては悩み、入れては悩み・・・。

四号刀は、二回目で当たったのですが、これも、祐定かあるいは勝光かのようにも思えました。初めて見ましたが、見事ですね。帽子が乱れているので、新刀とは思えず、健全な古刀かと思いました。

五号刀ですが、直刃出来に帽子が丸く返って、物打ちあたりの焼きが狭くなっているので、吉光かと思いました。イヤときたので、映りもあったので、例の兼定の来写しのようなものか？と入れ、イヤ。((+\_+))。泣きそうになりました。(一一;)。

ソボロ助廣さんは、今まで左の短刀は一度もはずしたことがないのに、はずされたということでしたので、これは、相当難しいものだと思います。

しかし、この手の左の押し型も、刀剣鑑定のきめ手に載っていました。

この本を持っていくべきでしたね！！(^^)。

講師から、『イヤをもらったら、捉われずに次を考えること。』とアドバイスされ、解説を聞きながら、なるほど！と思いました。

刀は、やっぱり実物を見ないといけませんね。

イヤハヤ、勉強になりました。



---

[4532 へのレス]Re: 日刀保護岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/12(Sun) 23:00

鑑賞会の様子です。



---

[4532 へのレス]Re: 日刀保護岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/12(Sun) 23:01

会員持ち寄りの鑑賞品の中に、とても気になる鐔を発見しました。

水戸金工です。

銘も拡大して載せますので、ご覧下さい。

その精巧な彫は、驚くほどです。



---

[4532 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/12(Sun) 23:03

銘の部分です。

水戸金工の龍の作品は、なかなか出てきません。  
あるようでない。愛好家が多いのでしょうね。



---

[4532 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/12(Sun) 23:58

真改 2006 さん、お疲れ様でした、雪の中わざわざお越しくださり、ありがとうございました。し

かし今回の入札鑑定は、本当に苦労しました。過去20年で一番難しかったです。1号は「国広」と見て『同然』、2号は自信を持って「備前景光」と入れ『能く』のヒントをもらい、国は当たっているので、二の札で「一文字」『当り』、3号は相州伝の新刀と見て「真改」で『イヤ』、二の札で「法城寺吉次」でまたも『イヤ』、4号は「対馬守常光」で『イヤ』、二の札で「多々良長幸」『当り』、5号は「来国俊」『イヤ』、二の札で「新藤五国光」でまたも『イヤ』、本当にイヤになりました。一の札で一本も当たらないのはショックでした。しかし当たらないほうが、初心に返りとても勉強になりました。

---

[4532 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/02/13(Mon) 21:59

真改さん、助広さん、お疲れ様でした。  
左の短刀、直刃で七寸四分ではないでしょうか？  
だとしたら昨年9月に僕も見えています。  
焼き幅が物打ちで狭くなり、ふくら枯れ重ねの薄い出来。  
僕も「国光」で入れたように思います。  
「藤原広實」は是非拝見したいですね。  
こちら(東信支部)は19日に鑑賞会です。  
何が出るかな♪

---

[4532 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/14(Tue) 08:23

こつさん。おそらく、そうだと思います。  
  
直刃できで、ふくら枯れ、物打ちあたりで焼きが狭くなる。  
これだと、左とは想像できませんでした。  
ただ、吉光と入れて悩んだことは、ふくらが枯れていたこと。  
  
思いもかけない刀との出会い。鑑定会は楽しいものですね！！

---

[4532 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：四分一 投稿日：2006/02/23(Thu) 22:49

私の父方の先祖は改性する前は香西でして、母方は黒田です。  
実家は愛媛県ですので、是次の刀に不思議な縁を感じます。



---

[4543] 出鯨柄合口拵

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/13(Mon) 22:07

先日、拵の話題がありましたが、つい昨日、私の拵が手元に返ってきたので、投稿します。さて時代はいつ頃のものだと思いますか？ 正解は後日お知らせします。



---

[4543 へのレス]Re: 出鯨柄合口拵

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/13(Mon) 23:36<[HOME](#)>

私には、どこをポイントに見る事で、時代を想定できるかはまったく分かりませんが、お写真を見る限り、鯨の状態から、江戸末期と予想します。  
しかし、お持ちの短刀から察すると、もっと古いものか・・・。  
うー、わかりませーん。

---

[4543 へのレス]Re: 出鯨柄合口拵

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/14(Tue) 09:56

すっきりとした、品のある拵ですね！  
水戸黄門が差していそうな前差しに見えます。(昨日のテレビで)  
「こうがい」の替わりに「馬針？」が目にとまりました。これは幕末に流行したと書いてありました。従って、幕末と見ました。

---

[4543 へのレス]Re: 出鯨柄合口拵

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/02/14(Tue) 13:56

う～ん、新しく見えます…。  
古くても幕末、ことによると昭和…？



---

[4543 へのレス]Re: 出鮫柄合口拵

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/14(Tue) 19:12

之成さん ごめんなさい 私の撮影が悪い為、鞘が光ってあたかも「こうがい」があるようになってしまいました。別の写真と差し替えました。さらに裏側を掲載します。



---

[4543 へのレス]Re: 出鮫柄合口拵

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/14(Tue) 19:55

柄の上から見たところを掲載します。なお柄と書いて刀の場合は（つか）と読み、槍・長刀（なぎなた）は（え）と読みます。



---

[4543 へのレス]Re: 出鮫柄合口拵

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/14(Tue) 22:22

そうでしたか・・・

ならば、こてつさんに1票！

さらにすすめて、平成作、最近お誂えになったものでは・・・

---

[4543 へのレス]Re: 出鯨柄合口拵

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/16(Thu) 17:00

正解を発表します。昨年完成したものです。皆さん鋭いですね。私は幕末とみて欲しかったです。まず鯨の色で判断してください。現在の新作は鯨が白くなっているのがほとんどです。ところがこれは柄巻名人（無鑑査の三谷氏）の仕事なので黄色く艶があります。さらに裏側は合わせ目が分からない位良くできています。そして本当に古くて200年以上経過した物は鯨が縮んで頭や縁と少し隙間が出来たものがあります。因みにこの目釘は銅です。金属目釘はほとんどが銅で、短刀によくみかけます。このように片側から入れる物、両側から入れて片方はパイプ状になっている物（古い目貫の陰陽根のなごり）、両側から螺子になっているもの（古い物は逆ネジです）等があります。壺笠形の目貫は目釘を兼ねているものが多いです。



---

[4543 へのレス]Re: 出鯨柄合口拵

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/16(Thu) 22:07<[HOME](#)>

素敵な拵ですね。

やはり、鯨には工夫があったのですね。現代の作だともっと白いと思ったので、幕末としましたが、いい仕事されてますね。

ところで、この、巻きの柄は、2つのタイプを楽しめるように、別に挑めたのですか？

---

[4543 へのレス]Re: 出鯨柄合口拵

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/17(Fri) 21:58

はい、お答えします。この短刀を入手し、拵の作製を思い立ち、「後藤」の二匹獅子の金具を探しました。そして拵は名人柄巻師「三谷氏」を通じて、名人鞆師の「前田幸作氏」に出鯨柄合口拵を依

頼しましたが、「三谷氏」の「短刀が大振りなので、柄巻合口拵の方が似合う」との言葉に従いました。たしかに名人が巻いたので立派に仕上がりました。2年ほど経過して当初のイメージの出鮫柄の替え柄を「三谷氏」に作ってもらう事にし、昨年に完成しました。しかし目貫の良いものが見つからず、一匹獅子の目貫になったのが残念です。



---

[4543 へのレス]Re: 出鮫柄合口拵

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/18(Sat) 13:14<[HOME](#)>

お答えいただき、ありがとうございます。

さすがに名人作、素晴らしいと思います！

---

[4553] 今村押形

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/15(Wed) 20:17

先日、之成さんの為に「江州助長」の資料として「今村押形」を紹介しましたが、内容を報告します。著者の「今村長賀」は明治時代の有名な刀剣鑑定家です。さらに編者は「内田疎天」、発行者は「加島勲」です。昭和2年12月5日発行、定価20円です。なおこの頃の米1俵（60kg）は約15円だったそうです。

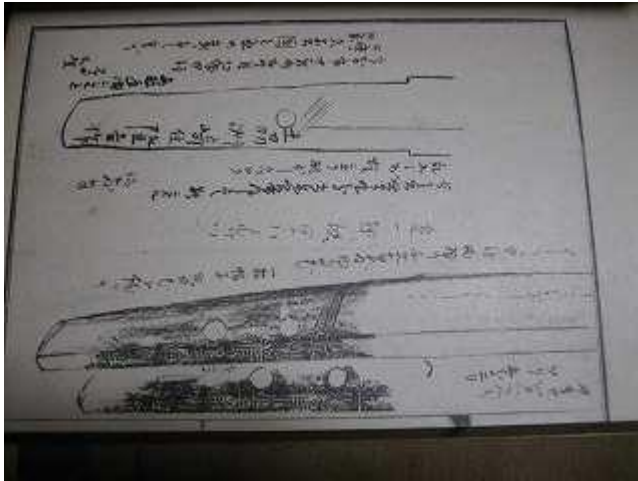


---

[4553 へのレス]Re: 今村押形

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/15(Wed) 20:55

全3巻ですが、「助長」の部分を拡大します。なお中心が13.7センチと短いので脇差と思っていたが、よく見ると長さ2尺7分、反り5分2厘、一枚帽子、乱刃、むら鉾（にえ）つき……、中心の棟は「丸棟」等となっています。その他はよく読めません。中心が短いのが「片手打ち」の最大の特徴と思います。



---

[4553 へのレス]Re: 今村押形

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/15(Wed) 23:22

貴重な資料提供ありがとうございました。とても参考になります。こちらの図書館にもあるかもしれませんので探してみます。

現在の関心事は、助長が備前系に属するのか、それとも他の系統に属するものか、どのような特徴があるのかということについてです。それには刀を観る目がなければなりませんね。今の私にはとても無理です。このような刀の特徴等についての所見をいただけたところがあるのでしょうか。日刀保の鑑定に出しても、正真か偽名であるかが確かめられるだけのように思えるのですが……。アドバイスを頂ければと存じます。

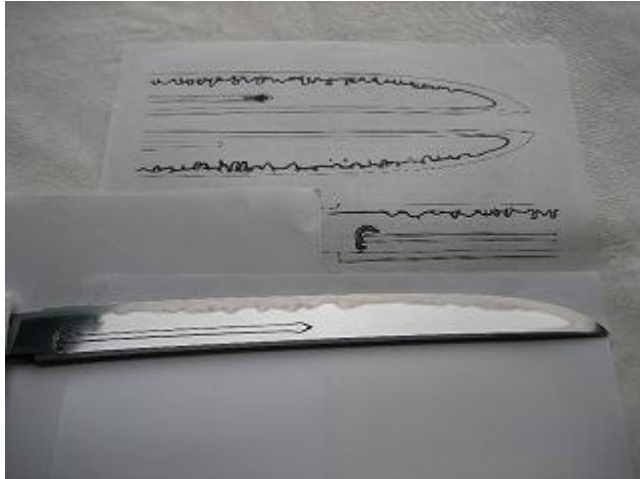
---

[4557] 寸延び短刀

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/16(Thu) 17:33

この短刀(?)は先に投稿した合口拵の中身です。短刀として作られたはずですが、長さは1尺4分(31.6センチ)なので、登録証及び重要刀剣指定書には脇指となっています。脇指と短刀では、短刀の方が評価が高いので、業者や所有者は「寸延び短刀」という言い方をします。もちろん私もそう言っています。

さて作者は誰だと思いますか？写真が下手でゴメンなさい。図譜と解説を参考に入札してください。反りは0.2センチ、元幅3.05センチ、三つ棟、重ね厚く、鍛えは板目に杓交じり、やや肌立ちどころとなり、地沸よくつき、地景目立って入る。正解は19日（日）に発表予定です。誌上鑑定ならぬネット鑑定です。賞品はありませんが、皆さんの入札をお待ちしています。



---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/16(Thu) 22:35<[HOME](#)>

なにせ、初心者なものですから、勝手な事を申し上げますがご容赦を。

写真に、中心がちらっと写っておりますが、錆がほとんどないように  
お見受けいたしますので、古くても、新々刀であると思います。

で、新々刀期であれば、備前長船祐長と判断します。

また、鋼が若々しく快活に見受けられることから、  
現代刀という線も考えられます。

で、現代刀であるならば、吉原一門の義人刀匠か、  
ご子息の義一刀匠と判断します。

以上、思うままに述べてみました（笑）

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/16(Thu) 22:55<[HOME](#)>e

あー、申し訳ありません（汗）修正キーを入力してませんでした。

ちゃんとソボロ助広さんのスレを読まないといけませんね。すいません。

この寸延び短刀は、重要刀剣に指定されているとの事なので、  
現代作ではないですね。

(現代作に重要があるのかないのかも、私はわかっていませんので、ご容赦を)

となると、もしかして、中心が新しく見えるのは、お写真の関係と判断し、  
もうひと候補として、新刀・賀州の甚六兼若を挙げておきます。

多々失礼いたしました。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：御刀天国 投稿日：2006/02/17(Fri) 02:09

面白そうですね。重ねが厚いとありますので、慶長新刀とみます。帽子が丸くて、短い焼き出しがありますので、親国貞に一票。 ソボロ助広さんは、ヨダレの出そうな短刀を、たくさんご所蔵ですね。裏山市。(^^ゞ

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：花散里 投稿日：2006/02/17(Fri) 07:57

> やや肌立ちどころとなり

写真を拝見する限りでは、地肌がとても瑞々しく写っていますので、ねこまんまさんは一瞬現代刀  
と思われたんですね(^^)

ソボロ助広さんの説明には中心の記述がありませんので、初心者には余計絞り込みにくいですね。  
私も、時間を掛けて考えてみたいと思います。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/02/17(Fri) 13:36

う〜ん…信国…でしょうか？

応永頃の。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

ソボロ助広 投稿日：2006/02/17(Fri) 22:09

なるほど、みなさん良い所を突いてきますね。解説は後日しますが、ヒントとして差し裏の中心を

掲載します。ただ、どれもこれも写真撮影が下手でごめんなさい。



---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：鬼丸 投稿日：2006/02/18(Sat) 10:50

ソボ口助広さん 始めまして鬼丸と申します。  
若輩ものですが、今後とも宜しくお付き合いお願いします。

私は、「平安城弘幸」と鑑しました。  
貴兄の解説文により、堀川一派の地鉄の特徴「ザングリ」が  
表現されることと、体配の重ねの厚い所を勘案して慶長期の  
「新藤五国光」とか「行光」あたりの写しではないかと判断  
した次第です。

まちがったら大恥です。ごめんなさい。  
回答を心待ちにしております。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：ハコトラ 投稿日：2006/02/18(Sat) 12:14

ソボ口助広さん 始めまして。。。  
ハコトラといいます。今後ともよろしく願いいたします。  
親国貞に入札します。  
刃紋はチョット古調の刃紋なので古刀かな？  
と思いましたが、焼きだしと帽子の様子、キット匂い口は沈みごろだろうなと思いました。



よろしくお願いします。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/02/18(Sat) 13:56

そぼろ助広さん、こんにちは。下がり藤と申します。

よろしくお願い申し上げます。

さて、御刀を拝見しますと、ご説明いただきました地肌の特徴のほか、  
帽子が小丸で深く返る。

刃幅がそれほど広くなく、角張る刃や尖り刃を交え、刃区際の焼き込みが深い。

茎は、鑢目が大筋違で丸い栗尻。

といった点が、私には目に留りました。これらを勘案して、

芸州輝広と観ました。初、二代の区別は難乍ら、初代には彫り物が少ない点から、播磨守輝広に札を入れます。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/18(Sat) 14:29<[HOME](#)>

何度もすいません。素人の数撃ちということで、ご容赦を。

> 鍛えは板目に杓交じり

というあたりを主に勘案し、末相州の正広（初代）と予想します。

4代という線も考えましたが、中心が舟底型ではないので、初代にしてみました。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：法城寺 投稿日：2006/02/18(Sat) 14:43

そぼろ助広さん、こんにちは。

私も参加させてください。

基本的なラインは鬼丸さんと似ております。私も慶長期の刀工による作と考えます。

押形の刃が下を向いている方（指裏）の帽子にたるみ心があるような気がして、割と密着した盛んな乱れ、尖り刃・飛び焼、茎の形状から「越中守正俊」と致します。



---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/02/18(Sat) 15:20

すみません、茎を拝見すると古刀では無いようです。  
御刀天国さんの仰る慶長新刀と見ました。  
同じく「親国貞」に入りたいと思います。  
二札目ということで宜しくお願いします(^o^;。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：波平 投稿日：2006/02/18(Sat) 16:53

そぼろ助廣さま。

慶長新刀で堀川派の中のいずれかだと思います。  
地肌のご説明や、図譜などから「国儔」又は「在吉」かと悩みましたが「国儔」に入りたいと思います。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/18(Sat) 17:40

超初心者の私が出る幕ではないのですが、遊び心を刺激されまして・・・・。

地肌のご説明、刃区から中心にかけて焼きが深いこと、鑢目が大筋違であるという堀川派の特徴と一致することから  
堀川国広の慶長打ではないかと思います。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/02/18(Sat) 19:51

みなさんこんばんは。  
そぼろ助広さん、はじめまして。宜しくお願いします。

ネット鑑定、面白そうですね。  
わたしも堀川派だと思います。

「阿波守在吉」に入札します。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：菊久 投稿日：2006/02/18(Sat) 22:32

うーむ、ソボロ助広さんの出題だから、そのまま「そぼろ助広」ってことはないかなあー。

「親國」みたい気がするしなあー・・・、越中正俊みたいな気もするし・・・。

むつかしいなあー。

んで、結局は何処へ入れるねんって、「ハッキリ書かんかい！」(^^;)

『越後守國儔』に入札しときます(^^)/

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：法城寺 投稿日：2006/02/18(Sat) 23:17

> 菊久さん

おひさしぶりです！

私も「親國」「國儔」と正俊で迷いましたよ。焼き出しもありますしね！

ま、自分的には時代と街道を押さえればいいのかなと考えました。

結果が楽しみです♪

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/02/19(Sun) 09:45

そうですね、私も一見『親國』と思いました。

そのあと、ソボロ助弘さんが中心のヒントを出して「当」にしていなかったので、國儔に入札しようとしたんですが、漢字が入力出来ず、急遽「阿波守在吉」に入札した次第です。

三つ棟・焼きだし等が気になりましたが、みなさんと違う札にしてみました。

(「儔」という漢字入力の仕方を刀友に聞き、入力した次第です。)

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：菊久 投稿日：2006/02/19(Sun) 09:55

やはり、違う札でお願いします。

えーとね、『出羽大掾 國路』をお願いします。

(^\_^;)気が多い私・・・。

要は絞り込めないんですよネ、だから鑑定会の時でも迷っている内に時間が来てしまって「あせる、焦る^^;」

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/02/19(Sun) 12:33

みなさん、こんにちは、沢山の入札ありがとうございます。「親国貞」が正解でした。大勢の方が「当り」「同然」です。はずしてもいいんですよ、恥じではありません。気楽にいきましょう。はずれで感心したのが、備前祐永と応永信国です。祐永と祐包に寸法・体配・刃紋のよく似たものを何本もみかけました（厳密にいうと拳丁字でしたが、焼きだしと帽子がよく似ていました）、信国は一説に貞宗の弟子ですが、今回の親国貞の彫りは貞宗を意識しています。親国貞には上手な彫りがよくあります。さて入札鑑定は姿・鍛え・刃紋で作者を推定するゲームですが、とくに「親国貞」と見てほしかったのは、刃紋です。焼きだしが有って帽子が丸く深くかえる。そして物打にかかる「飛び焼き」が決め手です。因みに私のネームであるソボロ助広の師匠が初代国助ですが、親国貞と同門であり、堀川国広の晩年の弟子と言われていますが、実際の指導は両者とも越後守国壽（くにとも）に受けたようです。そして両者とも大阪に移住し大阪新刀の礎を築き、井上真改・津田助広が現れたのを考えると、いかに国広が偉大だったかと思います。ということでみなさん本当に結構でした。今後ともよろしくお願いします。



---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：御刀天国 投稿日：2006/02/19(Sun) 13:29

ソボロ助広さんのお陰で、皆さん盛り上がりましたね。どうも有難うございました。<m(\_\_)m>

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/19(Sun) 14:09<[HOME](#)>

ありがとうございました。とても勉強になりました。

時々、やってください、皆様！

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/02/19(Sun) 14:16

おかげ様でたいへん楽しめました。

「ネット鑑定」はとても面白く、勉強になりました。

又機会がありましたらお願いします。

ありがとうございました。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/02/19(Sun) 17:00

今日は支部鑑賞会でした。

帰宅してさっそく答え合わせが出来て嬉しいです。

一の札で時代を外しましたが何とか二札目で当たって良かったです。

新刀大鑑をお持ちの方は親国のページをご覧ください。

体配・彫り共によく似た作風の寸延び短刀が載っています。

…実は僕はこれがヒントになりました f^^;) 。

勉強になりました。

また機会がありましたら宜しくお願いします<(\_ \_)>。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/02/19(Sun) 18:15

ソボロ助広さん、有難う御座いました。

御刀天国さんが、親国貞に入札してから、ヒントで茎の画像が出されたので勝手にそれ以外と思い込み見事に外しました。それに、よく拝見すると、茎尻は丸くないですね。次回は、薫山先生の仰った宜心従眼 を肝に銘じて臨みたいと思います。でも楽しかった。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：波平 投稿日：2006/02/19(Sun) 18:31

> ソボロ助廣さん

顔を合わせないのに皆さんとの親しみがさらに深まった気がします。ありがとうございました。

<(\_ \_)>

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：鬼丸 投稿日：2006/02/19(Sun) 19:54

ソボロ助廣さん、楽しませていただきどうも有難うございました。

こんなに盛り上がったのは「岡村の丁子油」以来ですね。

今後も楽しい投稿をお願いします。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：ソボロ助廣 投稿日：2006/02/19(Sun) 21:13

みなさんこんばんは、喜んでいただけて嬉しいです。今度は1ヶ月後をめどにアツと驚くような名刀（迷刀？）を借りてネット鑑定第2弾を開催する予定です。今後ともよろしくお願いします。

---

[4557 へのレス]Re: 寸延び短刀

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/19(Sun) 21:37

鑑定、初体験でした。

ネット鑑定、超初心者にはとても入りやすい設定ですね。

他の方々の観方や見所もとても参考になり、気楽に楽しく勉強させて頂けます。ありがとうございました。次回を楽しみにしています。

---

[4590] ええ！！？といった発見

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/22(Wed) 21:17

ちょっとした発見がありましたので、報告と若干の質問をさせて下さい。

画像は先日投稿した「加州はばき」の拵えについている鍔と縁です。手入れをしているときに柄から縁が

はずれておちてしまいました。ついでに油をつけて磨いていると、縁の天井部分が剥がれてきて・・・あ！しまったと思ったところ・・・

次の画像を見て下さい！！



---

[4590 へのレス]Re: ええ！！？といった発見

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/22(Wed) 21:27

何と！縁の天井に別に蓋のようなカバーが付いていたんです。しかも、そこには鐔の銘と同じ銘が掘られていて、クリヌキとも掘られていました。このような縁の造は一般的なものののでしょうか？



---

[4590 へのレス]Re: ええ！！？といった発見

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/22(Wed) 21:51

そこで質問です。

このような造りの縁があるとは短い経験ですが初めて知りました。どのような意味があるのでしょうか。化粧蓋なのでしょうか？銘を隠す為？（職人はよく、みえないところに印を残すことがありますね）皆様のご意見をお聞かせ下さい。

「クリヌキ」とは、普通に「くりぬいたのは私ですよ」という意味なのでしょうか。

この銘の金工についてご存じの方、ご教示下さい。おそらく加賀金工と思うのですが……。刀装金工辞典をお借りして調べたところ、この人かと思う名前を探し当てました。「朴翁」太田氏。太田朴翁と銘した鉄地変り形の鐙で小透の作がある。江戸時代後期」とありました。出自については全く記されておりません。この金工師なのかもわかりません。どなたか加賀金工大鑑をお持ちの方おられませんでしょうか。

---

[4590 へのレス]Re: ええ！！？といった発見

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/23(Thu) 20:09

う〜〜ん。私は、外装を持ったこともあまりないですし、わかりません。

どなたか、ご存知の方、よろしくお願い致します。m(\_\_)m。

---

[4590 へのレス]Re: ええ！！？といった発見

投稿者：正弘 投稿日：2006/02/25(Sat) 07:13

>縁の天井に別に蓋のようなカバーが付いていたんです。

という説明と画像ではどのような構造か、しかと判りかねますが。「入れ子縁」と呼んでいるものはこんな造りです。それほど珍しいものではありません。



---

[4590 へのレス]Re: ええ！！？といった発見

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/25(Sat) 21:24

正弘さん

ご教示ありがとうございます。

判りづらくてごめんなさい。新たな画像を UP してみます。

「入れ子縁」よくわかりました。小道具にもいろいろ職人の技と工夫が凝らされているのですね。驚きです。



---

[4590 へのレス]Re: ええ！！？といった発見

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/25(Sat) 21:29

もう一つ





---

[4590 へのレス]なるほど・・・。

投稿者：正弘 投稿日：2006/02/25(Sat) 22:36

追加画像のお陰でよく分かりました。

拵えを分解すると思わぬ発見をすることがあります。以前ボロボロになっていた古柄の柄木を割ったら、茎櫃の内側に墨書で願文、あるいは覚えが認めてあり、当時の鞘師か柄巻師の書いたものと見受けました。この「クリヌキ」の切り付けも、新鮮な発見だったでしょうね。

縁に切羽止めのほぞ孔は、たまにみることがあります。これも切羽の一種というべきですかね。腰と天井の材質の違いまで写すとは、昔の職人らしい丁寧な仕事と拝見しました。

加賀金工は後藤と同じく基本的には鉄は使いません。数が多いので絶対ないとは言い切れませんが・・・。「太田」銘の鰐を見るときちんと鍛え肌があり、鰐工の系統と思えます。

以上、雑駁ながらコメントさせていただきました。

---

[4590 へのレス]Re: ええ！！？といった発見

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/02/25(Sat) 22:49

五稜郭住 之成さん はじめまして刀士郎と申します。  
ネームのとうりシロウトですが・・・。

この縁は画像で見た感じでは正弘さんの仰せのように、  
時々見かける形式です。私も所蔵しております。  
蓋のようなカバーと正弘さんの画像にある玉縁のようなパーツは拵に併せるためのアジャスターです。

ようは、厚み（幅？）を調整して新しい拵えに合わせた物のようです。特にきまった名称は無いと思いますが、「座」「坐」とかあるいは座金と呼ばれています。  
もとの作者が製作したものではなく、後に加えられたものと思います。

---

[4590 へのレス]Re: ええ！！？といった発見

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/02/25(Sat) 23:16

刀士郎さん、はじめまして。今後とも宜しくお願いします。

正弘さん

ご教示有り難うございました。縁については全く無知だったもので、壊してしまったのではないかとビックリしました。

ご指摘のように、私も調整のための金具ではないかと思い始めていました。ほんとに細かな仕事をしているもんですね。

そして、縁頭と鐔とがセット物であることが判明したことが収穫でした。どうも有り難うございました。

---

## [4601] 書籍ご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/28(Tue) 20:39

得能一男著 日本刀辞典のご紹介です。

今でも、買うことができる本をご紹介しますが、この本も再販されて、画像のものとは違う表紙で発売中かもしれませんが、ご容赦下さい。m(\_\_)m。

とても親切な本であり、初心者から誌上鑑定まで、幅広く用いることができます。



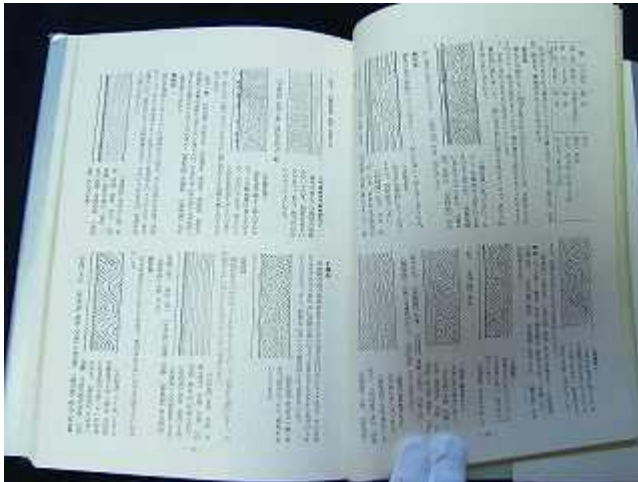
---

[4601 へのレス]Re: 書籍ご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/28(Tue) 20:42

これは、地鉄の表現を絵で表わし、解説しているところですが、とてもよくわかります。

また、今の時代には合いませんが、刀工別の価格表なども巻末にあり、そういう楽しみ方もできます。



---

[4601 へのレス]Re: 書籍ご紹介

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/28(Tue) 20:48<[HOME](#)>

毎日、読んでおります！ 愛読書であります！

基礎のお勉強には、ほんと役立ちます。私のは新装刊ですが。

しかし、なかなか覚えられません（爆）精進します！

---

[4601 へのレス]Re: 書籍ご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/02/28(Tue) 21:03

柴田光男の刀剣ハンドブックもそうでしたが、刀の勉強を始めた時は、インターネットもなく、近所の本屋さんで、何か刀に関する本はないかと、探すのがやっとでした。

柴田光男の刀剣ハンドブックと日本刀辞典は、そうした初心者にも手に入れやすい本の一つでありました。

刀剣ハンドブックを読んだだけで、何かしら、刀をわかったような気で得意げに父に語ったことを憶えております。

お恥ずかしい話ですが・・・。( ^ \_ ^ ; )。

刀を学ぶにあたって本を読むとき、絵を中心に見るといいですね。

印象に残りやすいということです。

同じ刀の本でも、勉強の本のことは憶えていないが、刀剣通販誌に載っていた刀やその価格のことはよく覚えていたりすることがあり、刀の特徴よりも、刀工の現在の相場に鋭くなったりしたことがありました。

しかし、この通販誌というのも画像と説明文からよく理解でき、しかも相場もわかるという優れもので、刀剣ハンドブックを買ったとき、巻末の刀剣柴田の通販コーナーから注文したのが、私の月刊『麗』を取るきっかけでした。

ちなみに、現在、3冊の通販誌を取っていますが、長州屋の銀座情報は、祖父の家に行った時、たまたま見ていた読売新聞の記事の間に小さく広告が出ていたところから、お付き合いがはじまりました。

もう一冊の日本刀柴田の『刀和』は、憶えていませんが、『麗』とよく似た構成ですが、中身はとても濃いものです。

ということで、これら通販の良いところは、流通中の刀を画像付きで解説され、相場もわかり、勉強にもなり、自宅まで毎月郵送され、配達の時期が楽しみである！というメリットがあります。ご参考まで。

---

[4601 へのレス]Re: 書籍ご紹介

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/02/28(Tue) 23:24<[HOME](#)>

確かに、ビジュアルと一緒にだと、アタマに入りやすいですね。

私もいま、昔の通販書籍をまとめ買いして、その図版をストックしようと考えています。ってこれは、ある刀屋さんに教わったことですが（笑）

---

[4601 へのレス]Re: 書籍ご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/01(Wed) 18:56

これが、通販誌です。

今月号が来ると、もう来月号が待ち遠しい気持ちになります。

(^^)。



---

[4607] 寒山刀剣教室

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/03(Fri) 21:29

この本は、数年前に新品で何冊か購入したものです。

というのも、これ自体が復刻本なのですが、今後は復刻の予定はまったくないという意味合いのことが書かれていたので、急いで買った物です。

内容は、佐藤寒山先生が、対談方式で楽しく刀剣の世界を解説されています。

刀の本に限らず、内容をすぐに忘れてしまう私は、詳細をご報告できませんが、ぜひとも、読んでいただきたいと思う本です。

眼からうろこもの内容もあったように思います。(^^;)。



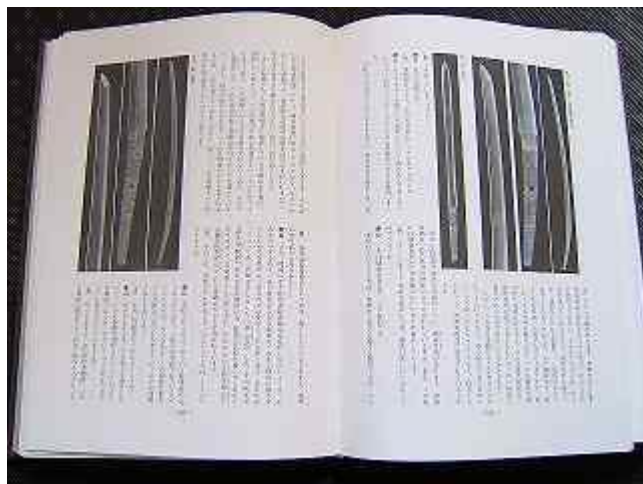
---

[4607 へのレス]Re: 寒山刀剣教室

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/03(Fri) 21:31

内容です。

文章と画像で構成されていますが、対談方式なので、すらすらと読み進むことができ、あっという間に、終わってたりします。(^^)。



---

[4607 へのレス]Re: 寒山刀剣教室

投稿者：刀剣ビギナー 投稿日：2006/03/04(Sat) 07:12

先日 紹介して頂いた 「日本の美術」 入手しました。  
また色々教えて下さい。

---

[4607 へのレス]Re: 寒山刀剣教室

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/04(Sat) 20:20

そうですか。

お役に立てて、よかったです。(^^ゞ。

学生時代の参考書と同じで、持っているということで安心してしまい、読まずに保存だけといったような形になってしまい、本当にもったいないことをしています。

今買える本のご紹介から、古書でもなかなか見つからない本まで、ご紹介していきたいと思っています。

といっても、ここ10年くらいの本の話です。

そうはいつでも、数年前なら普通に買えていた本も買えなくなったりして、刀剣の本だけは、買えるときに買って損はないと思います。

刀剣関係の本は、不思議と、古書の世界でも高値推移していると思われます。

---

[4607 へのレス]Re: 寒山刀剣教室

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/03/04(Sat) 23:54

図書の紹介有り難うございます。

とても参考になっています。

---

[4607 へのレス]Re: 寒山刀剣教室

投稿者：tetu 投稿日：2006/03/05(Sun) 03:55

最近、日本刀大全なる本が、普通の本屋の歴史書コーナーで売っていますね。値段も安価ですし、カラーも多く、入門書としては、中々取っ付き易い本ではと思います。

普通の書店で手に入る所が良いですね。

---

[4607 へのレス]Re: 寒山刀剣教室

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/05(Sun) 17:07

「日本刀大全」検索したら…ありました。  
ん？長州屋さんが編集協力してる？  
愛刀家御馴染みの…あの長州屋さんでしょうか？  
とりあえず買ってみます♪

---

[4607 へのレス]Re: 寒山刀剣教室

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/05(Sun) 20:25

日本刀大全、知りませんでした。  
銀座情報にも載っていませんでしたが、不思議ですね～。

ネットで検索してみたら、ここ数日の新刊みたいです。  
近いうちに、書店に行ってみます。

情報をありがとうございます。m(\_\_)m。

---

[4607 へのレス]Re: 寒山刀剣教室

投稿者：tetu 投稿日：2006/03/06(Mon) 02:06

長州屋さんの店内で刀を買う、と言う設定で写真が載っていますよ。  
春日大社の国宝の太刀拵の中身の制作時の状態を良く残したカマス切先の太刀の写真などが出ていて、とても面白く見れます。  
昔の本だと鍔身で載っていましたが、砥ぎをして綺麗な状態になっています。現物を見たいですね。

---

[4616] 審査基準。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/06(Mon) 16:44

日刀保のHPに「保存、特保、重刀、特重審査」等の審査基準が載っていました。

[https://www.touken.or.jp/Portals/0/pdf/johokoukai/touken\\_shinsa\\_kitei15-07-03.pdf](https://www.touken.or.jp/Portals/0/pdf/johokoukai/touken_shinsa_kitei15-07-03.pdf)



改めて、う～ん…なるほど、です。  
けっこう具体的だなと感じました。

---

[4616 へのレス]Re: 審査基準。

真改 2006 投稿日 : 2006/03/06(Mon) 18:41

そうでしたか。

情報公開制度というのものが、ありましたね～。

情報公開制度が言われて久しいのですが、国や県、あるいは警察に対してのことばかり報道されるので、とんと思い浮かびませんでした。

審査基準というのは、明確であることが一番ですよね！！

あ～、スッキリ……。(^。^)y-..。o○

---

[4616 へのレス]Re: 審査基準。

投稿者 : 花散里 投稿日 : 2006/03/06(Mon) 19:40

今まで謎だったものが、解明されましたね(^.^)

この審査基準を見て思ったことは、特別保存の基準が厳しいことでしょうか。

特に、室町・江戸の無銘作や江戸時代の銘切れのものが、特別保存刀剣に合格しないとは・・・

しかし、これだけ審査基準が明らかになってしまうと、刀屋さんもやりにくいのではないのでしょうか？

「この刀は特保の審査基準を満たしてないから、もっと安くしてよ」とか(^\_ ^;)

---

[4616 へのレス]Re: 審査基準。

投稿者 : 波平 投稿日 : 2006/03/06(Mon) 20:11

大変興味深く拝見いたしました。

重要刀剣の新刀でもこの基準とおりでないものもあるので、慶長年期などのいわゆる新古境のものはどうなのでしょう。やはり基準は基本ルールで運用するのは「人」という気がします。

---

[4616 へのレス]Re: 審査基準。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/06(Mon) 20:31

慶長新刀は古刀に準じていたと思います。

確か磨り上げでも重刀になっていますね。

審査基準には平成 18 年 2 月 28 日改正と書いてあったので、過去の審査には色々と例外もありそうです。

しかし未古刀・新刀の無銘、磨り上げ銘切れはダメというのは…知りませんでした。

最近の特保は厳しくなったという話を聞いたことがありますが、案外この辺は最近決まった部分かも知れないですね。

でもこれでオークションで「特保保証」「重刀候補」なんて謳っている業者(?)さんはやりにくくなりますよ～(^\_^)v。

…あ、ちょっと喜んじゃった…。

---

[4616 へのレス]Re: 審査基準。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/03/06(Mon) 21:50<[HOME](#)>

なるほど、大変参考になりますね。

とりわけ、今後指定されるものは、

それだけ厳しい基準をクリアしたと言えるわけで、

我々ユーザーには、大変ありがたいですね。と思います。

---

[4616 へのレス]Re: 審査基準。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/07(Tue) 16:49

(7) 刃切れのあるものは不合格とする。

これは、厳しいですね。

どんな名工の刀でも、駄目ということでしょうか、不合格ということは、銘正真の判断もしてもらえないということでしょうか？

八. 江戸時代の著名でない刀工の作で、出来が中級以下のもの。

出来の上中下の基準が曖昧のような気がします。

出来の基準の明確化も必要ではないでしょうか。

また、二 審査の議事は、所属審査員の過半数によって決定する。とありますが、議事の記録と公開及び所属審査員名の公表についても、情報公開制度の浸透により、必要になる時期がくるのではないのでしょうか。

---

[4616 へのレス]Re: 審査基準。

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/03/08(Wed) 12:11

私も審査基準を知らず、「不合格」や「現状」を喰らい、その度に学芸員の方からその理由を聞き、認識していった次第です。余分な出費を随分しました。

又、丸特は、直接特保に出せることを知らず、保存、特保同時申請をして、両方の料金を取られました。

先ず特保の審査をして、不合格なら保存の審査をするのが筋なのではと聞くと、「あなたの言う事は一理あるが、払い終わってからとやかく言わないでくれ」との事でした。この場合保存の証書は作成しないので、協会にとっては効率のいい制度です。

こういう情報をもっとオープンにして欲しいと要望すると、「する」と言う答えでしたが、現状はそうなっていませんね。

今回の事は、協会自らが始めるべきだったとは思いますが、「外圧」による結果としても喜ばしい事と思います。

---

[4624] 無許可で日本刀所持？

投稿者：花散里 投稿日：2006/03/08(Wed) 13:05

共同通信より抜粋

【許可なく日本刀を所持していたとして、警視庁渋谷署は8日、銃刀法違反の現行犯で住所不詳、俳優の木村一八容疑者（36）を逮捕した。

調べでは、木村容疑者は8日午前4時半ごろ、刀剣所持の許可がないのに、東京都渋谷区道玄坂の路上に駐車中の車のトランク内に、刃渡り約63センチの日本刀を所持していた疑い。

木村容疑者は「以前に友人からもらった刀を入れっ放しにしていた」と供述しており、同署が入手先を調べている。】

これは、どういうことなんでしょうか？

刀と「登録証」をセットで持っていなかった、ということでしょうか？

記事にある「刀剣所持の許可がないのに」という書き方は、なじみの薄い人には誤解されそうな書き方です  
ね(-\_-;) )

このような記事を見ると、刀に偏見があるとは思えません・・・

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/08(Wed) 15:25

このニュース、僕もブログで同様のことを書いていました(^.^)>

全く誤解を招く表現をしています。刀剣の所持に許可は要らないはずです。この刀には登録証が無かったのでしょうか？

それなら登録証の無い刀を所持していた、と書くべきです。

愛刀家にとっては肩身が狭くなる嫌な表現です。

勿論ニュースの内容も嫌ですが。

トランクに入れっぱなしって…(´-`)/

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：波平 投稿日：2006/03/08(Wed) 15:41

お二方の憤り、私も同じです。

共同通信に抗議するなり、日本美術刀剣保存協会から抗議を申し込むように働きかけるなど、具体的な動きが必要であると思います。

・・・しかしこてつ。さんもおっしゃるように「車のトランクにいれっぱなしとは・・・」確かに銃刀法に違反ではありますね。

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：菊久 投稿日：2006/03/08(Wed) 19:24

同様のことを、こてつ。さんブログに書きましたが、許可云々という、この記事の書き方は明らかに不適切なものです。

マスコミ関係の方の中にも、詳しい人がいらっしゃると思うのですけどね。(この記述で GO サインを出す責任者の方、「しっかりしてよ」)

私も、「日本刀が趣味なんです」とかいうと、何割かの人には「へえー！でも、やっぱり刃はつぶして

あるんでしょ」って言葉が返ってきます。

これが現状なんですね(-\_-;)

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/03/08(Wed) 20:24

こんばんわ。そのニュースを同僚も見たらしく、さっそく言われました。曰く「君はちゃんと許可とってる?」。なんか、今日このニュースがでてから会社でこの説明ばかりしてるような…(T\_T)日本刀を介した犯罪が世を騒がす度に、本当に好きな人たちが迷惑を被りますが、なにやらこの事件で源流を見た気がします。未登録所持ならそれも問題。愛刀家としては刀剣保管を問題視。トランクに入れっぱなしって…論外。社会人としては、報道後に世の愛刀家に向けられる世間の目を全く考えていない、稚拙な報道をした共同通信社の姿勢、視野の狭さに…喝!!!

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/03/08(Wed) 23:40

私も皆さんと同じです。

夕食時に「お父さんはチャント許可とってんの?」と息子。

「そうよ、どうなの?」って、うちの奥さん。

「なにいってんの」って私。

ウンザリでいい迷惑です。

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：波平 投稿日：2006/03/08(Wed) 23:50

興味のない人に日本刀への反応は

①本当に切れる？

②いくらするの、高い？

まあこんな興味本位の所でしょうか。私は興味があって聞かれれば話しますが、それ以外はあまり声高にはしゃべらないようにしています。我が国は儒教、特に朱子学の影響の悪い面か「一事が万事」というように考え、ひいてはその人の人間性まで論じてしまうことが多いのではないのでしょうか。

こぶ平さんの憤りももったもですが、そんな時こそ皆さん同好の士と楽しく語らいましょうよ。さあ春の花見のことでも考えましょう(^^;)

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/09(Thu) 00:28

波平さんの考え方、いいですね。

僕も聞かれない限り自分から積極的に刀のお話はしないようにしています。

僕の周りでもやはり誤解されている方は多いです。

でいちいち説明するのも面倒だし、一生懸命説明したらかえって変に思われるかもしれないですし  
f^^;) 。

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/03/09(Thu) 00:38<[HOME](#)>

まあこの事件は、いろんな事情があったと予想されますが、

報道に携わるならば、知識は正しくあれ、というところでしょうね。

私なんか、会社では、銃とナイフと刀剣と、フィギュア（爆）が趣味

ということが浸透し、逆に、誰も詳しく聞いてきてくれないので、

こちらから積極的に、

許可とかじゃなくて、登録書なんだよ、いいかい、たらたら・・・と説明し、

「もうわかりました、報道が間違ってますね」という答えを

引き出しています（笑）（というか言わせています（爆）

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：環 投稿日：2006/03/09(Thu) 01:15

所持許可でなんなん？て感じやな～

とりあえず警察は刀の事も知らずに何でもかんでも銃刀法違反で捕りしまれると思ってるのかもな  
～あほや！

誰かに貰ったにしても登録書は付いてるやろ普通。

無許可で誰に許可がいるん？くだらん無知の無や

そもそも、銃刀法違反て意味が分からん！

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：出戻り太郎 投稿日：2006/03/09(Thu) 10:32

> 環さん

所持許可等の報道の仕方が問題であって、事件そのものは、立派な銃刀法違反です。

---

[4624 へのレス]Re: 無許可で日本刀所持？

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/03/10(Fri) 01:05

こんばんわ。みなさん、すみませんでした。ちょっと熱くなっちゃって…(;^\_^A 頭冷やしました。  
私も基本的には普段刀の話はしないんですけど、居合やってることは知られてるんで…。まったく  
短気でお子さまで…「坊やだからさ」というのが自分評です。本当に失礼しました。

---

[4636] 日本刀大全

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/10(Fri) 03:00

別スレで tetu さんがご紹介くださった本です。

アマ○ンで注文しましたところ早速届きました。

カラー写真、イラスト、図等が豊富です。内容も大変多岐に渡っています。

以下、参考までに目次から…

～名刀鑑賞 刀剣変遷の歴史 刀剣製作の実際 刀装具の美

名刀・名工列伝 名刀鑑賞の手引き～

銀座長州屋さんの御馴染みの店員さんが刀の買い方、鑑賞方法、手入れの仕方等を写真入りでレクチャーされています～～。

入門者の方の中には「日本刀鑑賞」というと少し堅く考えてしまう向きもあるかと思います。こうして豊富な写真、丁寧な解説があると敷居がグッと低くなるのではないのでしょうか。かなり良く出来た本だと思いました。

少し一冊で多くを説明しすぎかな、とも思ったんですがどれも良いバランスで説明されています。持ち歩きには不向きなサイズですが装丁も懲りすぎず、気楽に手元に置ける本です。

---

[4636 へのレス]Re: 日本刀大全

投稿者：四分一 投稿日：2006/03/10(Fri) 06:40

個人的には刀装制作に関して、現代の金工師の紹介と連絡先が欲しかったです。  
今後も団塊世代市場を狙ったこのような入門書が増えるのでしょうか。

---

[4636 へのレス]Re: 日本刀大全

ねこまんま 投稿日：2006/03/10(Fri) 12:55<[HOME](#)>

私も注文しました。大変役立ちそうです。しかも、低廉なので、うれしい。

---

[4636 へのレス]Re: 日本刀大全

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/13(Mon) 22:14

私も、アマ○ンで買いましたよ！

似通ったジャンルのものも自動的に紹介してくれるので、ついつい目的外のものまで買ってしまいました。

便利な機能かもしれませんが、上手い機能とも言えますね。(^^)。

中身も画像が豊富で、いつも刀身を中心に見ていたので、とても新鮮でした。

刀を鑑賞の面だけからではなく、あらゆる角度から見ているので、良いと思います。

これから刀を知る意味においては、柴田光男の刀剣ハンドブック以来の、良書ではないでしょうか。

---

[4636 へのレス]Re: 日本刀大全

投稿者：tetu 投稿日：2006/03/14(Tue) 01:57

私は、よく行く本屋の歴史書のコーナーで偶然見つけて、おお、と思って早速購入しました。

刀自体の写真は少ないですが、その分、拵えの方の写真は綺麗なので良いですね。

値段が安くて、入手が容易い本は、概して、内容の方は、伝説的な事まで書いた荒唐無稽な所が有りますが、この本も、全く無いとは言えませんが、割に内容も見当違いな事が書いてなくて良いのではと思います。



---

[4639] 書籍

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/11(Sat) 06:46

日本刀柴田の柴田和男著『刀剣鑑定のきめ手』です。

鑑定の見所から、誌上鑑定風の問題まであり、勉強になります。

現在入手できる誌上鑑定風の問題集としては、これだけしかないのではないかと思います。

過日の、讃岐支部の鑑定会では、こちらに所載の刀が何振りも載っており、代表的な刀をまんべんなく学ぶには良い本だと思います。



---

[4639 へのレス]Re: 書籍

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/11(Sat) 06:51

こんな風になっています。

すでに絶版の深江泰正著の『刀剣入札鑑定事典』と合わせれば、大学入試ならぬ、過去問を学ぶが如く、楽しく学べ、良く知られている刀工の作品の特徴を知ることができます。



---

[4643] どんなものでしょう？

投稿者：加納夏雄 投稿日：2006/03/17(Fri) 19:15

先日購入したものです。

一応、昭和49年の特別貴重が付いています。

銘振りについていかがでしょうか？

ダメならダメで、どういうところがいけないのか、

忌憚の無いご意見をお願い致します。

全くのド素人なものですから…



---

[4643 へのレス]Re: どんなものでしょう？

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/03/18(Sat) 08:35

おはようございます。さっそくアップして頂きありがとうございます。刀の場合は姿・鍛え・刃紋そして中心の銘で鑑定しますが、刀装具の場合は「作そのもの」と「銘」で判断します。

作ゆきは宗与の普通出来の範疇にはいるものだと思います。問題は銘です。昭和49年の時点では

OKとされたものが現在の厳しい保存が通るかどうかですね。(最悪の場合でも現状と言って、マル特が無効になるわけではありません) 実は私も宗与の縁頭を一組持っていて、無冠ではありましたが自信を持って保存に出しましたが結果は不合格でした。今から仕事なので昼から資料を探してアップしますね。

---

[4643 へのレス]Re: どんなものでしょう？

投稿者：加納夏雄 投稿日：2006/03/18(Sat) 15:06

なかなか思うようには行かないものですね。

仮にこの品の銘が正真ということを前提とした場合、普通出来ならば「特保」は難しいですかね…  
いずれにしても資料のほう、宜しくお願いします。

---

[4643 へのレス]Re: どんなものでしょう？

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/03/18(Sat) 21:07

こんばんは

夕方から資料を探しました。本当は昭和59年雄山閣発行の「宗みんとその一門」が一番詳しいはずですが、残念ながら持っていません。「刀装具・町彫・名品聚成」「日本刀大鑑・小道具編」「刀装小道具講座」「刀装小道具銘字大系」等で調べましたが、比較的に入手が簡単でお勧めなのが「刀剣美術503号(平成10年12月号)」です。福士繁雄先生の「刀装・刀装具初学教室」に「宗与」の略歴・作風・銘文・作品解説が詳しく載っています。ただ宗与は傑作と並み出来との差が非常に大きいみたいです。以前高松市で開催の「名刀展」で出品されていた最高傑作の特別重要刀装具の「宗与」の写真を添付します。画像をクリックしてください。



---

[4643 へのレス]Re: どんなものでしょう？

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/03/18(Sat) 21:29

それと当初、銀地の小柄とのことでしたが、これは臙銀（おぼろぎん）と言って銀と銅との合金です。四分一（しぶいち）とも言います。「宗与」によくあります。さらに片切り彫りの名手です。私の縁頭もそれです。保存に不合格でしたが、雰囲気は良く出ているので、参考までに写真を添付します。。なお日刀保本部のホームページに料金等も掲載されていますが、マル特から保存ですと合格 ¥ 1 5 , 7 5 0。現状（不合格のこと）ですと ¥ 6 , 3 0 0 です。合格するか、現状かは出してみないとわかりません。絶対にダメとも、良いとも言い切れません。無責任みたいですがこれが私の限界です。ごめんなさい。



---

[4643 へのレス]Re: どんなものでしょう？

投稿者：加納夏雄 投稿日：2006/03/19(Sun) 10:14

おはようございます。資料ありがとうございました。

さすがに特別重要ともなるとすごいものですねえ。

何とも言えない感銘を受けます…

それから、ソボロ助広さんの縁頭は、これで審査にパスしなかったのですか？

一体全体、どういうところが決め手になってそういう判断になるのか、私にはさっぱり分かりません…

とはいうものの、審査には出してみないことには始まりませんから、とりあえず4月の保存に出してみます。

公開されている審査基準を読む限りでは特保は難しそうなので…

ソボロ助広さん、どうもありがとうございました。

たいへん参考になりました。

---

[4643 へのレス]Re: どんなものでしょう？

投稿者：ソボ口助広 投稿日：2006/03/19(Sun) 18:17

こんにちは

どうも私は写真が下手です。特重の宗与の図譜の写真も上手くアップ出来ていませんが、雰囲気を感じ取ってください。さらに縁頭の写真をアップします。上が特重で下側が私のものです



---

[4655] オークション情報

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/20(Mon) 22:13

『古刀 新刀 刀工作風辞典』深江泰正著が、ヤフーオークションに出ていますよ。

なかなか出てこない本なので、お探しの方は参考にして下さい。(^^)v。

---

[4655 へのレス]Re: オークション情報

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/20(Mon) 22:21

出品者の他の出品物を見ていたら、加州新刀大鑑とか日本刀随感とか、鑑刀日々抄とか、希少な本があるわあるわ。

お金があれば、欲しいものばかり・・・。

※出品者とは、なんの関係もございません。(^^\_^^;)。

---

[4655 へのレス]Re: オークション情報

投稿者：花散里 投稿日：2006/03/20(Mon) 22:35

これは、なかなかのラインナップですねえ(^^)  
一度にこれだけの刀剣関係の書籍が出るのは、珍しいことです。  
私も、結構欲しいものがありますねえ(^^ゞ

---

[4655 へのレス]Re: オークション情報

投稿者：波平 投稿日：2006/03/20(Mon) 22:55

情報ありがとうございます。  
私も興味のあるものがたくさんあります。  
でもどうして御金蔵の苦しい時に出てくるんでしょうね(T\_T)

---

[4655 へのレス]Re: オークション情報

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/20(Mon) 23:38

うわー、僕も欲しい本がけっこうあります…。  
随感の新刀・古刀揃っているのは珍しいですね。  
出品商品全体、状態が比較的良いですね。  
そのせいか価格も…。これは落札値上がるかな？  
今月はヤフオクで色々落としてるから…非常に厳し〜い！

---

[4660] ミニ OFF 会

投稿者：花散里 投稿日：2006/03/21(Tue) 23:43

本日も、成蹊堂さん、波平さん、ねこまんまさんにお付き合いいただき、ミニ OFF 会を行いましたので、ご報告を(^^)

12 時に波平さんと成蹊堂さんで待ち合わせましたが、5 分ほど遅れてしまいました。  
店に着いても店の中に人の気配は無く、「なんのこっちゃ？」と思っていますと、店の前に駐車中の車の中から「ただ今、閉店中です」との声が(^^\_;)   
なんと、成蹊堂さんと波平さんが車載テレビで WBC 観戦の真っ最中でした(^^ゞ

もちろん、私も早速車に乗り込み、3人でWBCを観戦したことは言うまでもありません。

途中、波平さんと昼食を取るため中座しましたが、試合終了までじっくりと観戦させていただきました。  
9回くらいにはねこまんまさんも来店され、やはり人気の無い店内に不審げな様子でした(^^)

試合観戦が終了した後、波平さん経由で鬼丸さんからの小刀の焼入れ体験のお誘いを受けました。

聞けば、鬼丸さんは既に体験され、なんと金筋を出したとのこと・・・

誰が言ったのかは申しませんが、「本当に金筋か〜?」、「ヒケじゃないの?」、「焼入れ前に焼刃土が剥がれたのでは?」などと勝手なことを言い合い、波平さんは「片落ち互の目」、ねこまんまさんは「皆焼」、私は「一文字丁子」を焼くと固く心に誓ったのでした(^\_^;)

その後、所用のあるねこまんまさんと別れ、成蹊堂さん、波平さんと私の3人で、荻窪にある波平さんの隠れ家に移動し、楽しい酒宴のひと時となりました。

成蹊堂さん、波平さん、ねこまんまさん、お忙しい中お付き合いいただきまして、ありがとうございました m(\_\_)m

---

[4660 へのレス]Re: ミニ OFF 会

投稿者：波平 投稿日：2006/03/22(Wed) 00:30

私がお店に伺うべくバスを降りた時、店主は店の扉を閉めている最中でした。これは如何に?といぶかる私に、「WBC 見ましょうよ」とのお誘いが・・・花散里さん、ねこまんまさんが無人の店内をいぶかる姿を車中から拝見しつつ、ハラハラドキドキの観戦をいたしました。

> 小刀の焼入れ体験

定員一杯ということで皆々様の分まで我ら頑張ってみます。花散里さんの「殿様芸」とねこまんまさんの「ヒタツラバウアー」にはとても勝ち目はなさそうですが・・・(^\_^;)

「おやびん」がこれなくてさびしゅうござんした。

---

[4660 へのレス]Re: ミニ OFF 会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/22(Wed) 02:48

> 小刀の焼入れ体験

定員一杯でしたか…。う～ん、残念。  
詳細をまた教えてください。興味津々です。

王 J A P A N の優勝で日本中が良い休日になったようです。

---

[4660 へのレス]Re: ミニ OFF 会

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/03/22(Wed) 13:01<[HOME](#)>

看板犬はいるのに、店主はおらず……。きっと居るであろうはずの、お二人もおらず……。と思ったら、後ろの車の中に、みんなが……。ん？出かけるの？、私はどうなるの？ いいさいいさ、みんなでどこかに行くがいいさ！！と、勝手に泣いていたら……。WBC 観戦してるじゃないですか！（笑） しかも、9 回裏の時間。あわてて乗り込み、世界一の瞬間を観戦しました。

お店では、制作に出していた拵（鞘塗り残して）がアップしてきており、一旦我が家に愛刀共々引き上げてきました。夜は家で、仲間たちの酒宴に嫉妬（笑）しながらも、愛刀と共に、むふふな時間を過ごしました。

花散里さん、波平さん、成蹊堂さん、ありがとうございました。

さて、小刀焼き入れツアー。楽しみです。かの村正が泣いてしまうほどの、それは見事な皆焼を、きっと、お見せできないと確信します（笑）

---

[4660 へのレス]Re: ミニ OFF 会

投稿者：四分一 投稿日：2006/03/24(Fri) 11:10

出張先のサンディエゴから書き込んでいます。

21 日に出国しましたので、残念ながら参会できませんでした。こちらでは、日本が優勝したので知らない人からおめでとう、と声を掛けられます（笑）  
この後、ニューヨークに行ってきます。

---

[4660 へのレス]Re: ミニ OFF 会

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/03/24(Fri) 20:22<[HOME](#)>

007 みたいだ（笑）



---

[4660 へのレス]Re: ミニ OFF 会

波平 投稿日：2006/03/24(Fri) 20:50

ホント 007 ですね。

四分一さん。帰ってきたら楽しい話がいろいろとありますよ～(^^)

---

[4660 へのレス]Re: ミニ OFF 会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/25(Sat) 00:11

いや、ゴルゴ13かも…。

あ～っ、ウソです！撃たないで！

---

[4668] 讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/26(Sun) 20:20

定例の讃岐支部勉強会が支部長宅にて開催され、10名ほどの会員が集まり、刀剣談義に花を咲かせました。

今日の御題は『大和大掾正則』。

あまり誌上鑑定でもお目にかかることはありませんが、そういった刀を学ぶことができるのも、勉強会ならではのこと。

しかも、越前新刀全体を推察することにもなるので、とても良い勉強になりました。

大和大掾正則ばかり、5振り。

あまり知られていない刀工の作品が、これだけ一同に集まるのも珍しいのではないのでしょうか。

支部長さんや会員の皆様に感謝致します。

さて、中の刀に肥後大掾正勝銘での合作刀と、肥後守正勝銘での合作刀がありました。

とても貴重なものだそうで、正勝は、合作銘でしか存在が確認されていないそうで、大掾や守を受領していながら、なぜ、一本も単独での刀が確認されていないのか不思議な存在です。

もし仮に、単独名の刀が出てきたら、それは、新発見なのですから。



---

[4668 へのレス]Re: 讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/26(Sun) 20:25

これは、肥後守正勝銘ですが、とても不思議な銘を切ります。

何が不思議かと言いますと、肥後大掾銘の方が、綺麗な銘を切っているのに、こちらは、どこか稚拙な印象を受けます。

大掾から守になっているのに、不思議ですね。

また、大和大掾正則はあまり有名どころではないと印象を受けますが、特別重要刀装具に、松平定信の指し料の脇差拵えがあるそうです。実は、その刀身が、大和大掾正則だそうです。

有名な大名が所持していたのですから、評価も高かったと思います。



---

[4668 へのレス]Re: 讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/03/26(Sun) 20:29

和気藹々とした中で楽しく過ごしました。

また、膨れについても質問や意見が出て、参考刀も出されるなど、色々な角度からの勉強ができました。

さらに、高校生の新規入会者もあり、電腦俱樂部へもお誘い致しました。

ただし、パソコンが故障中だそうですので、デビューは、後になるかもしれません。

携帯のアドレスは、ご紹介させて頂きましたので、閲覧はされているかもしれません。

デビューの際は、皆様、暖かく迎え下しますよう、お願い申し上げます。(^^)。



---

[4668 へのレス]Re: 讃岐支部勉強会

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/03/27(Mon) 12:33<[HOME](#)>

和気あいあいの様子がうかがえます。こういう雰囲気ですり合えるって、

素晴らしいと思います。高校生の方も、楽しみです。

---

[4668 へのレス]Re: 讃岐支部勉強会

花散里 投稿日：2006/03/28(Tue) 22:30

高校生の新規入会者、というのは先が楽しみです。

私が高校生の時は、刀には関心があったものの実践するまでには至りませんでした。

電腦俱樂部はおろか、インターネットなんて影も形もありませんでしたしね(^^ゞ

電腦デビュー、お待ちしております m(\_\_)m

---

[4673] N H K。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/03/31(Fri) 16:53

4月6日の夜10時25分NHK教育で日本刀関連の番組が始まるようです。

<http://www.nhk.or.jp/shiruraku/200604/thursday.html>

銀座の刀屋さんも登場するようです。

[http://www.choshuya.co.jp/diary/diary\\_index.htm#syuzai2](http://www.choshuya.co.jp/diary/diary_index.htm#syuzai2)

過日の某タレントの不法所持に関しても発言されています。

やはり誰かが言わなきゃねっ。乞うご期待！

---

[4673 へのレス]Re: N H K。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/03/31(Fri) 20:44<[HOME](#)>

大変興味深い内容のようですね。見ます！

---

[4673 へのレス]Re: N H K。

投稿者：波平 投稿日：2006/03/31(Fri) 21:51

こてつ。さん

ありがとうございます。さっそく録画チェックします<(\_ \_)>

---

[4673 へのレス]Re: N H K。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/01(Sat) 08:27

情報をありがとうございます。

最近、急に啓蒙活動が活発になってきたような気がしますね。

---

[4673 へのレス]Re: N H K。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/01(Sat) 12:24<[HOME](#)>

団塊の世代の方が退職されたりすることで、市場形成が変化すると

私は思っています。日本刀を始めとした和文化等への回帰や目覚め？が  
予期されるので、そういう流れへの一環かもしれないと感じています。  
もちろん、意図したものではなく、ひとつの風、として。

---

[4673 へのレス]Re: N H K。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/01(Sat) 16:33

昨年末、刀剣美術誌でアンケート調査が行われてました。  
新専務理事にかわってから色々新しい試みがされているのかも知れません。うちの支部の方でも  
新規会員を増やすよう取り組み始めています。  
まんまさん仰るとおり、団塊世代の退職は大きな市場活性化に繋がると予測されていますね。  
若い世代は勿論、団塊世代の方々のお仲間が増えると嬉しいです。

---

[4680] 時々

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/07(Fri) 16:51

眠ってしまいました。  
昨日のN H K番組。

いや、内容は良かったのですが、コタツで風呂上りに見ていたのが悪かったです。(T\_T)。

長州屋さんが出てきて、清麿が出てきたあたりでは、驚きでしたが、その後、一気に記憶がなくなりました。

でも、長州屋さんが、刀を手にとってベラベラと喋っていたのには、いくらテレビでも、刀が大丈夫だろうかと心配しました。

今、長州屋に行けば、清麿があるんでしょうか。(～\_～;)。

それにしても、服装が上等でないお客さんこそ大事にという意味がわかりました。(^\_^;)。

---

[4680 へのレス]Re: ちょっと・・・

投稿者：野崎 投稿日：2006/04/07(Fri) 17:51

銑鉄、鋼鉄、軟鉄の説明が間違っていましたね。まあ、昔は「軟鉄」「鍊鉄」と言っていたのを今は「極軟鋼」と言いますので混乱したのかも知れません。

---

[4680 へのレス]Re: 時々

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/07(Fri) 19:15

> 服装が上等でないお客さん

社長の一言にドキーンとしましたΣ(□□|||)

アロハに半ズボン、ビーチサンダルで行ってました…。

東京の夏は暑すぎます、っていい訳にもならないですが。

今は多少(?)気を遣うようになってます。…多分。

1 3 日の朝 5 時過ぎから再放送がありますよ～。

---

[4680 へのレス]Re: 時々

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/07(Fri) 22:47<[HOME](#)>

もう少し焦点を定めて欲しかったです。構成がいまいちというのが、私の感想です。次回に期待です。

服装は、確かに、スーツ姿は稀ですね。私もラフな格好でよく行きます。  
というか、職場でもスーツ着る事ほとんどないですけど。

さて、秘蔵の清麿見に行かないと（笑）

---

[4680 へのレス]Re: 時々

投稿者：鎬 投稿日：2006/04/07(Fri) 23:07

見逃してしまいました。。

楽しみにしていたのに残念です。

本屋さんで「本」を購入しましたので  
そちらで楽しむ事と致しますね。



---

[4680 へのレス]Re: 時々

投稿者：菊久 投稿日：2006/04/08(Sat) 06:56

私も見逃してしまった一人です。

「しまった」というのか、用事があって外出しなければならなかったのですが、録画するのもすっかり忘れてましたです^^;

お昼頃までは、「録画するのを忘れちゃイカンな」って思ってたのに・・・歳をとると忘れっぽくなって・・・最近特に・・・(-\_-;)

朝の5時過ぎに再放送ですか、忘れずに録画します。ってまた忘れそう(^^;)

鎬さん、

昨日、私もテキスト本を買ってきましたヨ(^^)/

---

[4680 へのレス]Re: 刀より弓矢や槍

投稿者：野崎 投稿日：2006/04/09(Sun) 06:01

テキストに最近の中世史の成果をふまえて「勲功書や負傷者、戦死者の記録はほとんど弓矢、槍、鉄炮。実戦では軍記ものにあるような太刀打ちなどなかった」と書いてあります。

それは江戸時代の軍記はいいかげんかも知れませんが、『平家物語』や『太平記』は同時代史料ですからね。「太刀打ちにて火が出るほど戦いける」などと言うのがウソなら聴衆が文句をつけて段々語られなくなると思うのですが・・・。

---

[4687] OFF 会・・・LEVEL3 (^\_^)v

投稿者：花散里 投稿日：2006/04/09(Sun) 13:05

昨日はミニ OFF 会を開催しましたので、簡単にご報告まで m(\_\_)m

8 日 12:40 に JR 新宿駅で、ねこまんまさん・四分一さん・こぶ平さん・鬼丸さんと待ち合わせ、まずは昼食を。

待ち合わせの少し前から雨模様の天気だったのですが、昼食の間に雨も上がり、その後は徒歩で刀剣博物館へ向かいました。

刀剣博物館の名刀をゆっくりと見学した後、思わぬ抜け道などを発見しながら再び徒歩で新宿駅へ。

阿佐ヶ谷に向かい、成蹊堂さんでは例によって次から次へと繰り出される店主からの難問に頭を抱え、自身の出した答えに一喜一憂(^\_^;)

それにしても、見事に毎回店主の趣向にしておられております(^\_^ゞ

仕事場から直行した波平さんと合流し、ねこまんまさんと四分一さんに導かれ、一同揃って神楽坂へ向かいました。

私は始めて神楽坂を訪れたのですが、住み易そうな町並みでした。

今回の会場は、ねこまんまさんと四分一さんの行き付けの店で、マニアックなおっさん達（一緒にしないでください・・・こぶ平さん談）には勿体無いようなお洒落なお店でした。

まずはビールで乾杯し、美味しい料理を味わっていると、遅れて参加することになっていた波平さんのご同僚から、最寄の駅に着いたとの連絡がありました。

波平さんのご同僚では、さらにパワーアップしたマニアックなおっさんかと思いきや、なんと現れたのは妙齡の美女(@\_@;)

電腦俱樂部では笹丸さん以来の女性の OFF 会参加とあって、それまでとはうって変わっておっさん達との間に微妙に線を引き始めたこぶ平さんを始めとして、大いに盛り上がりました(^\_^)

マニアックな話に嫌な顔も見せず、親父ギャグやら下ネタすれすれの話題にさえ上手にお付き合いいただけ、大変感謝しております m(\_\_)m

最終の新幹線に乗るため後ろ髪を引かれる思いで帰途に着いた鬼丸さんと別れた後、ショットバーでの 2 次会も大変楽しいものでした。

お世話になった皆さんにお礼申し上げますと共に、電腦俱樂部 OFF 会もおっさん達だけだった LEVEL1 から、



笹丸さんの参加で LEVEL2 に発展し、波平さんのご同僚を迎え現在は LEVEL3 にまで Up いたしました。  
すっご〜〜〜く、楽しかったですよ(^^♪ > 今回不参加の皆の衆

---

[4687 へのレス]Re: OFF 会・・・LEVEL3 (^ ^)v

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/04/09(Sun) 18:05

花散里さん。

こんにち。お疲れさまでした。私は上野駅について愕然。“あ、今日は土日ダイヤだった。え〜と、終電は・・・んぎゃあああああああ！おわってるううううう”ということで、マンガ喫茶で、ここでも、独りよがりながら楽しい時間を過ごしました。また夏くらいに O F F ができるといいですね。では、有り難うございました。

ねこまんまさん。

本当に楽しかったです。有り難うございました。ショットバーでのあの話題（何の話題かは板上ではナ・イ・ショ）では、“ああ、自分もそういうトシになったんだな”と改めて考えさせられました。幹事役、お疲れさまでした。いつもすいません。有り難うございました。

波平さん

成蹊堂さんでは“名品ピンポイント爆撃” お疲れさまでした。見ている側としては、波平さんの表情の変化もまた楽しかったです。（笑）

しかし・・・ご同僚とは伺っていましたが、あんな美女とは。奇襲効果はバツグンでした。ご同僚（HN お持ちではないのでこういう表現になってしまって申し訳ありませんが・・・。）にも宜しくお伝えください。有り難うございました。

鬼丸さん

色々有り難うございました。特に脇物のお話はしかと覚えました。思った通り、当たらないものです・・・というより、“解らない、解らない”と消極的すぎるのかもしれませんが。ともあれ、鑑賞・勉強・また鑑賞で行ってみます。大刀剣市とはいわず、またご一緒させてください。近くまでお越しの際は、お声掛けください。お疲れさまでした！有り難うございました。

四分一さん

今回の O F F では知られざる四分一さん側面が明らかに・・・。（笑）私も最近ナイフ方面にも目覚めつつあります。なにやら戦域を拡大しすぎている気がしますが・・・。（笑）楽しかったです。またぜひ！有り難うございました。

成蹊堂さま

長い時間おじゃまさせて頂き、素人に産毛が生えた程度の自分ですが、色々要点をお教え頂き有り難うございました。刀姿をもうちょっと学んでみようと思います。また寄らせてください。有り難うございました。

---

[4687 へのレス]Re: OFF 会・・・LEVEL3 (^^)v

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/09(Sun) 19:36<[HOME](#)>

お疲れさまでした。そして、ご参加の皆様ありがとうございました。

・・・レベルも上がってるし（笑）

次回も企画したいと思いますので、ご興味のある方は、遠慮なくご連絡くださいませ。

おいしく、安く、楽しく、刀剣の喜びを分かち合いましょう！

---

[4687 へのレス]Re: OFF 会・・・LEVEL3 (^^)v

投稿者：波平 投稿日：2006/04/09(Sun) 20:54

> 皆々様

突然の申し出にもかかわらず、友人を温かく迎え入れてくださりましてありがとうございました。最初はシャイな(^^)皆様方、少しとまどったお顔の様子でしたが、直ぐににぎやかないつものお顔となりました。これもまんまさんのネコバウア LEVEL4 の技と感謝しております。友人も大変楽しんだようで感謝メールがまいりました。

神楽坂の夜桜きれいでしたね。飲むほどに酔うほどに皆様の隠された一面を拝見し一層の理解が深まった会でした。こんなの月一でやりたいです(^^)/

---

[4687 へのレス]Re: OFF 会・・・LEVEL3 (^^)v

投稿者：鬼丸 投稿日：2006/04/09(Sun) 21:10

オフ会参加の皆様お疲れ様でした。

今回は、波平さんの御友人のお姫さまが参加され、油ギッシュなおっさんたちの

飲み会にひとひらの桜の花のような美しさ  
でした。笹丸の20年前と瓜二つ。(爆)  
また、近いうちに企画してね。ねえ猫さん。

---

[4687 へのレス]Re: OFF 会・・・LEVEL3 (^^)v

投稿者：四分一 投稿日：2006/04/09(Sun) 22:08

参加させていただきありがとうございました。

手裏剣の投げ方から世界情勢にいたるまで、話題が多岐に渡り、自分にとって、有意義且つとても刺激的な一日でした。

次回も神楽坂で宜しければ、美味しい鰻屋さんをご案内いたします。

---

[4687 へのレス]Re: OFF 会・・・LEVEL3 (^^)v

投稿者：菊久 投稿日：2006/04/10(Mon) 06:35

ホントに楽しい `OFF 会、だったようですネ、文面からも様子がヒシヒシ伝わってきて、正直な気持ち『羨ましいイー』って感じ(^-^\*)で、私も参加したかったなァー。花散里さんや鬼丸さんにもご無沙汰してるし、勿論、こぶ平さん、波平さん、四分一さん、いつもブログでお世話になっているねこまんまさん、久方にお会いしたいなァーって(^^)/。

(マニアックオッチャンの中で咲いた `一輪の花さん、にも会いたいゾ！) (^\_^)/~

---

[4687 へのレス]Re: OFF 会・・・LEVEL3 (^^)v

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/10(Mon) 08:23

年に一度の状況も果たせていない私にとっては、心底、いいな〜と、思います。

同年代で、趣味も似ていて、これで話が盛り上がらないわけがない!!(^^)!

しかも、女性もご一緒に、何が何でも盛り上りますわ!!

(\*^\_^\*)。

---

[4696] ご存知でしたか！？

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/11(Tue) 00:46

新日本刀剣電脳倶楽部の 68%はかわいさで出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 23%はお菓子で出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 5%は言葉で出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 4%は利益で出来ています

以上、解析結果でした。

---

[4696 へのレス]Re: ご存知でしたか！？

投稿者：花散里 投稿日：2006/04/11(Tue) 07:58

やってみました(^^)

花散里の 60%は厳しさに出来ています

花散里の 21%はミスリルで出来ています

花散里の 9%は心の壁で出来ています

花散里の 9%は成功の鍵で出来ています

花散里の 1%は理論で出来ています

やたら厳しい結果が出てしまいました(^^ゞ

---

[4696 へのレス]Re: ご存知でしたか！？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/11(Tue) 08:07

私の場合、来年は、まあまあですが、今年の3%9%は、一体、どうしたらいいんでしょうね～。  
((+\_+))。

真改 2006 の 50%は鳥肌で出来ています

真改 2006 の 23%は薬用成分で出来ています

真改 2006 の 14%は貪欲で出来ています

真改 2006 の 9%は下心で出来ています

真改 2006 の 3%はパンツで出来ています

真改 2006 の 1%はカボチャだんごで出来ています

真改 2007 の 41%はミネラルで出来ています

真改 2007 の 32%は独り言で出来ています

真改 2007 の 25%は相撲で出来ています

真改 2007 の 2%は白い歯で出来ています

---

[4696 へのレス]Re: ご存知でしたか！？

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/11(Tue) 12:17<[HOME](#)>

ねこまんまの 69%は電力で出来ています

ねこまんまの 17%は白インクで出来ています

ねこまんまの 8%はマイナスイオンで出来ています

ねこまんまの 5%は濃硫酸で出来ています

ねこまんまの 1%は成功の鍵で出来ています

可動式のフィギュアとしか思えない結果でした（笑）

---

[4696 へのレス]Re: ご存知でしたか！？

投稿者：波平 投稿日：2006/04/11(Tue) 18:51

波平の解析結果

波平の 87%は怨念で出来ています

波平の 9%は気の迷いで出来ています

波平の 3%はマイナスイオンで出来ています

波平の 1%はミスリルで出来ています

アタリ！です。

その理由は「鬼丸さん」「花散里さん」「ねこまんまさん」のみぞ知る。ウラメシヤ～・・・(T\_T)

---

[4696 へのレス]Re: ご存知でしたか！？

投稿者：御刀天国 投稿日：2006/04/12(Wed) 01:51

面白いですね。御刀天国もやってみました。  
御刀天国の51%は努力で出来ています  
御刀天国の30%は祝福でできています  
御刀天国の9%は言葉で出来ています  
御刀天国の5%は理論でできています  
御刀天国の5%はお菓子でできています

という結果でした。自分で分析すると、  
御刀天国の70%は酒で出来ています  
御刀天国の25%は冗談でできています  
御刀天国の5%は諦めでできています  
と、なるんですけどね。

---

[4696 へのレス]Re: ご存知でしたか！？

投稿者：鎬 投稿日：2006/04/13(Thu) 23:22

わかっていません。。。  
どういう事なの？？  
ご親切な方いらしたらお教えてくださいませ。

---

[4696 へのレス]Re: ご存知でしたか！？

投稿者：花散里 投稿日：2006/04/13(Thu) 23:27

> 鎬さん

元々は、こてつ。さんがご自分のブログで紹介したものですから、メールでこっそりお教えしますね(^^)

---

[4696 へのレス]Re: ご存知でしたか！？

投稿者：鎬 投稿日：2006/04/20(Thu) 23:38

鎬の90%はスチャラカ社員で出来ています

鎬の8%は海底人8823で出来ています

鎬の2%は鉄人28号で出来ています

花散里さん、ありがとうございました。

すっきりしました。

そして発表されている解析結果のなかで

もっとも判りやすい解析結果であるようです。

---

[4701] 森 雅裕 著

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/11(Tue) 20:56

森 雅裕さんの著書をご紹介します。

まずは、『鉄の花を挿す者』です。

戦中戦後、そして、現代を通じての刀に関する話題を網羅して書かれたような小説です。

読んでみると、ほんまかいな！と想像をかきたてる事や、靖国玉鋼とは〇〇という形であったのか！などなど・・・、重ねて想像することを広げる世界に浸ることができます！！

もう古書でしか入手することができないと思いますが、手に入りましたら是非、読んでみて下さい。

面白いこと間違いなし！！

森雅裕さんは、トム岸田さんが書いた『靖国刀』にも寄稿されていますし、刀剣を題材にした著書も多いです。

ねこまんま さんのブログでも紹介されている『鉄のある風景』もそうですね！

ご自身は、土方歳三の外装を模した刀も作成されているとか。

歯に衣着せぬ書きっぷりが大好きです。



---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/11(Tue) 21:01

『平成兜割り』

骨董店主と女性剣士の活躍が爽快です。

中でも、同田貫が出てくるところなど、刀が好きな者なら自然と世界に惹きこまれます。

この本も、古書だけと思いますが、森雅裕さんの本、まずは、手に入る『鉄のある風景』から入って頂き、これらの本も読んでみて下さい。

『鉄のある風景』

『鉄の花を挿す者』

『平成兜割り』

お勧めです！！＼(^o^)／。





---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/11(Tue) 22:23

検索してみました。

化粧槍とんぼ切り

会津斬鉄風

流星刀の女たち

100℃クリスマス

などなど、過去現在に至る、あらゆる時代設定で刀を題材にした小説です。

この方の小説は、ほとんどが絶版なので、ユーズド価格も高いようです。

平成兜割りなどは、定価よりも遥かに高いようです。人気があるのでしょうか。

詳細は、

[http://www5a.biglobe.ne.jp/~t-konno/Authors\\_index/Masahiro\\_Mori.htm](http://www5a.biglobe.ne.jp/~t-konno/Authors_index/Masahiro_Mori.htm)

にて。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/11(Tue) 22:53<[HOME](#)>

森 雅裕さんは「鐵のある風景」を書いた作家ですね。

私は、この本のおかげで、生涯の愛刀を手にするに至りました。  
いろんな見解があるかもしれませんが、また将来の事は私にもわかりませんが、  
私は、我が「義光」を愛し続けると決めております。  
すべては、この本のおかげであります。まさに、運命の赤い糸。

他の本は、まだ未読なので、そのうちゆっくり読みたいと思っております。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/11(Tue) 23:00<[HOME](#)>

前後して申し訳ありません。  
真改さん、レス内でご紹介いただき、誠にありがとうございます。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：籠釣瓶 投稿日：2006/04/13(Thu) 14:24

真改さん 皆さん ご無沙汰をしております。

森 雅裕さんの著書は私も愛読していますが、この方は器用な方そうですね。  
昨年新作刀展覧会に、鰐を出品されておりましたがご存知でしたか？鍛えは確か（義光鍛）と入っていた様な・・・  
鬼鍾馗の図を高彫して、彫金家と見まがうような見事な出来映えでした。  
大野刀匠も器用な方で、はばきや縁頭なども自作されていたようです。  
丁度私が鍛刀を依頼したとき、弟子が一人来ていると話されていましたが、今考えるとこの方が高野行光刀匠だったのですね。独立されると華麗な重華丁子を焼かれるものとばかり思っておりましたが、全く作風を変えて肌物を志向されているようです。  
森氏の書籍に書かれているように、師匠、弟子共に愛すべき全くユニークな方々です。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/13(Thu) 16:06

こんにちは、籠釣瓶さん。  
森さんの十一代兼定の拵え、鰐は土方歳三の拵えの鰐をご自身で写して作られたと本に書かれていました。

展覧会の出品者の中にもお名前ありましたね。  
出品作、展示されていたんでしょうか。見てみたいものです。  
モノが書けてモノが作れて…羨ましい才能です。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/13(Thu) 20:26

籠釣瓶さん。  
お久しぶりです。

大野刀匠の話がよく出ていましたので、いつ登場されるかと、心待ちにしておりました。(^^)。

森 雅裕さんの鰐のことは、知りませんでした。  
いつか拝見したいです。

森 雅裕さんの器用さといいますか、物作りで凄いなと思ったのは、鉄のある風景だったと思いますが、その中に『今泉刀匠』の人形が写っていたと思います。  
それを見たときに、特徴を捉えているという驚きよりも、これは『売れるで！』と思ったことです。  
売れるという形で表現したのは、それほど、プロの仕事として『お金になる仕事』のランクのものと感じたからです。

たとえば、絵画や書道に秀でた人、あらゆる物作りに秀でている人は、不器用な私にとっては、雲の上の人ばかりです。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/13(Thu) 21:08

未刊の作品に、下記のような興味深い作品がありました。  
森さんの作品は、刀剣書のように探しても探しても見つからない物が多いようです。

雙」森雅裕

万治三年（一六六〇）六月、御前鍛錬のため江戸についたばかりの刀鍛冶・津田越前守助広は、試刀家である山野加右衛門に斬りかかる若侍・余語五左衛門（安倫）と出会った。加右衛門が試し斬

りを拒否したという安倫の持つ長脇差には、長曾祢古鉄（虎徹）の銘。そして、虎徹には妙な噂があるというー。

未発表作品。

刀剣の絡んだ時代物。人間関係を把握するのに思わずメモをとってしまいました。

他の刀剣の登場する作品でも思いましたが、森さんの作刀工程や刃文に関する描写は、実際に見てみたいと思わせるものがあります。

この作品の謎解きはパズルの様。

でも、面白いです。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：籠釣瓶 投稿日：2006/04/14(Fri) 11:23

> 出品作、展示されていたんでしょうか。見てみたいものです。

こてつさん 展示されていました。高彫りで確か象嵌も施されていた様な・・・。一昨年も出品されていたと思います。

今年も出品されるのではないのでしょうか。

> 真改さん 森さんは最近執筆されていないのでしょうかね。余り見ないようですが。未刊の作品には興味を惹かれますね。

話は変わりますが写真を一枚御覧ください。これは大野刀匠の鍛錬場に伺ったとき撮影したものです。

自作の山鳥毛の太刀に、本科と同様に上杉家の拵えを写したと話されていました。丁度拵えが出来上がる前日でしたか、御覧になりますかと電話があり、急遽お伺いしたと記憶しております。

大野刀匠は金具や拵えが好きだそうでした、この天正拵えは本科と同様に目貫、小柄は虎の図、拵は図柄は違うのかもしれませんが、柄巻きは本科と同じ二箇所結び目を入れて、柄巻皮、下緒も製作時の色を再現したとの話でした。

全身写真は撮らなかったのですが、後々の為にとはいふ所は撮影させていただきました。刀身は最新作の山鳥毛で、見事としか形容できませんでしたね。気が遠くなりますので値段は聞きませんでした。



---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/14(Fri) 19:20

森雅裕先生(と呼びます、こうなったら(^\_^;A)のファンサイトがありました。

<http://from1985.pekori.to/morimasahiro/>

真改さんご紹介の「雙」の情報もありました。

あらすじを聞いただけで読んでみたくなります…。

以前はウェブ配信という形で読めたようです。残念ながら配信は既に終了。

サイトの隅々まで目を通していませんのでまだ「雙」を読む何らかの方法がまだあるのかも知れません。

ファンの方が協力して自費出版という形もあるようです。

(電腦にも森ファンは多いです。協力できたら良いんですが、真改さん、花散里さん、いかがでしょうか?)

「鰐」の画像もありました！昨年新作刀展でやはり展示されていたもようです。小刀や笄まで作られています。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/14(Fri) 21:26

籠釣瓶さん。

画像をありがとうございます。

山鳥毛は、夢の刀です。

いつかは、大野刀匠の山鳥毛をと、ずっと思っております。

数年前に、ご本人を目の前にして、山鳥毛を持ちながら、解説をして頂いたことは、生涯の思い出

であり、お宝です。

さて、こてつさん。

サイトを見ました。

作品を拝見して、鰐の構成と言いますか、仕上がりが、年々良くなって見えるのですが、いかがでしょうか。

凄い腕をお持ちですよ！

自費出版に協力は、どのようにすればよろしいのでしょうか。

未発表作品や、絶版の書籍をぜひ多くの方に読んで頂きたいです。

歴史が好きで、刀が好きなら、最高の小説と思います。

鉄の花を挿す者などは、リアルタイムな話の雰囲気の中で、今の時代を感じることができる刀の話です。

私の一押しです。

皆さんの一押しの本などありましたら、お教えくださいね。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/14(Fri) 21:40<[HOME](#)>

籠釣瓶さん、こんにちは。

私も大野刀匠のファンの一人であります。

画像の山鳥毛の太刀の拵、素晴らしかったのでしょうか。

私も一度刀匠にお会いして、いろいろなお話をお聞きたいと思っています。それがひとつの夢でもありますし。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：籠釣瓶 投稿日：2006/04/15(Sat) 18:38

ねこまんまさん。

その時に山鳥毛の太刀と拵を譲ってくださいと、咽喉まででかかったのですがぐっと飲み込んで我慢しました。

後から電話で其の事をお話しましたら、言ってくれたら譲るのにと笑っておられましたが、とても買えるものではありません。見るだけです。

大野刀匠は気さくな方ですから、話をすればいろんなことを教えていただけると思います。大野刀匠の刀をお持ちなのですから、今年の刀剣市でもお話をされたいかがですか。

---

[4701 へのレス]Re: 森 雅裕 著

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/15(Sat) 23:47<[HOME](#)>

> 籠釣瓶さん

ありがとうございます！ ぜひ、そうします。

できれば、一緒に、お願いします。あくまで、できれば、です。

あ～しかし、山鳥毛、手にしたいですねえ。。。。。

よっしゃー！！ 貯金するぞー！！

---

[4701 へのレス]現代刀の拵え

投稿者：正弘 投稿日：2006/04/16(Sun) 11:01

現代刀は身幅広く豪壮かつ反りの深い太刀姿が多いので、拵えを眺めるとなると打刀拵えはしっくりこず、太刀拵えにしようかなどと悩みがちですが。。。。

上杉写しの天正拵えという手があったのですね。

これなら縁頭は水牛でも掟に適い（腰高の低い離れ縁は結構見つかりますし）、鐔も不要、鞘櫃は作っておいて小柄、筭は後からゆっくり探せばよく、一番費用のかかる小道具関係は目貫だけと。

なんだか私も欲しくなってきた。現代刀。

---

[4722] 都築政昭著：黒澤明と「七人の侍」

投稿者：四分一 投稿日：2006/04/16(Sun) 12:20

入手しやすい価格の朝日文庫版が出ました。

読了後、昨日は久しぶりに以前から録画していました本編を鑑賞しました。制作過程を知る事により、この映画に対する愛着が増しました。

---

[4722 へのレス]Re: 都築政昭著：黒澤明と「七人の侍」

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/16(Sun) 18:31

カラス天狗      私もDVDを買って見ました。

とにかく、見て！！って感じですね。

---

[4724] 流星刀の女たち

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/16(Sun) 20:48

読みました。(^^)。

ネットで検索、そして、注文から到着と、早い早い！！

ちょっとだけ、本のカバーから中身をご紹介します。

『隕鉄は誰かの恋をかなえて落ちた流れ星 - ロマンチックを気取っても、一尺八寸環（かまのえたまき）は、女子大生にあるまじき刀鍛冶。念願かなって入手した隕鉄に職人生命を賭け、難行苦行の末に一振りの流星刀を生み出す。

その時から、学園は風雲急。

修羅の巷で争奪戦が始まる。

流星光底、鉄骨の美術系アクション。

流星光底って、なんだろうと思いましたが、

『流星光底 流星の飛ぶ光のごとく剣を抜きて切り下げた時の光をいう』だそうです。(^^)。

鉄骨の美術系？ よくわかりません。(^^;)。

何年か前に、隕鉄で作った刀を刀剣美術誌で見たような気がしますが。

本中に出てくる吉原義人刀匠の刀ではなく、他の刀匠の刀だったように思いますが、記憶違いかもしれません。



刀剣博物館も出てきて、面白い小説です。



---

[4724 へのレス]Re: 流星刀の女たち

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/17(Mon) 17:24

真改さんアップの画像に写っている女の子の写真が、本の文中に挿絵のように使われています。  
女の子の背景には職方さんの仕事場も写ってます。これはどなたの仕事場でしょうね…。  
この女の子が主人公、一尺八寸環(かまのえ たまき)のイメージなんでしょうか。凛々しい面立ちの女の子です。  
しかしこの苗字は…読めないですね。環は清磨から？  
因みに講談社文庫。僕はブックオフで入手しました。

登場人物の名前ってけっこう苦労します。  
凝りすぎると読めないし、簡単だと印象に残らないし。  
キャラクターの素性やパーソナリティをかすかに連想させる程度の名前が良いように勝手に思ってます。  
こういう話もまた書いて欲しいですね。

---

[4724 へのレス]Re: 流星刀の女たち

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/17(Mon) 19:08

カバー写真も、森さんの撮影のようですよ。

この写真は、外装入りの刀を持っていますから、剣客のような  
もう一人の主人公である『千手正重』さんかもしれませんよ。(^^)。

環は、清磨から取ったようです。(^^)。

小説の中に『鉄は年月をかけて伸縮するので、刀として落ち着くまで70年ほどかかる。』とありま  
すが、どの程度こうした変化があるのでしょうか。

白鞘や外装に入れるのに困るほどの変化ではないのでしょうか、刀って不思議ですね。

---

[4724 へのレス]Re: 流星刀の女たち

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/18(Tue) 21:18<[HOME](#)>

>刀として落ち着くまで70年ほど

ぐふ・・・うちのが落ち着く頃には・・・(爆)

と言って、落ち着くまで存在するのもなんですが(笑)

---

[4724 へのレス]Re: 流星刀の女たち

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/18(Tue) 22:26

元々硬軟二種類の鉄を混ぜ合わせて形とし、さらに片側のみ焼入れをして反っている刀は不自然な  
力が加わっていて、形状記憶合金ではありませんが、元の姿(形)に戻ろうとする力が常に働いてい  
る…というようなお話を伺ったことがあるような気がします。すみません、うろ覚えで。

野崎先生から伺ったお話では無かったでしょうか？

違っていたら申し訳ありません<(\_ \_)>

また、大阪新刀のように焼きの高い刀は年数が経つと自然と刀身が波打つような曲がりが出ると言  
うお話も聞いたことがあります。

これはとある刀屋さんから伺いました。

ソレを直すために「曲がり直し棒」を使うとか。

---

[4724 へのレス]Re: 流星刀の女たち

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/20(Thu) 06:04

70年ほどかけて落ち着く、という真相？が一体どんなものであるのか、知りたいです。  
反りの深い浅いが変化するならいいですが、『波打つように曲がって』<ほんとに生き物みたいな変化は困りますね。

まあ、『波打つ』程度もあるのでしょうけれど。

---

[4724 へのレス]Re: 流星刀の女たち

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/20(Thu) 21:59<[HOME](#)>

しかし、刀というものは、それほどまでに複雑というか、奥が深い  
わけなんですネ・・・。

やはり・・・生き物だな、と思いました！

---

[4727] 刀剣美術誌から

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/17(Mon) 23:06

最後の靖国刀匠 靖憲氏との会談  
という文が掲載されています。

ヤヒヤ・アブデルサマド氏という外国の方です。

現在は京都在住で、氏が中学生だった昭和61年に、日本の軍刀という本を読み、靖憲刀匠のことを知ったそうで、その後、靖憲刀匠の刀を入手し、ご本人と会って鞘書きをされるまでの話が載っています。

中の記述で興味深いのは、靖利刀匠の死についてです。

トム岸田氏の『靖国刀』という本では、昭和16年4月頃、健康上の理由から帰郷とありますが、今回の文中では、靖利刀匠は脳溢血で死亡し、父であった靖徳刀匠は靖利刀匠逝去後の昭和15年に靖国神社の職を辞したとあります。

このあたりの、研究も外国の方が進んでいるのでしょう。

この文を読んでいますと、外国の人の方が、より、靖国刀をはじめとする軍刀に理解が深いことが見て取れます。

今の靖国刀の評価が高くなったのも、逆輸入とも言えるべき現象が発端だったと聞いていますが、昭和61年に日本の軍刀という本が、すでに、外国の中学生に読まれていたとは驚きです。

戦前・戦中においては、各都道府県に軍の受命刀工が多数いたそうですが、徳島県においても東神鍛刀場というのがあって、多数の関係者が働いていたようです。

靖国刀に限らず、こうした戦中の刀の再評価や発掘が積極的に行われることを期待しています。



---

[4733] 初めて

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/22(Sat) 06:50

買った本格的な刀剣書が、この『日本刀随感』でした。

ベテランの刀兄に、漠然とでしたが、『刀剣を深く知るために、手頃な本をご推薦下さい。』とお尋ねして知った本です。

画像のように古刀編と新刀編に分かれていますが、すべて押し型で構成されています。

買った頃は、最初からめくって見ていましたが、今は、もっぱら、誌上鑑定と鑑賞会の後に復習するために使用しています。

大きくて重たいので、運搬には不便で、うっかり滑って足の上にでも落とそうものなら、足の指など簡単に骨折してしまうくらいの重さです。

もっとも、刀剣書の多くが大きく重たいのはご存知の事と思いますが・・・。



---

[4733 へのレス]Re: 初めて

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/22(Sat) 06:51

実は、この日本刀随感も二回目の購入なんです。

というのも、友人に貸し出した時に、その友人がコピーをとったのですね。そうしたら、コピーの際に本を広げすぎたのでしょう、綴じている背が割れてしまって、見るも無惨になってしまいました。(T\_T)。

その後、運良く再購入したわけですが、まあ、どの刀剣古書にも言えることですが、なかなか出てこないわけなんです。

しかも、高い。

年を経ることに高くなる。

皆様、くれぐれも、コピーの際にはご注意下さい。( ^\_ ^;)。



---

[4733 へのレス]Re: 初めて

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/22(Sat) 16:33

「日本刀随感 片岡銀作著 新刀編・古刀編」ですね。

両方揃ってお持ちとは羨ましい。

先日も某オークションで二冊揃って出品されていたんですが値段が…かなり高い…。不思議なことに一冊ずつバラで買うより高くなってます。

セット価格の方が高いってのもオークションならではでしょうか。

いつか欲しい本です。

---

[4733 へのレス]Re: 初めて

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/23(Sun) 07:45

こてつさん。

日本刀随感を買うときに思ったのですが、古刀編が圧倒的に市場に少ないのです。

新刀編は結構あります。

しかし、その新刀編も、改訂版があるのをご存知でしょうか。

この改訂版となると、またまた少なくなります。

同じような本に、有銘古刀大鑑とか新々刀大鑑などがありますが、違う所は、日本刀随感が国別になっているのに対して、有銘古刀大鑑は、あいうえお順になっているということです。

後者については、実際に見ていないので、わかりませんが。

---

## [4737] 化粧槍とんぼ切り

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/23(Sun) 17:46

最近、森雅裕氏の未読作品で、手に入れた本を片っ端から読みふけているわけですが、この本もようやく読み終わりました。

といっても、好きな事は時間が経つのも終わるのも早いもので、帰宅してから読むというスタイルで3日で読みました。

しかしながら、ここ数日、職場から頂戴したと思われる、ありがたくもない『風邪』と花粉症が合体し、今日など春の陽気であるにも係わらず、こたつに入って昼寝をする始末。

というのも、夜中になると『くしゃみ・鼻水・花詰まり・喉の痛み』が襲いかかり、2時間おきに目が覚める次第で、鼻にティッシュを詰めて寝ていないと、鼻水が垂れる感触でまた目が覚めるという繰り返しののです。

さて、話は元に戻って、『化粧槍とんぼ切り』ですが、刀が好きな方なら、想像が付くでしょうが、有名な本田忠勝の蜻蛉切りの槍が出てくる話です（こうしている間にも、鼻が垂れてくる～）。(^\_^;)。

蜻蛉切りと村正、そして、真田家。池波正太郎作『剣客商売』に匹敵するような料理の描写。

女性の生き様も、あらゆる立場から書かれています。

歴史、郷土、刀剣、侍、女性、料理と、どれに興味があっても、はまります。

長編小説で、読み応えありです。

この本は、古書でなくとも新品で買える数少ない森雅裕さんの本の一つと思われますので、いかがでしょうか。





---

[4737 へのレス]Re: 化粧槍とんぼ切り

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/23(Sun) 22:40

小諸のお隣、上田の真田が舞台なだけに僕も好きな作品の一つです。

信之も小松殿もかっこいいですね。

刀剣柴田さんの「麗」にも広告が出たりして愛刀家の間でも読まれた方、多いのではないのでしょうか？

それにしても風邪+花粉症では大変ですね。

お見舞い申し上げます～(;\_;) / ~~~

---

[4737 へのレス]Re: 化粧槍とんぼ切り

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/24(Mon) 05:35

こてつさんなら、きっと、読んでいらっしゃると思っておりました。(^^)。

小諸も出てきますね。

麗は、森雅裕氏の作品が出るたびに載せていましたから、私も知っていたのですが、最新刊の鉄のある風景から入ったものですから、買っていなかったんですよ。(T\_T)。

こんなに面白い作品とも知らなかったし・・・。(^^;)。

お見舞いをありがとうございました。m(\_\_)m。

---

[4738] 北支部鑑賞会。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/23(Sun) 22:30

北支部の鑑賞会に行ってきました。

入札鑑定刀(3本入札)5口。

1号刀：宗吉(福岡一文字) 太刀、重美。

全体に反り深く、身幅細く小切先。焼き幅低く直調、小沸え出来小互の目・小丁子混じる。地斑映り鮮明に立ち鎬筋～棟近くまで伸びる。

2号刀：藤原広実 刀、重刀。

慶長新刀、手持ち良く重ね薄め。板目に杳混じる。匂口沈みころ。



よく沸え付き乱れる。

3号刀：保昌貞興 短刀、重刀。

総柂鍛え。縦割れ混じる。身幅の割りに重ねが厚め。

地沸え良く付き刃中、金筋、二重刃、湯走り混じる。

4号刀：肥前国住人伊予掾宗次(初代) 刀、重刀。

慶長新刀、元先に身幅有りゴリッとした出来。

尖り刃混じり、部分的に小模様な互の目乱れ、沸え強く付く。

飛び焼き棟焼き混じる。帽子は表裏異なり、どちらも激しく乱れる。

5号刀：保弘(福岡一文字) 刀、重刀。

腰ぞり付き先伏せこころ、元幅あり先幅落ちる。猪首切先。鎌倉末期の太刀姿。

互の目主調、小互の目混じる。匂い口冴えず。乱れ映り鮮明に立つ。

帽子は直で小丸。

1本入札一口。

長光 小太刀 特重

小沸えの良く付いた丁子乱れ。乱れ映り立つ。

#### 鑑賞刀

①出羽大掾藤原国路 寛永七年八月日 脇差(片切り刃造り) 重刀

②備州長船兼光 正慶元年十一月日 短刀 上杉家伝来 重美

③宝寿 応永二十五年戌十一月日 脇差 内藤家伝来 重刀

④無名 長船兼長 真田家伝来 重刀

3本入札、1号刀は体配から平安末期～鎌倉と見て「綾小路」てイヤ。

続けて「古青江」で通り能、3本目「古吉井」で通り能。

結局分かりませんでした。せめて古備前には入れたかった。

2・3号刀は1本目で当たり。

4号刀は…実は2月の東信支部鑑賞会で見ていた「宗次」。

呆れたことに3本目まで気がつきませんでした。

どこかで見たことあるなあ、とは思ったんですが…。

何やってんだか…。3本目で当たり。トホホ・

5号刀は1本目、見誤って「来国光」で入れてしまいました。

2本目、腰反りなのと帽子が三作に見えないことも無いので「真長」で入れ「同然」。

天位の方は9 3点、地・人の方は同点で7 3点。

残念ながら僕は63点で「地下」。…そんなの無いって。

1号刀が全くかすりもしなかったのと、4号刀の宗次にすぐに気が付かなかったのが残念です。

平安末期という日本刀の歴史でも最初期にあたるんですが、なかなかこの時代の名刀を見る機会自体が少ないです。鑑賞刀を手にしても時代は大まかに掴めてもその先が上手く行き着いてくれません。まだまだ時間かかりそうです。

1本入札の長光も当たり。

長光でこんなにハッキリとした丁子を焼いたのは初見です。

作風が実に多様で…長光は不思議な刀工です。

---

[4738 へのレス]Re: 北支部鑑賞会。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/24(Mon) 05:37

選りすぐりの名刀ばかりですね！！

そして、この2号刀は、私も拝見した刀だと思います。

来月の中旬に、讃岐支部は鑑賞会がありますので、さあ、どんな名刀に出会えるか、とても楽しみにしています。

---

## [4742] 小刀焼入れ体験

投稿者：花散里 投稿日：2006/04/24(Mon) 23:26

昨日は某東海地方に於いて、小刀の焼入れ体験をして来ましたので、簡単にご報告まで m(\_\_)m

午前4時半起床、5時半自宅出発と、最近では最も早く行動を起こし一路新横浜駅へ。

6:42 発のこだま喫煙車に乗り込めば、なにやら奥の3人掛け座席にいかにもマニアックで怪しい2人連れの姿が・・

これぞ、本日の同行者である「ねこまんまさん」と「こぶ平さん」でした(^^)

早速私も仲間に加わり、早朝から異様にテンションが高い3人連れにバージョンアップし意欲・願望(妄想)を口にしつつ、さらなるバージョンアップのため待ち合わせ駅で下車。

マニアックさでは3人をも上回る鬼丸さんと合流し、そこからは鬼丸さんのMBTに乗車し刀匠宅を目指しました。

途中、本来参加予定であった波平さんから、悔しさが目に見えるようなメールを頂戴し、更なる盛り上げを見せるおっさん3人+青年(?)1人。

刀匠宅に着いてからは、既に経験済みであり今回は案内・サポート役の鬼丸さんの厳しいチェックの元、まず刀身に刻む文字を筆ペンで直接刀身に書くのですが、鬼丸さんからあれほど予習の厳命があったにも係わらず、字のバランスが整わず右往左往する参加者 3 人(^\_^;)

それでも、なんと My 鑿を持参し 5 文字を刻んだこぶ平さん、早々に鑿を諦め刀匠に託すねこまんまさんと私。

次は土置きですが、刀匠から用意した土では丁子を焼くのが難しいと聞かされ、落胆する振りをし、その実ホッとする私(^^ゞ

ならば、片落ち互の目に足・葉を交えようと、身の程知らずの野望を抱いたものの、土を置いてから刀匠に互の目の土置きを聞いたって遅いって(^\_^;)

そんな大雑把な私と比べて、ねこまんまさんとこぶ平さんは土置きに実に時間を掛けていて、二人の顔は真剣そのもの(^^)

刀匠から「出来上がりをイメージして土を置いてください。でも大概そのとおりにはいかないんですけどね。」という有難いお言葉を頂戴しながら、各自納得のいくまで試行錯誤と七転八倒・・・

土を乾かす間の昼食を挟んで、いよいよクライマックスの焼入れ(^^♪

刀匠が用意してくれた練習用の刀身を使って、3～4 回の練習を積み本番の順番をじゃんけんで決めた後、1 号刀ねこまんまさん、2 号刀こぶ平さん、3 番目に私の順番で焼入れを行いました。

この後の話は他の方に譲りますが、鍛冶押しと中心を整え終わった刀身が自宅に届くのが楽しみです(^^)

今回もお世話になった鬼丸さん・笹丸さんご夫妻、ねこまんまさんとこぶ平さんにお礼申し上げますと共に、この次はご一緒しましょうね、波平さん(^^)

いろいろと教えて差し上げますよ(^\_^;)

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/04/25(Tue) 06:34

花散里さん、またまた、大刀剣市でのお土産ができましたね。

今年は、たくさんのお品を見ることができそうで、ウキウキしてしまいます。(^^)v。

ところで、小刀作りですが、終わる頃は、全身真っ黒になりませんでしたか？

私は、体験したことはありませんが、見に行ったことはあります。

根性なしの不器用者ですから、見てるだけ～でした。(^^\_^;)。

小刀焼き入れ体験を見て感じたことは、小刀でもこの大変さなのですから、刀を作る工程の驚くほどの大変さを想像します。

買うときには、傷がどうのこうのと言いますが、いざ、自分が作ったり見た時には、そういうのは知らない者がということなのだと思ったりもするのですが、それをも超越して満足のいく作品を世に問うことのできる人達が、刀匠なんでしょうね！

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：菊久 投稿日：2006/04/25(Tue) 06:41

本場相州ものですネ(^\_^)

「羨ましいなあー、もう少し近場なら私も参加したかったよぉ～」

実は、関西勢の方も、某刀匠に体験交渉は出来ているのですが、なかなか日が合わなくて未だに実現できていません。

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：波平 投稿日：2006/04/25(Tue) 12:05

悔しさが目に見えるメールを送った波平です(>\_<)

なにしろ「宮仕え」の身なので突然の予定変更には泣かされました。殿はじめ皆様方におかれましては、このような波平をなにとぞあわれと思し召して又の機会をおつくりくださいませ。

なにやら風聞ではねこまんまさんは焼刃土と格闘してくろまんまの如く、こぶ平さんは鮮やかな鑿さばきをご披露されたとか。殿におかれてはなにとぞ二振目の鍛刀を御下知くだされたく・・・伏しておん願いたてまつります。(\*^\_^\*)

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/25(Tue) 15:24

朝早くの出発、お疲れ様でした。夕方には終わったんでしょうか？

しかし羨ましい…。やってみたいですね、焼入れ。

画像はありませんか～？

秋が楽しみです。逸品揃いですね～。

続けて詳しいレポートをお願いしますっ。

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/04/25(Tue) 15:44

MY 鑿を持参の気合が入りまくったこぶ平です。  
こんにちは。

私の日常でよくあることなのですが、気合が入りまくると空回りします。今回がそうでした。

鑿運びはよく曲がり、さながら工藤投手のカーブのごとく。

鑿の刃付けが曲がってるのではないかとチェックすること3度。しかし刃付けは曲がってはいません。・・・とすると・・・(いやぁ～言わないで！その先は！ もうひとりの私 談)・・・実力？

ミミズがのたうったような銘をようやくで切り、土置きします。刀匠のお手本を見て土置きしましたが、互の目というより数珠刃！（笑）

そして焼きいれ。練習ではまあまあだと思ったのですが・・・。以前体験した刃切れが怖くて、もう少し(刀匠談) というところで湯船に投入！焼き刃土を落とすと、出てきました。焼き刃。切っ先側の焼き刃 1 箇所足というより谷のようになってしまいましたが、黒く数珠刃が現れました。

いえね、心の中で快哉を叫びましたよ。

刀匠がその後軽く研いで下さったらなんと！でてきたのは・・・・・・細直刃。やばし早かったのねん。

しかも内反り。

それを見た鬼丸さんから最高のお言葉が！

「新藤五じゃん。」

そのお言葉を聞いて、動揺する心を落ち着けました。

次の目標は・・・

①鑿をうまく ②もう少し赤めて焼き入れ。

の2点です。

本当に楽しい体験でした。

改めて鬼丸さん、花散里さん、ねこまんまさんにお礼申し上げます。

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/25(Tue) 21:14<[HOME](#)>

ご参加の皆様、お礼申し上げます。ありがとうございました。

経緯はご説明されているので割愛しますが、とにかく、楽しかったです。

私何ぞは、土置きが、フィギュアのパテ盛りに似てますものですから（爆）、  
かなり夢中で、小学生のどろんこ遊び状態になりました。

そして、秘伝を、編み出していました！！

私はこれを「正宗返し」と名付け、代々受け継ぐつもりであります（笑）

それはともかく、一部ですが、画像を載せます。

まずは、土置きから。



---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/25(Tue) 21:16<[HOME](#)>

続いて、赤めをしています。



---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/25(Tue) 21:26<[HOME](#)>

最後は、焼き入れですね。

この一瞬で、すべてが決まります。

とにかく、難しいです。

やり方自体は、すぐ覚えられますし、ど素人な私でも、大丈夫でしたが、土置きにしても、焼き入れにしても、何年も、何十年も修行しなければ、その神髄は、まったく味わえない事が、よーーく理解できました。

機会があれば、あと何度か体験してみたいと強く思った次第です。

ところで、制作したものが手元に参りました。

(正確には、不在だったため、私は明日入手しますが)

近日公開？(笑)



---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/25(Tue) 21:30<[HOME](#)>

なお、真っ黒とかにはなりませんでした。

ほんの少し「すすける」感じはありますが、衣服も顔も、無事でした（笑）

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：鬼丸 投稿日：2006/04/25(Tue) 21:33

後日談

全員が焼き入れを終わったその時、殿（花●里さん）が  
鬼丸さん、この企画これが最後にしましょう。

他の二人、納得したような面持ち。

それほど有意義でかつ貴重な体験だったかなと

水先不案内人として満足なコメントを頂きました。

次は、私も再チャレンジしたいものです。

それでは また。

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/04/25(Tue) 21:51<[HOME](#)>

つまり、こんな楽しい事、人様には教えたくない！

というほど、充実した、ということであります（笑）

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：波平 投稿日：2006/04/25(Tue) 22:09

後ろ姿を見せるとは卑怯なり

ちえ～すと！！…(T\_T)

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/04/25(Tue) 22:12

同感です（笑）没義道と言われてもいいです。（爆）



---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：花散里 投稿日：2006/04/26(Wed) 07:56

あ～(^\_^;) ここで話してはダメですってば(^^ゞ

次に波平さんとこてつさん。にお会いした時に、さりげなく「もう、これからは焼入れ体験は募集しないみたいですよ」って言って、お二人がどんな顔をするか見たかったのに～(^^)

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/04/26(Wed) 16:10

どんな顔するか…？こんな顔するんですよ～っ。

( ; \_\_\_\_\_ ; )

またやりましょーッ！

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：波平 投稿日：2006/04/26(Wed) 17:12

んだんだ、こんな顔だべよ～～！

>(@\_\_\_\_ ; \_\_\_\_\_@)<

U

---

[4742 へのレス]Re: 小刀焼入れ体験

投稿者：花散里 投稿日：2006/04/27(Thu) 12:37

最初、鬼丸さんからスケジュールのご案内をいただいた時は、焼入れ体験の後に「反省会」の文字が・・・

「うまくいくから、反省なんかしないもんね～(^.^)」などと思っていたら、やっぱり大反省会になってしまいました(^\_^;)

3人に共通していたことは、「焼きが低い」ことでした。

刃切れを恐れるあまり早めに水に漬けたことや、焼き刃土の塗り方が均等でないことなど原因はさまざまあるでしょうが、貴重で楽しい体験であったことは間違いありません。

「1回の体験で2本の小刀を焼いて、土の塗り方を変えてみる」ようなオプションがあれば、もっ

と楽しめると思います。

残念ながら今回は参加できなかった皆さんも、次回は一緒にやりましょうね(^.^)

---

## [4760] 大太刀

投稿者：白龍斎 投稿日：2006/05/04(Thu) 21:17

久々にUPします。約1年半前に大太刀についてUPしたものです。今回連休中に久々に日光の二荒山神社（正確には覚えていない）で大太刀を觀て来ました。十数年前に行った時は、1振りのみの展示でしたが、今回はタマタマ特別展の開催中でしたので、所持品の十振程度の大太刀を拝見できました。

詳しい内容は割愛しますが、鎌倉期から南北朝の物でした。

感じた事は、以前藤安刀匠と会った時に言われた、「大太刀は実戦で使用した」との事がその時はピンと来なかったが、納得したように思いました。見てくれはけっして良い印象は受けませんでした。拵えを含めてゴツゴツしていて当時の戦闘や個人の体力を考慮して、命のやりとりをギリギリまで考えての大きさを感じました。

家族旅行の途中のことでしたが、有意義な時間でした。

大太刀についての皆さんの忌憚のないご意見を伺えれば幸いです。

---

## [4760 へのレス]Re: 大太刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/04(Thu) 22:02

日本刀なるほど物語をやっと先程、見終えることができました。

子供や妻がテレビを独占しているので、連休で実家に帰ってくれた隙に一気に見ました。

中で、大太刀というほどではありませんが、定寸の刀と戦国期に流行したという三尺あまりの太刀の長さの比較をする場面がありましたが、敵から離れた距離から必殺の一撃を加えることができることを考えれば、こうした大太刀の存在は当然あったと思います。

今、見たり買ったりできる刀には、こうした大太刀が身近にないため、実感が湧かないのが現実ですが、大太刀と似ているような感じですが、『長巻』が、私は大太刀と一緒に、非常に見る機会が少ない実戦刀ではないかと思います。

大太刀や、長巻に外装を付けて、その有効距離を刀と比較してみたいですね。

日本刀なるほど物語で、作家の方が居合いを披露されていまいたが、刀の描く円の攻撃範囲の狭さ

が、そのまま、緊張感を感じさせました。

昨今の、格闘技ブームで見る接近戦で、蹴りを見ていると、刀だとあの距離くらいかなと思ってみたりしますが、正直、怖い距離ですね。

---

[4760 へのレス]Re: 大太刀

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/05/05(Fri) 02:40

白龍斎さん、こんばんわ。

大太刀ですか。正直、あの長さを均一に赤めて焼きを入れる難事を考えると、刀匠さんは凄いと心から思えますね。用法としては、大太刀の柄元から縄などを巻いて、長巻のように使用したのころを何かで読みました。真柄十郎左衛門等の猛将などは主に馬上からなぎ払うなどしたのでしょうか。

私の心酔する猛将・柿崎和泉守景家もそうしていたのでしょうか。想像がふくらみます。大太刀を目にすると、戦国の猛将のその猛々しさが目に浮かぶようですね。

真改さん、お久しぶりです。

やはり日本刀なるほど物語、ご覧になっていましたね？

もうちょっと長いシリーズでやってほしかった気もしますが・・・。

私の学ぶ居合では、唐竹割りをする場合で、最初は大きく円を描くように斬り下ろします。そして、段階毎に小さく纏めていきます。最小の動きで効果を得るように。

小さく、鋭くなるに従って緊張感もいや増しますね。

特に剣道の一足一刀の間合いという攻防は見ていても緊張しますね。

---

[4760 へのレス]Re: 大太刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/05(Fri) 20:22<[HOME](#)>

大太刀のコンセプトは、なぎ払う、ですね。

考えてみると、定寸の刀での切り合いの間合いって、恐ろしく近いですね。

そこに、剣術の極みがあるのでしょうか。

合戦においては、とにかく、敵を倒さなくては、生き残れないわけで、そうした状況では、やはり大太刀の存在は、大きかったと思います。

武器、というものが大好きな私としては、大太刀も大好きで、  
いつかは、手にしてみたいひとつであります。

---

[4760 へのレス]Re: 大太刀

投稿者：白龍斎 投稿日：2006/05/05(Fri) 23:35

真改さま、日本刀なるほど物語私も全て見ました。

大太刀について、UPしたのは、私の考えとして、日本刀が最も実戦的且つ心のよりどころとしたのが鎌倉時期（蒙古襲来まで）と思っているからです。南北朝に入ると槍が出現したことや集団戦には入り、戦闘様式が変化してきた様に思うからです。

こぶ平さま、真柄某の大太刀熱田神宮で私も拝見しました。但し、あの大太刀を本当に実戦にしたとは今だに信じられません。

ねこまんま様、「定寸の刀での切り合いの間合いって、恐ろしく近いですね。そこに、剣術の極みがあるのでしょうか」

日本刀のイメージは、ここにあると思います。TVでも結局は、居合だの幕末期の京都の状況からその様に放映していますが。

居合の演舞は、古武術と比べ完成されています。皆様が感じている通り見ていて隙がなくカッコも良いと思います。

しかし、TVでも放映していましたが、殺伐した京都にて幕末期に定寸のものが使われたのは、戦場ではない場所が大半です。狭い部屋や暗殺に近い使われ方が主だったと思います。

使用目的や時代によって様々な変化はありますが、国宝の刀が鎌倉期に多いのは、この辺にヒントが有る様に最近思っています。こんな考えは私だけかも知れませんが、今この時期を探求しているのですが、線と点が私の頭の中では結びついていません。

皆様のご意見、有難うございました。

---

[4760 へのレス]Re: 大太刀

投稿者：田舎侍 投稿日：2006/05/06(Sat) 18:57

私は 春日大社で大太刀を見ました。

大きく刃が欠けていて、それがまた ゾクットしました。

足利尊氏の騎馬姿で（腰に太刀を佩いたまま）馬上で 拔身の大太刀を背負っている 有名な肖像画物の解説には 大太刀は鞘に収めずに 抜いたまま持ち歩いたと書いてましたけど・・・。

馬上で めくらめっぼう振り回したのでしょうか？  
体力もさる事ながら野蛮ですね 恐ろしや恐ろしや。

---

[4760 へのレス]Re: 大太刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/06(Sat) 19:59

田舎侍さん。こんばんは。

拔身で持ち歩くということも、あったでしょうね。

なんの屏風絵か忘れましたが、騎馬武者に従者が大太刀を持って、付いて走っている絵を見たことがあります。

柄を持って引き抜くと同時に、従者も鞘を引っ張って、素早く対応したのかもしれませんがね。

しかし、馬上で手綱を離し、両手で振り回すなんてできたのでしょうか。

そういう超人もいたかもしれませんね。

横に薙ぎ払われたら、怖いですね～。ほんとに。

---

[4760 へのレス]Re: 大太刀

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/07(Sun) 13:10<[HOME](#)>

> 騎馬武者に従者が大太刀を持って

なにかの資料に、

戦場で、この従者が倒されてしまって、イザって時に、大太刀がなくて  
この戦法は廃れていった、とありました。

しかし、当時の人の体力には、驚かされます。

---

[4760 へのレス]Re: 大太刀

投稿者：壬能 投稿日：2006/05/08(Mon) 14:57

愛媛県大山祇神社にもあります。大森彦左衛門が楠正成を討ち取ったという大太刀や他にも実戦に

使用されたと思われる大太刀が幾振りかあります。拵えも残っていて、凄い迫力ですよ。

---

[4768] 管理者様

投稿者：純平 投稿日：2006/05/07(Sun) 20:42

ご無沙汰しています刀鍛冶の真鍋です。  
書き込む事はほとんど有りませんが、時々拝見しています。  
今日はちょっとお願いがありまして.....。

今回もちょっとあちらこちらを拝見していたのですが、  
ちょっと見てみるとリンク集の私のアドレスが古いままでしたので、  
ちょっと書き換えてもらえればと思いまして.....。  
こういった事は何処へ書き込んだら良いのかわからなかったので、  
こちらの方へ書き込んだじゃいました。

旧アドレス

<http://www.net135.or.jp/katana/>

新アドレス

<http://www.sumihira.com>

誠に勝手なお願いですが書き換えの方宜しくお願いいたします。

---

[4768 へのレス]Re: 管理者様

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/07(Sun) 21:31

真鍋先生、お久しぶりでございます。

空爺でございます m(\_"\_)m

システムを全て花散里さんに押し付けたまま、長期に留守しておりました。

(帰ってきてみたら、目茶苦茶凄惨なシステムに成ってました。"爆")

アドレスの事、誠に申し訳ございません。

遅ればせながら、早速更新させていただきます(汗)

これに懲りませず、今後とも長.....ああああああああ.....

.....つい目で、何とぞご指導ご鞭撻のほど

("....."の間に更新させていただきました(^\_^))

お願い申し上げます。(平蜘蛛の礼)

---

[4768 へのレス]Re: 管理者様

投稿者：花散里 投稿日：2006/05/07(Sun) 21:53

真鍋先生

管理が行き届かず、申し訳ありませんでした。

早速、空爺さんに修正いただきました。

これからも、よろしくお願い申し上げます。

---

[4768 へのレス]Re: 管理者様

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/08(Mon) 08:50

真鍋先生。

お久しぶりです。

いつも、お手製のカレンダーをありがとうございます。

さて、システム管理をお願いしている空爺さんと花散里さんに修正をお願いしました。

今後とも、よろしくお願い致します。

---

[4773] お知恵を貸してください

投稿者：未熟モノ 投稿日：2006/05/08(Mon) 18:28

はじめまして、

この度知人から刀を買おうとしているのですが

銘に

表 日州住人相模守源義道

裏 寛保三年二月吉日洛東音羽川辺之作

とあります

相模守源義道は三品系の人と聞いており京都の音羽川付近で作ったよというのはわかるのですが  
なぜに日州住人（日向国ですよね・・・）とついているのか  
検索しても刀工名としてでてこないしですし  
どういふ方なのか知っている方がいれば教えていただきたいのです。

はじめましてで不躰な質問失礼しました。

---

[4773 へのレス]Re: お知恵を貸してください

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/05/08(Mon) 18:56

日本刀銘鑑第三版、1204頁に、二代近江守久道の弟子で、  
本国日向と載っています。広島でも作刀したとのことですよ。

---

[4773 へのレス]Re: お知恵を貸してください

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/08(Mon) 19:01

はじめまして。

真改 2006 と申します。

調べた限りでは、山城二代近江守久道門。本国日向とあります。

久道は三品派の伊賀守金道門。

国広にも日州住とか日向住とかあるようですが、これらは、実際に住んでいた時に打ったものと思  
いますが、例えば、親国では、生国日向住というものがあります。

義道の場合はどうでしょうか。

日州住人ではあるが、洛東音羽に出てきて作刀した（駐槌）とか、生国という意味を含めていたと  
か、様々、考えられるような気がします。

三品派を研究した図書などに載っているかもしれませんが、私が、今すぐに判る範囲はこの位です。

---

[4773 へのレス]Re: お知恵を貸してください

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/08(Mon) 19:03

下がり藤さんとかぶってしまいましたね。(^^ゞ。



失礼致しました。m(\_\_)m。

---

[4773 へのレス]Re: お知恵を貸してください

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/05/08(Mon) 19:16

真改さん、こちらこそ失礼致しました。片岡銀作さんの、  
日本刀随感の194頁、同改定版では200頁に押形が載って  
います。いっぺんにご連絡せず、すみません。

---

[4773 へのレス]Re: お知恵を貸してください

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/08(Mon) 19:20

なるほど！！

日本刀随感という手がありました。( ^\_ ^; )。  
持っていても宝の持ち腐れです（私）。(T\_T)。

鑑刀日々抄なんかに載っていそうですが、あと、資料等がありましたら、皆さん、ご協力をよろ  
しくお願い致します。

m(\_\_)m。

---

[4773 へのレス]Re: お知恵を貸してください

投稿者：未熟モノ 投稿日：2006/05/08(Mon) 19:52

ご丁寧なレスありがとうございます。  
やはり、ネットで検索だけでは限界があるので  
書籍が必要なんですね ^ ^

安月給では書籍まで手がでないのですが；；

刀は二尺で反りがほとんどない直刀  
波紋はのたれ、重ねは厚く、身幅は先になるほど細く、小切先  
と少し変わった刀です。

また情報あればお願いします。

非常に勉強になりました ^ ^

---

[4773 へのレス]Re: お知恵を貸してください

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/05/08(Mon) 20:27

未熟モノさん

五月雨式のご返事でごめんなさい。福永酔剣さんの、日向の刀と鐔 1 6 5 頁にも概略以下のような記述があります。

飢肥の生まれ、京大仏のあたりに住。

広島打ちは、浅野家に召し抱えられた為。人情味豊かな人物だったようで、弟子の平七の遺児二人の面倒を見た。この平七は、樋を掻くのが得意だったので、義道刀の樋は平七作とみてよい。

---

[4781] 今度はバサラです。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/09(Tue) 17:31

[http://seibun.nosv.org/maker.php/BASARA\\_KAISE/](http://seibun.nosv.org/maker.php/BASARA_KAISE/)

新日本刀剣電脳倶楽部の 57%は黒インクで出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 31%はザビザビザビザ ビザビザビザーで出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 7%は幸村ああああっ!!!で出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 4%は六文銭で出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 1%は「是非も無し」で出来ています

う〜ん、ナンだかなあ…(^\_~;A

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/09(Tue) 18:27

の 53%は不思議で出来ています

の 37%はさすがで出来ています

の 5%は伊達男で出来ています

の 3%は伊達政宗で出来ています

の 2%は真田幸村で出来ています

自分のいろんなパターンで試してみましたら・・・、  
真田幸村、大繁盛ですね！(^^)。

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：波平 投稿日：2006/05/09(Tue) 19:48

波平の 55%は血で出来ています

波平の 33%はアイユエニで出来ています

波平の 7%は六文銭で出来ています

波平の 3%は真田幸村で出来ています

波平の 2%は伊達男で出来ています

「アイユエニ」って愛ですか？

ならば私の血の中には直江兼続・真田幸村・伊達政宗の血がミックスされているのかも・・・(T\_T)

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/09(Tue) 21:05<[HOME](#)>

ねこまんまの 48%は苦勞で出来ています

ねこまんまの 45%は森蘭丸で出来ています

ねこまんまの 6%は幸村ああああっ!!!で出来ています

ねこまんまの 1%は隕石落下で出来ています

反幸村みたいですな (笑)

蘭丸というの、複雑であります・・・。

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/09(Tue) 22:46

空爺の 81%は時間で出来ています

空爺の 8%は幸村ああああっ!!!で出来ています

空爺の 7%は真田幸村で出来ています

空爺の 4%は Let's Party Yeah!!で出来ています

-----爆笑!!-----

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：こぶ平 投稿日：2006/05/10(Wed) 11:47

皆さんこんにちは。

早速やってみたのですが・・・

こぶ平の 52%は怨念で出来ています

こぶ平の 38%は伊達政宗で出来ています

こぶ平の 5%は「是非も無し」で出来ています

こぶ平の 4%は Let's Party Yeah!!で出来ています

こぶ平の 1%は真田幸村で出来ています

怨念って・・・。

振られてばかりいるからか？と妙に納得しそう。

---

[4781 へのレス]なとなあく

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/10(Wed) 14:33

真田系の用語を外すと当たってはいなくもない

気がしますが。

私の「81%が時間」なんてえのは、それに

現在追い回されている身としては、まったくもって

切実な思いを持ってしまうものであります。

ちなみに新日本刀剣電脳倶楽部 1%の「是非も無し」

ってのは、私のことであります（笑）

ああ Let's Party yeah!!したああい(^o^)/

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/10(Wed) 15:51

今度はコレ↓戦国武将解析です(≧m≦)

<http://seibun.nosv.org/maker.php/musoubasara/>

新日本刀剣電脳倶楽部の 90%は伊達政宗で出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 4%は直江信綱で出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 3%は織田信長で出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 2%は真田幸村で出来ています

新日本刀剣電脳倶楽部の 1%は片倉景綱で出来ています

僕も本名でやってみました。

85%は毛利元就で出来ています

9%は明智光秀で出来ています

4%は森蘭丸で出来ています

2%は猿飛佐助で出来ています

う～ん、どうかな…(・・;)

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/10(Wed) 21:13

46%は猿飛佐助で出来ています

40%は直江信綱で出来ています

9%は猿飛佐助で出来ています

5%は片倉景綱で出来ています

って、46%の猿飛と9%の猿飛は違う猿飛なの? ^\_^;。

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：波平 投稿日：2006/05/10(Wed) 21:35

私も本名でやってみました。

波平 の69%は服部半蔵で出来ています

波平 の12%は武田信玄で出来ています

波平 の8%は真田幸村で出来ています

波平 の8%は明智光秀で出来ています

波平 の3%は毛利元就で出来ています

これってかなり気に入りました(^^)/

---

[4781 へのレス]Re: 今度はバサラです。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/10(Wed) 23:03<[HOME](#)>

本名だと、

56%は柴田勝家で出来ています

30%は伊達政宗で出来ています

9%は武田信玄で出来ています

3%は猿飛佐助で出来ています

2%は真田幸村で出来ています

ねこまんまだと

ねこまんまの72%は石田光成で出来ています

ねこまんまの17%は霧隠才蔵で出来ています

ねこまんまの8%は明智光秀で出来ています

ねこまんまの2%は森蘭丸で出来ています

ねこまんまの1%は伊達成実で出来ています

と出ました。

どちらもかなりパーセントが、秀吉配下となります。

つまり、天下人には、なれない私（爆）

---

[4781 へのレス]Re:戦国武将解析です( $\geq m \leq$ )

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/10(Wed) 23:13

うへ・・・

空爺の 51%は浅井長政で出来ています

空爺の 34%は前田慶次で出来ています

空爺の 8 %は真田幸村で出来ています

空爺の 5%は伊達成実でできています

空爺の 2%は織田信長で出来ています

これはひょっとしてアレでは無いでしょうか

武将の知名度とか武勇伝ではなくて

各武将の基本的性格とか性質から見てみたら

どうでしょうか？

例えば織田信長はフィギュアスケーターの先祖...じゃなくて

「気が短い」とか

●これで私なりにコンパイルしてみると

空爺の 51%はハマリやすい質で出来ている

空爺の 34%は風来坊的質で出来ている

空爺の 8 %は反体制的質で出来ている

空爺の 5%は（不明）????????????????

空爺の 2%は気の短い質で出来ている

ってな案配に（爆）

ところで、伊達成実公ってどんな性質の方だったんですか？

私お名前しかぞんじあげなくて（汗

(ん? ...某家が無い....ボソ)

---

[4781 へのレス]空爺- 5 %-の結果発表

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/12(Fri) 03:22

5%は・・・

『単細胞』でした（爆）

当たってるし.....

---

[4793] トップページ

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/11(Thu) 21:06<[HOME](#)>

トップページ、少し改訂されてますね。

動きが出て、いい感じです。

企画動議勃発中、というのが、ちと気になりますが・・・。

---

[4793 へのレス]Re: トップページ

投稿者：花散里 投稿日：2006/05/11(Thu) 21:44

「そろそろ、新しい企画を立ち上げましょう」と、管理人の間で知恵を出し合っています(^^)

創立管理人の空爺さんが復帰されたことで、アイデア満載・楽しい電脳倶楽部が近々復活！・・・

となると思いますよ(^^)

---

[4793 へのレス]Re: (新)企画動議

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/11(Thu) 22:04

ねこまんまさん今晚は(^^)/

ぞつは、そろそろ新しい企画でコンテンツぶちあげよう

ジャマイカ!!!という話しなんです。



昨夜、恒例通り幅広く皆様のご意見を頂戴しようという事で  
討論 BBS に、その旨書き込みしてたんですか、読み返して  
みると、どうも私の言葉、というか用語使いが少し変(汗  
恐らく非常に若い方々と所謂、タメクチ交流していたのが  
原因だと思われますが、礼儀もへったくれも無い  
わけで...(>\_<)あ！こりゃマズイ!と慌てて消して...

TOP ページから皆様に「アンケート」をお願いしようか？  
とスタッフ諸兄と話しあっているところなんですけれど  
如何でしょうか？

勿論担当は私ですので、諸処不躰不作法、及び”ぶっ飛び”  
(笑)の非礼は予めお詫びし、ご了承をお願いした上で  
という事なのですが。

アンケート結果なんかはコンテンツにて結果発表出来れば  
いいな、等と思っている次第です。

尚、花散里技術スタッフからは「漫画入れ大会」やれ  
と言われておりますが、これはこれで、私の趣味と  
独断と偏見を兼ねて（爆）いずれ自然と始まる訳です(^^)/

うは、被った(^o^)

---

[4793 へのレス]Re: トップページ

投稿者：波平 投稿日：2006/05/11(Thu) 22:17

> 空爺さん

初めまして m(\_ \_)m 波平と申します。

お名前はかねがね、花散里さんから伺っておりました。

又、「漫画入れ大会」なども折りがあれば是非いつもお話をさせていただいています。

HN の由来はまさか銀座の最中ではありませんよね。上品な甘味がお好みなのかと拝察してありましたが・・・。

電脳倶楽部創設時からの主要メンバーの復帰を心待ちにしておりました。パワーアップを楽しみにしております。

---

[4793 へのレス]Re: トップページ

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/11(Thu) 23:12<[HOME](#)>

花散里さん、空爺さん、そうでしたか。

いや、動議勃発に、なにかあったかと思ひまして（笑）

それであれば、アンケートとるのもひとつの方法ですね。

賛同します。

心置きなく、やってください！（私見です）

---

[4793 へのレス]Re:漫画入れ大会

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/12(Fri) 03:19

波平さん初めまして。

電脳倶楽部のお騒がせ爺、空爺でございます。

今後ともよろしく願いいたします( ^^ ) \_旦~~

「漫画入れ」は、やるな！と言われても自動発進する  
気がしますので、その際は是非ご投稿お願いいたします。

なお・・・上品かどうかは別にして「甘党」なことに

つきましては、御明察です！（^^ゞ

アンケートもよろしくです> 皆様

---

[4793 へのレス]Re: トップページ

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/13(Sat) 16:37

空爺さん、ひょっとしたら直接レスさせていただくのは初めてかも？

お帰りなさい、宜しくお願いします。

「漫画入れ大会」復活、楽しみにしています。  
外すことが無いよう、天位をいただけるよう精進いたします。  
アンケートも楽しそうですね。まだかなまだかな♪

---

[4793 へのレス]Re: トップページ

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/14(Sun) 01:33

こてつさん。長いこと留守して申し訳ございませんでした^^;

ま、色々な意味で色々ありまして  
人生色々!! (某総理)  
でした(笑)

直レスありがとうございます (初めてでしたっけ?) (^ ^)/  
新の「漫画入れ」{正式名：漫画セリフ入れ大会} は  
花散里スタッフに無理言いまして、この掲示板ではなくて  
別コンテンツでやらせて頂く予定です。

あまり、空爺の OBAKA 企画に馴染みの無い方も居られるかと  
思いますので、コンテンツのテストも兼ねて、とりあえず  
は旧のファイルからご参加いただくのも一興かな?  
とも思っております。(その隙に新作つくっちゃうと)  
それにしても「漫画入れ」の評については、私などより、  
こてつさんにして頂いた方が、その厳正さ重さ全てに  
おいてグレードが天地程も違うような気がするなあ...と  
開始当時から思っておりました。  
いや、これは、なんとなあくなんですけど (爆)  
(結果送信、こてつさん宛にしちゃおうかしら♪)

ともあれ、諸々悪だく...じゃなくて企画中ですので  
今暫くお待ち下さいませ♪(^o^)

---

## [4800] 小刀と砥石

投稿者：花散里 投稿日：2006/05/13(Sat) 08:55

先日の小刀焼入れ体験を済ませ、刀匠から小刀が送られてきました。

刃が付けられた鍛冶押しの状態で刃文も見えますのですが、目を凝らして見つめると何やら金筋・砂流し(らしきもの・・・(^\_^;) ) がうっすらと(^^)

こうなると、さらに仕上げをしたくなると言うのが、人情と言うものでしょう(^^ゞ

小刀は、銘のある側は刃表鑢が掛けてあり研ぐのは刃先のみ、刃文が顕著に見える反対側は平面ですので、これなら素人にも研げるかも、などと勘違いから始まったのがこの話(^\_^;) )

一般的に日本刀を研ぐ場合は、伊予砥・備水砥・改正砥・名倉砥・細名倉砥・内曇砥と、粗めの砥石から徐々に目の細かな砥石に進んで行くわけですが、天然砥石は入手が困難でかつ高価。

ましてや、天然物に付き物の品質のバラつきや良し悪しなど素人に分かるはずも無く・・・値段も1個の値段が焼き入れ体験の値段を大幅に上回る天然砥石なんてザラにあります(-\_-;) )

必然的に、人造砥石を1個ずつ選んで徐々に研ぎを進めていくのが、経済的にも精神的にも無難との結論に達しました。

さっそく、近所のホームセンター通いを始め砥石を見て回ったのですが、そこで困ったのが表示の違い(^\_^;) )

人造砥石の表示には、例えば「名倉砥相当」なんて書いてあるはずも無く、#1000などの番手の表示しかありません。

欲しい砥石の番手が分からなければ、砥石が買えない・・・(-\_-;) )

名倉砥って、人造砥石だと何番？

家に引き返し研師のホームページを検索しても、使っている砥石の名称を解説していても番手までは書いてありません。

さあ、困った。どうしよう・・・

既に心は研ぎ上がりを妄想し、一刻も早く研いでみたいモードに突入していて、もはや引き返しは困難(^^ゞ

日頃のアバウトな性格を発揮し、「まあ、良いか～」とばかりに再度ホームセンターに取って返し、家庭用両面砥石の荒砥(#240)・仕上げ砥(#1000)を購入(^^)

その後は、暇をみては研ぎに挑戦しているわけですが、なぜ写真がアップできないかと言うと、それはそれ、ご想像通りに研ぎがうまくいかない(-\_-;)

ヒケなんて可愛いものではなく、キズだらけ&ムラだらけ(^\_^;)

ご披露できるまでには、かなり時間が掛かるものと思われます m(\_\_)m

(一生、ご披露できないかも(^\_^;))

後日談・・・日刀保のホームページには、伊予砥(#400)・備水砥(#400)・改正砥(#600)・名倉砥(#800～#1200)・細名倉砥(#1500～#2000)・内曇砥(#4000～#6000)と、ちゃんと書いてありましたとさ・・・  
m(\_\_)m

---

[4800 へのレス]Re: 小刀と砥石

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/13(Sat) 13:02<[HOME](#)>

やはり、研ぎは難しそう・・・。

私は、みなさんの成功例を集めてからチャレンジしようという小心者（笑）

花散里さん、なんとか、うまく仕上げて、教えてください（爆）

---

[4805] Flash の TOP に

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/14(Sun) 08:23

荒っぽい作りで恐縮ですが

【漫画セリフ入れ大会】のサンプルコンテンツを  
LINKしておきましたので、ご用とお急ぎで無い方  
もある方も（笑）ご参照くだされば幸いと存じます。

かなり大まかな紹介なので、感じだけでも掴んで  
頂ければと思います。

尚、サンプル例として、2002 年ご投稿皆様の作品を  
一部お借り致しました、事後になります、何卒  
ご理解、ご了承の程、お願い申し上げます m(\_\_)m

---

## [4806] 拵え完成

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/14(Sun) 21:09

### 企画展

#### 「備前刀職匠会展」

6月14日（水）～8月27日（日）

日本刀は様々な刀職（刀匠・研師・白銀師・鞘師・塗師・柄巻師・刀身彫刻）の匠の技の結晶として完成する総合芸術品です。

上記日程で、岡山県の備前長船博物館にて開催される企画展に、私が製作依頼した短刀の拵えが展示されることになりました。

塗師の地下文香（じげ あやこ）さんが、丹精込めて仕上げてくださいました拵えです（深緑蠟色塗合口拵）。先週、仕上がったばかりなのですが、しばらく旅に出ることになりました。嬉しい旅なので、喜んで送り出しました。(^^)v。

私も会期中に一度は訪れようと思っております。

お近くの方は、是非、訪問してみてください。m(\_\_)m。



---

## [4806 へのレス]Re: 外装完成

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/15(Mon) 19:43

拵えを作られてたんですね～っ。

昨年の秋には菊久さんの短刀拵えを拝見しましたっけ。

今秋はまんまさんの拵えと共に真改さんの短刀拵えも拝見できそうですね。楽しみです。

真改さんはも一つ長いのも忘れずに…(^人^)

---

[4806 へのレス]Re: 拵え完成

投稿者：菊久 投稿日：2006/05/16(Tue) 06:07

この前、紹介して頂いた短刀ですネ(^-^)

6月14日（水）～8月27日（日）『備前長船博物館』で展示ですか。

「行きたいなあー！」

学校が夏休みになると、私の仕事も暇になるし、長船博物館へは数年前に、刀士郎さんと刀剣鑑賞ツアーに行ってからご無沙汰だし・・・。

どう？真改さん、

出来ればスケジュール合わせしません？

---

[4806 へのレス]Re: 拵え完成

投稿者：千手院義弘 投稿日：2006/05/16(Tue) 22:45

日曜日はお疲れ様でした。

私は皆さんより早く見ることができましたが、まず拵え用の刀袋から圧倒されました。豪華です。

拵えの塗りもシットリして柔らかな

感じを受けました。

美しい拵えが出来て短刀も喜んでますよ真改さん。

---

[4806 へのレス]Re: 拵え完成

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/17(Wed) 13:38

>真改さんはも一つ長いのも忘れずに

お～～っと！！(^\_ ^;)。

そうですね。大小揃えば、もっと楽しいでしょうから、

ま・え・む・きに(^.^)、考えま～～っす。

>出来ればスケジュール合わせしません？

菊久さん。よろしくお願いします。

長船博物館もそうですが、岡山市内に寄りたい時計屋さんもあるので、ご一緒にどうですか？!(^^)！。

---

[4806 へのレス]Re: 拵え完成

投稿者：菊久 投稿日：2006/05/17(Wed) 19:10

> 真改さん、

『岡山市内に寄りたい時計屋さんもあるので、ご一緒にどうですか?』

オオッ!

「`長船博物館&時計屋さん、ですか」

イイですねえー(^-^)

真改さんの予定をお知らせ下さい。

「是非、ご一緒仕りたく思っておる次第です」(^\_^)/



---

[4806 へのレス]Re: 拵え完成

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/17(Wed) 21:16

> 菊久さん。

別途メールを差し上げたいと思います。

ところで、この画像の刀と時計が気になります。(^^)。

どちらも、一体、なんと言う刀と時計でしょう?

---

[4806 へのレス]Re: 拵え完成

投稿者：菊久 投稿日：2006/05/19(Fri) 05:51

> 真改さん、



短刀は無銘で、私には勉強不足にて詳しくは分かりませんが、古くても幕末期～明治、いや現在刀の範疇に入るかと思われるものです。肌が詰んでいて三つ棟、頭が丸く揃った互の目を焼いてあり、値段も手頃だったので、衝動買いをやらかしてしまいました( \_ \_ ;)

時計は、天文時計で北緯 35 度から見える恒星 6、星雲・星団・星座を表示し、文字盤を兼ねる星座盤を時計と連動して反時計方向に 1 日に約 1 回転します。

本当はパテのスカイムーン・トゥールビヨンか、ユリスナルダンのガリレオガリレイが欲しかったのですが、私にしては天文学的なお値段なので、C 社製のクォーツです。

しかし、コレも衝動買い( \_ \_ ;)

---

[4806 へのレス]Re: 拵え完成

投稿者：菊久 投稿日：2006/05/19(Fri) 05:58

読み返したら、『恒星 6』6 って？

削除しようとしたら、暗唱キーを入れてなかったああー。

---

[4806 へのレス]Re: 拵え完成

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/19(Fri) 12:35

珍しい時計ですね。

知らない時計だったので、なにかと思って質問をさせていただきました。

ありがとうございます。

刀も、『衝動買い』お気持ち、よ～～っくわかります。(～o～)

大事にして下さい。!(^^)!

---

[4807] 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/14(Sun) 21:34

日刀保讃岐支部も、発足 1 周年を迎えました。

今日は、本部講師として檜山講師をお迎えしての鑑賞会と総会を行いました。

天位は、そぼろ助廣さん。地位は、〇〇さん。人位は、千手院義弘さんとなりました。

私は、駄目でした。(T\_T)。

さて、

一号刀 長光 小太刀 陰の作りである直刃調であります、乱れ映り顕著な作風。直刃で乱れ映りがはっきりと出ているので、非常に珍しいということでした。

古備前から抜け切れずに無念。

二号刀 来国次 短刀 沸え映りが直状に立つ作風 当たり。

三号刀 二代兼元 刀 作風顕著な刀で当たり。

四号刀 初代忠吉 短刀 宗長彫 櫃内彫で火炎不動の彫あり。 明寿と見たが、捻って考えて古刀の信国あたりかと考え撃沈。

五古刀 水心子正秀 刀 濤乱刃 水心子と見たが、素直に？助廣に入れて撃沈。

この刀、数年前にもやられました。

その時は、二代包貞の濤乱刃刀と並んでありまして、双方の時代を取り違えてしまったことがありました。

(>\_<)。

何回やっても、あきません。(駄目ですという意味で、飽きませんでは、ありませんよ～。)

第一印象を大事にしないといけません！とは、いつも終わって思うこと。

捻ってばかりです。

10 月と 2 月に、またまた本部講師をお招きしての鑑賞会がある予定ですので、今回の成績を上回るように頑張ります。

鎬さん。

今度は行きましようね～～。(^。^)y-..。o○



---

[4807 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/14(Sun) 21:34

#### 鑑賞会風景 1



---

[4807 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/14(Sun) 21:34

#### 鑑賞会風景 2



---

[4807 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/05/15(Mon) 00:54

真改殿、本日は遠路はるばるお越し頂きありがとうございました。支部役員としてお礼申し上げます。さて本当に入札鑑定は難しくもあり、楽しくもあり、私は大好きです。1号刀は直刃ですが丁字映りがあり、三作帽子だったので「長光」当たり。2号刀は第一印象は「来国光」来鉄と見るか

単に芯鉄と見るか迷い「宇多国房」に入れイヤ、二の札で同然。3号刀は鈴木前会長が寄付した「兼元」実物を見るのは初めてですが、「鈴木嘉定コレクション寄贈品展」の図録を覚えていたので当たり。4号刀は「初代忠吉」か「堀川国広」か迷い後者にしてイヤ、二の札で当たり。5号刀は一見「津田助広」だが、鎬が狭いのと沸がムラになっていたので「正秀」で当たり。計85点でしたが、1の札では60点でした。地位の〇〇さんは1の札で80点、一本入札を心掛けて2の札を潔しとしなかったので入れませんでした。今回〇〇さんは「中伝位待遇」の認定を受けましたが「流石」と感服しました。私も〇〇さんを見習い常に一本入札のつもりで臨みたいと思いました。

---

[4807 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/15(Mon) 19:38

真改さん、助広さん、お疲れ様でした。

僕も先月、長光の小太刀(特重)を一本入札で拝見しました。

僕が拝見したのは非常に派手な丁子刃でした。乱れ映りもよく立っていました。

今回の直刃(陰の作り)というのは難しそうですね。

水心子の濤乱刃は僕も大阪新刀に入れてしまったことがあります。

回答を聞いてから荒沸えやムラに気が付くんですね…。

粗見してるんだなあ…。鑑定刀の出来や皆さんの入札の具合を読んでいるだけでも参考に、また勉強になります。

助広さんも仰っていますが「鈴木嘉定コレクション」は鑑定刀にたびたび出てきます。

僕も意識して図録を見直しているんですが、それでも本番になると間違えます…(／.＼)

「どこかで見た」程度でチャンと作風が頭に入っていないってことなのでしょうね。

こちらは6月に北支部の鑑賞会があります。

---

[4807 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：鎬 投稿日：2006/05/18(Thu) 22:13

日刀保讃岐支部 発足1周年おめでとうございます。

入札での緊張感と講師のお話を聞いて

そう思ったんだけどな～と思う妙な反省感を

久しく味わっておりません。

次回は鑑賞・鑑定会に参加したいと思います。

よろしくお願いします。

---

[4807 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：千手院義弘 投稿日：2006/05/19(Fri) 22:38

> 鎬さん

讃岐支部に入会していただきありがとうございます。

支部では鑑賞・鑑定会の他に勉強会もありますので  
御都合が合えばぜひ参加してください。

鎬さんと会える日を楽しみにしております。

---

[4807 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/20(Sat) 07:56

> そう思ったんだけどな～と思う妙な反省感  
まさしく、それです！(^^ゞ。

6 月からの鎬さんの参加をお待ちしております。

---

[4807 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 鑑賞・鑑定会

投稿者：鎬 投稿日：2006/05/20(Sat) 22:30

千手院義弘さま 真改さま

関西にて倭土さん菊久さんに指導して頂いておりましたが  
赤点 30 点をなかなか超えられない者であります  
よろしくお願い致します。

---

[4814] 感激の記事

投稿者：守重 投稿日：2006/05/15(Mon) 22:08

久しぶりの書き込みになります。

昨日の日経新聞に久々に刀剣関連の記事を見つけました。新聞は刀剣関係というと、たいていが鍛冶関連や  
展示会関連が多いのですが、趣味人としての記事は珍しいのではないのでしょうか。ここに登場する方は青江

派に引かれその上を目指したら所持から観賞に興味がいってしまった、となっています。いろいろな刀剣の楽しみ方があると思いますが、将来自分たちも年をとると趣向が変わってしまうのかも？と思った記事でした。また「展示会に親に連れていってもらった」ことが刀剣趣味のきっかけと書かれています。私も子供の頃に刀剣市に出かけて「子供の来るところではない！」つまみ出された経験がありますが、現代では刀剣展示会は子供に対してはどういう対応なのでしょう？今までの経験上、刀剣と共に一生を過ごす人は子供の頃から刀剣への興味があるパターンが多い気がしますので、最近の NHK の番組みたいなものがどんどん放送されれば、思いました。

さい表題に感激の記事、と書きましたが、どうしてか？ 日本刀の記事の下にスキーの記事があります。スキーといっても超マイナースキーの「テレマークスキー」です。実は私は 15 年以上も前から幻のテレマークスキーヤーであり、テレマークが記事になったのは殆ど今まで無し。しかも私の趣味の刀剣とテレマークが同じ掲載なんて殆ど奇跡！なので感激したのでした。

何時もくだらない事書いて済みません。。



---

[4814 へのレス]Re: 感激の記事

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/15(Mon) 22:18

お久しぶりです。(^^ゞ。

守重さん。

実は、この方は、讃岐支部の会員さんなんですよ～。(^^)。

昨日の鑑賞会に、新聞をお持ちになっていたの、見せていただきました。

とても気さくな方で、昼食の時にお声をかけて頂きました。

全国版とは聞いていましたが、地方の記事ではなく、本当に全国に知られましたね！  
すごい！！(\*^\_^\*)。

---

[4814 へのレス]Re: 感激の記事

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/16(Tue) 22:55<[HOME](#)>

守重さん、こんばんは。

>テレマークスキー

なんと、愛好家は初めてであります。

私はアルペンの競技スキーをやってましたが、練習として、  
ノルディックの板でテレマークも練習しました。

山スキーではやってませんが。

いやー、懐かしい。

と、思った次第です。

---

[4819] ★お知らせ★

投稿者：電脳倶楽部裏方一同 投稿日：2006/05/17(Wed) 03:42

さりげなく何気なく始めましたので  
よろしくお願い申し上げます。>皆さま

m(\_&\_)m

---

[4819 へのレス]Re: ★お知らせ★

投稿者：花散里 投稿日：2006/05/17(Wed) 22:05

皆様、ぜひアンケートにご協力を m(\_\_\_\_)m

---

[4832] 携帯電話からのアクセスについて

投稿者：黒鞘組 投稿日：2006/05/20(Sat) 20:09

携帯電話の一部の機種から、「電腦俱樂部が閲覧できない」とのご報告を受け、携帯電話用の TOP 画面を新設しました。

<http://www.nihonto-club.net/i/mobile.html>

各掲示板の CGI は、セキュリティの関係上ファイル名を変更する場合がありますので、携帯電話からのアクセス時は掲示板 URL への直リンクではなく、上記の URL をご利用ください m(\_\_)m

---

[4832 へのレス]Re: 携帯電話からのアクセスについて

投稿者：勢陽士輝廣 投稿日：2006/05/21(Sun) 16:55

初めて投稿します

いままで R O M として皆さまのお話を楽しく拝見しておりました

先日、目安箱にて上記の改善をお願いしましたところ、早速お聞き届けいただいたようで大変ありがたく思っております

今後は話題を提供できるように励んで参る所存です

今後ともご厚情賜りますようお願い申し上げます

まずは御礼まで@携帯電話

---

[4832 へのレス]Re: 携帯電話からのアクセスについて

投稿者：黒鞘組 投稿日：2006/05/21(Sun) 17:13

勢陽士輝廣様

いつも電腦俱樂部をご覧いただき、ありがとうございます。

携帯電話のアクセスにつきましては、ご不便をお掛けして申し訳ありませんでした。

今後、(投稿も含めて) よろしく願いいたします。



---

[4832 へのレス]Re: 携帯電話からのアクセスについて

投稿者：黒鞘組 投稿日：2006/05/23(Tue) 13:20

携帯電話に、いちいち URL を入力するのは大変ですね(^\_^;)

携帯用 TOP の URL を QR コードにしましたので、携帯電話から読み込んでご利用ください m(\_\_)m

対応が遅くて、申し訳ありません m(\_\_)m



---

[4830] ★お知らせ★Part-II

投稿者：裏方・空爺 投稿日：2006/05/20(Sat) 06:09

現在、皆さまから、様々なご意見を頂戴致しております。  
スタッフ一同こころより感謝致しております。

投稿に関しましては、忌憚の無いご意見を頂戴したい為  
スタッフの手元ではどなたからの投書であるか等は一切  
判らない仕様にしておりますので、普段から感じておら  
れる事、要望等、遠慮無用の単刀直入で、ど～～ん！と  
お寄せくださいませ。

尚、このアンケートひとつひとつに返信やレスポンス等を  
期待されておられる方が一部おられる様ですが、アンケート  
という性質上、回答はサイトやコンテンツの改善、改革を  
持って代えさせて頂きたいと存じますので、何とぞその旨  
ご理解ご了承賜ります様お願い申し上げます。

アンケートの総合集計結果等は、皆さまお待ちかねとも  
思いますので、それはそれで公表させていただけるかと  
存じます(^^)

日本刀剣電脳倶楽部は、皆さまの手で創る、皆さまの為のサイトです。  
皆さまのご発言や話題、ご意志、指向等々それこそが電脳倶楽部  
そのものなのです。スタッフは皆さまのお手伝いにすぎません。  
さあ！さあ！さあ！更なる皆さまのご意見をお待ちもうしあげます。  
どーーーーん！とどどーーーーん！とお寄せくださいませ。

あ！掲示板等で話題の方もお忘れなく(^\_^)/

---

#### [4836] 「漫画セリフ入れ」について

投稿者：空爺 投稿日：2006/05/22(Mon) 22:11

過去において、セリフ入れは「刀剣」関係に特化した形で  
行って参りました。

ところが、よくよく考えてみれば、そもそも刀剣に少しでも  
興味を持たれる方、あるいはご趣味にされておられる方、  
精通される諸先達皆様のご見識というものは、非常に幅広  
く、精密かつ奥の深いところまで到達されておられる場合  
が常とお見受け致します。

大変失礼な申しあげ方ですが、これを放置しておくのは  
なんとも勿体ない！（失礼をば・・・m(\_ \_)m)

そこで、新規のものは刀剣関係のみならず時事を元に  
したものをも、と考えておりますが、如何でしょうか？

---

#### [4836 へのレス]Re: 「漫画セリフ入れ」について

投稿者：波平 投稿日：2006/05/22(Mon) 22:31

> 空爺さん

次々と新しき発想、誠に感服の至りでございます。

さて「時事」の件でございますが、つらつら愚考いたします所時事＝政治のことかと存じます。

わが電脳倶楽部のよき所は皆々ご一統様が業に専念しておられる所からくる深い見識がその基になっているものと存じます。立場や年齢を越えての有意義な交流ですが、時事問題となりますと、直接お会いして、そのお話ぶりや表情から話題を微妙に修正することもございます。OFF 会などでお人柄がよ〜くわかっている者同志ならば別として、掲示板ではあまり時事に直結することは如何かと愚考いたします。この段よろしくご賢察のほどをお願いあげます<(\_ \_)>

---

[4836 へのレス]Re: 「漫画セリフ入れ」について

投稿者：裏方・空爺 投稿日：2006/05/22(Mon) 23:07

波平様、迅速なレスポンス感謝でございます。

了解致しました。なるほど！思えば、これは黒鞘呵組からも異論の出る案であったかも知れません。もう少し、柔らかい局面から再考させて頂きたいと存じます。

このように空爺は、先走ってポンポンポンン言うので、以前も良く窘められたり致しておりました（笑）懐かしいです(^\_^)

今後とも起案はガンガン提示させていただきますので、何とぞこれに懲りませず、またまた貴重な御意見御指導御鞭撻を賜りたく存じます。  
今後ともどうか宜しくお願い申し上げます。m(\_ \_ )m

---

[4840] 岡山へ、いつ？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/27(Sat) 22:18

岡山に4年、東京に2年いた頃、刀剣に関することには、なんにも行動がなく、今更ながら、惜しいことをしたと考える今日この頃です。( ^ \_ ^ )。

そんな思いを感じながら、岡山に久しぶりに行こうと思っているわけですが、画像の本も久しぶりに読み返してみました。

この二つの本は、小説と取材ということでリンクしており、とても楽しめる本です。

岡山に関係した内容でもあり、あっという間に、読んでしまいました。

面白かったです。(^^)。

岡山に行っても、岡山城や林原美術館くらいしか刀剣に関する場所へは行ったことがなかったので、楽しみ

です。

今では、この本でしか知ることができなくなった『今泉刀匠』の自宅跡や、長船鍛冶の菩提寺慈眼院なども行ってみたいですね。



---

[4840 へのレス]Re: 岡山へ、いつ？

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/05/28(Sun) 20:24

真改さん、今晚は。私もつい先日出張帰りに岡山に寄りました。

倉敷刀剣博物館さんで沢山の名刀を拝見し、佐藤館長がわざわざ県立博物館に刀剣の展示があることを確認して下さったので、数々の名刀を拝見しに行きました。平成17年度特別展岡山の名宝展のカラー図録に刀もかなり載っていましたのでこれをGET、充実した一日でした。尚、林原美術館では刀の展示はないそうです。

---

[4840 へのレス]Re: 岡山へ、いつ？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/28(Sun) 20:34

下がり藤さん、情報をありがとうございます。m(\_\_)m。

林原美術館は、今年度は刀剣の展示はないようですね。

残念です。(T\_T)。

倉敷刀剣博物館は、一度寄ったことがあります。企画展を切れ目なくされているようで、力の入れようが伝わってきますね。

一昨年に寄った時には、近々、大野義光刀匠の個展を開催するようなお話をされていましたが、今秋くらいにされるのではと期待しております。

岡山に居た頃には、本当に惜しいことをしてしまいましたので、今回の岡山行きは、楽しみにしているところです。

たった今、思い出しましたが、たしか、2号線沿いに『鎧』というドライブインがあり、食堂のぐらりに甲冑が展示されており、圧倒された思い出があります。

今もあるなら、こちらも、是非、寄ってみたいですね。

---

[4840 へのレス]Re: 岡山へ、いつ？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/28(Sun) 20:38

<http://www.haikyo.crap.jp/s/9405.html>

ありました！！

参考までに。

---

[4840 へのレス]Re: 岡山へ、いつ？

投稿者：兼住 投稿日：2006/05/29(Mon) 10:34

真改 様

ご無沙汰しております。以前に何度か？投稿させていただいたことのある愛媛在住の者です。

私も2年ほど前に、岡山へ仕事の関係で行ったことがあります。土曜日の休日を利用して「備前長船日本刀傳習所」を見学させていただきました。たたら製鉄の実演をしてくださるのですが、非常に熱かった（体感）のを覚えております。

孫の守り刀の製作依頼に行ったつもりが、単なる見学で終わってしまいました。「祐定」刀匠の色々なお話が聞け、かなり遅くまで長居をした記憶があります。

確か？予約が必要だったように思いますが、一度出かけられてみてはどうでしょうか？

---

[4840 へのレス]Re: 岡山へ、いつ？

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/29(Mon) 15:59<[HOME](#)>

ドライブイン「鎧」・・・行ってみたいですー（笑）

---

[4840 へのレス]Re: 岡山へ、いつ？

投稿者：花散里 投稿日：2006/05/29(Mon) 22:41

誠に残念ながら、ドライブイン「鎧」は昨年１月に閉店したとの情報があります。  
お出かけになる前に、もう一度確かめた方が宜しいかと存知ます m(\_\_)m

---

[4840 へのレス]Re: 岡山へ、いつ？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/30(Tue) 11:49

兼住さん、花散里さん。  
情報をありがとうございます。

菊久さんとの予定では、7月末から8月にかけてを予定しておりますので、暑い時の熱い体験は・・・。  
(～\_～;)。

また、ドライブイン鎧が、閉店していたとしたなら、とても残念です。  
もう、20年以上も行っていないから、久しぶりに行って見たかったのですが。

四国でも、高速道路ができたおかげで、昔、休憩がてらに寄っていた国道沿いの喫茶店などが軒並み閉まっていたことを思い出し、月日の流れを感じます。

---

[4840 へのレス]Re: 岡山へ、いつ？

投稿者：菊久 投稿日：2006/06/01(Thu) 07:04

前回は刀士郎さん、その前は倭士さん、その前は私の近所でお住まいされていて、「死ぬまでに長船に行きたいから・・・」ということで、80才近くになる刀好きのおじいさんと、その前はロードライブということで、今回で5回目の備州行きとなります。

でも、久しぶりの長船だし、真改代表と一緒にということで、今からワクワクしています。

「真改さん、よろしくねえー(^\_^)/」

---

[4841] 本日、刀剣初学者講座開講

投稿者：越中国住人 投稿日：2006/05/28(Sun) 08:31

刀剣電脳倶楽部にお集まりの皆さん、おはようございます。

久しぶりに書き込みをさせていただきます。今日、日刀保富山県支部の刀剣初学者講座が開講します。毎月1回開催していく予定です。講座開設のきっかけは、ここ数年、入会してこられる方や名刀鑑賞会に体験参加される方が増えてきたのですが、名刀鑑賞会では、指導に当たる古参の会員も自分の入札があり最初から最後まで経験の浅い方に付きっきりで指導できない事と、入札鑑定では、初めての方が「難しい所に来てしまった」「話が分からない」などと馴染みにくいということで鑑賞会とは別に「日本刀ってなんだろう？」というような事から分かりやすく説明する機会が必要ということからです。昨年から準備委員会を開設し準備に当たってきました。分かりやすさを追求するために説明は、パワーポイントを使いスライドで映像を多く使うことやビデオ映像、講座の内容に合わせた鑑賞刀を用意して説明されたことを実物で確認できるようにしました。今日は、日本刀の名称や時代による姿の変遷という話がでるので鑑賞刀は、古備前高包の太刀、延文貞治形の加州真景の太刀、室町時代の先反りの強い加州行光の刀、寛文新刀と短刀では、則重の短刀、長谷部国信の寸延び短刀、応永様式の身幅の割に寸の延びた宇多国久、片切刃造りを見てもらうための信国などを用意しました。昨日の最終打ち合わせでは、参加申込は17名ということでしたので初回としてはちょうど良い人数だと思います。この講座は、いずれは県民の生涯学習講座や各種教養講座などに採用してもらい一般の方を対象としたものにしていく予定です。内容は、参加者やスタッフの意見を元にどんどん改良していきます。

---

[4841 へのレス]Re: 本日、刀剣初学者講座開講

投稿者：花散里 投稿日：2006/05/28(Sun) 21:36

越中国住人さん、ご無沙汰しております m(\_\_)m

相変わらず、精力的にご活躍されているようで、何よりです。

「刀剣初学者講座」、良い企画ですね。

刀関係の用語は古くから伝わっているものですから、慣れてくると味わい深く良いものですが、初心者頃はなんと判り難く敷居が高いものです。

私も「聞くは一時の恥」と頭では思っている、なかなか実行できず歯がゆい思いをした記憶があります。

これから足を踏み入れる若い方々のためにも、ぜひ長く続けていただきたいと思います。

---

## [4842] 三連式火縄銃

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/28(Sun) 19:26

僕のブログでもアップしましたが別画像でこちらでもご紹介します。



---

### [4842 へのレス]Re: 三連式火縄銃

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/28(Sun) 19:28

火ばさみが上がり火蓋は閉じた状態です。

横に出ているバネ状の金属で銃身が回るのを止めています。

しかしかなりユルユルで普通にクルクル回ってしまいます。



---

### [4842 へのレス]Re: 三連式火縄銃

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/28(Sun) 19:33

実は火縄銃にもかなり偽物があるそうです。

知り合いに聞いた話では左利き用に改造(?)された巧妙な偽物があったそうです。

そのちょっと前にテレビの鑑定番組で左利き用火縄銃が出て高額鑑定されていたそうです。

この三連火縄銃は…大丈夫だとは思いますが…(^\_^;A

刀以上に火縄銃には目が利きませんので…なんとも…。





---

[4842 へのレス]Re: 三連式火縄銃

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/28(Sun) 19:35

銃口です。真ん中はカルカが入っていた穴です。  
銃身部はかなり重いです。



---

[4842 へのレス]Re: 三連式火縄銃

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/28(Sun) 20:03

これは、珍しいものを見せて頂き、ありがとうございます。

m(\_\_)m。

火縄銃と言えば、澤田平さんですが（氏名が間違っていたら、ごめんなさい）、澤田さんは、この手の火縄銃はお持ちなんですか？

---

[4842 へのレス]Re: 三連式火縄銃

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/05/29(Mon) 16:02<[HOME](#)>

しかし、よく考えたものだと関心します。

これって、撃つ度に銃身が回転して、3回撃てる、ということですよね？

3発同時だとまた面白いですけどね。

---

[4842 へのレス]Re: 三連式火縄銃

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/05/29(Mon) 19:50

撃つ度に手で回します。

他にも6連式とか水平二連式とかあるようで、水平式のは火挟みがそれぞれ独立して付いています。

この場合は撃とうと思えば同時に撃てるのかも？

もっと凄いのは水平三十連とかいうのもあるとか。

水平に扇状に広がってるのだそうです。

靖国神社にあると聞きました。遊就館のことかもしれないですね。

澤田さんは色々お持ちなのでひょっとしたら三連も…です。

---

[4853] 教えていただけませんか？

投稿者：兼住 投稿日：2006/05/29(Mon) 10:44

下記、真改様の御意見欄に「兼住」のHNで投稿させていただいた者ですが、皆様にお教え願いたいことがあります。私のHNにしている「兼住」について、お分かりになる方がいらっしゃいましたら、お聞かせ願えませんか？手持ちの本では載っておりません。よろしくお願いいたします。

---

[4853 へのレス]Re: 教えていただけませんか？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/29(Mon) 10:59

<http://www.tokka.biz/kanezumi.html>

<http://www5a.biglobe.ne.jp/~nazoden/site2/sub5.htm>

(19 番参照)

兼住さん。ネット上で、ざっと探してみました。  
ご参照ください。

もっと詳しいことがわかりましたら、投稿致します。

---

[4853 へのレス]Re: 教えていただけませんか？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/05/29(Mon) 18:56

刀匠全集によりますと、2名ありまして、

- ① 文安の兼住は、十郎兼貞の子、兼行の弟
- ② 永正の兼住は、十郎左衛門、奈良派、兼幸の弟という説あり。  
とありました。

---

[4853 へのレス]Re: 教えていただけませんか？

投稿者：兼住 投稿日：2006/05/29(Mon) 19:21

早々のお返事有難うございます。参考になります。最近出会った御刀に「兼住」と銘が切っており、手持ちの本に載っていなかったものですから、如何なる刀工かと気になっておりました。脇差なのですが身幅のある豪刀で、物打辺りまでは直刃で以降は乱刃を焼いています。ここに集われる皆様は、大変お詳しい方ばかりですので、また何か判りましたら、お教えてください。

---

[4853 へのレス]Re: 教えていただけませんか？

投稿者：下がり藤 投稿日：2006/06/01(Thu) 00:05

二日続きで夜が遅かったので書き込みが遅くなりました。美濃刀

大鑑中の刀工銘鑑に、室町期から現代まで20人ほどが載っています。研究篇150頁には、真改さんが書かれていた二人を含めて、古刀期の五人の解説、うち文明から永正頃と永禄頃二人の鍛冶の実作の解説。前者の押形が載っています。

---

[4865] What is this?

投稿者：Joshua Sargent 投稿日：2006/06/05(Mon) 17:37

Hello, my famill owns an antique shop in America. Recently, a customer came to the shop, and wanted to sell this thing.

[http://www.tatsusargent.com/links/Item\\_a.JPG](http://www.tatsusargent.com/links/Item_a.JPG)

[http://www.tatsusargent.com/links/Item\\_b.JPG](http://www.tatsusargent.com/links/Item_b.JPG)

He says it's related to Nihon-to.

Does anyone know what it is?

Thank you very much!

-Joshua

---

[4865 へのレス]Re: What is this?

投稿者 : Joshua Sargent 投稿日 : 2006/06/05(Mon) 17:39

Additional URL.

[http://www.tatsusargent.com/links/Item\\_c.JPG](http://www.tatsusargent.com/links/Item_c.JPG)

---

[4865 へのレス]Re: What is this?

投稿者 : 花散里 投稿日 : 2006/06/05(Mon) 17:47

Dear Joshua

Your contribution was deleted by mistake by malfunction of security check of our site.

Therefore, I contributed it again.

I am sorry that I troubled you.

-Hanachirusato

私の家族は、アメリカで骨董商を営んでいます。

最近、お客さんが店に来て、これらのものを売りたがっていました。

彼は、それらが日本刀に関係するものだと言いました。

これらが何なのか、誰かわかりませんか？

---

[4865 へのレス]Re: What is this?

投稿者 J. 投稿日 : 2006/06/05(Mon) 22:41

Dear Mr. Josha:

I think this is steel for firemaking with striker(flint stone).

This belt ornament type steel is, I think, used byn China nomad.

これは火打ち鉄だと思います。形から言って中国北部の遊牧民が使っているものではないでしょうか？

---

[4865 へのレス]Re: What is this?

投稿者 : 花散里 投稿日 : 2006/06/05(Mon) 23:08

Dear Joshua:

At Japanese Yahoo auction, I found the same thing.

I think that a thought of Mr. is right.

These are unrelated to a Japanese sword.

野崎先生の情報から、Yahoo オークションで検索してみました。

まさしく、ほぼ同じものが火打ち鉄として出品されていました。

野崎先生、情報をありがとうございました。

---

[4868] 新しい刀の本のご紹介

投稿者 : 真改 2006 投稿日 : 2006/06/05(Mon) 20:24

まずはこれ！

全日本刀匠会設立 30 周年記念『写真で覚える 日本刀の基礎知識』です。

面白かったのが、知って得する小技集ですね。

ありそうでなかった、この手の本です。

定価 1 5 0 0 円

一冊は、揃えておきたい本の一つではないでしょうか。

面白い、ためになる。しかも、モデルが女性である！(^^ゞ。



---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/05(Mon) 20:25

モデルの女性が、手入れをしている所です。(^^)v。



---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/06/05(Mon) 20:43

調べてみました！

全日本刀匠会のＨＰでも紹介されていました。

早速購入手続きを…と思ったら、3日までの予約なら送料無料じゃないですか！

…もう5日じゃん…(;□;)

こうなったらユックリ探して買います…。

いや送料が勿体無いわけじゃないですが、ちょっと癪じゃないですか…。

画像にも出てますが、女性が刀の手入れをする姿って良いですね～。

販売は「テレビせとうちクリエイト」。

土地柄なのか、日本刀に対して大変好意的ですね。

…長野の放送局も見習って欲しいもんだ。

最近この手の本が続いて出版され、何か嬉しいです(\*^ー°v

---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/06(Tue) 20:45

詳説 刀の鑑賞（基本と実践）中原信夫著 です。

中身は、まだ読んでいないのですが、眼からうろこものの内容とか。

ご推薦頂いたのは、鎬さん、倭士さん。

ご推薦者からの説明をお待ちしております。m(\_\_)m。



---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/06(Tue) 20:46

中身の一頁です。

この本も、最新本です。念のため。(^^ゞ。



---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/06/06(Tue) 21:45<[HOME](#)>

私は先日、代々木の刀剣博物館へ行って「鑑刀秘書」を購入しました。

個人の方が、ここまでまとめる、その労力に感動しました。

---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/07(Wed) 19:31

こてつさん。

『写真で覚える 日本刀の基礎知識』を5日に追加注文して本日、到着したのですが、送料無料でした！！

(●^o^●)。

全日本刀匠会、さすが、太っ腹！！(^^v。



---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/06/08(Thu) 01:13

実は僕も注文したんですが… 5日だったか6日だったか？

明日辺り届くかな？送料は…どうなってんだろ？

ちょっとドキドキ（≡≡；）

---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/06/08(Thu) 17:01

届きましたっ。送料はサービスされていました！

中身も意外と知らなかったこともあったりして、また手軽に読めるようになっています。初心者入門書としては写真も豊富だし説明文もルビが振られていたり、随分親切に出来ています。

細かい「働き」の説明や鑑賞の仕方は入っていませんが1500円でコレなら上出来ではないでしょうか。ただ部数が限られているようです。

おそらく一般の書店には並ばないですね。

次は「刀の鑑賞（基本と実践）中原信夫著」を探してみます。

オークションでは見かけるんですが実物・中身を見たこと無いので…。

---

[4868 へのレス]「刀の鑑賞（基本と実践）中原信夫著」

投稿者：鎬 投稿日：2006/06/10(Sat) 13:28

「刀の鑑賞（基本と実践）中原信夫著」

刀の鑑賞とは、刀を見て楽しむ事ですが  
どのように見て楽しむのか明確な答えを  
持たずして時を過ごしていました。

そんな折に私を楽しい刀の鑑賞の世界に  
導いてくれたのが中原信夫先生でした。

小生推薦の是非ご一読いただきたい刀剣本です。

---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/06/11(Sun) 10:04

みなさん、こんにちは

昨日、本部鑑定会に行ったついでに「日本刀の基礎知識」と「刀の鑑賞」を売店で購入してまいりました。

帰りの新幹線でパラパラっと見ただけですが「刀の鑑賞」は面白そうです。

「日本刀の基礎知識」の方はモデルの女性の感じは素敵です。でも、現代十二支十干早見表はいただけません。表の最初が昭和三十一年から始まっています。

オノレ！拙者は現代生まれではないのか！

---

[4868 へのレス]Re: 表の最初が昭和三十一年

投稿者：空爺 投稿日：2006/06/11(Sun) 17:34

刀士郎さんこんにちは。

昭和は遠く成りにけり…

夕陽が綺麗でござりますのお・・・(ケホケホ)

そらぢぢ

---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/06/11(Sun) 20:06

刀士郎さんは本部鑑定会にもご参加ですか。

お疲れ様でした。

こちらも今日鑑賞会だったんですが、本部の学芸員さんにお越しいただけるのは年三回までと決まったそうで、今日は支部の役員さんが判者、解説を担当されました。

一度本部の鑑賞会にも参加してみたいものです。

…ガックリして帰ってくるのは目に見えてますが。

---

[4868 へのレス]Re: 新しい刀の本のご紹介

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/06/12(Mon) 00:07

空爺さん はじめまして

明日は息子の世代のヤタガラスだか明烏たちが頑張ります。

若人達よガンバレ！ 「日本 チャッチャッチャ！！」

こてつさん 是非ご一緒しましょう。

本部の学芸員さんはとても親切にご指導下さいます。

それに私と一緒になら なおのこと安心です！？。

だって正真正銘のトウシロウが入札するんですから・・・。

---

[4877] 北の刀達

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/06/06(Tue) 22:43

最北の城下町、松前を散策してきました。

松前城史料館、松前町郷土資料館で刀を見てきました。

・太刀 銘 来国俊（松前神社所蔵）

刃長：70.77 センチ、反り：1.8 センチ 糸巻太刀拵付

長禄元年（1457）のコシャマインの戦に功のあった武田信 広に、上ノ国花沢館主蠣崎季繁からおくられたもので松前家の歴代の宝物。明治 1 4 年松前神社ご神体として松前子爵家から寄贈されたものだそうです。

・太刀：銘 秋広 南北朝（松前神社所蔵） 刃長：78.13 センチ、反り：2.79 センチ 糸巻太刀拵付  
慶応 4 年京都守護に任じた松前敦千代（1 7 世藩主崇広の子）に対し明治天皇から与えられたもの。昭和 9 年男爵松前靖広より奉納されたもの。

・刀：銘 大慶直胤（花押）、天保 1 0 年仲秋

画像は、直胤と秋広の入った拵です。二つの太刀はいつか頼んで見せて貰おうと思っています。



---

[4877 へのレス]Re: 北の刀達

投稿者：五稜郭住 之成 投稿日：2006/06/06(Tue) 22:48

大慶直胤



---

[4877 へのレス]Re: 北の刀達

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/08(Thu) 12:27

ガラス越しなんだろうが、反射も写りこみもなく、綺麗に撮れていますね。

こうして、刀剣の保存もきちんとしているところもあれば、わが町のように、合併したために、郷土資料館に配置する人件費がなく、来館者があれば、図書館の職員が開閉するなどの作業を行い、展示品の管理もずさんとなり・・・。

せっかくの、赤羽刀が泣いています。

市町村合併とは、市町村民のためではなく、職員の為のものなのか？と疑いたくなるほどです。合併して良くなったことなどありませんからね。

おっと、話が横にそれてしまいましたが、近くに刀剣を見ることができる施設があることはとてもうらやましい環境ですね。

これからも、投稿をよろしくお願い致します。

---

[4884] 徳川美術館に行ってきました

投稿者：勢陽士輝廣 投稿日：2006/06/10(Sat) 23:08

企画展示「尾張徳川家 殿様の愛した名刀」を拝見しましたので簡単なお報告をさせていただきます。

印象に残ったのは、名物・南泉一文字。大房の重花丁字乱れは、それはもう炎立つがごときの力強さと、均整の取れた焼頭を揃えた上品さを兼ね備え、まさに「名品中の名品」といったところでしょうか。

また名物・後藤藤四郎は吉光作中随一の出来栄えと称されるがごとき風格が伝わってきました。

その他、包丁正宗や堀川国廣が磨り上げた長義の刀など一度は書物で見たことがある名品の数々を目の当たりにすることが出来、さすが名に負う尾張徳川家伝来の名刀と感服しました。

ただ残念なのは、照明がいまいちで、地・刃ともに見にくかった御刀が結構あったこと（体感的には全体の四分の一くらい）でしょうか。贅沢を言うようですが、せっかくの名刀だけにじっくりと堪能したかったというのも正直な気持ちです。

以上ですが、他の方でご覧になられた方がございましたら、追加訂正願います

---

[4884 へのレス]Re: 徳川美術館に行ってきました

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/11(Sun) 20:19

レポートをありがとうございます。m(\_\_)m。

徳川美術館は、いまだに行った事のない『行きたい美術館』の一つです。

特別展の図録は、毎回、自動的にお送り頂いておりますが、なにせ、徳島からのアクセスがね～。

刀剣武具の図録関係は、素晴らしいですね。

そうそう、これも行った事のない博物館なのですが、千手院さんの情報によりますと、後樂園にある岡山県立博物館にて、重要文化財の真改の刀などの展示会が開催されているそうです。

ひょっとしたら、岡山ということで、山鳥毛の太刀も展示されているかもしれませんね。

ホームページによりますと、学芸員さんの解説が24日にあるそうで、気になるところです。

今月に一回岡山に行って、8月にも岡山に行く可能性が高くなりましたよ～～。(^^)v。

---

[4884 へのレス]Re: 徳川美術館に行ってきました

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/06/12(Mon) 00:26

勢陽士輝廣さん はじめまして  
徳川美術館は4年前の正宗展以来ご無沙汰です。  
久しぶりに行ってみたいとなりました。  
情報ありがとうございます。

真改さん 岡山いいですね。  
以前、菊さんで行った思い出が懐かしいです。  
もいちど、岡山にもいきた〜い。

---

[4884 へのレス]Re: 徳川美術館に行ってきました

投稿者：tetu 投稿日：2006/06/12(Mon) 00:39

そう言う展示をしているとは知りませんでした。  
折角、東海地方に居るので行きたい気持は有ります。  
徳川美術館は、流石の名刀が多いですが、美術館の方針なのか、砥ぎが古く、相伝系はイマイチ、  
パツと見えないですね。手に取って見たら良さが分かるのかも知れませんが。。

---

[4884 へのレス]Re: 徳川美術館に行ってきました

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/06/12(Mon) 19:49<[HOME](#)>

> 堀川国廣が磨り上げた長義の刀

見たいです。いつか、なんとか、がんばって行きたいと、心に決めました。

---

[4884 へのレス]Re: 徳川美術館に行ってきました

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/06/13(Tue) 16:40

輝廣さん、初めまして。  
コレですね。本物を見てみたいものです。



---

[4884 へのレス]Re: 徳川美術館に行ってきました

投稿者：勢陽士輝廣 投稿日：2006/06/13(Tue) 17:04

みなさま、はじめまして

つたない文章にも関わらずたくさんのレスが付いていて、嬉しいやら恥ずかしいやらです(^へ^)

ところで今回の展示品では、武家の棟梁にふさわしい相州上工の御刀が多く展示されていたのですが、名品にも関わらずあまり印象に残りませんでした

このモヤモヤ感が一体何なのかずっと気になっていたのですが、tetu さんの

> 砥ぎが古く、相伝系はイマイチ、パツと見えないですね

というお話しでスッキリ納得しました

本掲示板の参加もさることながら、刀剣愛好家としても新参です

みなさま今後ともご指導ご厚誼のほどよろしくお願いします

---

[4895] ありがとうございます。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/06/17(Sat) 16:28<[HOME](#)>

管理者の皆様、ならびにご参加&ご投票の皆様、ありがとうございました。

セリフ入れにて、金賞をいただきました。次回もがんばります！（笑）

あの、ところで・・・、

自分も一応冷静に投票したんですが、いいのでしょうか（爆）

---

[4895 へのレス]Re: ありがとうございます。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/06/17(Sat) 16:35

うう、玉砕しました。

実は“投票”にもかなり悩んでしまいました。

自分のには一票も入れられませんでした。

まんまさんはお仕事柄もあるんでしょうね、言葉の選び方が良いですね、大変勉強になりました。

僕はフキダシの中に入れるセリフは4行まで、と考えています。

漫画では5行以上のセリフって読者に敬遠されやすいんです。出来れば3行以内に収める、と考えてセリフを入れたんですが…やはり難しかった。

どういう世界、どういうシーンなのか、ガイメージ沸かなくて…。

次回、何とか“人位”目指して精進します(;口;)

---

[4895 へのレス]Re: ありがとうございます。

投稿者：波平 投稿日：2006/06/17(Sat) 16:56

ねこまんまさんとこてつ。さんがお相手だったんですね。このセリフ入れ楽しみました。と〜っても難しくて、出題者にこそ脱帽いたします。まんまさんの作品には本当に笑ってしまいました。こてつ。さんも投稿されていたなんて、同じ土俵で光栄です。

私はどうしていいのかわからなくて、投票をしませんでした。まんまさん。受賞記念パーティーは何時にしますか(^\_ ^)

---

[4895 へのレス]Re: ありがとうございます。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/17(Sat) 20:58

皆さん、凄いです！！(^0\_0^).

本当に大爆笑して、外にいた父が、何事か！と驚いていましたから・・・。( ^\_ ^; )。

お題を出された、空爺さんの大元も素晴らしいの一言です。

しかし、今回は特にハイレベルで、しかも、面白い！



座布団10枚。

どれを重要に指定しようかと悩む、審査員の気持ちがよくわかりました。(^^ゞ。

---

[4895 へのレス]Re: ありがとうございます。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/06/17(Sat) 21:09<[HOME](#)>

投票については、かなり悩みました。

特に制約がなかった（ですよね？）のと、他の方の作品もあることから、  
審査員になったつもりでやってみましたが、  
いまひとつ割り切りがあったかどうか、という疑問が残りました、自分に。  
ので、次回は、参加した場合は投票を控えたいと思います。

> 仕事柄

恐縮であります。コピーライターを生業にしているので、複雑でしたが、  
でもまあ、これは、オープンなのでいいかなと・・・。

> 出来れば3行以内

同じですね。しかし、こぼれました。課題はかなり難しかったです（笑）  
（これは、クレームではありませんので、くれぐれも）

> 何時に

いつにても、よろしくお願いします（笑）

しかし、楽しかったです。次回が楽しみであります！

---

[4895 へのレス]すごおい。

投稿者：空爺 投稿日：2006/06/18(Sun) 00:20

皆様、異種格闘技戦（？）お疲れさまでございました。(^^)/

いやあ、しかし。課題アップした時点では、参加者0も覚悟して  
おりましたが、ものともせずに見事な傑作秀作群が誕生致しました♪  
『すご！』としか言葉がありません。感服敬服つかまつりました m(\_\_)m

尚、規定等についてですが、電脳倶楽部全般もそうですが、黒鞘『呵』組

が動き出す様な事柄でも無い限り、自己に満点投票や減点投票しようが、セリフが長編小説級になろうが、いっさい制約無しで自由でございます。要はやはり、いかにアクセス皆様にアピール出来て、自己作品を有利に展開出来るか！ということで、武士道にのっとり型でも戦国的権謀術数戦略戦術型でも、大いに駆使してお楽しみいただければと存じます（笑）

尚、セリフ行数の件ですが、確かに『不特定多数向け』におきましては私もそうは思うのですけれど、物凄い専門用語羅列の書籍を常に集読され、時にはその見識、知識、鑑定眼等を競い、相互切磋琢磨されておられる様な皆様向けとしましてはどんなものでしょうか。あるいは延々としたセリフを用いるアニメ（甲○機動隊とか）や推理小説などに慣れ、好まれる方とか。勿論、短かく完結なセリフを用いるに越した事は無いと思うのですが、時には、それを逆手に取って多少長めのセリフでアクセスされる皆様の“ソノ部分”をクスグッて見る。というのもここではアリな気が致しますが♪  
（っていうか、もう皆様やっておられるし(^▽^))  
いずれに致しましても枠に捕らわれず自由奔放柔軟自在にお願い致しまする♪

ちなみに、今回は『ねこまんまさん』が総てのポイント賞ごと  
かささらっていつちやいましたね～。  
これはナンデすね。いわゆるホールインニャン♪ってやつですね。  
オゴってもらいませう（爆）

閲覧くださった皆様、ご投票くださった皆様、そしてご参加皆様、  
ありがとうございました。ご次回もよろしくお願い申し上げます。(^o^)^v

追伸：菊久さぁ～ん（笑）

---

[4895 へのレス]Re: ありがとうございます。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/06/18(Sun) 03:51

フキダシに入れるセリフの行数について少し勘違いされやすい書き方をしてしまったかもしれません。

> 僕はフキダシの中に入れるセリフは4行まで、と考えています。

漫画では5行以上のセリフって読者に敬遠されやすいんです。出来れば3行以内に収める

↑これはあくまでコマを切って見せる雑誌等のストーリー漫画の中での話でして、今回の「漫画セリフ入れ大会」は全く別です。

空爺さんの仰るようにあえて長台詞を入れたり専門用語を羅列するというのも大いにアリですので♪

ああ…次回どうしよう…(^\_^;A。

---

[4895 へのレス]Re:ああ…次回どうしよう…(^\_^;A。

投稿者：空爺 投稿日：2006/06/18(Sun) 05:06

> ☆出題裏話一日夜話 ☆

今回は、ちょっとアレです。私が『お知らせ』で掲載した参考セリフがこてつさんの六位の作品に、舐触してしまい「新鮮味」を消してしまった可能性があります（汗）。根拠として、各点数が著しく平均化していますし、セリフ構成自体が、どことなく似てしまっている気が。勿論、こてつさんの作品の方が早く到着していたんですが、どうやら日時的に見て、着信時に私はお知らせ掲載用参考セリフを作成していた様で、気がついたのは、アップした後でした。「アリヤ!？」とは思ったのですが、私のは「使い手側」に逃げてるので、ま、いっか♪と（笑）私は密かに、かのこてつさんの作品を『2月の舐触』と呼んでいます（爆）（ぢつは私、2月生まれ）でも、これだけレベルが高い作品群に成ると、例え1点差と云えど流石に響いてきますねえ。私も思い知りました（汁）

> ☆次回出題半日夜話 ☆

ん〜次回は、回答にアクセスし易い様に、解釈範囲を拡大してみようかなと思っています。お待ち頂いていた筈の菊久さん討ち死にで、採点くださる皆様も、あまりの僅差にかなりの躊躇があった模様ですし、なにせスタッフ自体が全滅でしたから（笑）とか、云いながら1shoot!!ものを出したりして（爆）

---

[4895 へのレス]Re: ありがとうございます。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/06/18(Sun) 12:33<[HOME](#)>

ご苦労様であります。

では、次回も自由にやらせていただきます！

> オゴッて

わかりました。お会いできることがありましたら、

「津田さんちのソボロ大根」でも馳走いたします（笑）

---

[4906] 満点御礼！！

投稿者：倭 士 投稿日：2006/06/19(Mon) 01:32<[HOME](#)>

真改さん始め皆様・大変たいへんご無沙汰しております。

今回始めて日刀保の誌上鑑定で初めて満点を取る事が出来ました(^ ^)

思い起こせば、昨年の大刀剣市の折、鬼◎さん！？から『倭士さん全問正解するとこんな服紗が頂けるんだよー』と、言われ臥薪嘗胆！！ そのおかげもあってか初めて全問正解する事が出来ました。

昨年は出張が多く、出先まで鎬さん・菊さんが鑑定刀内容をメールして頂き、大変助かりました。

特に鎬さんからのメールは、【平造・三つ棟・板目肌に沸映り立ち・刃文帽子図の如く】って、どんな刃文なの・・・。

兎にも角にも大変お世話に成りました。来月からまた長期出張

に出ますので、またヨロシクお願い致しますね！

それと、昨日【18日】和歌山の高野山（金剛峰寺～奥の院）や清田次郎國悦刀匠宅を関西刀友会のメンバー数人で訪問致しました。

見学内容については、刀剣ビギナーさんが書き込み・菊さんが写真投稿をして頂けますので、お楽しみにしておいて下さい。

追伸：真改さん刀の鑑賞（基本と実践）は、気にいって頂けましたか??

日本刀の知識・も、清田刀匠始め若手刀匠達が編集・コメント・構成などにも大変協力された様です！！

では、近々・鍛刀所探訪報告を、お楽しみに（^ ^）

---

[4906 へのレス]Re: 満点御礼！！

投稿者： 鎬 投稿日：2006/06/19(Mon) 15:01

倭士君

誌上鑑定満点おめでとうございます。

心より祝福致します。

小生のメールがこの度の「満点」獲得に対して

重要な重責を担っていた事光栄であります。

当時よりずっしりと重責を感じておりましたので

表現がソフトになったと覚えております。(笑)

まっ すこしイタズラしたけど

あとからちゃんとメールしたんですよ。

---

[4906 へのレス]Re: 満点御礼！！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/19(Mon) 20:56

倭 士さん。

満点おめでとうございます。ヽ(^o^)ノ。

鎬さんの突っ込みは、しぶ過ぎますね！！

刀の鑑賞（基本と実践）ですが、まだ、読めていないんですよ。(T\_T)。

蔵書ばかり増えて、なんにも手をつけていないんです。

高校生の頃、苦手の教科ばかりの参考書が増えるだけで、まったく新品のままだったことを彷彿とさせます。((+\_+))。

---

[4906 へのレス]Re: 満点御礼！！

投稿者：倭 士 投稿日：2006/06/19(Mon) 23:51<[HOME](#)>

真改さん・鎬さんありがとう御座います！

鎬さんまた来月から出張ですので、宜しくお願い致します。

その出張先は、何んと！四国・高松なんですよー！！

安い讃岐うどんが沢山食べれると、思いきや！

うどん屋さんの営業時間は短く仕事している時間帯とモロかぶります。

それは兎も角四国で皆様にお会い出来るかなあと、楽しみに  
しております（＾＾）

刀剣鑑賞（基本と実践）・・私も未だジックリ拝読していないんですよ！ 刀剣の蔵書や参考書につ  
いても右に同じです。

あと、月末・岡山に行きますので真改さんの短刀拵えを拝見して参ります。 楽しみです【^^】

---

#### [4907] 清田次郎國悦刀匠

投稿者：刀剣ビギナー 投稿日：2006/06/19(Mon) 07:53

6月19日、関西刀友会の皆さん6名と、清田次郎國悦刀匠の所へ お邪魔しました。

大阪駅前にて5名で待ち合わせ、車で和歌山へ約2時間半。

まず高野山で奈良在住の刀友と合流、日頃の悪行三昧を懺悔・お祈り・・・ その後 皆様 よくご存知の  
倭土さん・菊久さん御両名の案内で 細い山道をクネクネ1時間弱で 刀匠宅へ到着しました。

清田次郎國悦刀匠、「なんでもどうぞ」「ああ手に取っていいよ」と、とても気さくに遊んで頂き 本当に有  
難う御座いました。

鎬さん真改さんも 予定が合えば来られるかも知れなかったと聞き とてもお会いしたかったです。

皆様 又よろしく願いします。

---

#### [4907 へのレス]Re: 清田次郎國悦刀匠

投稿者：刀剣ビギナー 投稿日：2006/06/19(Mon) 07:58

前文の日がちが間違っていました。6月18日（日）です。

---

[4907 へのレス]Re: 清田次郎國悦刀匠

投稿者：鎬 投稿日：2006/06/19(Mon) 15:19

刀剣ビギナーさん こんにちは  
清田刀匠鍛錬所訪問への欠席失礼しました。

今回の関西刀友会和歌山遠足は数年前から  
プランを暖めて検討に検討を重ねたビッグイベントでしたね。  
仕事の都合で欠席となってしまう残念です。  
また写真も見せてくださいね。  
次の遠足には参加させていただこうと思っています。

---

[4907 へのレス]Re: 清田次郎國悦刀匠

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/19(Mon) 20:52

お誘い頂いていたのに、とても、残念でした。((+\_+))。

機会があれば、また、よろしくお願い致します。m(\_\_)m。

清田次郎國悦刀匠の作品の画像などあれば、掲載して頂ければ、とても嬉しく思います。(^^)。

---

[4907 へのレス]Re: 清田次郎國悦刀匠

投稿者：倭 士 投稿日：2006/06/20(Tue) 00:29

刀剣ビギナーさん一人で運転お疲れ様でした。  
当日は、朝 7：30～大阪を発ち 10 時過ぎに高野山に到着。

大門・金剛峰寺を参拝観光後、奥の院前駐車場前にて、菊さんと待ち合わせ、昼食後 弘法大師様が  
鎮座されておられる奥の院を  
参拝。 織田信長・豊臣氏・徳川家・諸大名などの墓所・企業の慰霊碑などが  
建ち並ぶ参道をぶらぶら散策後 車で一路、清田邸へ・・・。

午後 2 時過ぎ鍛刀所到着！

先ずは棚田 100 選にも選ばれた【あらぎ島】を、拝見!!

菊久さんは、バシバシ写真を撮影されてましたが、未だ投稿されておられませんので、こちらをどうぞ・・・↓↓

<http://www.kiimr.jp/aridagawa/aragijima/index.html>

☆このあらぎ島（写真撮影力所まで）は、短刀所の玄関を出て徒歩 10 秒です!!（家の真ん前!）

あらぎ島で記念撮影後、刀友が持参した刀剣鑑賞・国悦刀匠の作品拝見・銘切り体験・鍛刀所見学・雑談と、有意義な時間を過ごし、夕方 6：40 頃帰路につきました。

その後、途中でラーメンを食べ・梅田駅前で散会と成りました。《これが鍛刀所見学の詳細です! 鎚さん羨ましいでしょう〜》

真改さん・清田刀匠の作品写真は、あるかは??ですが、

菊さんはバシバシ撮影されていたので、近々投稿されると思います。（お守り短刀拵え付きを拝見したので菊さんが撮影されているかも??）

---

## [4915] 執念の追跡!!

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/20(Tue) 22:07

実は、私の短刀外装が、今、長船博物館で展示中なのですが（長船博物館で見て下さいね!(^^)!）、その短刀に擦れ傷があったため、無鑑査柄巻師の三谷先生に修理依頼をしておりました。

三谷先生がおっしゃるには、『預かりの短刀の切っ先の当たり傷ですが鞘の当たりか白鞘の当たりか調べていますが、当たっているところが見つかりません、鞘当たりでなく傷に見えますが心当たりはありませんか原因をつかんでいないと何度研いでもつきます。』

現在鞘師のところで調べていますので研ぎには出していません。』

ということでありましたので、心当たりのないことを申しあげ、全面的にお願いをしておりましたところ、

『短刀のキズ研ぎ直し出来ました、白鞘を開けて見たところキズの付いているところに金属の木っ葉が埋め込みサビとなり短刀にキズを付けていました。絶対に鞘の中に金属の粉が入るとは思いません、私の刀職 40 年間で初めてです、良い経験をさせて頂きました。多分、手に入れる前からではないでしょうか。』と、修理完了のご連絡を頂戴致しました。

そして、本日、短刀が届いたのですが、鞘は見事に蘇り、新品のようですし、短刀自体も文句なしです。

さらに、今回の原因となった『鉄粉』も添えられており、仕事の確かさに感動した次第です。



画像にあります、鉄粉が見えますでしょうか。

画像をクリックして、拡大してご覧下さい。

金属の木っ葉とお聞きしていたので、まさかまさか、こんな直径 0.5 ミリにも満たない小さな物とは思っても寄りませんでした。

こんなものが原因で、結構、大きな傷になっていたなんて、信じられない思いです。

何事にも、まさかと思うような事が起こりうるがありますが、三谷先生の40年の刀職人生においても初めてということは、私なんかにとってみれば、驚天動地の出来事でありました！！

思いもかけず、悪い所が一掃され、手元に戻ってきた短刀です。

これからも、大事にしていきたいと思います。



---

[4915 へのレス]Re: 執念の追跡！！

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/06/21(Wed) 12:24<[HOME](#)>

稀とはいえ、そういうこともあるんですねえ。

驚きました。

しかし、その丁寧なお仕事ぶりには、脱帽であります。

---

[4915 へのレス]Re: 執念の追跡！！

投稿者：兼住 投稿日：2006/06/21(Wed) 21:17

真改代表 様

全く、関係のない話かもしれませんが、私は「紙」を扱う仕事に携わっております。仕事上、色々な状況に出くわすことがあって、数ミクロンの紙の中に鉄粉が混じっていたり、想像を絶する鉄の塊（塊といっても微細なもの）が発見されたりします。勿論、目視で発見できる代物ではありませんが（笑）しかし、これがその後の仕事（印刷）に大きな影響を及ぼします。微細な鉄粉は、数ミクロン幅の印刷機のローラーを破損させます。破損というのは大げさですが、その紙を通した瞬間に損紙が発生します。印刷物は非常にデリケートなもので、その微細な疵を克明に現します。以前に増してお客様の品質要求度は向上しており、その微細な違いを判定してしまうのです。作る側より高度な鑑定能力を持っておられます。（笑）悲しきかな。これが現状です。作る側も、それ以前の原資提供側も、お互いが「鑑定士」並みの力量を持つべきではないでしょうか？代表の書き込みを見て、自身の力量の無さ、出来る人間は詳細調査をしてでも原因究明をするのだ。という素晴らしさを思い知らせれました。

---

[4915 へのレス]消費者の目

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/23(Fri) 12:58

職人さんの目の厳しさという面に今回は驚いたのですが、兼住さんがおっしゃるように、お客様の目というのは凄いですよね。

身近では、車が納車されるときなどのお客さんの目などはどうですか？

セールスさんの苦勞もよく聞かされます。

私の妹などは、神経質なほどに住居や車のありかたについて、目が行ってます。（^\_^;）。

作る者のこだわり、使用する者のこだわり、買う者のこだわり、売る者のこだわり等等、こだわりがあってこそ進歩もあると思うのですよね。

---

[4919] いざ！備前の地へ！！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/24(Sat) 23:59

香川県宇多津駅にて、11時に千手院義弘さんと待ち合わせ、

瀬戸大橋を渡って、岡山県立博物館へ行って参りました。

最大の目的は、重要文化財の『井上真改』の太刀。刀ではないのですよ。太刀！！珍品ですね。(^^)。

12時ごろに岡山に入ったので、まずは腹ごしらえとばかりに、表町を歩いていると、軽食店の女性がチラシを配っていたので、場所を聞いて直行。

祭囃子というお店で、日替わりランチを注文しました。

見た目も綺麗な盛り付けで、大変、美味しかったです。

昼食を取りながら千手院さんと時計談義になり、お互いに時計が好きなことがわかり、話がはずみました。

おまけに、たまたま私が持っている時計が、千手院さんが長年探していた時計であったということで、ますます話は弾み、それなら、時計店も行きますか！ということになりまして、何回か売買したことのある『ティックェン』というお店に行きました。

中に入って店長の長田さんとお話をして、1975年のロレックスのサブマリーナを見せてもらったのですが、とても味があって、危うく、引き込まれるところでした。(^^ゞ。



---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/25(Sun) 00:03

あっという間に時間が経ち、14時の学芸員さんの説明に間に合わなくなってはと、ご挨拶もそこそこに失礼しました。

8月には、菊久さんと再度、訪問の予定ですので、またのお楽しみとなりました。(^^)。

画像は、お店を出た所で、岡山市表町のオランダ通りという所です。

表町の本通は、たくさんの時計店があって、フランクミュラーとか、ホイヤーの単独ブランドのお店があるんですよ！

驚きました！



---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/25(Sun) 00:19

走り走りながら、旭川河川敷の駐車場から、県立博物館へ走りこみ、なんとか説明会にセーフ。  
(^\_^;)。

10人くらいの見学者を前に、学芸員さんの説明を1時間ほど聞いて、その後、自分の目でまたまた見直しました。

特に気になったのは、太刀銘『宗貞』生茎 長さ 81.8 センチ 反り 2.8 センチの鎌倉期の堂々たる太刀。

なんでも備前の妹尾鍛冶（誤字であれば、ご容赦下さい）ということで、在銘はこれ一振りのみという大珍品。

鎌倉期の太刀のそのままの姿に、感動しました。

そして、井上真改太刀。

重要文化財です！！吉備津彦神社蔵ということで、延宝五年の年期がありますが、その翌年に池田家から奉納されたという、由緒正しい太刀です。

常に見る真改の刀と違って、さらに細身であり、優しい姿をしていました。

しかし、刃文は、焼きが高く、沸が降り積もる雪のようで、さすが重要文化財と指定される名品と、またまた、感動してしまいました。(^^)。

さらに、そっと、さりげなくある『日本刀製作工程』を示す一連の展示が、なんと、あの『今泉俊

光刀匠』の製作で、刃文も見える状態で、あとは、研磨を待つみの刀もあり、その展示が一際、印象的でした。

県立博物館は、寄託刀剣を含め、250 振りの刀剣を所蔵しているそうで、概ね、2 ヶ月に一度の入れ替えをしているそうです。

そうそう、千手院さんが、トム岸田さんをお見かけしたとのこと。

残念ながら、私は、トイレに行っていたので、お会いすることが出来ませんでした。(T\_T)。

---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/25(Sun) 00:30

時計を見ると、まだ 3 時半。

千手院さんを強引にお誘いし(^へ^)、長船博物館まで足を伸ばすことになりました。

ところが、途中、渋滞で、到着したのが、1 6 時 4 5 分。

1 7 時までとパンフレットにあったので、入場の締め切りがこの時間と決め込んでいた私は、受け付けの女性に『1 7 時に閉めます。』と言われて、大ショック！！

急いで、二人で入場し、回りました。

ここで眼を惹いたのは、入ってすぐの現代刀匠の盛家刀匠の太刀です。

とても古く見え、千手院さん共々、とても気に入りました！

そして、無鑑査彫師の柳村仙寿氏の夏雄写しの鐔 三図。

特に有名な牡丹図の鐔が大小であり、おもわず、持って帰りたい衝動に駆られました。((+\_+))。

本歌は、無論、最高ですが、この写しの鐔も素晴らしいものでした。

欲しいな～～。

画像は、閉館後の刀剣博物館。

職方さんは、まだ、仕事をしていました。

頭が下がります。

受付、売店の人は、さっさと帰っていましたが・・・。

なんだか、味気なかったです。



---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/25(Sun) 00:34

急いで回ったので、じっくりと見えませんでした、自分の外装は、しっかりと見てきました。(^^ゞ。

地下さんの作品として、展示されていました。

こうして見ると、緑色に深みがあって、良い感じです。

地下さんのパネルがバックにありましたが、このパネルに写っている作業中の鞘は、もしかして、私の外装？ドキドキ。



---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/25(Sun) 00:41

撮影はしませんでした、三谷先生の作品として、そぼろ助廣さんの大小拵えも展示してありました！！(^.^)v。

岡山県の刀職関係の方が、こんなに多数いらっしゃるとは知りませんでしたし、若い後継者がたくさん紹介され、なんだか、うれしくなりました。

刀剣は、総合芸術であり、たくさんの職人さんの手を経て、武士の腰の物になっていたのだと、あらためて認識致しました。

走り走りで、十分に見ることができませんでしたので、8月には、菊久さんと、十二分に堪能したいと思っております。

また、線香を手に、備前長船刀匠菩提寺『慈眼院』などもお参りして参りたいと思っております。

菊久さん、よろしくお願い致します。m(\_\_)m。



---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/06/25(Sun) 04:24

真改さん、千手院さん、お疲れ様でした。

濃厚～な1日だったようですね。羨ましい…。

長船博物館、行きたいですねーっ。



電脳観刀ツアー、西国編な～んて(≥m≤)。

---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：菊久 投稿日：2006/06/25(Sun) 07:45

> 表町の本通は、たくさんの時計店があって・・・

へえー！

岡山へは何回も行ってはいますが、こんな所があったなんて知らなかったです。なんか、今まで損をしていたような気分(^\_^;)

次回の備州行きの時は、是非ともご案内頂きたいと思っています。

それに、今度行くときまで、『井上真改』の太刀、展示してあるかなあー？

【備州・刀剣鑑賞&時計鑑賞ツアー】・・・ホントに楽しみです。「その節は、よろしくお願いしますネ(^-^)」

画像は 02 年 8 月に倭土さんで行った時のものです。(またもやウサギ顔^^;)



---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/06/26(Mon) 13:11<[HOME](#)>

こちらの拵、下の朱色のものも、真改さんのですか？

どちらも、いいですねえ。

私も、がんばらないと・・・。



---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/06/26(Mon) 22:06

上の拵えのみです。

下の拵えは、自分の短刀から推察すると、かなり小ぶりな感じがします。

嫁入り短刀かもしれませんね。(^^)。

ねこまんまさんも、大小がそろいましたから、今度は、小の拵えですね。(^^)v。

---

[4919 へのレス]Re: いざ！備前の地へ！！

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/06/26(Mon) 23:55<[HOME](#)>

> 小の拵え

はい。研究して、納得いくものにしたいと思っております。

その前に、軍資金確保が課題ですが（笑）

---

[4930] 佳兆（かちょう）

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/02(Sun) 17:41

河内国平刀匠が、季刊で発行されている『佳兆（かちょう）』が、今日、届きました。

その中に、この『虎徹と清磨』展のパンフレットが入っていました。

行きたいのはやまやまなれど、遠いから難しいです。(T\_T)。

東京でやってくれば、一番いいのですが。



---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/02(Sun) 17:43

拡大して、開催日時をお知らせしますね！（^^）v。



---

[4930 へのレス]書籍のご紹介

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/02(Sun) 17:48

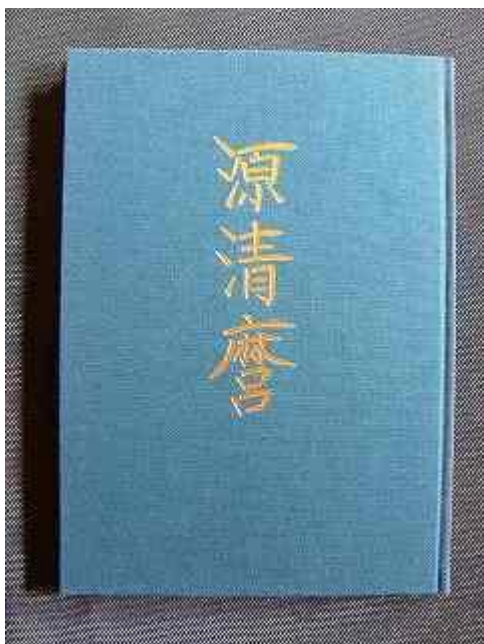
そこで、これに関連付けて、書籍のご紹介を致します。

『源清麿』という図版です。

信濃毎日新聞社創刊110周年記念として、昭和58年4月15日から、長野県信濃美術館にて開催された『源清麿 展』の図録です。

押し型と写真からなっていて、42振りの源清麿が掲載されています。

清麿大鑑以外に、これだけの清麿が載っている書籍も珍しいのではないのでしょうか。



---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

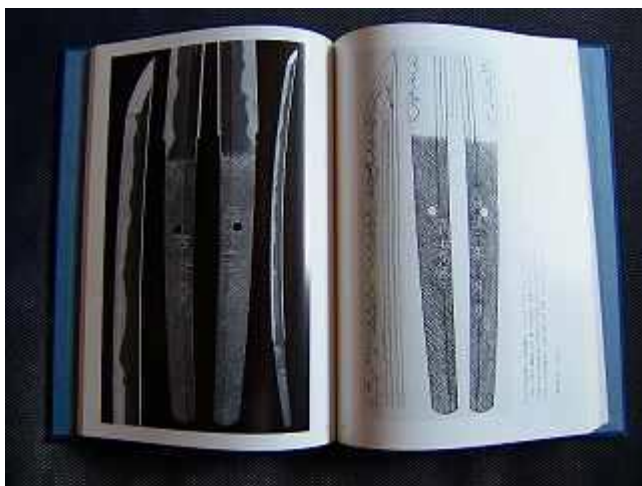
投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/02(Sun) 17:50

中は、こうなっています。

清麿は、手にとって見たことがあるのは、一度だけ。

しかも、短刀でした。

虎徹は、刀も脇差も持ったことがあるので、清麿も、ぜひ、刀を一度は持って、鑑賞したいです！！



---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/02(Sun) 17:52

それぞれの画像は、画像をクリックして、拡大してご覧下さいね。(^^)v。

---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：鬼丸 投稿日：2006/07/02(Sun) 18:37

行ってきました。 圧巻です。  
図録も「正宗展」をバージョンアップしたもので  
箱入りです。  
アト3回は行く予定です。

---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/02(Sun) 20:15<[HOME](#)>

図録だけ、刀屋さんでゲットしました。  
なんとか行きたいです。

---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：菊久 投稿日：2006/07/03(Mon) 06:36

『虎徹と清麿』展。  
私も行きたくて、行きたくて・・・。  
今までも、佐野美には日帰りで行っているのですが、今回も何とかとは思っているのですが、なかなか懐具合と日の都合が付きません(-\_-;)   
『佳兆』といえば、今回の記事に特賞を受けられた一番弟子の `高見國一刀匠、と、新人賞・努力賞を受けられた六番弟子の `小宮國天刀匠、のコメント記事が載っていました。先日、大阪城で開催されている新作名刀展でお二人の受賞作品とご本人にお会いしたのですが、私は國天刀匠がお弟子さんとして入っている時から知っているのですが、その受賞作品の目に見えない部分の努力が見えるような気がして、本人同様にとても嬉しかったです。  
ご本人刀匠も、すぐに私の所へきて、「菊久さん、どう思われます？」なんてコメントを求められてしまいました。  
高見刀匠は念願の特賞受賞で、その佳兆記事を読むに、あの親方が「電話の向こうで涙声に・・・」というヶ所で、私も「あの親方が・・・」なんて、ちょっと目が潤んでしまいました。

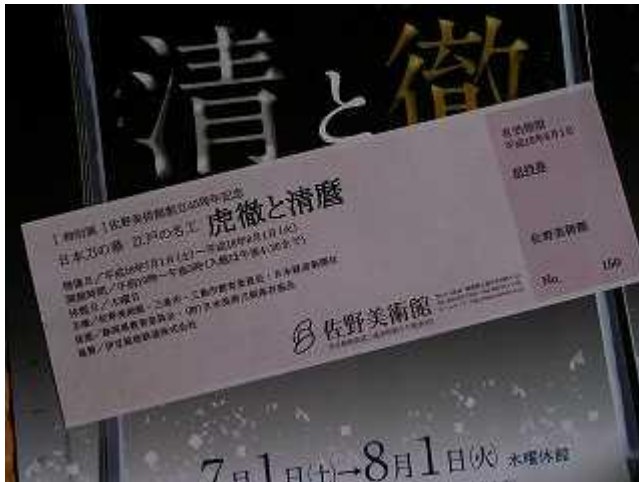
---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：菊久 投稿日：2006/07/04(Tue) 17:57

今日、ポストを開けてみると、友人がこんなのを郵送してくれてありました(^^)

「何としても、`佐野美、行きの都合をつけなければ！」



---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/04(Tue) 18:25

たった今、この本が到着しました。

注文してから、たったの2日。

素早い対応ですね。

気持ちよい！！



---

[4930 へのレス]真鍋純平刀匠

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/04(Tue) 21:35

真鍋刀匠のホームページを見ていたら、虎徹と清麿展に合わせて、真鍋刀匠が製作した 350 年前の古鉄釘で作った刀子に、館長の渡辺先生の箱書きされたものをセットにして販売しているとか。

一体、いくらなんでしょうか？

欲しい～。けど、いくら？(^^ゞ。

---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/07/04(Tue) 22:56

真改さん サノビは東京から ひかり 45 分位、こだま 1 時間弱です。

ねこさん 菊さんも是非いらして下さい。鬼丸さん笹丸さんはじめ皆さんともサノビでお会いできたら楽しそうですね。

私も数回行く予定です。

みかけたら声を掛けてくださいね。

今回の「虎徹と清麿」は厳選された素晴らしい逸品ぞろいだと思います。

足を運ばないと後悔するかも・・・！！

---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/04(Tue) 23:35<[HOME](#)>

刀士郎さん、

もしお会いできたら、声をおかけします。

その時は、よろしくです！

刀子も、できればゲットしたいですねえ・・・。

---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：勢陽士輝廣 投稿日：2006/07/05(Wed) 16:57

7/24 に家族連れで参ります

今からとても楽しみです(\*^-へ^\*)

---

[4930 へのレス]Re: 佳兆（かちょう）

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/11(Tue) 16:15

僕は14日に行くことになりそうです。

名古屋まで足を伸ばして一泊、徳川美術館周りで帰るか、日帰りで佐野美だけで帰るか思案中です。

---

[4945] 山姥切り

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/13(Thu) 16:36

個展会場

一口坂ギ・ヤ・ラ・リ・イ

東京都千代田区九段南 4-6-1

九段シルバーパレス 105

TEL 03-3261-1408

日時

平成18年7月24日（月）～7月29日（土）

開場時間 午前11時～午後7時

7月29日は午後4時にて閉場

上記日程で、リンクさせて頂いている『真鍋純平刀匠』の個展が、開催されます。

私は、数年前に神戸そごうだったか、そちらの個展に、鎬さんと南北さんとご一緒におじゃましたことがあります。

お土産に、文鎮を買いました。

さて、真鍋刀匠のホームページを見ていますと、個展に出品される刀が更新されていたりするのですが、山姥切り写しの刀も出されるようです。

関東在住の方で行かれましたら、是非とも、レポートをお願い致します。m(\_\_)m。

---

[4945 へのレス]Re: 山姥切り

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/14(Fri) 17:41<[HOME](#)>

うまく日程の調整が付けば、訪れてみたいと思います。  
山姥切も拝見したいですし。

---

[4945 へのレス]Re: 山姥切り

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/16(Sun) 23:12

ねこまんまさん。  
よろしくお願いしますね。m(\_\_)m。  
現代刀匠が、同じ写しに挑戦し、個性を競い合い、それを鑑賞することができる！  
なんて、贅沢なことでしょう！！(^.^)v。

---

[4947] 佐野美術館。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/15(Sat) 20:11

14日に「虎徹と清麿」展に行ってきました。  
日経新聞にも記事が出ていたようです。  
記事にも書かれていますが、この図録、地鉄も刃文も大変きれいに写し出されています。最初「印刷の技術か？」と思ったんですが撮影の技術が上がってるってことですね。  
独自に開発した撮影装置って…気になります。





---

[4947 へのレス]Re: 佐野美術館。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/15(Sat) 20:15

隆泉苑の数奇屋造りのお部屋をお借りしての鑑賞会の様子です。

国宝、重美、重文を拝見出来ました。



---

[4947 へのレス]Re: 佐野美術館。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/15(Sat) 20:17

今回ご用意いただいた鑑賞刀は8口。

- ①国行(来) 太刀 重美
- ②国光(新藤五)短刀 重文
- ③無銘 則重 刀
- ④無銘 正宗 刀 重文
- ⑤光忠 太刀 重美
- ⑥長光 太刀 重美
- ⑦備前国長船住人長光造 薙刀 国宝
- ⑧(金象嵌銘)備前国兼光 本阿弥(花押) 刀



---

[4947 へのレス]Re: 佐野美術館。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/15(Sat) 20:19

庭から失礼して撮らせていただきました。

鑑賞会もお開き間近になると空いてきて「正宗」もユックリ鑑賞することが出来ました。

大変貴重な体験が出来ました<(\_ \_)>。



---

[4947 へのレス]Re: 佐野美術館。

投稿者：tetu 投稿日：2006/07/16(Sun) 01:55

こてつさん、はじめまして。正宗は、よく図版に載っている刀ですね。鑑賞しての御感想は、どうでしたか？これだけの刀が一同に見れるのは羨ましい体験ですね。

佐野美術館では、たまに鑑賞会は行われているのでしょうか？

---

[4947 へのレス]Re: 佐野美術館。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/16(Sun) 02:59

こんにちは、tetu さん。

僕が参加した鑑賞会は日刀保の支部による研修旅行の一環です。

今回の「虎徹と清麿」展は支部の研修を兼ねた一泊旅行という形で佐野美術館にお邪魔したわけです。

まず「虎徹と清麿」の展示を拝見した後、美術館離れの隆泉苑というお屋敷で美術館の所蔵刀剣を鑑賞させていただきました。他の支部でも同様の企画はあるかと思います。

佐野美術館のHPを見ると他にも色々な企画・イベントが行われていますね。

今回拝見した正宗は身幅もあり、中切先延び烏居反り、焼きは少し低めかも知れません。

これが緊張も解け、ジックリ見ていくと刃中の様々な働きが見えてきます。

正宗は何度見ても違う表情を見せてくれるような気がします。

「庖瘡正宗」と言う異名もあるとか？

…次に正宗を拝見出来るのはいつになることやら…。

---

[4947 へのレス]Re: 佐野美術館。

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/07/16(Sun) 12:03

ドカ〜ンとした暑さの中、昨日佐野美にて鼎談を拝聴してきました。こてつさんと同じく隆泉苑の数奇屋の間です。定員50名に対し75名ほどの人気でエアコンも効かず凄い暑さでした。

そのなか渡邊館長、廣井先生花岡先生のお三方ともたいへん楽しく面白い虎徹と清麿のお話をして下さいました。

たとえば虎徹と清麿の値段が近年逆転した経緯など、興味のそそられるお話で、やはり清麿の希少性がおおきいのでしょうか？美術品はすべて他との比較でしょうから当然と言えば当然ですが。

いろいろと勉強になりありがとうございました。

それにしてもあまりの暑さに閉口しました。

この数奇屋の間では、いつも私達は十二、三人でこてつさんの鑑賞したような刀を二時間ほどかけて入札鑑定し、その後「日本古刀史」にそい、勉強を進めています。いわば、ホームグラウンドです。

渡邊館長のご指導を受けていますが、いかに自分達が日頃恵まれているか改めて実感しました。

ああ、それなのに、それなのに、私の目はなんで上がらないのでしょうか・・・。

---

[4947 へのレス]Re: 佐野美術館。

投稿者：tetu 投稿日：2006/07/16(Sun) 13:15

こてつさん、お答え有り難う御座います。

私も、支部に入っていますが、そう言う機会は無いですね。。。。でも、佐野美術館は、国宝や重文の刀を見せてくれるので、相当太っ腹ですね。

正宗は、日刀保の鑑定会でも、中々見る機会が無いです。元々数が少ないので仕方が無いですね。重文の正宗、何時か見てみたいですね。

---

[4947 へのレス]Re: 佐野美術館。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/16(Sun) 23:09

> 独自に開発した撮影装置

これって、気になりますね。(^^)。

たしか、冥加さんと書いてありますが、前は藤代さんだったので、お嫁に行かれたのでしょうか。

冥加さんと言えば、『つるぎの屋』さんを思い出しますが・・・。

関係があるのでしょうか。

新々刀の鑑定では、冥加さんの右に出る人はいないということを聞いたことがあります。

画像撮影では、通販誌で有名な、刀剣柴田と日本刀柴田がありますが、こちらは、要史康さんという方が撮られています。スキャナーを利用しない撮影というのは、やはり、特殊な撮影装置がいるんでしょうね。

銀座長州屋さんの通販誌の画像も綺麗です。

誰もが撮れないからこそ価値や技術も高いのですが、簡単な方法で撮影が可能になれば、もっと、活気が出てくるような気がします。

佐野美術館の鑑賞のお話とずれてしまいましたが、佐野美術館のお話を聞かたびに、一度は行ってみたいと思ってばかりですが、行動力の問題ですね。これは・・・。(^^ゞ。

---

[4957] 質問です。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/19(Wed) 17:27<[HOME](#)>

単純に知りたい。ということで、質問させていただきます。

一部ある本より引用していますので、表現がわかりにくいところがあるかと思いますが、なんとなく感じてください。

「刀を押えた時に、盤石のような感じではなく、なんとなく  
「しなっと」とした微妙な弾力があり、  
長さが二尺三寸ぐらいの場合では、五分から七分の反り。  
鎗の「かっきり」とした小高い刀で、焼刃の狭い、匂出来の刀。  
ナカゴに反りはなく、重ねは厚い方。」  
この条件の「古刀」となると、  
どのような伝法・刀工が思い当たりますでしょうか。お教えてください。

私の手持ちの資料ではわからないものですから、  
お知恵を拝借したいと思いました。よろしくどうぞ。

---

[4957 へのレス]Re: 質問です。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/19(Wed) 18:42<[HOME](#)>

すいません、条件を追加します。

地肌も沸えの強くない穏やかもので、刃中の働きも穏やかというか、  
いわゆる乏しいもの。

ということで、ひとつ、お願いします。

---

[4957 へのレス]Re: 質問です。

投稿者：籠釣瓶 投稿日：2006/07/20(Thu) 16:58

>ねこまんまさん 皆さんお久しぶりで御座います。

これは私の主観ですから的を得ていないかも知れませんが、考えるところを記載いたします。

ねこまんまさんご質問の様な出来の刀は、察するに折れを防止せんとした実戦刀と思われます。

この様な刀は末古刀に多く、特に関や大和伝系の鍛冶に該当するかと思います。

例えば、関であれば善定系、大和系であれば貝三原や末二王等が該当すると思いますが、皆さんのお考えはどうでしょうか。

---

[4957 へのレス]Re: 質問です。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/20(Thu) 21:16<[HOME](#)>

> 籠釣瓶さん

ありがとうございます。

おっしゃる通りのご見解が質問の基になっております。

参考までに知っておきたいと言う以外、他意はありません。

皆様、よろしくお願いします。

---

[4957 へのレス]Re: 質問です。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/20(Thu) 21:33

なんだか誌上鑑定よりも難しい内容で、ヒントが欲しいくらいです。^\_^;

印象的には、末の関物とか、古三原物が浮かびます。

三原の直刃の反りの綺麗な体配は、とても好きです。

話が反れましたが、昔、持っていた『貝三原』が、このような感じだったと思います。

健全なのに、棟割れがあって、鍛法の特徴からこのようになってしまうのかと、思ったこともあります。

古三原は、もっと刃が冴えていて、上等のような気がしますから、当てはまらないかな～。

---

[4957 へのレス]Re: 質問です。

投稿者：花散里 投稿日：2006/07/20(Thu) 21:50

また、猫さん難しいことをおっしゃる(^\_^;)

私も、本国を外した三原や二王、高田辺りかと推察いたします m(\_\_)m

---

[4957 へのレス]Re: 質問です。

投稿者：鬼丸 投稿日：2006/07/20(Thu) 22:54

ねこまんまさん こちらではご無沙汰です。

体配から見当をつけて、刃長より片手打ちの姿から少し

時代を下って天文以降の末古刀の備前物と判断します。

皆さんが仰るとおり、末仁王・三原・末関はもっともな

ご推察と思いますが、あえて私は、備前の清光一派と

鑑したいですね。文中に「刃中の働きも穏やか」とあります

が、俗にいうヨダレ清光と呼ばれる作品には、「穏やか成ら

ざる作品」もあります、それは孫右衛門尉とか五郎左衛門尉

などが活躍した時代のもので、私はその後代で新古境の清光一派の作品と思います。文中にあるそ

れぞれの特徴の中に書かれていますが「鎬の「かっきり」とした小高い刀で、焼刃の狭い、匂出来の刀ナカゴに反りはなく、重ねは厚い方。」全部は当てはまりませんが、非常に清光一派の特徴を捉えたヒントだと思います。

当りか否かは解りませんがこういう思考過程も面白かなと

久々に投稿してみました。

それでは また。

---

[4957 へのレス]Re: 質問です。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/20(Thu) 22:56<[HOME](#)>

ありがとうございます。

ご迷惑をおかけしてます。

けっしてなにかの問題、ではないのです。

ほんと、思いつくままでかまいませんので。

総括した場合もあれば、同じ刀工でも、  
こういうできのものがあつた、というのでもかまいません。

ほんと、お気軽に、お願いします。

---

[4957 へのレス]Re: 質問です。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/20(Thu) 22:58<[HOME](#)>

前後してしまいました。

鬼丸さん、ありがとうございます。

---

[4966] 山姥写し？

投稿者：純平 投稿日：2006/07/21(Fri) 01:05

真鍋です。

ちょっと最近くしゃみが出るので覗いてみました。

そんであの〜〜 あれは山姥写しではなくて、そんな  
イメージの作品を作ってくれと云う事だったので、  
ド派手な刃文の刀を作っただけで、決して写しでは有りません。  
だってあんな刃文あたしにゃ焼けませんもん。

まあ今回の個展も大変だったけど、もう少しで何とかなりそうです。  
今日の夜には出発しますが、経過は時折「日記」に UP する  
予定ですので見て下さいね。

ほんじゃあ いってきま〜〜〜す。



---

[4966 へのレス]Re: 山姥写し？

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/21(Fri) 09:23

真鍋刀匠様。

いらっしゃいませ。m(\_\_\_\_)m。

過日は、カレンダーをありがとうございました。

さて、山姥写しではなくて、そういうイメージの刀という話ですね。

間違っって伝えてしまい、申し訳ございませんでした。(^^ゞ。

神戸での個展から、もう5年も経つのですね。

早いものです。

今回は、東京ということで、参ることが出来ませんが、また、ぜひ、西でもお願いしたいです。

個展の成功を心から、お祈り致しております。

---

[4966 へのレス]Re: 山姥写し？

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/21(Fri) 19:18<[HOME](#)>

真鍋刀匠、初めまして。

個展に伺うことができましたら、ひとつのイメージとして、

拝見させていただきます。よろしくどうぞ。

---

[4969] 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/23(Sun) 18:26

朝からどんよりとした天気で、勉強会の会場に到着した途端に雨が降り出し、あいにくの天気ですねと、会場に集まった皆様とお話しておりましたが、この雨のおかげで仕事が中断し、参加できた方もいて、恵みの雨ではないか！と(^^)、思うこともできる天候でありました。(^^ゞ。

さて、本日は、天候の加減もあってか、参加者は8名と少なく、その分、思いもかけない名刀鑑賞を時間を

掛けてゆっくりとでき、非常に有意義な一日でした。

本日のお題は『肥後拵え』！！



---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/23(Sun) 19:07

肥後拵えの典型作をお持ち頂き、その上、資料まで配布して、指導をして頂いた『そぼろ助廣』さんに、厚く御礼申し上げます。m(\_\_)m。

肥後拵えの特徴については、詳しい書籍にありますので、肥後拵えについて学んだことで、特に印象に残ったことを書きたいと思います。

一般に肥後拵えの柄巻きには『革』というイメージが強いものですが、これも、革巻きの柄の現存品が多いということであって、絹糸であっても良いとのこと。現存数が多いのは、革の方が絹糸よりも長持ちするということに起因することのようです。絹糸では、古いものでも江戸中期にまで遡るのがやっととのこと。永遠とはいかないようです。(^-^;)。

また、柄巻きの革でも、染めた革がありますが、肥後拵えの柄巻きの革は、燻革（ふすべかわ・くすべかわ）といって、鹿革を松や杉などで燻した（いぶした）ものを、つまみ巻きで巻き、絹糸で巻く場合は、つまみか諸捻りに巻くそうです。

それから、刀身にも外装にも言えることですが、写真とか展示では、表だけしか見えず、裏がわからず、知らないこともあるかと思いますが、肥後拵えで特徴的なのは、普通、小柄櫃の所にある『一文字』と言われる区切りのように見える『横に長い木』がありますが、肥後拵えでは、小柄櫃がな

いのに、ちょうど栗型の裏に『一文字』が来るように出来ています。

これも、本日、解説を頂いて初めて知りました。

お持ち頂いた外装も、そのようになっており、実物を見ての解説は、とても、よくわかりました。



---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/23(Sun) 19:08

これらは、肥後鐐です。

左は八代（やつしろ）甚吾の在銘です。突兵拵に付いていたものです。



---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/23(Sun) 19:14

また、鯨革を用いた鞘についての解説もありましたが、なんといっても、鯨革の強さについての解説には驚きました。

それは、いざという時には、鞘が武器になるほど『硬い』ということです。

しかも、擦れなどにもとても強く、見た目も美しく、その用いた知恵の素晴らしさに感動と驚きを覚

えました。

私は、鯨革の鞘というと、すぐに『海軍軍刀・短剣』を思い出しますので、加工の難しさなどを聞くなど、有意義なものとなりました。

工作のことや、燻した革のことなど、三谷先生でなくてはわかりことが多数あり、私も盛んに質問をさせて頂きました。

さて、肥後拵え以外に、本日の刀剣鑑賞として、次の二振りの刀・短刀を拝見することができましたので、ご紹介致します。



---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/23(Sun) 19:48

刀銘 豊水東虎左行秀造之 明治3年8月日

短刀 無銘伝 長船長守（鞘書き 備前長船左近将監長守）

の二振りで、いずれも、重要刀剣指定品です。

行秀は、そぼろ助廣さんに、鑑定させられ(^\_^;)、私がみたことのある行秀とは、随分と印象が違ったことと、とても新々刀に見えず、帽子が自然に尖り、地沸の細かさや地鉄のよくつんだ美しさから、大左と答えてしまいました。((+\_+))。

この刀は、鵜の首造りで、長さ 66.5 センチで、この年記は、行秀の下限年記だそうです。

う〜〜ん、ほんと、勉強になりました。m(\_\_)m。

長守は、そぼろ助廣さんが、長義によく似ているとおっしゃっていましたが、乱れこみ突き上げて

鋭く尖り、長く返る帽子は、まさしく長義の作風でした。

長さ 21.4 センチ、重ねも厚く、まったく、研ぎ減っていないように見えました。

とても大事に保存されてきたのでしょう。

江戸末期製作と思われる合口拵えも付いており、かわいい小柄と共に、印象深いものでした。



---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/23(Sun) 19:50

この画像は、行秀とその外装で、外装は、肥後拵えとなっております。

こういう刀や短刀を、さりげなくお持ち下さり、私達の目に触れさせて頂ける幸せを感謝しつつ、本日のレポートを終わります。



---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

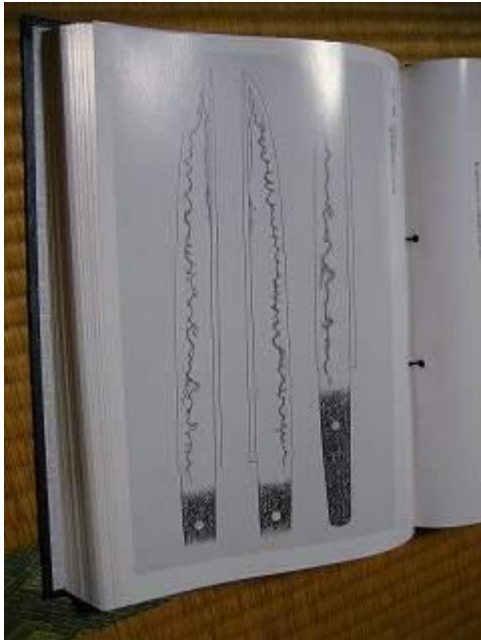
投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/23(Sun) 21:32

画像は、長守の押型です。

今月号の刀剣美術誌に、讃岐支部の川辺支部長の『ニツカリ青江と京極家』という論文が掲載されております。

また、讃岐支部のホームページには、三谷先生の柄巻きに関する論文と併せて掲載されておりますので、電腦倶楽部のリンクから讃岐支部へ入って頂きまして、是非、ご覧下さいませ。

m(\_\_)m。



---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：花散里 投稿日：2006/07/25(Tue) 08:29

肥後拵えは、良いですね～(^^)

実用的でありながら、華美ではなく程よい美しさがあります。

讃岐支部については、毎回真改さんのレポートを拝見していると、やる気が伝わってきます。

こういう支部で勉強できるのは、幸せですね(^^)



---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/25(Tue) 21:24<[HOME](#)>

肥後拵という、柄を短めにする事で、  
素早い抜刀を可能にしている、というのを讀んだ覚えがあります。

真改さんのレポートにより、いくつかの新しい知識が加わりました。  
ありがとうございます。

---

[4969 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部勉強会

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/07/26(Wed) 23:23

真改さん、先日はお疲れさまでした。そして、適切なレポートありがとうございました。「一文字」について補足させてください。小柄櫃を補強するのが「裏瓦」と言われるもので、写真の一番下が「角製」で下から二番目が「金属製」です。上から「肥後拵」「突兵拵」ですが栗型の反対側に「裏瓦」のように見えるのが「一文字」です。これは漆で描いています。「肥後拵」の特徴の一つに、栗型が一般の拵より指一本分鯉口寄りです。なお「突兵拵」は幕末に流行しましたが、肥後金具を使ったものが多く、「肥後拵」と見間違ふ物もしばしばあります。



---

## [4976] 靖国神社

投稿者：美濃 投稿日：2006/07/24(Mon) 16:57

特に終戦記念日の前後は騒がしいので、ずいぶん前から靖国神社には行っていませんでしたが、今年の夏は上京する旧友と久しぶりに靖国神社に行こうと思っていました。

でも今年は例年にも増してさらにマスコミや右翼の街宣や市民団体のデモが多そうなので、やめることにしました。

今回、旧友が久しぶりにあのあたりを歩きたいというので、予定のコースに入れようと思ったのですが、こんな報道が出た後では、やめたほうがいいのかもかもしれません。

それとも終戦記念日前後を外して行けばいいのかな。…まあやめたほうがいいのでしょうね。色々と不愉快なこともあるかもしれないし、なにがあるかわからない。

色々な立場の色々な方の考えがあるでしょうが、亡くなった方とご遺族、そして陛下の名誉とご心情を傷つけることは止めてもらいたいものです。

---

### [4976 へのレス]Re: 靖国神社

投稿者：花散里 投稿日：2006/07/24(Mon) 18:22

靖国神社へは、毎年 8 月 15 日を外して行くようにしています。

理由は美濃さんと同じく、不愉快を避けゆっくりと参拝するためです。

中韓はもちろん、市民団体や NPO と称する輩（やから）、「ちょうにち新聞」を始めとするマスコミもどきが発する雑音は、只でさえ暑い 8 月の不快指数を増大させてくれます。

小泉首相や後継総裁の参拝、また、政争の具（愚）どころか、陛下が口にしたとされる（非公式な）メモまで「話題」には事欠きませんが、傍迷惑な話です。

今年は、14 日（月）に参拝しようと思っています。

---

## [4981] 行って参りました

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/27(Thu) 20:46<[HOME](#)>

本日、調整つきましたので、真鍋刀匠の個展に行って参りました。

場所が、通り沿いでわかりやすく、また入りやすい環境にありましたので、



刀剣に興味の無い方などもご覧になっており、なんだか嬉しかったです。

作品は、17、8 振ありましたでしょうか。いずれも、それぞれに味わい深い優品であったと思います。山姥切をイメージした作品も、迫力ありました。

残念ながらお知り合いの方と話されていたため、刀匠と言葉を交わすことができませんでしたが、温厚なお人柄と、謙虚でありながら熱心な姿勢をお持ちの方、という印象を持ちました。機会があればお話したいと思います。一応、記帳した時、「ねこまんま」としたためましたが（笑）

今回の個展を拝見して、こういう催しは、どんどんやっていただきたいと感じました。個人でも、共同でも、あるいはテーマごとにとか・・・。  
なにより、現代刀匠の認知が高まり、また刀剣に対する興味の喚起が図れ、裾野が広がるのではないかと、思ったからです。

よい体験に感謝します。ありがとうございました。



---

[4981 へのレス]Re: 行って参りました

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/07/28(Fri) 09:05

ねこまんまさん。

早速のレポートをありがとうございます。m(\_\_)m。

真鍋刀匠のホームページで見た『薙刀』の刃紋は、いかがでしたでしょうか。

真鍋刀匠の刀は、地鉄の働きや味が、とても素晴らしいと思っていたのですが、この薙刀を画像で見ますと、刃紋が、これまた味がって、良さそうと思っていた次第です。

手作りの図録は、もらえましたか？(^.^)

地元で展示会があって、行くことのできる距離にある方が、いつもながら、うらやましく思います。

---

[4981 へのレス]Re: 行って参りました

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/07/28(Fri) 12:40<[HOME](#)>

写真が図録です。ホームページをプリントアウトしていきましたので、プレゼントしていただきました。写真がいいですね。

薙刀は、地刃共に味わいがあり、刃中の働きが豊かで、乱れっぷりも見事でありました。

また、図録には載ってないんですが、出雲砂鉄や千種砂鉄を使った刀もありまして、とりわけ出雲砂鉄による刀は、肥前刀のごとき地肌が印象に残りました。

---

[4981 へのレス]Re: 行って参りました

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/28(Fri) 14:44

刀匠ご自身のHPでも個展の画像がアップされていました。

展示されている刀も手にとって拝見出来るんですね。

即売も兼ねてるんでしょうか。三尺を越す薙刀…凄いですね。

ところでこの図録欲しいんですよ。

カレンダー同様、「売店」で扱ってくれると嬉しいんですが…。

---

[4981 へのレス]Re: 行って参りました

投稿者：純平 投稿日：2006/08/02(Wed) 00:37<[HOME](#)>

いやー皆様有難うございました。個展の方はお陰さまで何とか無事に終わりました。

後始末やなんやかやで月曜日の夜に帰って来たのですが、

今日は荷を解かずに殆ど一日寝てました。

それから、ねこまんまさんは光沢紙にトップページを印刷して来た人ですか？ あいにく来客中でお話出来ませんでして、申し訳有りませんでした。

それから、個展の作品集は私のサイトの「売店」で販売する予定ですので、申し込んで下さい。1冊300円ですが、送料がどれほどになるのかまだ分かりませんので、分かり次第販売を開始します。

---

[4981 へのレス]Re: 行って参りました

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/08/02(Wed) 12:24<[HOME](#)>

> 光沢紙にトップページを印刷

真鍋刀匠、個展ご苦労様でした。  
とても素晴らしい企画だったと思います。

で、光沢紙にトップページを印刷・・・私です（笑）  
今回は、お声がけさせていただきます。よろしくどうぞ。

---

[4985] 天声人語風…。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/29(Sat) 00:43

コレ↓なんですが…

<http://taisa.tm.land.to/tensei.html>

以下の言葉を入れて試しにやってみました。

- A：日本○術○剣○存○会
- B：真面目な愛刀家
- C：茎をいじった新刀は特別保存に指定できない
- D：茎をいじった新刀でも出来の良い物は指定すべきだ
- E：大手刀剣商に弱い
- F：だまされやすい

うう…リアルすぎてアップ出来ない(;口;)

興味のある方はやってみてください。

しかし…何をいれてもソレっぽい天声人語が出来上がります。

まさかコレで作ってたのか…！？

※あまりに過激と判断された場合はサクッと“削除”してくださいね。

---

[4985 へのレス]Re: 天声人語風…。

投稿者：花散里 投稿日：2006/07/29(Sat) 07:47

だぁっはっは!(^^)!

これ、最高ですよ(\*^^)v こてつ。さん。

ホント、ホント、何を入れてもそれっぽいものが出来上がりますね。

「ちょうにち新聞」の方々は、思考がパターン化してしまっている、証拠みたいなもんですね(^^  
♪

「産経抄」に教えてやりたいなあ (\*^\_^\*)

---

[4985 へのレス]Re: 天声人語風…。

投稿者：守重 投稿日：2006/07/30(Sun) 21:58

マジでその通り。

こりゃいい。

本当は実際のところちょうにち新聞はこのサイトを利用して天声人語を作っているのでは？ キーワードだけバイトに渡してバイトが入力する、なんてね。思考停止している新聞らしいですね。同じような方法で日本の隣国の主張も簡単に作れそうですね。

---

[4985 へのレス]Re: 天声人語風…。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/07/31(Mon) 16:54

色々な言葉、立場で天声人語“風”を試してみるんですが、どれもけっこう(かなり?)リアルでサンプルをこちらにアップ出来ないんですよ(^\_^;A。

---

[4987] 佐野美『虎徹と清麿展』

投稿者：菊久 投稿日：2006/07/29(Sat) 11:44

昨日、友人と朝5時に大和を出発し、約370km離れた静岡三島にある佐野美術館で開催中の『虎徹と清麿展』へ行ってきました。

美術館創立40周年記念の展示ということもあるでしょうが、名品ばかり・・・。

正直言って私は、反りの浅い寛文時代の刀はあまり好きではないのですが、虎徹は肌といい、焼きといい文句の付けようがありません。柔らかい沸の上品さに迫力が同居していて、「流石は虎徹！」って感じ、一方の清麿は迫力の中に上品さが潜んでるって感じかなあー。どちらも言葉としては同じなんですけど、似て非になるもの。

しかし、近藤先生、ホントに騙されちゃったんでしょうか？

やはり、作り話のような気がするのは私だけではないでしょう(^\_^)/



---

[4987 へのレス]Re: 佐野美『虎徹と清麿展』

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/07/29(Sat) 22:52

菊さん、遠路はるばるごくろうさまでした。

猛暑のなかですが、虎徹の展示室に入るとなぜか冴え冴えとした空気を感ずります。一口一口の沸がどうの、匂がどうのと言うのではなく、新刀のすがすがしさに圧倒されます。

わたしも鼎談、講座、ボランティアなどで四回ほど三島に通いました。

これほどの虎徹に囲まれることはこの先無いでしょうから、夏休み中に、後一度なんとか都合をつけようかと思っているのですが、なにせこの暑さです。

我が家の愛犬も暑さにまっています。犬の調子（と奥様の顔色を）を見て出かけます。

未だの方で可能な方は、万難を排して是非足を運びましょう！

たとえ古刀一辺倒のかたでも「虎鉄と清麿」に感激しますよ。

---

[4987 へのレス]Re: 佐野美『虎徹と清麿展』

投稿者：花散里 投稿日：2006/07/29(Sat) 23:20

本日、波平さん・ねこまんまさん・四分一さん・こぶ平さん・鬼丸さんと佐野美術館で鑑賞を楽しみ、その後、沼津の居酒屋で笹丸さんを交え楽しい時間を過ごしました。

終電の時間が近づいたため、皆で三島駅に移動し鬼丸さん・笹丸さんと別れ新幹線に乗ろうとしたら、なんと既に終電！！

仕方がなく、首都圏組は三島駅前のホテルで泊まることに・・・

なんてこった(^\_ ^;)

この次は、誰か一人くらい終電をチェックしましょうね。皆の集 v(^-^ )v

---

[4987 へのレス]Re: 佐野美『虎徹と清麿展』

投稿者：菊久 投稿日：2006/07/30(Sun) 06:43

関東勢の方と一日違いだったのですネ。

久しぶりに皆さんとお会いしたかったです。

鬼丸さんにも、「今、三島にいるよー」って電話しようかと思ったのですが、平日だったし・・・(-\_-;)

しかし、名刀を鑑賞した後で呑むお酒って、いつもより一味違いますよネ！それも気の置ける仲間と呑むと更に美酒！

わたしも、帰りに名阪国道を通るといつも寄る「おSちゃん」というお店があるのですが、ここで焼き鳥とホルモン定食とビールで仕上げをして帰りました。

勿論、運転は交代して貰いました(^^) /

---

[4995] ケーブルテレビ。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/08/04(Fri) 23:23

ヒストリーチャンネルで「職人の道具」という短い番組があるそうです。

今年の新作刀コンクールで「高松宮記念賞」を受賞された松田次泰刀匠の仕事道具が紹介されるとか。

→<http://www.tousyokai.jp/kikaku/new/index.shtml>

5分ほどの番組ですが、作刀の様子なども紹介されるのではないかと期待しています。

ところが我が家のケーブルテレビじゃ見れないです…。

8月7日から放送されるみたいです。

どなたかヒストリーチャンネルが映る方、録画してくれるとすっげ嬉しいんですが…。

---

[4995 へのレス]Re: ケーブルテレビ。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/08/05(Sat) 13:14<[HOME](#)>

うちは見られますので、録画にチャレンジします。

(なぜか、録画できない状況なので、その時はすいません)

---

[4995 へのレス]Re: ケーブルテレビ。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/08/06(Sun) 21:58

まんまさん、ごめんなさい。

良く調べてみたらうちのケーブルでも映ることが分かりました (> y <)

この夏から「時代劇チャンネル」を含め、3つほど映るチャンネルが増えたんですが、その中にヒストリーチャンネルもありました。

他のチャンネルをよく調べなかったもので分かりませんでした。失敗失敗。

お騒がせしました<(\_ \_)>。

---

[4995 へのレス]Re: ケーブルテレビ。

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/08/07(Mon) 21:26<[HOME](#)>

了解であります。

ほっとしました (笑)

やっぱし、なにかの不具合で、うまくいきません。

地上波デジタルへの変更もしないといかんし・・・

っと、これは、我が家の問題でした (爆)

---

[4995 へのレス]Re: ケーブルテレビ。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/08/10(Thu) 22:05

ヤクルト-巨人戦に夢中になり今夜は見逃してしまいました。

…ビデオ出ないかなあ…・°。°・(>\_<)・°。°・。

---

[4999] 安綱

投稿者：刀剣ビギナー 投稿日：2006/08/09(Wed) 07:45

昨日、なんでも鑑定団 見られましたか？

名刀安綱？が出ており、やはり江戸期の偽造でした。

妻とTVを見ながら「なかご が怪しいなあ 100万円しない物だろ」と したかぶりを言ったのですが合っていて ほっとしました。

---

[4999 へのレス]Re: 安綱

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/08/09(Wed) 17:24

先月末の鑑賞会で安綱を見たばかりです。

体配がまず違ってましたね。

本物は腰反り深い太刀姿で小切先になります。

焼き出しも違ってました。

そもそも伯耆安綱をタダで持って帰らせるお店も無いでしょうし…。

良い教訓になります (-\_-)。

---

[4999 へのレス]Re: 安綱

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/11(Fri) 12:34

うちのあたりは、再放送しかなくて、放送が数ヶ月先なので、楽しみに待ちたいと思います。

しかし、お宝と言えば、『伝家の宝刀』という言葉があるように、お宝＝刀 というイメージが強いですが、伝家の宝刀だからこそ、あまりテレビにはでないのでしょうか。(^.^).

---

[4999 へのレス]Re: 安綱

投稿者：守重 投稿日：2006/08/12(Sat) 23:47

うちの家内は「鎌倉時代にしては切先が大きいねえ」とか訳のわからないことっていました。



---

## [5005] 夏の日

投稿者：花散里 投稿日：2006/08/15(Tue) 09:52

8月14日、今年も暑い夏の日でしたが、波平さん・鬼丸さん・ねこまんまさん・四分一さんと有意義な一日を過ごせましたので、簡単にご報告まで m(\_\_)m

11:30 に新幹線で上京される鬼丸さんと落ち合うため、東京駅へ向かいました。

テレビでは朝から「大停電」のニュースが流れ、一抹の不安を覚えつつも波平さんとも合流し、無事に 3 人揃ったところで取り合えず喉の渇きを癒すため「お茶でも飲みましょう」と、喫茶店を捜す 3 人。

とある店に腰を落ち着け、注文したのは「お茶」ならぬ「ビール」(^^ゞ

午前中は仕事をしているねこまんまさんに思いを馳せながら、喉の渇きを十分に癒し東京駅近辺に最近オープンした刀剣店へ。

まるで画廊のようなシックでお洒落な店内で、某大名家伝来品の長船近景を手にとってゆっくりと拝見することができました。ねこまんまさんとも合流し、「欲しい・・・でも、当然ながら買えない。せめて、目に焼き付けて・・・」などと心の苦悶と戦っているうちに、外出から戻った社長の口から気軽な調子で飛び出した言葉は「清麿、見る？」(^^♪

先日、佐野美術館に展示されていた清麿の短刀・・・

金筋・砂流し係り、馬の歯乱れのまさしく清麿。4 人でしげしげと眺めるうちに、社長からはさらにもう一言。「もっと良いの、あるけど」(^\_^;)

我々の目の前に、さらに姿を現すもう一振りの清麿短刀・・・これは地鉄が物凄く、健全で無ければまるで新藤五(\*^^)v

かねがね「古刀が好き」と言っていた私は、単なる認識不足であったことが露呈いたしました m(\_\_)m

良いものは良い・・・たとえそれが新々刀でも。やはり、清麿は天才と言う以外にありません。

その後、やはり佐野美術館に展示されていた虎徹も拝見したのですが、私以外は「清麿の印象を薄めたくない」と言ってろくに見ない始末(^^ゞ

それほどの出来で、かつ、貴重な清麿二振りを手に取らせていただけ、ただ感謝でありました(\_\_\_\_)m

その後、昼食をねこまんまさんにご馳走していただき、タクシーで靖国神社へ。

靖国神社は、若い方々や女性など参拝者が一杯でした(^^)

参拝後に訪れた遊就館も、稀に見る混雑振りでした。

小泉首相の電撃参拝に備えて待機しているらしいテレビクルーを横目に見ながら、九段会館屋上のビヤガーデンへ開店と同時に飛び込む 4 人。

二人のバニーガールを横目に一日の疲れを癒していると、なんと参加不可能と思われていた四分一さん登場(^^)

その後、神楽坂へ移動して二次会で盛り上がり、再開を約して散会となりました。

波平さん・鬼丸さん・ねこまんまさん・四分一さん、楽しい一日をどうもありがとうございました m(\_\_)m

---

[5005 へのレス]Re: 夏の日

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/15(Tue) 10:00

気候も暑く、心も熱くなった一日であったようで、ビールのクールダウン効果が、とても心地よかったと想像できる投稿でした。(^.^).

この内容が、画像掲示板にある鬼丸さんの投稿の『噂の清麿オンパレード』の正体ですね！！(\*^。^\*).

今年の上京は3日間を満喫しようと計画しておりますので、花散里さん、よろしく、お引き回しのほどを、お願い申し上げます。m(\_\_)m。

---

[5005 へのレス]Re: 夏の日

投稿者：花散里 投稿日：2006/08/15(Tue) 10:29

> 真改さん

今年の大刀剣市、私の宿泊は例年通り2日目の土曜日ですが、有休を取得して初日の金曜日からお供させていただきます m(\_\_)m

早くも後2ヶ月余りになりましたので、腰を中心とした健康管理をくれぐれもお願いします(^^)

---

[5005 へのレス]Re: 夏の日

投稿者：波平 投稿日：2006/08/15(Tue) 12:10

とにかく楽しい一日でした。昨日の余韻にまだ浸っています。清麿の短刀を手にとったのははじめての体験でした。花散里さん、お忘れですか？遊就館の展示室にもう一振清麿があったのを。都合3口の清麿 Day でしたね。でも拝見する順序は印象に大きな影響を与えますね。とにかくあの短刀は圧巻でした。大銘の鍛冶のものには、目に触れないところに素晴らしいものがあるものと改め

て思いました。

---

[5005 へのレス]Re: 夏の日

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/08/15(Tue) 12:52

皆さんお疲れ様でした。停電のニュースにはビックリしましたが大した影響も出なかったようで何よりでした。

しかし濃い～1日でしたね。清麿を3口、さらに帋徹ですか。

手にとって見れる機会はそうそう無いですもんね、羨ましいです。

おまけにバニーも鑑賞できるとは…。

今日も朝から靖国周辺は大騒ぎです(^\_^;A。

---

[5005 へのレス]Re: 夏の日

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/15(Tue) 13:23

私も、オンパレードということでの思い出が一つあります。

今では、すっかり縁遠くなってしまった東京の某有名刀剣店に、初めて入った時のこと。

社員旅行で、東京自由行動を選択した私は、刀剣店巡りをしていたわけですが、そこで見たものとは・・・！

(@\_@;)。

私 『大阪新刀が好きです。』

店主『親国貞とかどう？』

私 『うわ～、ありがとうございます。』

当然、一振りの刀を見せてもらえと思った私は、次から次へと出てくる刀に呆然。

国貞初期銘から道和銘、真改晩年まで合わせて6振りの刀を見せてもらえ、とうとう、私は、帰りの飛行機に乗り遅れてしまいましたとさ。(T\_T)。

同じく、この店で、清麿短刀も見せてもらったことがあります。

今では、すっかり、相手にしてもらえなくなりました～～。

(-\_-;)。

---

[5005 へのレス]Re: 夏の日

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/08/15(Tue) 19:34<[HOME](#)>

お疲れさまでした。そしてありがとうございました。  
よい一日でした。

清麿には、心底感動しました。

ただ・・・(笑)

心残りは、2人のバニーちゃんのうちの一人としかお話しできなかったことです(爆)

---

## [5012] 8月の勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/27(Sun) 21:37

本日は、8月の残暑厳しい中、讃岐支部の勉強会が開催されました。

副支部長宅にて開催された勉強会には、8名の会員が訪れ、重要刀剣三振りを含む名刀が用意されておりました。

詳細は、讃岐支部ホームページにて、千手院さんが報告されると思いますので、リンク先から訪れてみて下さい。m(\_\_)m。



---

[5012 へのレス]Re: 8月の勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/27(Sun) 21:38

さて、今回は、上記の如く、名刀が並んでいたのですが、おまけと申しますか(^^ゞ、刀剣以外の

書画や兜の所蔵品も拝見することができました。

書は、まったく読めないのですが、よくわかりませんでした。菊池寛の書だけは、わかりました。(^^;)。  
郷土の偉人の書画をたくさん拝見されていた他の会員の皆さんは、とても、驚いておられました。



---

[5012 へのレス]Re: 8月の勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/27(Sun) 21:48

『これも見ますか?』と、次から次へと出てくる名品を締め括ったのが、この兜でした。

状態も良く、とても見応えのある名品でした。

まだまだ、お声があったのですが、会員の中から、『一度に見るともったいないので、次回に・・・。』  
(^^)という声で、本日の会が終わったのですが、時間がないのが惜しかった～。

9月の勉強会は、ありませんが、10月には、本部講師をお招きしての鑑賞会があります。  
刀に興味のある新規会員さんを募集しておりますので、お気軽に私にメールをお送り下さい。(^^)。

また、勉強会では、刀の実物を鑑賞するだけでなく、日刀保会員に送られてくる『刀剣美術誌の誌上鑑定』の勉強も行っております。

誌上鑑定で刀の見方を知って、本物を見る。良い勉強になります。

誌上鑑定ってなんですか? 刀って誰でも持てるの? とか、刀に興味のある方、是非、刀について学んでみて下さい。

高校生の方の参加もあるんですよ。(^^)v。

10月は、支部の鑑賞会と大刀剣市。

秋ですね～～～。(＊^\_ ^＊)。



---

[5012 へのレス]Re: 8月の勉強会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/08/28(Mon) 16:28

お疲れ様でした。

全国的に8月は鑑賞会は少ないようですね。

信州は北支部9月3日と東信支部10日です。

北支部鑑賞会は本部学芸員さんではなく地元支部役員の方が講師となります。やはり派遣の回数が限定されたのが影響してるんでしょうねえ。

まあ、色々理由があるんでしょうけど…。

大刀剣市の図録…早く出来ないかな…(^人^)。

---

[5012 へのレス]Re: 8月の勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/28(Mon) 21:46

かなりまえに、ある刀剣商から、夏は刀剣の売れ行きも落ちるんですよと、聞かされたことがあります。

鑑賞会も、この暑さだと集中力が続きませんね。( ^\_ ^ ; )。

茎や拵えなど、手袋を着けていても、汗が付きそうで・・・。

そうそう、伊藤三平さんのホームページにもありましたし、他の方からも情報を頂きましたが、日

刀保の新会長に佐々淳行氏が就任されたと聞きました。(^^)。

---

[5012 へのレス]Re: 8月の勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/28(Mon) 22:00

余談ですが、土曜日あたりから、『UDON』という讃岐うどんを題材にした映画が始まりました。

勉強会に行く途中、徳島的美馬町から、香川の琴南町に行く間の山中に、車が脇にたくさん駐車してあり、見ると行列が！

その一番後ろに『本日 終了』と書いた大きな団扇を持ったおっさんが立っていました。

団扇には、谷川米穀店とあったので、新米の売り出しか？と思っていたのですが、千手院さんに聞きますと、有名なうどんやさんだとか！

知りませんでした。(^^;)。

もちろん、この日の昼食も、千手院さんお勧めの、讃岐うどんのとても美味しいお店でした。

きつねうどんの揚げの大きいこと。美味しいこと。(^^)v。

やるな！！って感じでした。

---

[5012 へのレス]Re: 8月の勉強会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/08/29(Tue) 02:28

[http://www.bigthunder.jp/product\\_shousai.asp?no=B0525004](http://www.bigthunder.jp/product_shousai.asp?no=B0525004)

因みにこんなのも…。

どういう登場をするんでしょうか？

---

[5012 へのレス]Re: 8月の勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/08/29(Tue) 12:21

こてつさん。

たしかに、こりゃあ、映画を見ないとわかりませんね～。

こんなコスチュームを着て、今の時期、うどんを食べたら、全身、つゆだくならぬ、汗だくですよね！(^^;)。

でも、このフィギュア、残り一点ですか？  
なんだか、ある意味、凄い。(^.^)

---

[5012 へのレス]Re: 8月の勉強会

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/08/30(Wed) 21:36<[HOME](#)>

フィギュアの鑑定会があったら、  
天位を取れると思うのですが・・・(笑)

失礼しました。どなた様も怒らないでくださいね。

---

[5021] ご報告

投稿者：五稜郭住之成 投稿日：2006/08/31(Thu) 22:33

五稜郭住之成です。大変ご無沙汰しておりました。

本州在住の皆さん、残暑お見舞い申し上げます。

ここ函館は、7月は冷夏でしたが8月に入り一転して例年になく蒸し暑い日が続いております。おかげで夏を満喫しております。

さて、皆さんにお世話になった、「助長」の調査にいくつかの進展が見られましたのでご報告いたします。

(1) 古白鞘が尾張徳川家中の刀剣風俗で「尾張鞘」(竹屋鞘)であることが判明しました。

(2) 本阿弥添状に記載されている人物、本阿弥久右衛門、今枝民部、黒田又右衛門が光山押形の中の福永酔剣氏による「本阿弥光山押形の解説」の中で資料として紹介されており、関係がほぼ明らかになりました。

(3) 光山押形に所載の「江州蒲生住助長」が所蔵刀と同一の可能性が出てきました。茎を重ね合わせるとほとんど一致します。

詳しくはサイトの「蒲生通信」をご覧ください。

これらの事実が判っただけでもワクワク、ビックリの連続です。これらがどのような関連を持つのかこれから考えていかねばなりません。皆さんからのご教示もお願い致したく存じます。まずはご報告まで・・・・。



---

[5021 へのレス]Re: ご報告

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/09/01(Fri) 04:15

「蒲生通信」拝見しました。  
…霧が晴れていくように色々な事が分かってきましたね、その熱意が素晴らしいです。  
最近、刀に関して生臭い話題ばかりしていた自分が恥ずかしくなりました(^\_ ^;A  
新しい情報を楽しみにしております。

---

[5021 へのレス]Re: ご報告

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/09/01(Fri) 13:13

五稜郭住之成さん。  
ご無沙汰しております。

四国も、すっかり秋らしくなり、本日などは、曇り空で、日中においてもクーラーが不要なくらいです。

蒲生通信を拝見しました。  
身近にロマンを感じますね。  
これからの、展開がますます楽しみです。(^.^).

---

[5021 へのレス]Re: ご報告

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/09/01(Fri) 19:39<[HOME](#)>

之成さん、  
その節はありがとうございました。

「助長」につきましては、ちょくちょく拝見させていただいています。

しかし、出会いと言うか、引き合わせと言うか、  
一振りの刀のロマンを、ひしひしと感じております。  
ご先祖様の意思が、通じたかの如くですね。素晴らしい事です。

ご存知の事と思いますが、10月の末に大刀剣市があります。  
もしご都合つくようでしたら、ぜひ、お越しください。  
また一献交わしながら、直にお話が聞きたいと思う、ねこまんまであります。

---

[5021 へのレス]Re: ご報告

投稿者：波平 投稿日：2006/09/01(Fri) 21:19

> 五稜郭住之成さま

ご無沙汰しております。  
私も折々に HP におじゃまさせていただいています。  
一振りの刀への愛着をこのような形で深めていらっしゃる真摯な姿に清々しさを感じています。

---

[5021 へのレス]Re: ご報告

投稿者：五稜郭住之成 投稿日：2006/09/02(Sat) 22:10

花散里さん、こてつ。さん、真改 2006 さん、ねこまんまさん、波平さん  
今晚は！お久しぶりです。

ワクワク感をお伝えしたくて・・・・。

350年程前にタイムスリップしたように、本阿弥光傳、光山、光貞、今枝民部、黒田又右衛門が  
この助長刀を巡って遣り取りをしていたことが、リアリティーを持って感じ取ることが出来ました。  
何と表現して良いか分からない、不思議な感覚です。

近藤氏による押形も届き、調査の第二段階も一段落致しました。第3段階の調査に向けて、更に背景、周辺情報を収集していくつもりです。皆さんのご教示をお願い致します。

ねこまんまさん

10月末の大刀剣市、何とか都合をつけて出かけてみたいと思っております。その節は宜しくお引き回しの程、お願い致します。

---

[5021 へのレス]Re: ご報告

投稿者：花散里 投稿日：2006/09/03(Sun) 09:05

之成さん、ご無沙汰しております m(\_\_)m

端から見ている我々も、ワクワクしていますよ(^^)

このような、先祖を身近に感じながらの「自分捜しの旅」、やろうと思ってもなかなかできませんので、今後の展開が楽しみです。

そろそろ、大刀剣市 OFF 会の会場探しもせねば・・・(^^)ゞ

---

[5021 へのレス]Re: ご報告

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/09/04(Mon) 14:02

今年は何名くらいの参加になるのでしょうか。

花散里さん、毎年幹事役ご苦労様です。

多分二次会のお世話はまんまさんが活躍してくれるかと…。

今年も諸々よろしくお願いします～<(\_ \_)>

---

[5021 へのレス]Re: ご報告

投稿者：花散里 投稿日：2006/09/04(Mon) 22:26

>こてつ。さん

多分、昨年と同じくらいの、15 名前後ではないでしょうか？

私は、だいたい 1 次会くらいで燃え尽きますが、まんまさんがいますので心強いです(^^)ゞ

---

[5028] 数珠丸に付いて。

投稿者：tet 投稿日：2006/09/02(Sat) 01:23

拙い質問で失礼しますが、どなたか御教授頂けたら有りがたいです。

今月号の刀剣美術の名刀鑑賞の説明文で、天下五剣の事が書いて有りましたが、国宝指定の品との事で、数珠丸は、恒次で、重文だと思うのですが、今は、他の刀を当てる新説が有るのでしょうか？

投稿者：御刀天国 投稿日：2006/09/02(Sat) 02:14

投稿者 : tet 投稿日 : 2006/09/02(Sat) 11:46

投稿者：美濃 投稿日：2006/09/06(Wed) 15:34

投稿者：直改 2006 投稿日：2006/09/06(Wed) 19:04

(TBSニュースから <http://www.tbs.co.jp/> )

「ありがとうございました」と紀子さま

皇室に41年ぶりの男のお子さまが誕生しました。

帝王切開手術が無事終了した際、医師が「これで終わりました。おめでとうございます」と伝えるところ、紀子さまは、「ありがとうございました」と元気に答えられたということです。

紀子さまは、午前8時27分、身長48.8センチ、体重2558グラムの男のお子さまを出産されました。

午前8時23分に始まった手術で執刀を担当したのは、紀子さまの主治医で愛育病院院長の中林正雄医師でした。他に小児科医、麻酔医、看護師ら十数人が立ち会いました。

男のお子さまの誕生の知らせは秋篠宮さまから、ご公務で北海道に滞在中の天皇皇后両陛下に、すぐに電話で報告されました。

紀子さまの今の様子ですが、手術後、とてもお元気な様子で、現在は、4階にある個室に戻られ安静にされているということです。

さて、この後ですが、夕方には、お子さまにとって最初の儀式が行われます。天皇陛下から授かった守り刀をお子さまの枕元に置く「賜剣(しけん)」と呼ばれる儀式で、守り刀は刃渡り26センチの短刀で、これは魔よけの意味があるものです。

秋篠宮邸での伝達式が終わり、この後、刀は、紀子さまのお世話を担当する侍女長により、秋篠宮邸から病院に持ち込まれ、儀式が執り行われることになっています。

---

[5036 へのレス]追加のニュースです。(^^)。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/09/06(Wed) 21:11

スポニチ から <http://www.sponichi.co.jp/society/flash/KFullFlash20060906033.html>

同日午後、天皇陛下が使者を通じて子供に守り刀を授ける「賜剣」の行事があった。刀は重要無形文化財保持者(人間国宝)の天田昭次氏=新潟県新発田市=が制作した刃渡り約26センチの短刀

で、錦織の包みに入れた上で、きり箱に収めてある。刀は秋篠宮邸で秋篠宮さまが見た後、愛育病院に運ばれ、男の子の枕元に置かれた。

---

[5036 へのレス]Re: 慶事

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/09/06(Wed) 22:10<[HOME](#)>

ほんとうに、おめでとうございます。

「賜剣」、拝見したいですねえ。

---

[5041] 教えて下さい

投稿者：ちゃらん 投稿日：2006/09/07(Thu) 11:29

「長州住二王清平」この刀工について何方かお教え下さいませんか？手持ちの書籍では詳しく分かりません。宜しく願いいたします。

---

[5041 へのレス]Re: 教えて下さい

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/09/08(Fri) 09:37

はじめまして。

真改 2006 と申します。

日本刀銘鑑と刀匠全集を見てみましたが、それぞれ、簡単に一行程度の記載しかありません。享保頃の良作ということのようで、日本美術刀剣保存協会の山口支部あたりに問い合わせしてみるのが、良いのではないかと思います。

---

[5041 へのレス]Re: 教えて下さい

投稿者：ちゃらん改め笹貫 投稿日：2006/09/08(Fri) 10:07

真改 2006 さま。

ご教授有難うございます。やはり他の書籍でも一行程度ですか……。まあ有名刀工ではないですからね^^;

協会への問い合わせは会員ではなくても大丈夫なのでしょうか？ どうも敷居が高いイメージがあって気軽には聞けない雰囲気がします。

書面の方が宜しいでしょうか。

---

[5041 へのレス]Re: 教えて下さい

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/09/08(Fri) 12:23

そうですね。

私も、書面がよろしいかと思います。

協会への問い合わせが、会員でなければならいかどうかは、わかりませんが、まずは、手紙を出してみましようよ！(^.^)。

あと、よろしければと付け加え、山口支部などのゆかりの支部をご紹介くださいとし、紹介してもらえれば、支部への連絡もスムーズに行くような気がします。

(^^♪。

---

[5041 へのレス]Re: 教えて下さい

投稿者：笹貫 投稿日：2006/09/08(Fri) 20:45

有難うございました。手紙出してみます。またご報告致します m(\_\_)m

---

[5047] あれからもう 5 年!!

投稿者：倭 士 投稿日：2006/09/12(Tue) 01:09<[HOME](#)>

皆さんこんにちは・・・。

先ずは、昨日鑑定会に行って参りましたので、ご紹介させていただきます。

☆鑑定刀

①太刀：特重・(備前)恒次 《なんと生ぶ穴 1 のみと生ぶ茎》

②刀：重刀・初代康継

③刀：初代南紀重國

④刀：重刀・初代仙台國包

⑤刀：重刀・言之進照包 でした。

その他、参考品として鰐などの小道具数点を展示。

詳しくは、2～3ヵ月後の刀剣美術に投稿・掲載される予定だそうです。

タイトルから、話題がそれましたが、米国のテロから、もう5年が、

たつんですね！！

知人から、メールを頂きあらためて、あの日の衝撃を思い出しました！

ニュースを視ていたら！高層ビルが炎上中！！そこに飛行機が二機も突っ込む！！

どうして……。何が起きているのか？暫らく理解できなかった事を思い出しました。

初めてテロを身近に感じた瞬間でした。

知人から送られてきたサイトです。 宜しければ URL を……

犠牲者のご遺族は、見れないでしょうね！

(心からご冥福をお祈り致します。)

---

[5047 へのレス]URL その②…… 【城】

投稿者：倭 士 投稿日：2006/09/12(Tue) 01:13

お時間のある方はこちらも……。

---

[5047 へのレス]Re: あれからもう 5 年!!

投稿者：笹貫 投稿日：2006/09/14(Thu) 23:02

映像見ましたが、5年経ってもぞっとして鳥肌が立ちました。

アルカイダはまたテロを予告しているようですが、こんな恐ろしいことをして何の目的が果たせた  
のでしょうか。

世界平和というのは夢物語なんではなかね……

---

[5047 へのレス]Re: あれからもう 5 年!!

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/09/15(Fri) 08:12

>①太刀：特重・(備前)恒次 《なんと生ぶ穴1のみと生ぶ茎》

こういう古刀に一度は触れてみたいと、常々、思っておりますが、いまだに、その機会に恵まれて



おりません。(T\_T)。

今年の大刀剣市での、目標の一つに、生茎の古刀を手にとって見るというのを、一つ入れてみたいと思います。!(^^)!

さて、あの事故の映像は、いまだに空想の世界のような感じが漂っています。

日常生活からあまりにもかけ離れた現実が、そのように感じさせるのでしょうか、事故の大小に関わらず、福岡市職員による飲酒事故などもそうですが、一瞬にして日常を変えられてしまう恐ろしさを感じてしまいます。

---

## [5051] 刀子。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/09/17(Sun) 23:55

御代田町にある浅間縄文ミュージアムに行ってきました。

『宮入法廣 「小品の世界」 よみがえる天平の華 刀子（とうす）』開催中。



---

## [5051 へのレス]Re: 刀子。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/09/17(Sun) 23:57

刀子は女性に人気があるそうです。分かる気もするです。

見ていて一つ欲しくなりました。

刀身は大変小さいですが、チャンと沸えづいた直刃が焼かれています。

そして何より素晴らしいのが鞘部の細かい細工です。

法廣刀匠はこれらの金具類も含めて全部お一人で細工されているそうです。

なかなか簡単に刀剣類は買えませんがこういうのは買えそうな気がしてきます。飾っておいても大

変綺麗です。

刀匠の講演も大変勉強になりました。反りの有る日本刀が一般的になる時代よりさらに一歩踏み込んだ時代の刀の文化、歴史を知ったような気がします。

講演会のお客さんの入りも想像以上でした。



---

[5051 へのレス]Re: 刀子。

投稿者：花散里 投稿日：2006/09/18(Mon) 23:23

刀子は、小品ながら気品を感じます。

かねがね、いつか手に入れたと思っていました。

正倉院の宝物にもあるくらいですから、日本刀と同じくらいの歴史がありそうですね。

---

[5051 へのレス]Re: 刀子。

投稿者：波平 投稿日：2006/09/18(Mon) 23:40

>こてつ。さん

実は私も大刀剣市に行くたびに気になっていました。特に私は「撥鏤」という技法に心が惹かれています。花散里さんがおっしゃるように、刀身の気高さに加え、その外装も気品を添えているような気がします。撥鏤尺や撥鏤の碁石というように正倉院には象牙に着色した技法のものがありますが、そのうち一つ手にいれたいものです。

---

[5051 へのレス]Re: 刀子。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/09/19(Tue) 00:50

波平さん、さすがによくご存知で！

講演の中でも撥鏤の尺(定規のような物)や撥鏤の碁石、琵琶を弾いたと思われる撥がスライドにて紹介されました。

象牙に染色してそれを削って図柄を描く技法が“撥鏤”のようです。

法廣刀匠の手による刀子はその技法で作られています。

花散里さんの仰るように時代的には所謂反りの有る日本刀より古いものだと思います。奈良時代、即ち直刀の時代、上古刀の時代にはすでにあっただけですね。

会場で 12 P ほどの簡単な小冊子が売られていました。

図録のような感じでカラーで 6 点の刀子が掲載されています。

一部 3 0 0 円とお安いのでオフ会のお土産に何部か買って持って行きますね。(\*^ー^v。

---

[5051 へのレス]Re: 刀子。

投稿者：波平 投稿日：2006/09/19(Tue) 21:55

> こてつ。さん、ありがとうございました。

そうですか。撥鏤尺はスライドでも紹介されたんですか。本当に正倉院は日本の美の原点といった感じがします。遠くササン朝ペルシアからシルクロードをとおってやってきたものが、何で今日の私たちの感性にぴったりくるのか・・・そうそう有職織物司のあるお店では「撥鏤尺」の模様の錦織を復元して、製品化もしています。又、撥鏤の技法は細々と今日に伝わっているのは法廣刀匠の刀子でもよくわかりました。ここの掲示板は刀関係ですので画像掲示板で関連作品をご紹介しますね。

---

[5057] 大刀剣市

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/09/21(Thu) 21:24

今年は、初日から 3 日間参りますよ～～。

そこで、成蹊堂さんのホームページで、お得な情報を見つけましたので、お知らせします。(^^)。

早い者勝ち！！かな？

もちろん、私は、すでにメールを送りましたよ！(^^v。

第十九回大刀剣市

日時 十月二十七日（金）9：30～10：00（開会式）  
10：00（オープン）～18：00

二十八日（土）10：00～18：00

二十九日（日）10：00～17：00

場所 東京美術倶楽部 3階4階「大展示室」  
東京都港区新橋6-19-15  
電話 03-5401-1339

交通 JR／浜松町駅・新橋駅から徒歩10分  
都営地下鉄／御成門駅駅から徒歩3分  
都営バス／御成門・新橋6丁目から徒歩2分

同時併催 ＊戦国時代の名刀展（仮称）（3階重文室）  
＊新作刀優品展 ――写し物を中心として――（4階展示室）  
＊我が家のお宝鑑定（毎日午後から随時開催。無料）

現在大刀剣市実行委員会にて大刀剣市に出品予定の刀を写真で掲載したカタログを製作中です。今年  
は140ページ前後となる予定で、例年以上に充実した内容になることと思われます。当日会場にて入場料  
込みで2000円で販売しておりますが、今年も成蹊堂にて先行販売いたします。一足早く大刀剣市のカタ  
ログをご覧になってみませんか。ご希望の方はメールにご住所、ご氏名、「大刀剣市カタログ希望」とご記入  
の上、成蹊堂へとお送り下さい。（お電話でも受け付けております）メールのお返事は自動返信になってお  
りますが、24時間以内に返事が届かない場合はお手数ですが再度メールをお送り下さい。予約販売数は  
30部で先着30名様まで送料サービスですのでお早めにどうぞ。価格は送料込みの2000円（大刀剣市入場  
料を含む）です。

---

[5057 へのレス]Re: 大刀剣市

投稿者：花散里 投稿日：2006/09/22(Fri) 21:47

私も申し込みました(^^)

本番より一足早くカタログが届くと、心はすぐに大刀剣市モード(^^ゞ

カタログを眺め、久しぶりに会う刀友の顔を思い浮かべながら指折り数える日々が始まります。

今年は、私も初日から参加する積りです(\*^^)v

---

[5057 へのレス]Re: 大刀剣市

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/09/22(Fri) 22:21

大刀剣市もそうですが、実は気になる展示が一つあります。

刀剣美術誌にも載っていましたが「第50回記念名刀展 由来伝来 名刀の一千年」と題した埼玉県立歴史と民俗の博物館の展示です。

期間が10/7～11/19 大宮から二駅、大宮公園の中です。

国宝、重文、重美の他、埼玉支部会員の所蔵刀も展示されるとか。

最終日(日曜)の午後は少し早めに切り上げてコチラを見に行きたいなーなんて思ってます。大宮なら帰り道なんで丁度良いかな、なんてのも本心です。

どなたかご一緒しましょ(￣▽￣)ノ

---

[5057 へのレス]Re: 大刀剣市

投稿者：菊久 投稿日：2006/09/23(Sat) 07:39

遅ればせながら、大刀剣市に私も行けそうです。

でも、28日の14時位に会場入りして、翌29日の17時に羽田から大阪へ戻らなければなりませんけど・・・。

久しぶりに、刀友の皆さんと会えることを今から楽しみにしています。

折角、関東まで遠出するのだから『由来伝来 名刀の一千年展』も行きたいなあー。

しかし、移動時間と見学時間等を入れると遅くても、29日の昼前ぐらいには大宮に着いていなければ、帰りの飛行機に間に合わなくなってしまうし・・・(-\_-;)

---

[5057 へのレス]Re: 大刀剣市

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/09/24(Sun) 14:23<[HOME](#)>

楽しみですねえ。刀と皆様にお会いできるのが、ほんと楽しみです。

で、思わず、カタログ、私も早くメールうたなきゃ！！と思ってしまいましたが、徒歩7分なのを忘れてました（笑）

それぐらい興奮しております！ あと、一ヶ月ですね！

---

[5062] ちょっとだけよ。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/10/01(Sun) 22:21

大刀剣市のカタログに掲載される出品商品の一分がチェック出来ます。

「インターネットカタログ掲載」

<http://www.zentosho.com/daitokenichi/>

早くカタログ出来ないかな♪

…いや、何も買えないですけど…(´ーT)

---

[5062 へのレス]Re: ちょっとだけよ。

投稿者：花散里 投稿日：2006/10/01(Sun) 23:07

おおっ！

こういうのを見ると、徐々に盛り上がってきますね～(^^)

昨年 OFF 会に参加された方にはご案内を差し上げましたが、一陽来復でも OFF 会の告知をいたしますので、よろしくお願いいたします m(\_\_)m

---

[5062 へのレス]Re: ちょっとだけよ。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/02(Mon) 00:22

ほんと！盛り上がってきますね！！

友成の太刀がよろしいかと・・・。(^^ゞ。

いいな～。

---

[5062 へのレス]Re: ちょっとだけよ。

投稿者：守重 投稿日：2006/10/04(Wed) 21:49

今年は出店数が多くないですか？

ネットオークションやネット販売で見たような店名が幾つかと。。

な。ん。か。楽しみですね。歩きすぎて腰と足が痛くなりそう。

---

[5062 へのレス]カタログが着きました。！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/05(Thu) 21:46

待ちに待った、大刀剣市のカタログが着きました。  
成蹊堂さん。ありがとうございます。m(\_\_)m。

たしかに、今年のカタログは、分厚いような気がしますし、聞いたことのない新しいお店の名前もありましたね。

刀剣を買う前に、自分なりの人物評価をしないといけません。  
お店と自分が合うかどうか、大切な要素です。

航空券も入場券も忘れずに、スタンバイしました。(^^)v。  
一年飛ばしていますので、今年は、例年以上に、気合が入っています！！(^0\_0^)

---

#### [5064] 電腦俱樂部 大刀剣市 OFF 会のご案内

投稿者：花散里 投稿日：2006/10/01(Sun) 23:33

今年の大刀剣市も、もう間近。眠れない夜を過ごされている方々、お待たせいたしました(^^ゞ  
電腦俱樂部吉例、大刀剣市 OFF 会のご案内をさせていただきます m(\_\_)m

昨年参加者の方々にはメールを差し上げましたが、参加を希望される方は、この投稿へご返信いただけるか、私宛に直接メールでご連絡ください。(どちらでも OK です)

日時：10月28日(土) 19:00 から 2 時間程度 (1 次会)

(昨年は、3 次会まで行きましたかね～、一部の方が(^\_~))

場所：まだ確定はしていませんが、九段会館周辺を予定しています。

会費：一次会は、上限 6,570 円／人を予定しています。

参考までに、例年の行動パターンをお知らせします。

27 日(金)は平日ですので、可能な方のみ大刀剣市へ。

28 日(土)は、大刀剣市会場の東京美術倶楽部にそれぞれが三々五々集合、適宜情報交換をしながら 18:00 まで大刀剣市を楽しんだ後、OFF 会会場へ移動。

29 日(日)は、刀剣博物館や靖国神社等を訪れてから再度大刀剣市会場へ向かい、それぞれの都合で午後に

解散。

(皆さんの都合や希望を話し合い、都合が合うグループで行動することが多いですね)

初めての方の参加も、大歓迎です。

ご質問があれば、ご遠慮なくこの投稿に返信か、私宛にメールを m(\_\_)m

---

[5064 へのレス]Re: 電腦俱樂部 大刀剣市 OFF 会のご案内

投稿者：花散里 投稿日：2006/10/03(Tue) 22:32

ただ今の時点で参加表明をされた方は、合計 12 名です。

場所は、ほぼ九段に確定いたしました。

一次会の会費は、上限より低く抑えられる見込みです。

人数の増減は 23 日くらいまで可能ですので、参加をご希望の方はご遠慮なくご連絡ください  
m(\_\_)m

---

[5064 へのレス]Re: 電腦俱樂部 大刀剣市 OFF 会のご案内

投稿者：ソボロ助広 投稿日：2006/10/09(Mon) 20:46

私も大刀剣市に行きますので、OFF 会に是非参加させてください。でもお酒はほとんど飲めませんが・・・よろしくお願いします。

---

[5064 へのレス]Re: 電腦俱樂部 大刀剣市 OFF 会のご案内

投稿者：花散里 投稿日：2006/10/09(Mon) 21:37

ソボロ助広さん、OFF 会参加を歓迎いたします(^^)

詳細は真改さんからお聞きかもしれませんが、何かご質問等あれば遠慮なく私宛にメールをいただければ、と思います。

よろしくお願いいたします m(\_\_)m

---

[5064 へのレス]Re: 電腦俱樂部 大刀剣市 OFF 会のご案内

投稿者：花散里 投稿日：2006/10/11(Wed) 23:02

本日現在、OFF 会参加者は 14 名となりました m(\_\_)m



会費は、4,500 円／人に決定いたしました。

ご参加ご希望の方は、ご遠慮なく連絡を m(\_\_\_\_)m

---

## [5069] 日刀保讃岐支部 秋の鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/09(Mon) 00:00

本日、高松テルサにおいて、本部から中村良和先生をお招きし、秋の鑑賞・鑑定会が開催されました。

参加者が 18 名と少なく、これは、香川県での秋祭りと重なったためのもので、参加者が少ない反面、たっぷり鑑賞できたので、私にとっては、心のお祭りとなりました！！

!(^^)!

本日の鑑定刀は、次の 5 口です。

1 号刀 脇差 額銘 長光造 直刃調で乱れ映り立つ、地鉄の詰んだ綺麗な肌合い。刀ではないが、見応えたっぷりの見事な作域でした。

2 号刀 刀 金象嵌銘 盛景（大宮） 異風な形の杓目交じる地鉄。作風は、兼光風ではあるが、刃文が小模様で、匂口沈みこころ。地鉄が肌立ち、長光の綺麗な肌とは違った印象。

3 号刀 刀 長船与三左衛門尉 先反り 寸詰まる姿。地鉄よく詰み 腰の開いた互の目刃文。

4 号刀 太刀 伯耆安綱 生の太刀姿 腰反り深く元先の幅差開く。 焼き落としあり、水影あり、映り立つ 直刃調に小乱れ 独立した小互の目 古備前のものであるが、総体に黒味かかる。

5 号刀 刀 長曾祢興正 出来 虎徹の如し

鑑賞刀は、左行秀 刀。井上和泉守国貞（真改）刀 。古一文字助宗 在銘の太刀。 清光（源右衛門？）刀でした（清光はわかりませんが、他は全部、重要刀剣）。

以上、簡単ですが、ご紹介申し上げます。

2 号刀の判別が困難を極めたのですが、兼光風の作風であることはわかったのですが、どうも冴えが足りないもので、倫光に入れましたが、ヨク。

長義でヨク。元重か盛景で迷い、角張った刃があると見て、元重でヨク。結局、当たりませんでした。

先生の解説を聞いていると、どうも、この私がやってしまった入札の流れは、当たらず、遠からずの、かすってしまうお決まりの道筋のような感じで、はまってしまいましたね！(^\_ゝ;)という感じを受けました。(T\_T)。

後は、一の入札で、3本当たりと1本同然で75点。

久しぶりの入賞で、地位を頂戴致しました。＼(^o^)／。

うれしかったです。

また、本日は、初めて鎬さんが参加され、そぼろ助廣さんや千手院義弘さんにご紹介ができ、これまた、とても良かったです。

さらに、そぼろ助廣さんが、大刀剣市に行かれるとのことで、OFF 会に参加して頂けることになりました！！

花散里さん、皆様、よろしくお願い致します。m(\_\_)m。



---

[5069 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 秋の鑑賞・鑑定会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/10/09(Mon) 13:14

お疲れ様でした。地位、おめでとうございます！

同然は「興正」でしょうか。

個名で興正を当てるのはかなり難しいと思います。

出来が良ければ良いほど、帋徹興里で入れてしまいますね。

「大宮盛景」も難しそうです。

恥ずかしながら名前は頭に入っているも作風が頭に浮かびません。

天位の方は何点くらいだったのでしょうか。  
鑑賞刀も逸品揃い、羨ましい鑑賞会です。  
オフ会で色々と聞かせてください。  
そぼろ助廣さんにも是非お会いしたいです！  
宜しくお願いします。

---

[5069 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 秋の鑑賞・鑑定会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/09(Mon) 13:54

こてつさん。ご明察でございます。m(\_\_)m。

天位の方は、80 点でした。

この 5 点差が、どこで生じているのかは不明ですが、今回は、大宮盛景を三の札までに入れることができなかったことが、悔やまれます。

しかし、勉強になりました。

地方にいますと、実物を手にしての勉強が出来難い環境にあり、そうした意味でも、讃岐支部は、年に 3 回も鑑賞会を開催して頂けますし、勉強会もほぼ、毎月のようにあります。

日刀保に入っていないくて、刀が好きで、勉強はしたいのだが、方法がわからないという皆様。  
讃岐支部へどうぞ！(^.^)。

---

[5069 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 秋の鑑賞・鑑定会

投稿者：鎬 投稿日：2006/10/12(Thu) 00:24

真改さん

そぼろ助廣さん

千手院義弘さん

ありがとうございました。

皆様がとても暖かく迎えてくださり安心しました。

うれしかったです。

小生の鑑定結果は一の入札でヨクが二本。

自己評価としては、まずまずですね。

大阪なら倭土さんと菊さんに  
あれは無いやろ～居酒屋おごれ～と  
責められますが、讃岐支部はすばらしい。  
慰められ、珈琲をご馳走になりました。。  
ご馳走さまででした。

万年赤点ですが、今後ともよろしくお願いします。

---

[5069 へのレス]Re: 日刀保讃岐支部 秋の鑑賞・鑑定会

投稿者：千手院義弘 投稿日：2006/10/13(Fri) 18:47

鎬さん  
こちらこそ、よろしくお願いします。  
当日は行けない予定が行けるようになりまして、  
遅れましたが急いで行った甲斐がありました。

今度は大阪でのお話など、楽しみにしております。

\* 自宅にパソコンが無いのでネットカフェより。

---

[5077] 刀筆筥

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/16(Mon) 20:58

<http://www.kahoku.co.jp/news/2006/10/20061016t15043.htm>

ネットニュースに、若手職人さんが作る『刀筆筥』の記事がありました。

こてつさんも、刀筆筥に相当凝ったようですし、私も、凝りはしませんでした、買いました。(^^ゞ。  
見た目も良いですし、使い勝手もよろしいです。

しかし、記事にあるような材質を用いますと、一体、お値段はおいくらになるんでしょうね～。(^\_^;)。

---

[5077 へのレス]Re: 刀筆筥

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/10/16(Mon) 21:56

このあいだネットオークションに引き出しの中に入れる「枕」だけの出品がありました。

この場合の「枕」とは刀筆筥の引き出しの中に入れる木製の台座のことです。

中に入れる刀身を安定させるためのスリット・切れ目が5つ楕円形にくり貫かれていました。2つで一組。

これを使えば普通の筆筥でも「刀筆筥」として使えるわけです。

勿論刀身が収まるだけの幅のある筆筥が必要になるわけで…実はこれが案外少ないんですね…。

---

[5077 へのレス]長野県に来ています

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/17(Tue) 14:31

こてつさん、投稿をありがとうございます。実は、今、長野県に来ています。松本城の近くで、馬刺などを頂きました。(^-^)

---

[5077 へのレス]Re: 刀筆筥

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/10/17(Tue) 17:28

お～、松本ですか。お城は登られましたか？

刀より鉄砲が多いですが、城の中に展示されていますよ。

新蕎麦の季節でもあります。どうぞごゆっくり(^▽^)ノ。

---

[5077 へのレス]Re: 刀筆筥

投稿者：之成 投稿日：2006/10/19(Thu) 10:42

仙台筆筥、職人の間では「四尺野郎筆筥」と呼ばれ、刀筆筥としての用途があったのですね。！知りませんでした。

じつは、私の所にこの筆筥があり、インテリアとしておいてあります。早速刀を入れてみると、ほんとに！！丁度良いですね。

こてつ。さん、枕はどこで手に入れることが出来るのでしょうか。オフ会の時にでも教えて下さい。

真改 2006 さん、オフ会でお目にかかれること楽しみにしています。

---

[5077 へのレス]Re: 刀筆筭

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/19(Thu) 11:16

長野県から帰って参りました。(^^ゞ。

行った所の画像を載せながら、画像掲示板の方で書きたいと思います。

之成さん。もうすぐですね！！

よろしくお願い致します。m(\_\_)m。

---

[5077 へのレス]Re: 刀筆筭

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/10/20(Fri) 13:38<[HOME](#)>

刀筆筭には、とっても興味があります。

いつか、作ってみたいですねえ・・・。

---

[5085] 重刀新指定展。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/10/25(Wed) 00:39

24日から52回重要刀剣等新指定展が始まりました。

同時に展示品、新指定された数も発表されています。

<https://www.touken.or.jp/museum/>

ちょっと驚いたのは数の少なさです。

新指定された数は刀剣115口・刀装具46点・刀装13口。

因みに前回（51回）は刀剣203口・刀装具65点・刀装16口でした。

ハードルが高くなったということでしょうか？

大刀剣市で上京の折に是非見に行きたいと思っています。

---

[5085 へのレス]Re: 重刀新指定展。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/25(Wed) 16:18

毎回、どんな名刀名品が指定されたのか、気になりますね。

それが、今年は生で見ることができるので、とても楽しみにしております。!(^^)!

あと、大刀剣市には参加されていない有名店もあるようですので、そちらの方にも足を伸ばしてみたいと思っております。

(^^♪。

---

[5085 へのレス]Re: 重刀新指定展。

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/10/25(Wed) 21:46

こてつさん

新指定展は、毎年本当に楽しみです。

ハードルが高くなったということでしょうか？

「チャンスだった」という方もいらしたようですが・・・(?)

真改さん

テンコ盛りのスケジュールでしょうが・・・

29日(日) 午後には小道具の鑑賞会もありますよ。

お帰りの時刻が気になりますが、

有名な会ですので間違いなく名品に出会えます。

お時間が許せばいかがですか？

う～ん、ヤッパリちょっとハードでしょうね。

---

[5085 へのレス]Re: 重刀新指定展。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/26(Thu) 08:35

<http://www.mod.go.jp/msdf/tokusima/topics/kaigunramen/ramen.htm>

大刀剣市に参加する時に、靖国神社への参拝も行っているのですが、靖国神社の遊就館の中のレストランに『海軍カレー』というメニューがあって、おいしく頂いた思い出がありますが、本日の徳島新聞には『海軍ラーメン』が復活したと記事にありました。

厚木基地でもすでに、この海軍ラーメンは復活しているらしいのですが、珍しい記事としてご紹介申し上げました。

m(\_\_\_\_)m。

---

[5085 へのレス]Re: 重刀新指定展。

投稿者：野崎 投稿日：2006/10/28(Sat) 19:31

海軍カレーは横須賀市と呉市でレトルトで販売していました。呉の大和ミュージアムで「大和カレー」の名で売っているのを食べたことがあります。

特色は時間も燃料も節約しなくてはならない艦上で早く作れるように具を「賽の目の如く細かく切る」だったと思います。

呉はこれも見に行ったのですが。



---

[5085 へのレス]Re: 重刀新指定展。

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/29(Sun) 22:00

<http://sunyama.soreccha.jp/e303954.html>

元帥刀関連のニュースが載っています。

取り急ぎ、お知らせします。

---

[5091] 大刀剣市 OFF

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/10/29(Sun) 22:11<[HOME](#)>

ご参加の皆様、お疲れさまでした。

そして、ありがとうございました。

飛行機や新幹線でお越しになった皆様は、無事ご帰宅されましたでしょうか？



私はまだ二年目ですが、今回集まられた人数は、過去最大だと聞いております。

知っている方、初めての方、さまざまでありましたが、ほんとうに楽しいひと時を頂戴した事に感謝しております。

ちなみに私は明日、休みですが（爆）、  
皆様、疲れをとって、また明日から、元気でがんばってください。

体調を崩された方、くれぐれもお大事にして、無理せず、  
ご自愛ください。

ほんとうに、ありがとうございました。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：波平 投稿日：2006/10/29(Sun) 22:36

大刀剣市投稿第一弾ですね。さすがにすばやいまんまさん。  
ほんとうに楽しい二日間をみなさまありがとうございました。  
できれば初日から参加したかったのですが、現実は厳しい！

北は北海道から南は四国まで日頃のご無沙汰の刀兄・刀友との再会や新しい仲間との語らいは何ものにも代え難い楽しい一時でした。

まだ余韻にひたっておりますが、明日からは現実にはひきもどされます。来年は有給を大刀剣市の翌日にとろうかなどと考えている波平です。

皆様無事にご帰宅されましたでしょうか。今日はゆっくりとお休みください。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：鬼丸 投稿日：2006/10/29(Sun) 22:52

大刀剣市に参加されて、電脳倶楽部の皆様お疲れさまでした。

また、名幹事の花散里の代行を大儀なく遂行された「ねこまんま」さん及び「波平」さんご苦労様でした。

また、「敵中横断三百里」を敢行された「花散里」さんお疲れさま。

今回のオフ会は史上最大規模の集まりでいまだ、余韻が醒めません。

また、来年も宜しくお願いします。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：五稜郭住之成 投稿日：2006/10/29(Sun) 23:37

無事帰函致しました。

心豊かな楽しい一時を有り難うございました。

皆さんの顔やお人柄に接して、これまで以上に親しみを感じております。

花散里さん、ねこまんまさん、波平さん世話役お疲れ様でした。色々お気遣いして頂き有り難うございました。

来年10周年とのこと、楽しみにしています！！

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/10/30(Mon) 03:05

皆さんお疲れ様でした。

いや、ひょっとして一番お疲れだったのは僕かも(^\_^;A?

頑張って今年も3日間大刀剣市、刀剣博物館、大宮と刀剣行脚してみました但正直ラストはバテました。

また今年はオフ会参加予定であったのに直前になってお辛い事情があり不参加となった方もいました。

また元気な顔を見せてくださることを願っています。

強行軍で幹事役を勤めていただいた花散里さんも僕以上にお疲れだったことと思います。

まんまさん、波平さんにもお世話になりました。

おかげさまで今年も新たに多くの刀友、刀兄と知り合えました。

このご縁を大切にしていきたいと思っています。

来年は10周年ですか…。

心して来年に備えたいと思います。  
皆さん、ありがとうございました！

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：菊久 投稿日：2006/10/30(Mon) 06:28

皆さん、素早い書き込みですね(^^)

私は、飛行機を降りて家路に近づくに比例して段々と現実に戻され、それがいっきに疲れとな  
って押し寄せ、PCをONにすることなく寝てしまいました。

上京時には田舎者故、幹事役方の皆様をはじめ、ご参加の皆様には大変お世話になり感謝致してお  
ります。

本当にありがとうございました。

来年もまた夢の世界へ誘って頂きたいようお願い致します。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：刀士郎 投稿日：2006/10/30(Mon) 15:16

みなさん オツカレサマ。

お世話になりました。花散里さんを筆頭に、ねこさん四分一さん波平さん幹事の方々にはたいへん  
なご苦労をお掛けしました。

ありがとうございました。

お陰さまでとっても楽しい3日間を

ワイワイガヤガヤ

カー杯ヘトヘトになるまで

本当にクタクタになるまで

トコトン過ごせました。

仕事がつまっていますので

とりあえず 御礼まで。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：守重 投稿日：2006/10/30(Mon) 21:24

土・日曜日は楽しい時間をありがとうございました。

幹事役の方々、いろいろと楽しい話を聞かせていただいた方々、ありがとうございますと共に、お疲れさまでした。当方は昨夜は疲れて激寝しましたが、夢の中に「火鉢」が登場しました。まだ足が痛いです。回数を重ねる毎に疲れがとれなくなっていくのは私だけではないですよね？

ちょっと早いですが、来年は 10 周年？、それまで皆様方のご健康とお仕事の発展をお祈り申し上げます。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/10/30(Mon) 21:38<[HOME](#)>

ふふふ、10 周年は、乞うご期待であります（謎／笑）

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/10/30(Mon) 21:53

二年ぶりに参加した大刀剣市でしたが、花散里さん、波平さん、ねこまんまさん、四分一さんの素晴らしく、ありがたい御配慮をもちまして、大変、楽しく、有意義に過ごすことができました。

ありがとうございました。m(\_\_)m。

今回は、初日からぶっ飛ばした(^^ゞわけですが、初日からの人の入りに驚き、また、参加刀剣店の多さにも圧倒されました。

しかし、ここでも二極分化の流れを目の当たりにし、超高額品か、格安品の流れが早いことを肌で感じました。

アンダー 50 万円主義の私も、二極化の一端を担っておるのですが、今回も、アンダー 50 + 郷土刀を極めるべく頑張りました。

結果は、購入には至りませんでした。4 振りの郷土刀を発見することができました。

さすが、大刀剣市です！！

3 日間の思い出をすべて語ることは不可能ですが、オフ会に参加された人数が、過去最高の 16 名でしたか？凄いことですね。

この人数が、たくさんのことを意味していると感じています。

今回は、北は北海道から南は四国まで。

会うとすぐに打ち解けあえる。

いつも会うたびに、懐かしい感じがして、意気投合してしまうのです。(^^)v。

そして、目をつけるところも同じになっていくんですね～。  
(^^ゞ。

そうそう、オフ会での入札鑑定会の結果も面白かったですね。  
私一人が、井上真改に入札しましたがけど・・・。(^^;)。  
改竄真改と思ったんですけどね～。(^^0\_0^)

思う存分、刀を見たあとの今日は、胃内視鏡検査を受けて参りまして、喉から胃まで、なんだか棒  
が突っ込まれたまんまのような感じが続いています。  
すなわち、健康管理に気をつけて、来年の電腦俱樂部 10 周年に向けて、お会いできることを楽し  
みに、すでに始動しているということなのです。(^^)／。

みなさん、今回は、ありがとうございました。m(\_\_)m。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：花散里 投稿日：2006/10/30(Mon) 22:12

OFF 会にご参加の皆様、お疲れ様でした。

今回は私用のため、波平さん、ねこまんまさん、四分一さんに多大なご協力をいただき、無事 OFF  
会を執り行うことができました。  
もちろん、ご参加の皆様にも御礼申し上げます。

今後とも、楽しい電腦俱樂部でありたいと思っておりますので、ぜひともご協力をお願いいたしま  
す。

P.S.

来年からは、ねこまんまさんと四分一さんに幹事役をお願いし（押し付け）ましたので、さらなる  
パワーアップが期待できます(\*^^)v

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/10/30(Mon) 23:21<[HOME](#)>

ふふふ、10 周年は、乞うご期待であります（謎／笑）←しつこくてすいません

そのうち、ねこまんま@幹事長 と名乗らせていただきます。反対があっても（笑）

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：四分一 投稿日：2006/10/30(Mon) 23:59

皆さんありがとうございました。

本当にあっという間に過ぎ去った3日間でした。

本日から幹事長と共に来年度の企画を立てさせていただきますので宜しくお願いいたします。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：そぼろ助広 投稿日：2006/10/31(Tue) 19:36

本当に楽しいひとときでした。みなさんありがとうございました。刀剣市会場を午後2時半に出発し、我が家に着いたのは8時でした。時間に追われてろくに挨拶ができずごめんなさい。来年も楽しいOFF会にしましょう。

---

[5091 へのレス]Re: 大刀剣市 OFF

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/10/31(Tue) 21:34<[HOME](#)>

そぼろ助広さん、ありがとうございました。

あの短刀が、いまでも心に残っております。

お話をお聞きしていると、どうやらタクティカルの世界にも精通していらっしゃるようですね。

次回はぜひ、そのあたりを、こっそりと（笑）

---

[5104] 大刀剣市画像。

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/10/31(Tue) 03:25

<http://www.zentosho.com/daitokenichi/>

↑誰かお仲間が写っていないでしょうか？

探そうと頑張って見てるんですが…ちょっと速いよ～！（^\_^;A

---

[5104 へのレス]Re: 大刀剣市画像。

ねこまんま 投稿日：2006/10/31(Tue) 12:58<[HOME](#)>

たぶん、写ってなさそうですね。●●●の社長様は確認できましたが（笑）

---

[5108] 備前の地にて

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/01(Wed) 22:50

<http://www.pref.okayama.jp/kyoiku/kenhaku/hakubu.htm>

『武士の美と心 岡山のサムライたち』と題しまして、岡山県立博物館にて開催中！！11月26日まで

なんと、平安末期製作の国宝『赤韋威鎧』や国宝『山鳥毛太刀』国宝『長光』などなどが出品展示されているとか。

ほとんど、正月にしかみれないような物ばかりです。(@\_@)。

また、同じく岡山県の倉敷刀剣美術館では、『大野義光個展』が開催されます。

これは、行くしかないでしょ！！!(^^)！。

---

[5108 へのレス]Re: 備前の地にて

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/11/02(Thu) 01:23

「山鳥毛」！「長光」！「義光」！

いつか必ず行かねばと思っていた備前刀の里ですが…。

うう、タイミング悪いっす…。せめて来年なら…。

つい先月三日間遊び(?)倒して今月また、今度は備前とは…。

あ～っ！行きたいけどなあ～ッ！（≥д≤\*）

ど～ですか、お客さ～ん！！

---

[5108 へのレス]Re: 備前の地にて

投稿者：菊久 投稿日：2006/11/02(Thu) 06:58

久しぶりに備前の里もいいなあー。

日帰りでも行けない距離ではないが、出来れば一泊してゆるりとしたいなあー。

でも、この前の上京時には一泊したし、一ヶ月も経たない内の一泊は家庭内紛争が起きそうで^^;  
11/26 迄かあ〜。

---

[5108 へのレス]Re: 備前の地にて

投稿者：波平 投稿日：2006/11/02(Thu) 11:01

倉敷か岡山あたりに宿泊して、レンタカーを借りると楽しめるコースですが・・・2泊はほしい  
ところです。今年の正月は長船の博物館は閉館していましたので、次回こそは是非行きたいです。

---

[5108 へのレス]Re: 備前の地にて

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/11/02(Thu) 19:16<[HOME](#)>

くーーーーー、行きたいです。

岡山・・・なんとかしたいけど無理かなー？（誰に言うとする）

お馬さんたちに協力してもらって（爆）、ほんとなんとかしたいです。

---

[5108 へのレス]Re: 備前の地にて

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/03(Fri) 23:31

19日に、千手院義弘さんと、ご一緒することになり、とても喜んでいます。(^^)／。

お会いできる機会が、ございますことを、心から祈っております。＼(^^)/。

---

[5114] 備前の地にて 2

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/21(Tue) 18:07

去る19日に、讃岐支部の千手院義弘さんとご一緒に、岡山県立博物館に行ってみいました。



前日に、菊久さんから電話を頂戴し、博物館で合流することになっていましたので、ますますテンションも上がっておりました。(^^ゞ。

岡山県立博物館の玄関で、開館と同時に、まるで計ったかのように菊久さんとご一緒になり、あいにくの雨模様ではありましたが、今日の一日が楽しくなることの予感を感じさせるスタートとなりました。

私の岡山県立博物館での目的は、開催中の『武士の美と心 岡山のサムライたち』に展示してある『山鳥毛太刀』です。

はやる気持ちを抑えながら、順路を守り(^^ゞ、見学して行きました。

合戦図屏風や絵画、甲冑の展示も素晴らしいものでした。

特に、南北朝期の甲冑からは、威厳と風格を感じ、この鎧に太刀を佩いた武将を想像すると、時間の経つのも忘れるほどでした。

概ね、展示の甲冑は、随分と小振りであり、しかも、腰が細い！！

思わず、とても私などのウエストでは、入りきらないなあなどと、感想をもらしてしまいました。(^^;)。

さて、順路最後の室内に、刀剣展示がされていました。

最初は、国宝の長光。そして、同じく国宝の山鳥毛。

この後、倉敷刀剣美術館において開催中の『大野義光個展』に行くことになっていましたので、集中的に『山鳥毛』を見たのは、言うまでもありません。(^^)／。

こんなに素晴らしい展示にも関わらず、開館直後でもあるせいか、ほとんど来館者もなく、ガラス越しではありますが、納得のいくまで見ることができました。(^^)v。

特に、物打ち辺りから帽子までの焼きの様子がよくわかり、同じ場所に展示してあった吉備津神社蔵の全長 377.3 c mもある『法光 太刀』との焼き刃や帽子の焼きに通じるものがあるような感じを見てとれたのは、私にとって収穫だったと思います。

そして、山鳥毛の刃文は、大野刀匠の作品から想像していましたが、やはり、展示していた長光や光忠と比較しても匂い口が締まり、作風が異なって見えました。



---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/21(Tue) 18:11

遠く大和国から来られた菊久さんご友人。(^^)。

これは、長船博物館でのワンショット！

岡山県立博物館を出て、昼食を食べ、私のネット上での行きつけの(^^ゞ岡山市表町の時計店へ寄り、ロレックス サブマリーナの古い所を見せてもらったりして、次は、長船博物館へ！



---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/21(Tue) 18:15

前の畑の畦道を職方さんが歩いていたりして、風情を感じさせます。

長船博物館では、備中国重派と古名刀展を開催中でありました。

水田の地鉄を見た時に、これを鑑定に出されたら何に見るかという点で、千手院さんと話をしまし

たが、たしかに、難しいと思いました。

私にとって、話には聞きますが、水田系の刀もあまり見たことがない刀の一つです。



---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/21(Tue) 18:18

一通り、長船博物館を見学し、お土産を買って、私と千手院さんは、倉敷刀剣美術館へ行くことになりましたが、菊久さんにご友人は、時間が押し迫り、残念ながら、ここでお別れすることになりました。(^^)/~~~。

これは、菊久さんのカッコいい愛車！！(\*^\_^\*)。



---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/21(Tue) 21:41

菊久さんと名残を惜しみながら別れた後、千手院さんと一路、倉敷へ。

朝、岡山への道中で『大野刀匠の個展を開くなら、本人も呼んで欲しいよな〜。』なんて話をしていたのですが・・・。

さて、どしゃぶりの雨の中、倉敷刀剣美術館へ到着。

傘を差す間も惜しんで、小走りに入ったところで！！

『うお〜〜〜っと！！大野刀匠がいる〜〜。』と、小声で叫んでしまい(^\_^;)、千手院さんに『ほらほら、あの人が大野刀匠ですよ。』と、興奮して言いました。(^^;)。

1階と2階に刀は展示してあるのですが、大野刀匠の個展ということで、一階は、すべて大野刀匠の作品で、総数13振り。

2階は、時代の刀を中心に展示してありました。

個展といっても、展示即売もされているので、一部非売品の参考刀がありましたが、ほとんどすべて売品というものでした。

やはり、一番に目が行ったのが山鳥毛。

『さんちょうもう』と一般に呼ばれているものですが、大野刀匠は『やまとりげ』と、発音されていました。

本歌をじっくり見たあとだったので、違いがよくわかりましたが、写しの太刀の物打ちあたりの破綻無く焼いた刃文などと比較すると、畏れ多いですが、私としては、大野刀匠の山鳥毛の方が、美しく仕上がっていると思いました。

ちなみに、この刃文を焼くための土置きには、ほぼ一日を費やすそうで、これは、あらゆる刀匠からみても、想像を絶する時間だそうで、大野刀匠が、過去に賞を取ったことのある新作刀展覧会に出した太刀の丁子刃文などは、1時間で土置きしたそうです。

これだけで、いかに、この山鳥毛写しの製作が困難であるかが、私でも感じられました。

また、完成度で言えば、山鳥毛写しは、今年度7本の焼入れを行って一振りのみの完成だったそうです。

傍に展示してあった『大典太写しの太刀』は、直刃基調に小足が入った出来でしたが、大野刀匠曰く『これは、3本作って、3本とも出来た。』とおっしゃっておいりました。

気になるお値段も、比較すると、ほぼ、倍。

さてさて、今回、もっとも熱したのが千手院さん。(^^)。

というのも・・・。

今回注目した作品は、千手院さんと意見が一致した『大典太光世写し太刀』です。

この作品と、もう一振りの古備前を意識した太刀、この二振りが、見事な『乱れ映り』を表わして

いたのです。

特に、大典太写しは、今年の前半打った作品で、仕上がったばかりなのにもかかわらず、ガラス越しにもはっきりと、乱れ映りが見てとれるのです。

しかも、直刃出来の小足入る作風で、千手院さんも私も気になっている『直刃に乱れ映り』というもののなのです。

最近、新作刀で映りについては、色々言われていますが、これだけの映りがあるとは、千手院さんの言葉を借りて言えば、まさにサプライズ！！

なんだか白っぽいものがあるな〜とか、ぼうっとしていて、『これは、映りですか？』なんてレベルではありません。

にもかかわらず、大野刀匠は『直刃だと寂しいから、足を入れて、映りを出してみたのです。』と、簡単に言います。

実は、昨年 of 新作刀展の出品刀も展示してあり、それは、平造りの刀なのですが、見事な映りが立っています。

しかし、そんなに話題になっていませんよね。

不思議です。

こんな凄い刀を作っていらっしゃったのですね。

千手院さんと私は、他にお客さんもない夕方に入ったために、大野刀匠を独占し、質問攻めにしておりました。(^^ゞ。

千手院さんが、一番、乗りに乗っていましたね！(^^)。

手間や値段を別にして、私達は一致して、この『大典太写し』を今回の最高刀と、心に刻んだのでした。

思えば、私は、一昨年に大刀剣市で見た『直刃に乱れ映り』を表わした50万の刀に惚れこみ(^^ゞ、  
電腦名物帳に語り継がれることになった作風を見出しましたが(^^\_ゝ;)、それから、讃岐支部にて2  
回ほど、長光の直刃に乱れ映りがある太刀を見て、もう、直刃に乱れ映りにぞっこんです。

なのに、現代刀で、これほどまでに直刃乱れ映りを表わした刀が存在するのです。

機会があれば、皆さん、ご覧下さい。

残念ながら、手にとってみる機会はありませんでした。

しかも、大野刀匠が帰ってしばらくして、今回の図録があることを思い出し、なんでサイン一つも  
もらわなかったのか〜と、悔やむほどに、大野刀匠との時間に熱中していたのでした。

他にも、ここに書けないほどのお話をたくさんしました。

図録を求め、感想を千手院さんと話しつつ、興奮冷めやらぬ心を抱きつつ、岡山を後にしました。

今回の岡山行きは、最後に大きなお土産を私達の心に残してくれました。(^^)v。

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/11/22(Wed) 02:49

お疲れ様でした。感動がヒシヒシと伝わってきますね。

僕も今年のながの東急での展示で生まれて初めて大野刀匠の「山鳥毛」を拝見することが出来ました。

手に伝わった異様な重さとバランスとあの刃文は強く印象に残っています。

その本歌の国宝「山鳥毛」を鑑賞、その後は大野刀匠から実際にお話も聞ける…。実に濃い～1日でしたね。

現代刀の水準の高さは電腦においては言わずもがなですが、改めて再認識させられます。しかし「大典太写し」…見たい…(◎\_\_◎)。

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/11/22(Wed) 21:44<[HOME](#)>

素晴らしい体験。うらやましいを超えて、ただただ、感心しております。

いつか、絶対、私も義光刀匠にお会いしたいと、心に決めました。

こういう機会が、いろいろな場所で開催されたら、いいんですけどね・・・。

その図録、いまならゲットできますでしょうか？

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：波平 投稿日：2006/11/22(Wed) 22:16

臨場感のあるレポートありがとうございます。

現代刀は直接その作者にお会いできるということも楽しみの一つですね。私も時間に追われずに備前の地を訪問したくなりました。

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：菊久 投稿日：2006/11/23(Thu) 08:12

真改代表・千手院さん、「おつかれさまでした」

それと、楽しい時間をともに過ごさせて頂き「ありがとうございました」

私は倉敷刀剣美術館へはご一緒できませんでしたが、今回一番惹かれた刀は身幅もあり猪首鋒、綺麗な地鉄に見事な映り、高低のある焼刃の光忠でした。

私などには畏れ多いことですが、もし、手持ちにあることなら、一日中見ても飽きることなく、また日を改めて鞘をはらうごとに新たな見所を発見し、益々もって惹かれ、昼も夜も離したくないと思わせる逸品でした。

本当はもう少しご一緒したかったのですが、夕刻時から必ず絶対とっていいほど渋滞する、帰り道途中の名塩 SA 辺りから宝塚・吹田出口のノロノロが気になって、少し早めに長船博物館を出発したのですが、案の定というか、早めに出発したのにもかかわらず、名塩 SA 手前で十数キロの事故渋滞にひっかかってしまいました。

こんなことなら、倉敷刀剣美術館へ一緒に行って、ゆっくり鑑賞しても帰宅時間はさほども変わらないんじゃないかなかったかと、後悔の帰途をたどった次第です。

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/23(Thu) 08:52

ねこまんまさん。

図録は、300円でしたが、来館者だけの販売なので、通信販売はないようです。

内容は、お値段なりなので、私のお勧めとしては、平成3年に岡山県林原美術館で開催された『大野義光個展』の図録です。

実は、これ、発売時において定価は、12000円だったのですが、大野刀匠から直接聞いた話では、もう5000円になっているそうです。

一度、お問い合わせしてみてもいいでしょうか。

私など、3冊も持っています。(^^ゞ。

藤代さんの写真技術ということで、とても綺麗に仕上がっています。

そうそう、今回の個展ではすでに商談中になっていましたが、ねこまんまさんの義光刀とそっくりな太刀もありました。

菊久さん。

渋滞に巻き込まれてしまい、お疲れ様でした。

こんなことなら、私が強引に倉敷行きに巻き込んでおくべきでしたね。( ^\_ ^;)。

また、たしかにあの展示されていた備前刀の一群は、どれをとっても飽きのこない名品であることは言うまでもありませんが、こういう名品を一度は、日がな一日、疲れ果てるまで見てみたいものだと思いました。

全国大会に行くと、こうした名品ばかりなのでしょうね。

今度はいつ、全国大会があるのでしょうか。

そういう楽しみも待ちながら、余韻に浸っております。( ^. ^)。

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/11/23(Thu) 12:28<[HOME](#)>

真改さん、ありがとうございます。

その図録、問い合わせしてみます。

考えてみれば、都内にいらっしゃるんですよね。

訪問したいー。

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：千手院義弘 投稿日：2006/11/23(Thu) 15:58

真改さん・菊久さん、それから菊久さんのお連れの方、19日は、御一緒させていただきありがとうございました。

真改さんのレポートの通り、博物館では備前刀の名品を堪能し、倉敷では義光刀匠の凄さに感動し、忘れられない良い一日となりました。

また次回、新しい刀との出会いを楽しみに日々頑張りたいと思います。

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：菊久 投稿日：2006/11/24(Fri) 06:45

> 図録は、来館者だけの販売なので・・・



なぜか、通信販売をしていないはずの図録が郵送されてきました(^-^)?

真改代表、お心遣いいたみいます。

「ありがとうございます」m(\_ \_)m

---

[5114 へのレス]Re: 備前の地にて 2

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/24(Fri) 08:20

無事到着してなによりです。(^.^).

---

[5128] 讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/26(Sun) 21:52

先週に引き続いて、刀を見ることができるというのに、またまた大雨。

行きは、目の前で衝突事故が起きて、事故った車が目の前まで迫ってくるわ、帰る頃には大雨警報が出るわ、峠を越える時には霧で視界は悪いわで、道中は大変でしたが、本日、『讃岐支部』今年最後の勉強会が支部長宅にて行われました。

参加者は、13名。

個人宅において行われたので、これだけの人数が集まりますと、大賑わいです！

しかも、13時から開催されたのですが、後から来る人来る人が、次々に名刀をお持ちになるので、嬉しい悲鳴をあげました。(^-^;)。

本日の鑑賞刀は次の通りです。

- ①無銘 兼則 刀（美濃）
- ②加賀守藤原貞広 脇差（越前関）
- ③武州住康重 脇差（下原）
- ④信国 脇差（応永）
- ⑤備州長船元重 短刀（鎌倉）
- ⑥兼元 短刀（兼元二代 孫六 室町）
- ⑦越前国下坂貞次（康継一門）
- ⑧丹波守吉道 脇差
- ⑨朱銘当麻 刀（重要刀剣 糸巻き太刀拵入り）

⑩無銘 手搔短刀（鎌倉期か）

⑪伝畠田真守 脇差（重要刀剣 鞘書に、相州山内助真とあり）

沢山ありすぎて、全部を説明するには大変ですし、私に、その力量ありませんので、本日のサプライズ刀として（^^ゞ、代表で、⑪畠田真守 脇差（重要刀剣 鞘書に、相州山内助真とあり）のことは書かせて頂きます。

もちろん、他の刀も、名品ばかりであったことは、言うまでもありません。

さて、本日の、最後に登場した名品だったのですが、私も含めて5名の人が入札鑑定し、その後に持ち主の方にご披露いただくということで、まずは、開始！！

私は、福岡一文字。ある方は、畠田守家。またある方は、新刀の備前伝と見ました。

結果は、畠田真守ということだったのですが、真守は守家の子ですので、守家で当たりですね。

私が一文字に入札した理由は、先週見た『山鳥毛』によく似ていたことです。

そうすると、大擦り上げなので、擦り上げられた下の部分は、相当に派手な刃文が入っていたのではないかと、想像を逞しくさせるものでした。

そして、鞘書きには『助真』。

あながち、福岡一文字として入札したことも悪くなかった？と、自画自賛です。（^^ゞ。

そぼろ助廣さんから、『健全さと帽子が直に丸で新刀と鑑たこともわかる。よく見る人は福岡一文字と見て、さらに、もっともっとよく見る人は、畠田守家に見るということでしょうね。』と、講評を頂きました。

この脇差は、藤代さんに差込研ぎをわざわざに依頼した逸品ということで、さすがに、皆さん一様に、感動しておられました。

手にとってみる時間が一番長かったんじゃないでしょうか。（^^）。

さらに、刀だけでも、これだけの名品が揃っていたのに、今日の小道具も良かった。

主に古いところの鉄鰐を収集していらっしゃる会員さんの名品をお持ち頂きました。

①平田彦三（肥後）

②尾張

③赤坂（無銘で代が上がるもの）

④埋忠

⑤伊予松山住正阿弥 元禄八年の年紀あり

⑥鉄仁（金家一門）

小道具は、刀以上によくわかりませんが、鉄鰐の手入れについて、質問をしました。

私も、鰐を三点ほど持っていますが、素手で触ってもいいのは鉄鰐だけとしか知らず、その他、一体、どのように手入れするのが良いのか、良い機会であったので、聞いてみました。

特に、表から触れることのない部分は、軽めでも赤く錆が乗っていることがあるので、その処理も含めて質問をしました。

すると、

鉄鰐といえども、デリケートである。

ネルで軽く拭う程度でよい。

拭き過ぎると、山になって出ているところの錆が落ちて、光ってしまうことがある。

刷毛で掃除をすると、それだけで、刀と同じように『疵』が入ることもある。

表に面しない箇所赤錆を無理にこすって落としたり、磨いたりしないこと。これは、その鰐の味が落ちる。

油を塗ったりしてはいけない。

以上のことを聞いて、私は『ガ〜〜ん。』(T\_T)。

思いつき、正反対のことをしておりました〜〜。m(\_\_)m。

触りまくってやる方が、良いと思っていました。

その会員さんも、通常はまったく触れず、ごく、たま〜に触れるくらいだそうです。

う〜〜ん、奥が深いです。((+\_+))。

名刀・名品のお宝の山に、時間が経つのも忘れ、気がつくと16時30分をまわっておりました。

本年最後の勉強会を飾るに相応しい一日でございました。

＼(^o^)／。



---

[5128 へのレス]Re: 讃岐支部勉強会

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/11/27(Mon) 00:22

お疲れ様でした。11月末になって鑑賞会とは嬉しいですね。  
こちらの支部はもう打ち止めです。禁断症状が出ないようにしないと…。

畠田、お見事でした。丁子が高く焼かれてたんでしょうか？

鑑定が付く前は一文字で伝わっていたんですね。

出来が何となくイメージできます。…見たいなあ…。

小道具、こちらの支部の鑑賞会には殆ど出てきません。

もっとも基礎の基礎から教えていただかないと刀以上に分かりませんが…。

先月のオフ会でも小道具は汚さないよう、傷つけないよう恐る恐る触っています。僕のような初心者向けにそういう基本的な「手入れ、扱い方」の本があると嬉しいですねー。

---

[5128 へのレス]Re: 讃岐支部勉強会

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/11/27(Mon) 19:56<[HOME](#)>

> 表に面しない箇所を無理にこすって落としたり、磨いたりしないこと。これは、その鍔の味が落ちる。油を塗ったりしてはいけない。

肝に命じて、手入れします（爆）

大変参考になりました。ありがとうございました。

---

[5128 へのレス]Re: 讃岐支部勉強会

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/11/27(Mon) 21:21

以下は、重要刀剣図譜からのご紹介です。

『脇差 無銘 伝畠田真守 長さ54.3cm 反り0.8cm 真守は守家の子と伝える。この脇差は、小板目がつんだ鍛えに、地沸が微塵につき、乱れ映り立ち、刃文は丁子乱れに蛙子丁子・互の目・尖り刃等が交じり、足・葉が盛んに入り、匂深で、匂勝ちに小沸がつくなど、鎌倉後期の備前物の中でも、とりわけ蛙子丁子を交えて、焼きに高低が見て取れ、華やかに乱れる点などから、畠田真守の特色が窺い知られ、所伝は正に妥当である。地刃共に健全で匂口が明るく冴え、脇差ながら特

に見どころの多い優品である。』

ねこまんまさん。

表に面しない箇所の赤錆を無理にこすって落したり、磨いたりしないこと。＞ひどい赤錆は、別ですよ～。(^\_^;)。

過去に聞いたり調べたりした鐔の手入れは、鼻の脂をつけるのが良いとか、鹿の角で悪い錆を擦るとか色々でしたが、赤錆もまた味也とは、奥が深いものです。

目に付かない裏面まで、黒々とした状態が良いのかと思いきや、鉄鐔にも刀と同じく『疵』とは、デリケート。

傷じゃなく『ひけ』という表現に、カルチャーショックです。

刀に詳しい人は、結構いらっしゃいますが、小道具で真剣に質問したことは、初めてでした。鉄鐔の『手入れ』と『保存』という問題は、少々、意味が違ってくるのかもしれませんがね。

---

[5128 へのレス]Re: 讃岐支部勉強会

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/11/29(Wed) 22:41<[HOME](#)>

＞ひどい赤錆は、別ですよ

了解しました、隊長！（笑）

いやいや、ありがとうございます。

まあ、それ程すごい赤錆はないので、味として、手入れにいそしみます！

---

[5133] 元帥刀

投稿者：花散里 投稿日：2006/12/20(Wed) 21:19

靖国神社境内の遊就館を訪れたことがある方は、2階の展示室入り口に元帥刀が展示されているのをご存知でしょう。

さすがに、贅を尽くした黄金造りの拵えは細工も見事で、見れば見るほど素晴らしさに感心させられます。

折に触れ靖国神社へ参拝し、時間のある時は遊就館まで足を向けて、毎回飽きることなく元帥刀を見るのですが、ただ一つ物足りなさを感じていたのは展示が拵えだけだったことでしょうか・・・

あれだけ素晴らしい拵えの中には、どのような刀身が入っていたのだろうか？

大阪の月山貞勝師と北海道の堀井俊秀師が、渾身の力を込めて作刀した刀身はどのような冴えを見せているのだろうか？

嬉しいことに、長年の疑問が解消しそうです。

本日自宅宛に届いた靖国神社崇敬奉賛会の会報「靖国」1月号に、「遊就館展示見直し作業中間報告」として「昨年末に第1次の展示変更を行った」との記述があり、主要なものとして「元帥刀刀身」と書かれています。

1月号での「昨年末」ですから、もう展示されていることと思われます。

例年通り、来年の初詣は靖国神社に参拝し、遊就館で長年の夢である元帥刀を拝見できそうです。

---

[5133 へのレス]Re: 元帥刀

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/12/20(Wed) 21:47

\*\*\*\*\*

山口駐屯地で 創設 51 周年記念行事

模擬戦闘訓練や史料館開放

「陸上自衛隊山口駐屯地創設 51 周年記念行事」が、29 日（日）に上宇野令の陸上自衛隊山口駐屯地（末廣治之司令）で行われる。観閲行進や模擬戦闘訓練、戦車試乗、音楽演奏などを通して自衛隊の活動を紹介する。

記念行事は、午前 10 時（開門は 8 時半）から。観閲式後に行われる観閲行進では、戦車や指揮通信車、高機動車、装甲車両など全 60 車両が登場。隊員 350 人のパレードに加え、航空自衛隊防府北基地の練習用ヘリ UH-1、海上自衛隊小月基地の練習機 T5 など、航空機 9 機が祝賀飛行を行う。続いて、国民文化祭のフィナーレにも出演する駐屯地太鼓部「山口維新太鼓」と「巨大ちようちんみこし」が共演し、会場を盛り上げる。

毎年注目されているメーンの模擬戦闘訓練は 11 時から。戦車や火砲、偵察バイクを使った迫力満点の訓練が目の前で繰り広げられる。午後 0 時半には、装備品展示やジープ・高機動車体験試乗、1 時から、10 年ぶりに復活する「戦車試乗」（先着 50 人、午前 9 時に配布する整理券が必要）が始まる。

第 13 音楽隊と山口駐屯地音楽隊、市民有志による恒例の「野外合同演奏会」も 1 時にスタート。

「インザムード」「日本の詩情」などの演奏に加え、今年はより市民参加型にしようと、来場者数人に指揮棒を振ってもらうというユニークな企画も考えている。

このほか、日本に7本しかない元帥刀のうち、寺内正毅・寿一親子の2本を所蔵する史料館「防長尚武館」を無料開放。駐屯地の歴史がわかるパネル展示や隊員が制作した陶芸作品などの作品展示、うどんや焼き鳥の販売コーナーも設置する。

北村善海広報班長は「一般の人の生活に貢献する自衛隊の活動を、この機会に理解してもらいたい」と話している。

当日の駐車場は護国神社南側の自衛隊訓練場。台数に限りがあるため、公共交通機関での来場を呼びかけている。

\*\*\*\*\*

元帥刀ですか！

これぞ、幻の刀の一つですね。

上記は、いつの頃か忘れましたが、今年のニュースの物なのですが、それから見ると、元帥刀は、日本に7振りしかない！！ということですよ！！

凄すぎる～～。(+\_+)。

---

[5133 へのレス]Re: 元帥刀

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/12/21(Thu) 00:52

毎年お正月には遊就館で刀剣職方の実演がありましたが、来年もあるんでしょうか？刀剣美術には記事は載っていなかったのもう無いのかな…？

新しい展示も是非見たいものです。

---

[5136] 樋彫りについて

投稿者：貧乏侍 投稿日：2006/12/21(Thu) 12:10

古刀に新たに樋入れをするつもりなのですが、(居合用)

注意すべき点、諸先輩方アドバイス下さい。

(業者に観てもらっての予定)

・長さ76cm・反り2.5cm・元重6cm・先重4cm

単に振った時刃音を求めています。御刀に対して邪道と言う事は十分に反省しておりますが。

---

[5136 へのレス]Re: 樋彫りについて

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/12/21(Thu) 21:16

はじめまして。

真改 2006 と申します。

居合い用の樋を入れることについてですが、私は、まったくの素人なのでアドバイスはできませんが、仮に私が樋を入れるなら、居合い刀などを専門的に扱っている刀剣店を選び、相談します。

大刀剣市に来られていた『濃州堂』さんなどが、有名と思います。

現在、ホームページは、検索で出てきませんが、問い合わせ先は、検索できますので、相談してみても、いかがでしょうか。

大刀剣市でも、沢山の居合刀を持ってきましたし、居合をされる方も、沢山お店を訪れていました。

一つの参考にして下さい。

しかし、とても長い古刀ですね。

もったいないような気がします。

単に振った時の音だけを求めるなら、私の安い居合刀(模造刀)でも、いい音出してますよ。(^^ゞ。

---

[5136 へのレス]Re: 樋彫りについて

投稿者：みの 投稿日：2006/12/26(Tue) 10:53

貧乏侍さん、古刀に樋を掻くというお話…余計なお世話と知りつつ、申し上げます。

居合をされるとのこと・・・御同好の士とお見受けしますが、古流の居合では樋があることをあまり良しとはしません。現代の居合道では私は門外漢ですので、なにも言えませんが、わたしの貧弱な経験から申しますと、刃音については上級になるにつれ、樋が無いほうが空気を切る音が鋭く、短くなるのが実感できますので、稽古のうえでも効果的です。

また古人も刀は鎬をもって役を為すと主張されている方もいらっしゃるので、武のうえからも樋は絶対必要かという疑問のあるところですよ。(そう言いながら私は樋入りの現代刀を居合に使用しています)

またご所蔵の古刀ですが、在銘、無銘に関わらず、樋を後から入れると価値が減ること、また思わぬ傷が出ること、彫り方によっては再研磨も必要となることもご承知おき下さい。



さて、お節介はこれまでにして、刀に樋を搔かれるんですね？

とするときちんとした樋(歪みや曲がりのない)を搔かれるのであれば、樋入れを刀身彫刻の一種と考えて、本職(刀匠や彫師など)に依頼されるのが一番確実です。しかし、居合用としてとりあえず樋が欲しいということであれば、真改さんも書かれた濃州堂さんなどの居合刀専門業者さんへ依頼するのも一つの手です。あるいは研師さんでも取り扱っている方もいらっしゃると思います。

もっとも刀屋さんにアドバイスを求めるということですから、「餅は餅屋」と申します。よってプロの方のアドバイスに従うのが一番よろしいかと思います。

---

[5139] 倭士さんから、旅の頼り！『代理投稿 真改 2006』(^^ゞ

投稿者：倭士 投稿日：2006/12/21(Thu) 20:55

先日、休日を利用して、松任へ行って参りました。(^^)

目的は、隅谷正峯刀匠の作品！

刀剣&刀子数点・鍛刀場模型等を拝見出来ました。

(撮影許可も頂きました(^^))v

博物館の入場券で近くにある、千代女の里・俳句館&中川一政記念美術館や、ふるさと館(こちらは無料)に入館する事が出来ました！！

何と♪これで料金¥200-！！

電車賃はその倍かかりました。(T\_T)



---

[5139 へのレス]Re: 倭士さんから、旅の頼り！『代理投稿 真改 2006』(^^ゞ

投稿者：倭士 投稿日：2006/12/21(Thu) 20:57

地元(松任)出身の方でも隅谷刀匠の事は誰も知りませんでした。(T\_T)

江戸時代の俳人・[加賀の千代女]は有名な様で、真新しい博物館が出来てました！

「朝顔や つるべとられて もらひ水」の句は、文才の無い私でも聞いた事がありました。

↑この句は、どの様に詠まれ知ってますか～。(^^ゞ

私は知ってます！(チョット自慢げに・・・(^0\_0^))

詳しくは・・・



---

[5139 へのレス]Re: 倭士さんから、旅の頼り！『代理投稿 真改 2006』(^^ゞ

投稿者：倭士 投稿日：2006/12/21(Thu) 21:01

松任の町家に生まれた、千代は幼くして芭蕉の高弟もが認めた俳諧の天才で、ある朝 水をくみに行き井戸端の釣瓶(バケツ)を見ると、朝顔のツルが縄に巻き付いている、そのツルを外そうと花を見ると、朝露を一杯貯めている。

この花も昼までのはかない命と思った若い千代は今日だけはお隣りさんに水を頂きに行ったというホノボノとしたお話し。

この話しの説明を見て以前プロレスラーのジャイアント馬場さんが野球選手時代、練習時に裸足でランニングをしていてコーチに叱られ、殴られた！！

後で同僚が何故かと尋ねると？ 更衣室で馬場さんのスパイクの中で子猫が眠っていたから、と言う話しを思い出しました。

最近、このような人物や話しにはナカナカ巡り会え無い世の中に成りましたね。(-.-)

---

[5139 へのレス]Re: 倭士さんから、旅の頼り！『代理投稿 真改 2006』(^^ゞ

投稿者：倭士 投稿日：2006/12/21(Thu) 21:03

於：中川一政記念美術館

明治 26 年に金沢の刀鍛冶の長男として生まれるも画家の道に入る・・・。

味わいのある書も書く。



---

[5139 へのレス]Re: 倭士さんから、旅の頼り！『代理投稿 真改 2006』（^^ゞ

投稿者：菊久 投稿日：2006/12/22(Fri) 07:27

倭士さん、おひさしぶりです。

この前、メールチェックを落としていたようです。

「ごめんなさい」 m(\_ \_)m

それにしても、今回のタコ部屋生活は長いですネー。

いつ頃、帰阪されるのですか？

今年は、忘年会無しの新年会になりそうですかね？

---

[5145] 通販誌

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/12/24(Sun) 23:16

年末も押し迫り、今年の最後の刀剣つうはん誌が、送られて来ました。

刀剣柴田が二冊と日本刀柴田の1月号です。

特に目を惹いたのが刀剣柴田の現存の優品 22 頁にあった『備前国住長船源兵衛尉祐定作之』です。

今月号の刀剣美術の誌上鑑定刀入札講評をご覧ください。

まったく同じ茎の押し型があります。(^^)。

難しかったです。これ！(^\_^;)。

---

[5145 へのレス]Re: 通販誌

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/12/25(Mon) 02:25

おお～、気が付きませんでした。まさしくコレですねーっ。

二尺四寸の「冬廣」も良いです。

重刀は全て良いんですが、中でも「助広」の脇差が良く見えました。

真改銘の脇差も直刃だからか意外と安い…？

表裏に彫りの入った綱広の脇差も安いような気がします。

---

[5145 へのレス]Re: 通販誌

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/12/25(Mon) 23:45

いい刀が、どんどん出てくるようになりましたね～。(^^ゞ。

真改の脇差は、珍しく裏年期が無いもののようで、それで、少々お安いのかもかもしれませんね。

私も、助廣の脇差がいいな～！

---

[5149] 押形額装完成！

投稿者：之成 投稿日：2006/12/28(Thu) 18:59

ご無沙汰しておりました。

日刀保岐卓郎支部長近藤邦治氏に描いて頂いた蒲生助長押形。

額装を頼んでおりましたが、出来上がって参りましたのでアップさせていただきます。みてやって下さい！

助長に関する今年の調査の纏めといった想いです。

拙サイト、蒲生通信にも載せましたのでご覧下さい。

今年も残すところ後僅かとなりました。

皆様からのご交誼深く感謝申し上げます。

良いお年をお迎え下さい。



---

[5149 へのレス]Re: 押形額装完成！

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/12/29(Fri) 08:52

蒲生通信、拝見しました。

日刀保岐県支部長近藤邦治氏の押し型、素晴らしいですね。

私も、氏の押し型のカレンダーを頂いたことがあります、美しく、その刀の品格が漂ってくるような印象を受けました。

私自身も、来年は、素晴らしい郷土の刀と出会えることを期待しております。

---

[5149 へのレス]Re: 押形額装完成！

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/12/31(Sun) 13:44<[HOME](#)>

素晴らしい押し型であります。さすがの逸品。額に入ると一段と映えますね。

---

[5151] 本年は、大変お世話になりました。m(\_\_)m

投稿者：真改 2006 投稿日：2006/12/30(Sat) 21:32

来年も、よろしくお願い申し上げます。m(\_\_)m。



---

[5151 へのレス]Re: 本年は、大変お世話になりました。m(\_\_)m

投稿者：花散里 投稿日：2006/12/30(Sat) 23:31

今年も、余すところあと1日。

皆様にとっては、どのような年だったのでしょうか？

年が変わっても、皆様には相変わらずご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

---

[5151 へのレス]Re: 本年は、大変お世話になりました。m(\_\_)m

投稿者：四分一 投稿日：2006/12/31(Sun) 12:24

本年はより多くの刀友とお知り合いになれ、とても充実した一年でした。

ここに改めて御礼申し上げます。

---

[5151 へのレス]Re: 本年は、大変お世話になりました。m(\_\_)m

投稿者：ねこまんま 投稿日：2006/12/31(Sun) 13:42<[HOME](#)>

よい一年だったと思います。ありがとうございました。

来年は、もっともっと刀に触れ、友と戯れ（笑）さらに

よい一年にしたいものです。

---

[5151 へのレス]Re: 本年は、大変お世話になりました。m(\_\_)m

投稿者：こてつ。 投稿日：2006/12/31(Sun) 15:40

あっという間の一年でした。

夏は佐野美で帋徹と清麿展。その後二尺四寸の無銘刀がやっと手に入りしばしの至福の時間を過ごし、秋には大刀剣市でお賑やかに。

おかげさまで大変楽しい一年でした。

その間にも色々と名刀を鑑賞出来る機会を得られました。

多少でも成長出来ればと毎年思っていますが今年はどうだったんでしょう…。

来年も宜しくお願いいたします。

良いお年をお迎えください。

---

[5151 へのレス]Re: 本年は、大変お世話になりました。m(\_\_)m

投稿者：鬼丸&笹丸 投稿日：2006/12/31(Sun) 16:18

今年も充実した刀剣ライフを過ごさせて頂きました。

来年も宜しくお付き合いの程お願いします。

それでは、皆様良いお年をお迎え下さい。